

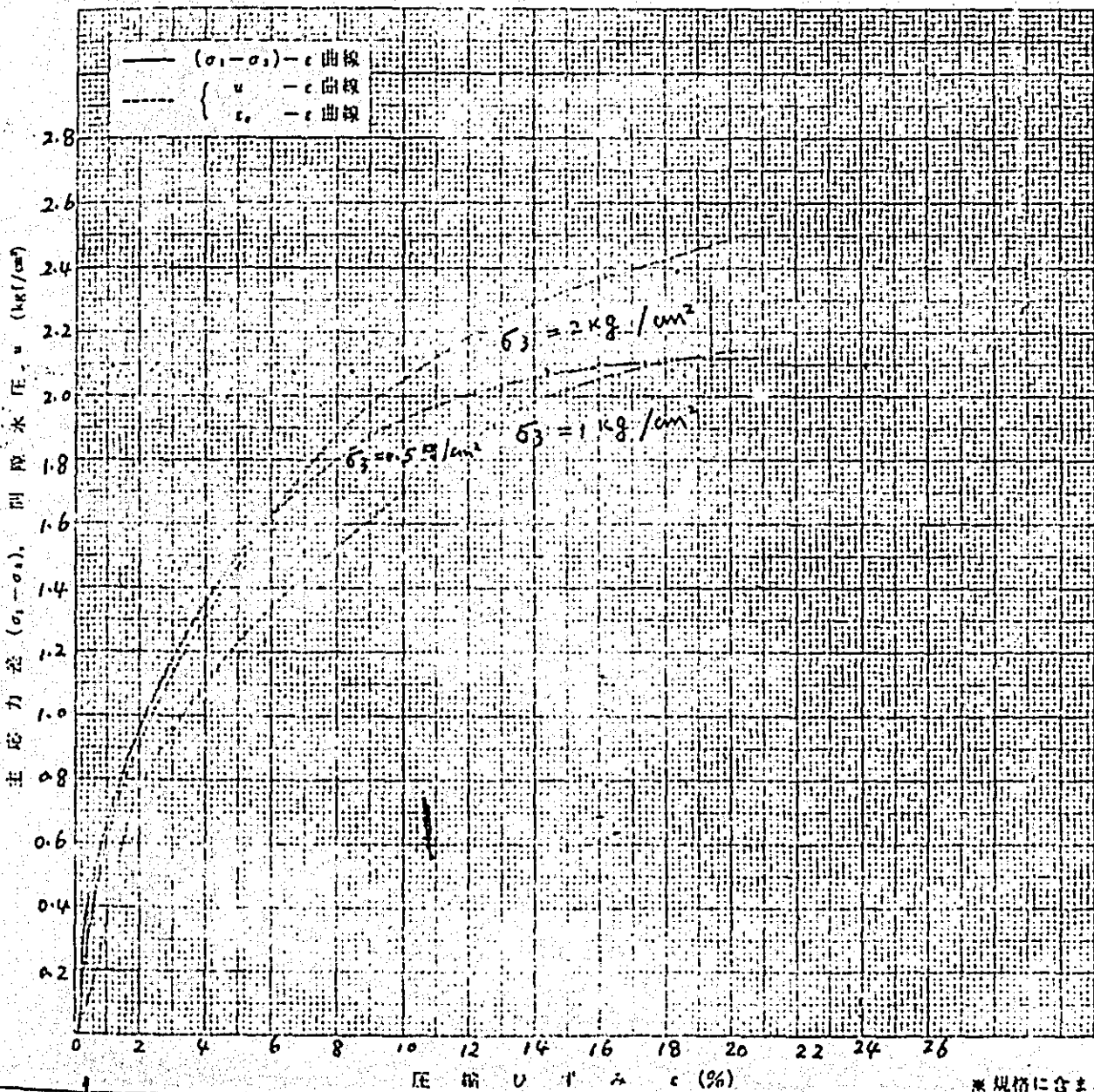
三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (軸圧縮過程)

報告用紙 II

調査名・調査地点 $\gamma_d = 1.74$ 最適含水比 $\gamma_{dmax} = 0.95$ 試験年月日 83年7月 日

試料番号・深さ: No. L3~5 混合 (m) 試験者

軸圧縮方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用				力計ひょう量	500	kgf
軸圧縮速度	軸ひずみ速度 / %/min, 応力増加速度				kgf/cm ² /min	室温	℃
供試体番号	No.	No.	No.	No.	No.		
間圧 σ_3	kgf/cm ²	0.5	1.0	2.0			
主応力差 $(\sigma_1 - \sigma_3)_l$	kgf/cm ²	2.136	2.14	2.471			
圧縮ひずみ ϵ_l	%	20	20	20			
CU	*間隙水圧 u_f	kgf/cm ²					
	*間隙圧係数 A_f						
CD	*間隙比 e_f						
	体積ひずみ ϵ_v	%					
供試体の破壊状況							



体積ひずみ ϵ_v (%)

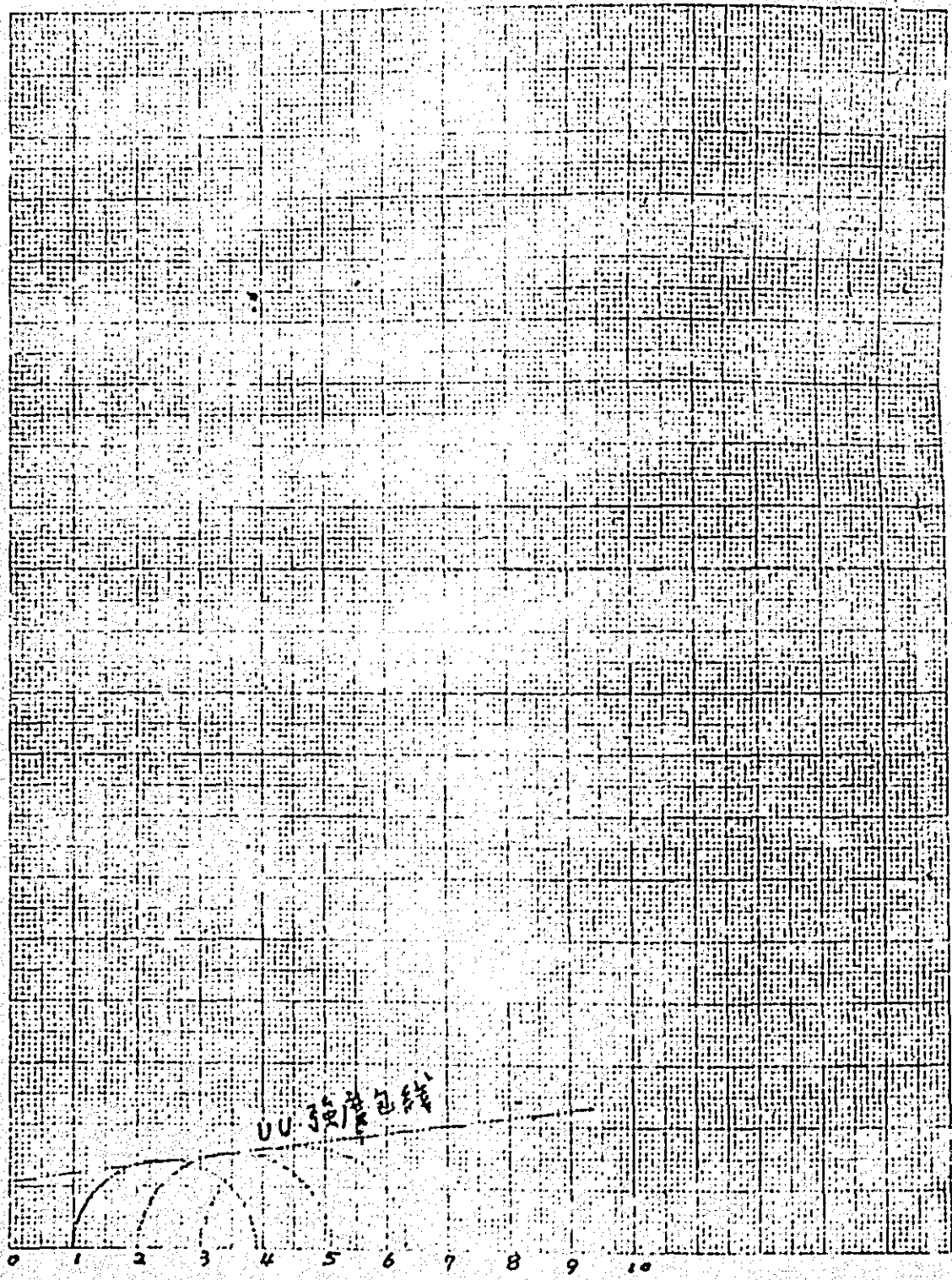
*規格に含まれていない。

三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (側圧 - 最大主応力差 / 垂直応力 - せん断応力)

報告用紙 III

調査名・調査地点 Wop $\gamma_{dmax} = 0.95$ 試験年月日 83 年 7 月
 試料番号・深さ: No. L3~5 混 ($\gamma_d = 1.74$ m - m) 試験者

* 強度定数	応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	$\tan \phi$	c' kgf/cm ²	ϕ' 度
	正規圧密領域		1.05	7.5°	0.132	
過圧密領域						



Wop

図は縦軸、横軸ともに使いやすいようにして使用する。

* 規格に含まれていない

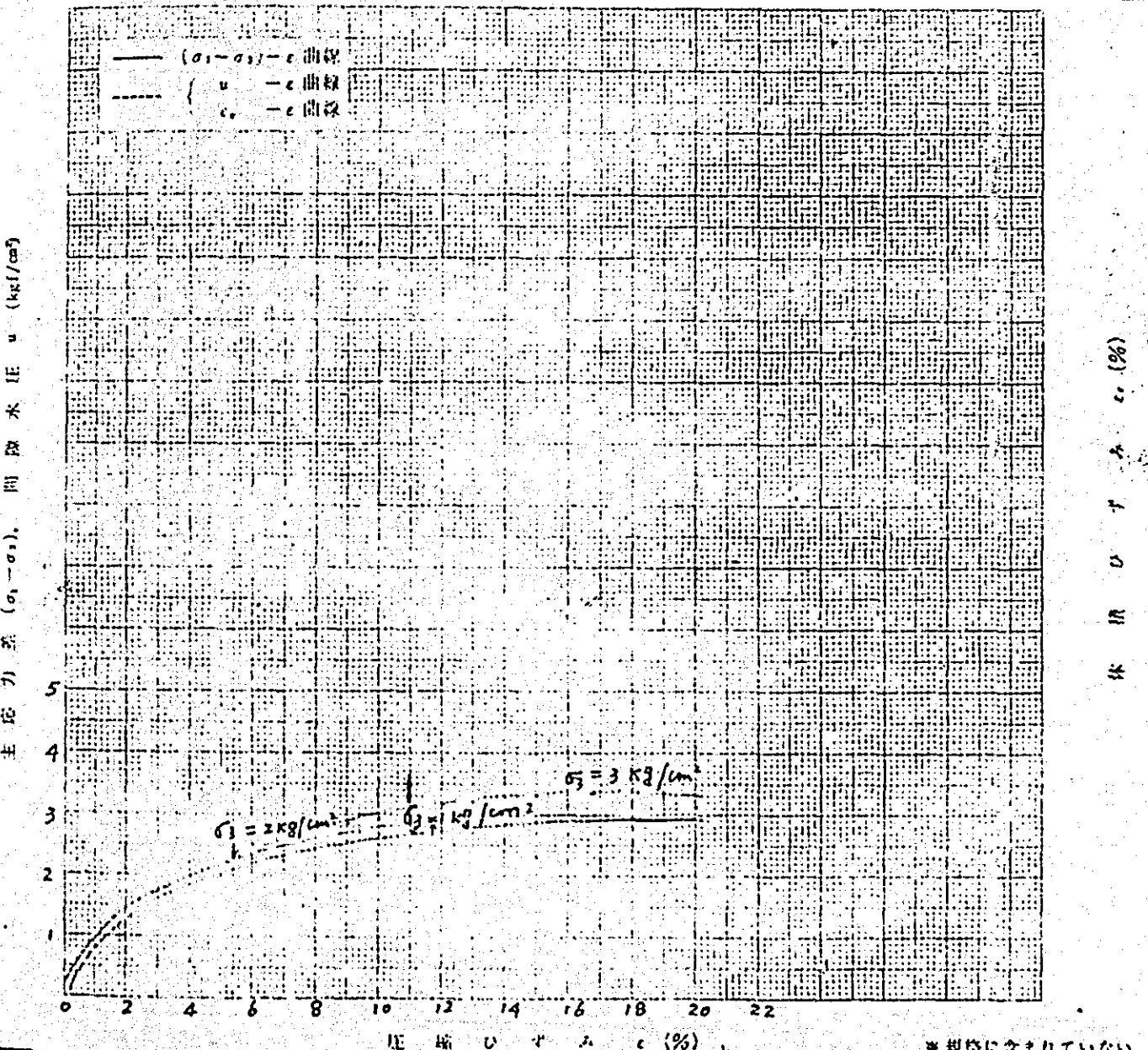
三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (軸圧縮過程)

報告用紙 II

調査名・調査地点 wop Yamax 10.95 試験年月日 83 年 7 月 日
 試料番号・深さ: No L3~5 混 (m - m) $\gamma_d = 1.74$ 試験者

軸圧縮方法 ひずみ制御, 応力制御, 両者併用 方計ひょう量 500 kgf
 軸圧縮速度 軸ひずみ速度 1 %/min, 応力増加速度 kgf/cm²/min 室温 °C

供試体番号		No	No	No	No	No
制	圧	σ_3	kgf/cm ²	1	2	3
主	応力差	$(\sigma_1 - \sigma_3)_f$	kgf/cm ²	2.876	3.134	3.342
	圧縮ひずみ	ϵ_f	%	15	15	15
CU	*間隙水圧	u_f	kgf/cm ²			
	*間隙圧係数	A_f				
CD	*間隙比	e_f				
	体積ひずみ	ϵ_v	%			
供試体の破壊状況						



主応力差 $(\sigma_1 - \sigma_3)$, 間隙水圧 u (kgf/cm²)

体積ひずみ ϵ_v (%)

*規格に含まれていない。

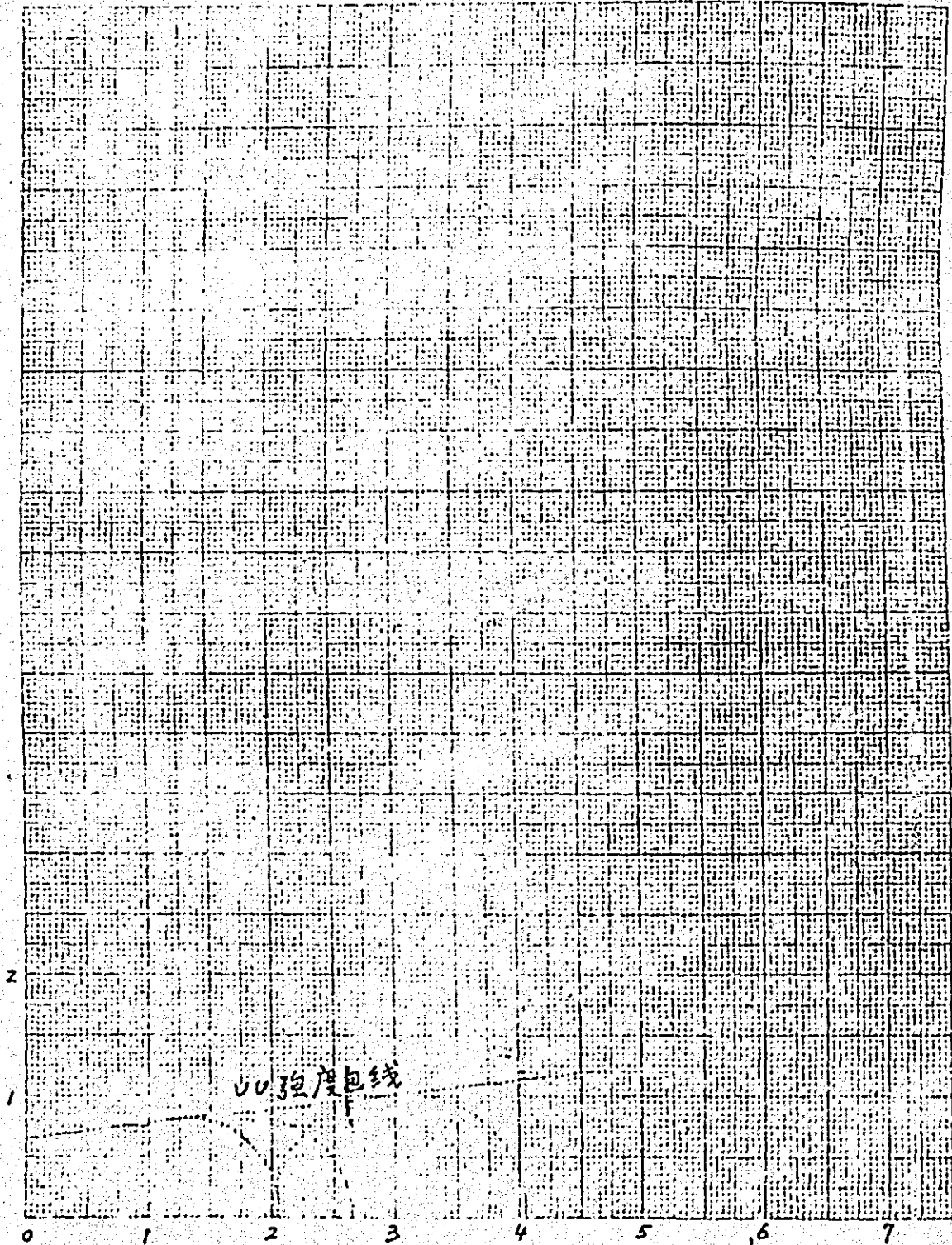
三軸圧縮試験 (CU, CU, CU, CD) (側圧 - 最大主応力差 / 垂直応力 - せん断応力)

報告用紙 III

調査名・調査地点: 天然含水比 Yamada 0.95 試験年月日: 23 年 7 月 日

試料番号・深さ: No. L3~7 (m - $\gamma_d = 1.71$ m) 試験者:

無強度定数	応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	$\tan \phi$	c' kgf/cm ²	ϕ' 度
	正規圧密領域	0.65	7°	0.123		
	過圧密領域					



網は縦軸、横軸ともに使いやすいようにして使用する。

※規格に含まれていない

三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (軸圧縮過程)

報告用紙 II

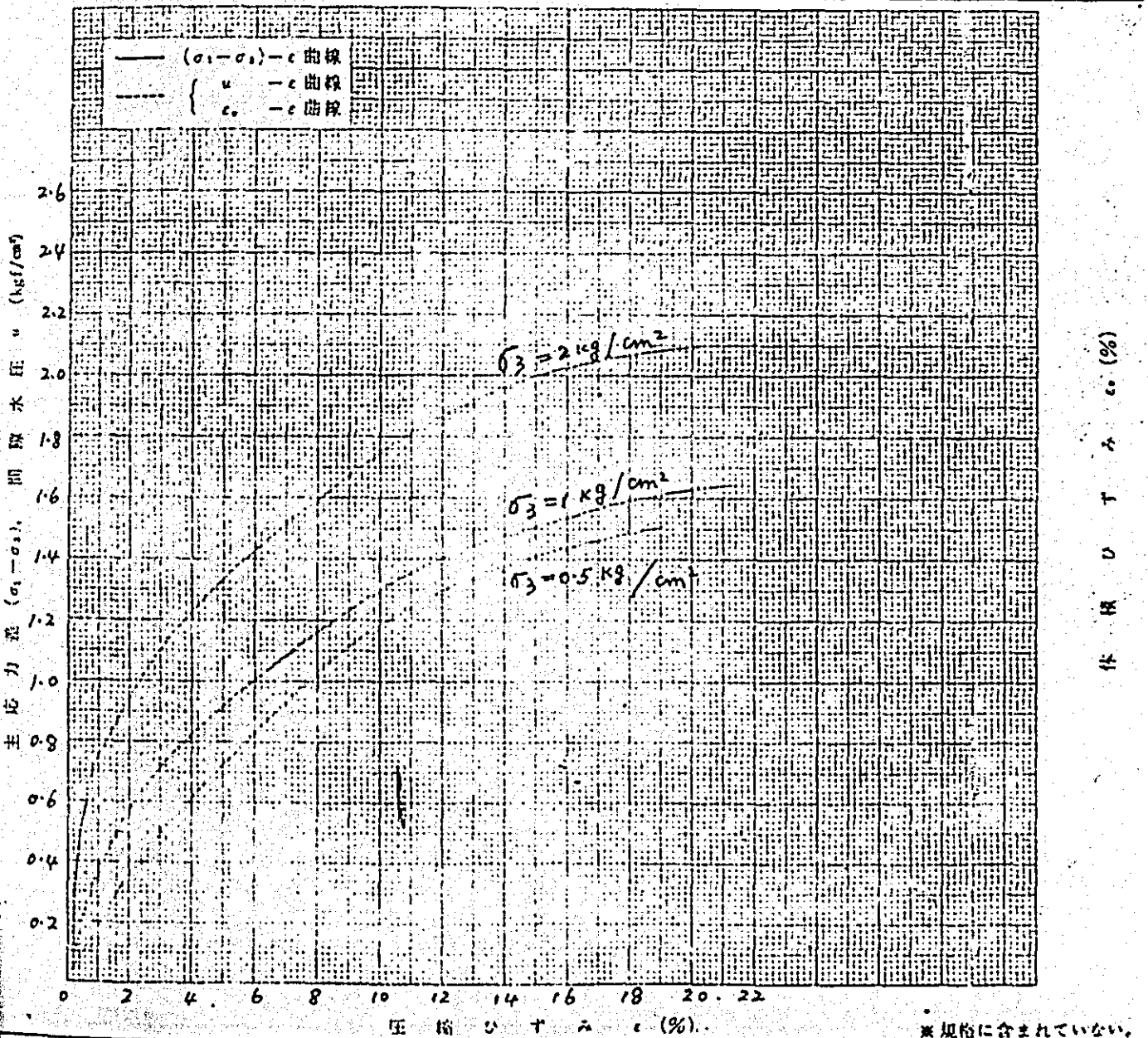
調査名・調査地点 > 最優含水比 $\gamma_{dmax} = 0.95$ 試験年月日 83 年 7 月 日

試料番号・深さ: No. L3~7 ($\gamma_d = 1.71$ m) 試験者

軸圧縮方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用	力計ひょう量	500	kgf
軸圧縮速度	軸ひずみ速度 / %/min, 応力増加速度	kgf/cm ² /min	室温	°C

供試体番号		No.	No.	No.	No.	No.
側	圧	σ_3	kgf/cm ²	0.5	1.0	2.0
主	応力差	$(\sigma_1 - \sigma_3)_f$	kgf/cm ²	0.772	0.813	1.048
	圧縮ひずみ	ϵ_f	%	20	20	20
\overline{CU}	※間隙水圧	u_f	kgf/cm ²			
	※間隙係数	A_f				
CD	※間隙比	e_f				
	体積ひずみ	ϵ_v	%			

供試体の破壊状況



体積ひずみ ϵ_v (%)

*規格に含まれていない。

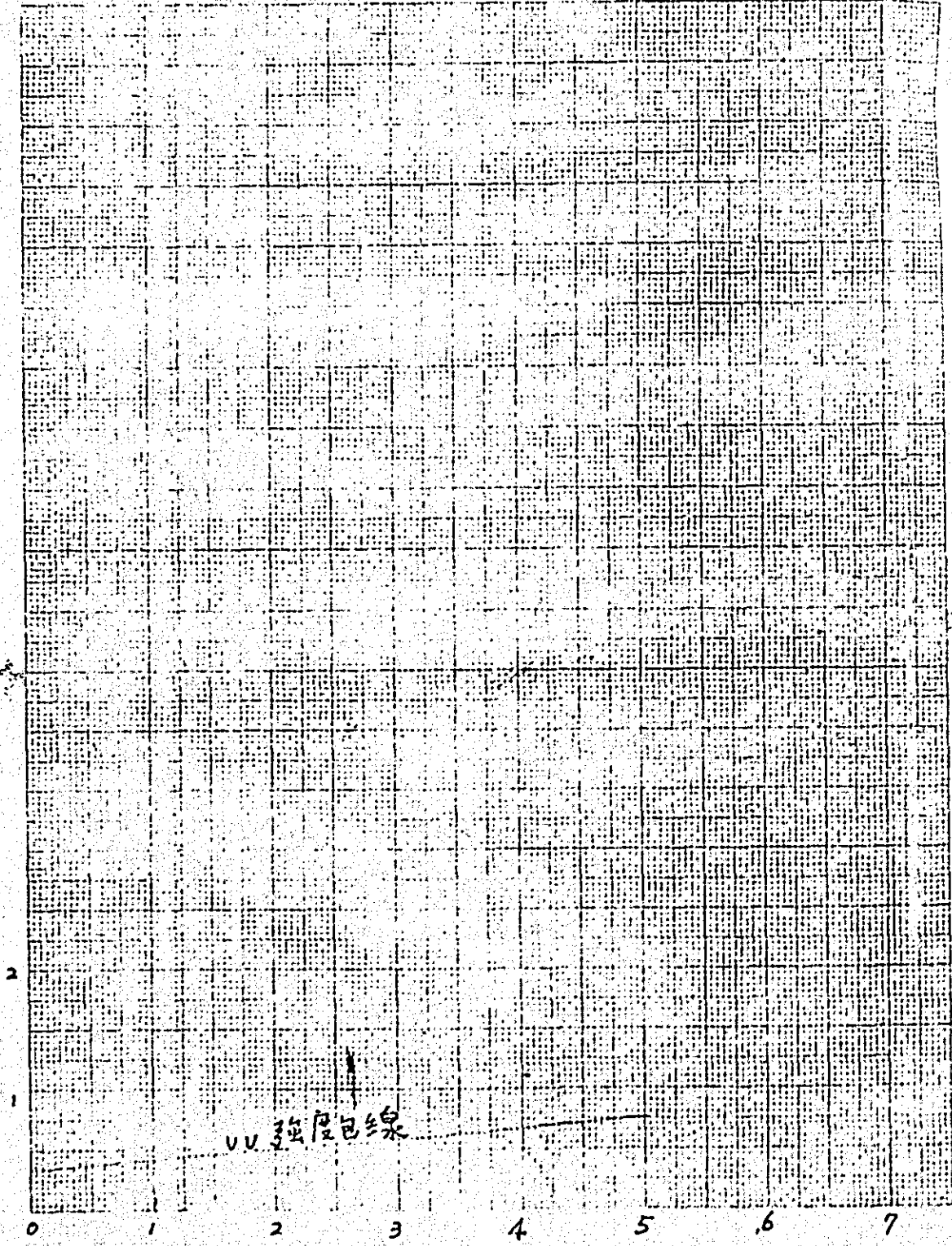
三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (側圧一般大主応力沿
垂直応力一せん断応力)

報告用紙 Ⅲ

調査名・調査地点 天然含水比 $Y_{dmax} = 0.95$ 試験年月日 83年 7月

試料番号・深さ: No. L₃ ~ 12 (m ~ $Y_d = 1.57$ m) 試験者

*強度定数	応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	$\tan \phi$	c' kgf/cm ²	ϕ' 度
	正規圧密領域		0.33	5°	0.0875	
過圧密領域						



図は縦軸、横軸ともに使いやがうようにして使用する。

*規格に含まれていない

三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (軸圧縮過程)

報告用紙 II

調査名・調査地点

7 最良含水比 $Y_{dmax} = 0.95$

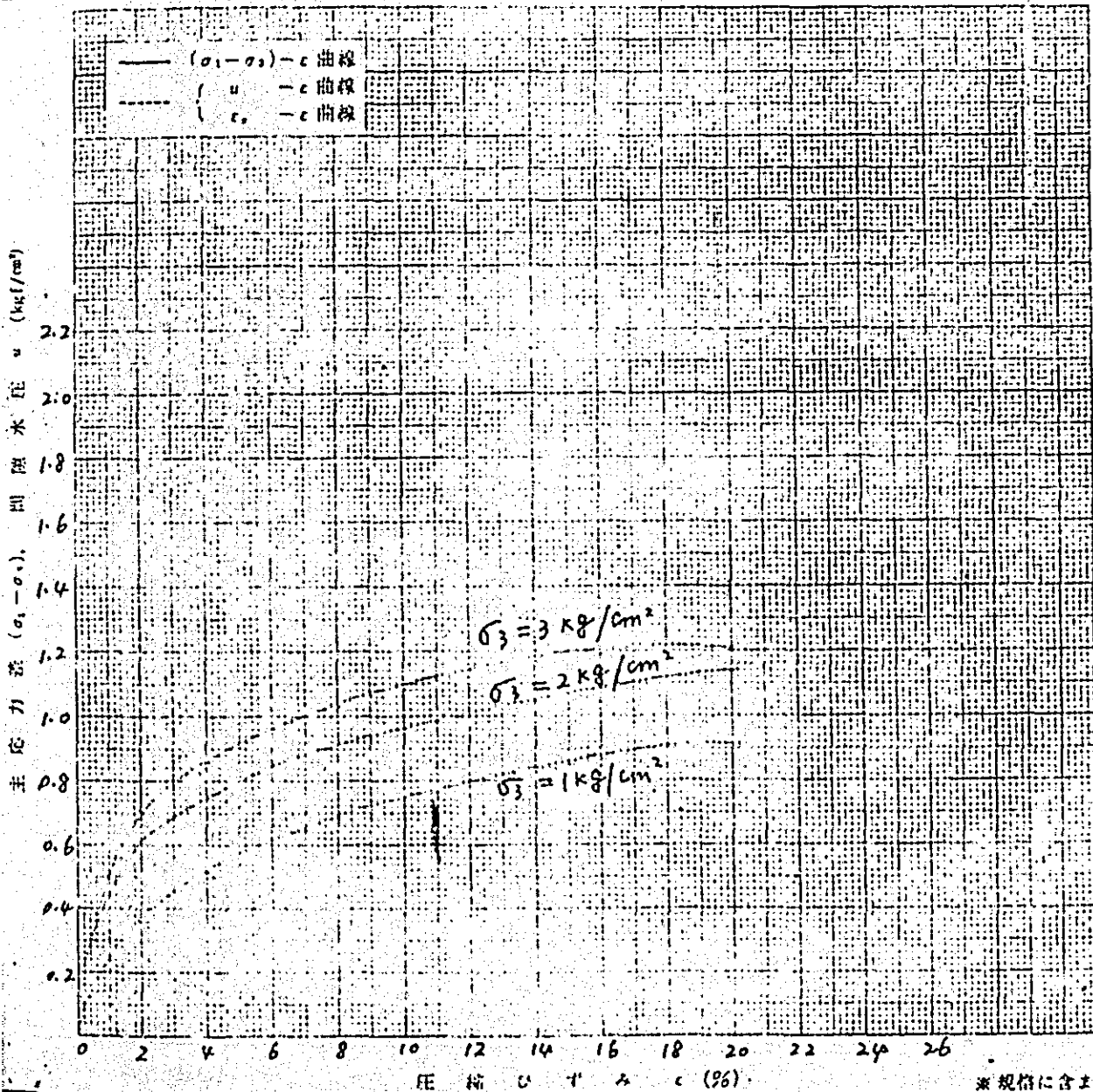
試験年月日 83 年 7 月 30 日

試料番号・深さ: No. L3 ~ 12

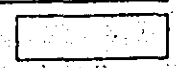
$Y_d = 1.57$
(m - m)

試験者

軸圧縮方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用		力計ひょう量	500 kgf	
軸圧縮速度	軸ひずみ速度 1 %/min, 応力増加速度		室温	℃	
供試体番号	No.	No.	No.	No.	No.
周圧	σ_3 kgf/cm ²	1	2	3	
主応力差 $(\sigma_1 - \sigma_3)_f$	kgf/cm ²	0.449	0.572	0.599	
圧縮ひずみ ϵ_f	%	20	20	20	
CU	水間隙水圧 u_f	kgf/cm ²			
	水間隙圧係数 A_f				
CD	水間隙比 e_f				
	体積ひずみ ϵ_v	%			
供試体の破壊状況					



体積ひずみ (ε_v)



三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (圍圧 - 最大主応力差 / 垂直応力 - せん断応力)

報告用紙 III

調査名・調査地点 L3~15 天然含水比 $\gamma_{dmax} = 0.95$ 試験年月日 83年7月

試料番号・深さ: No. m - $\gamma_d = 1.62$ 試験者

* 強度定数	応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	tan ϕ	c' kgf/cm ²	ϕ' 度
	正規圧密領域		0.6	5°	0.0875	
過圧密領域						

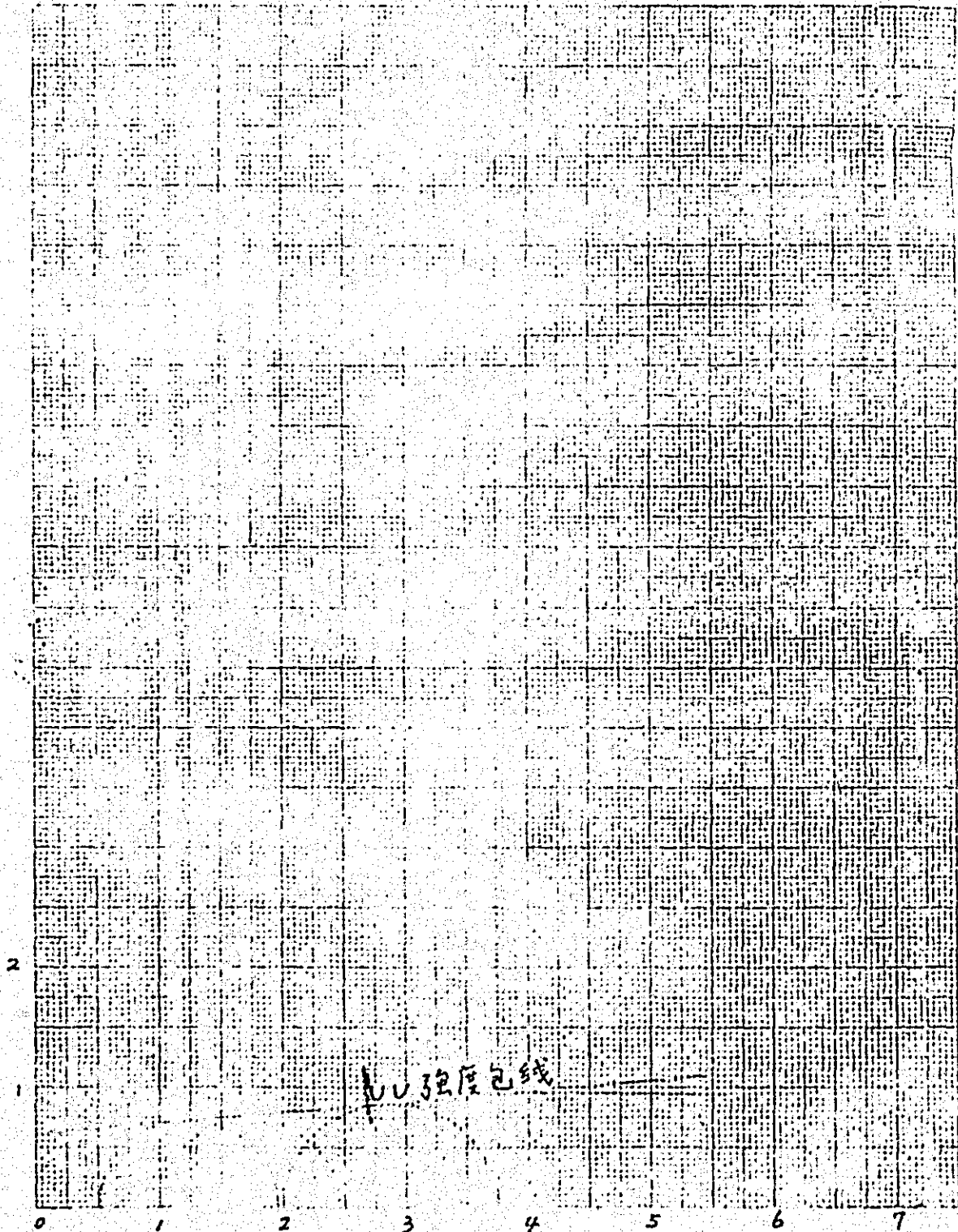


図: 縦軸、横軸ともに使いかたによりして使用する。

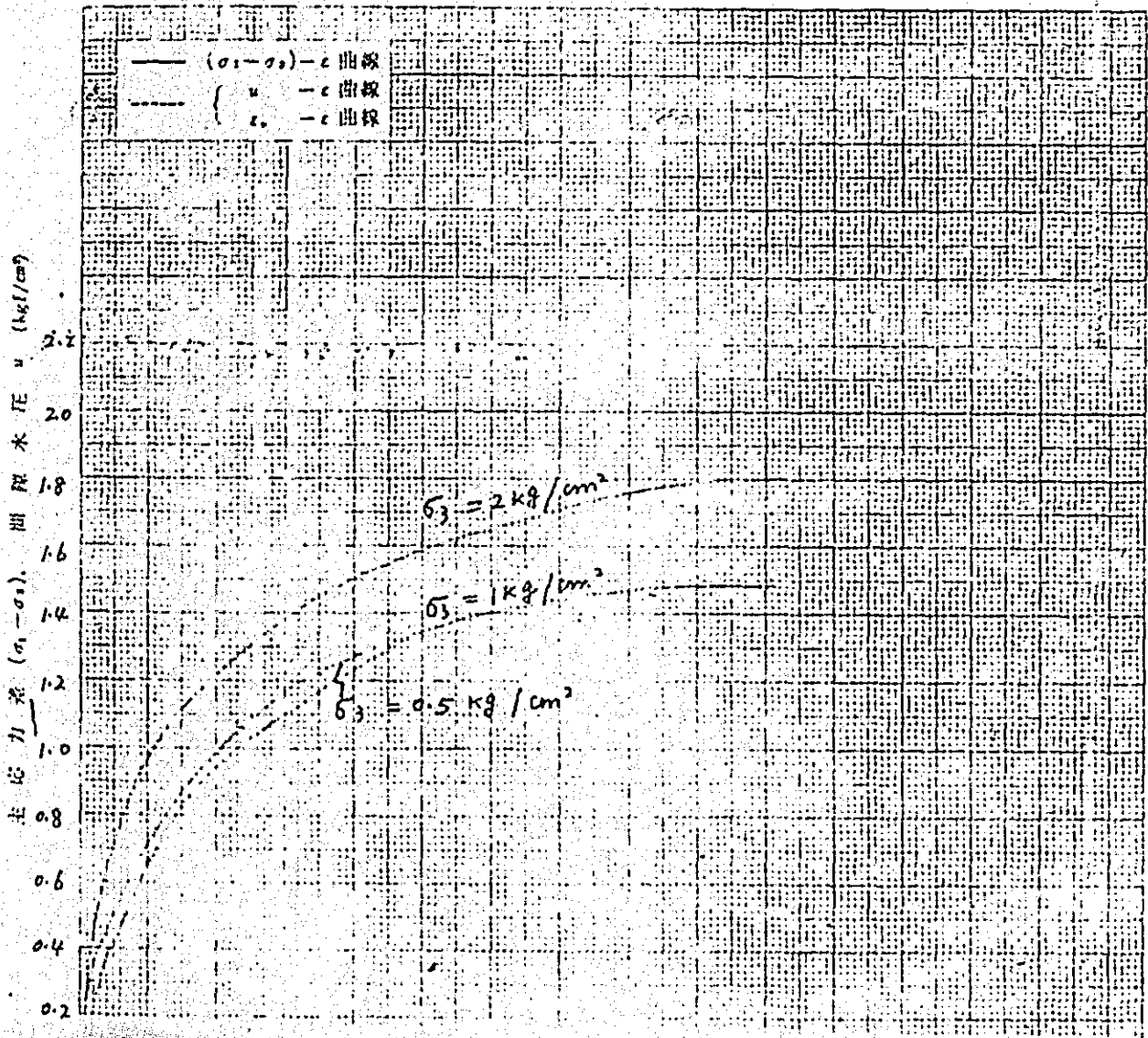
*規格に含まれていない

三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (軸圧縮過程)

報告用紙

調査名・調査地点 > 最良含水比 試験年月日 82 年 7 月
 試料番号・深さ: No. L3~15 ($\gamma_d = 1.62$ $\gamma_{dmax} = 0.95$ m) 試験者

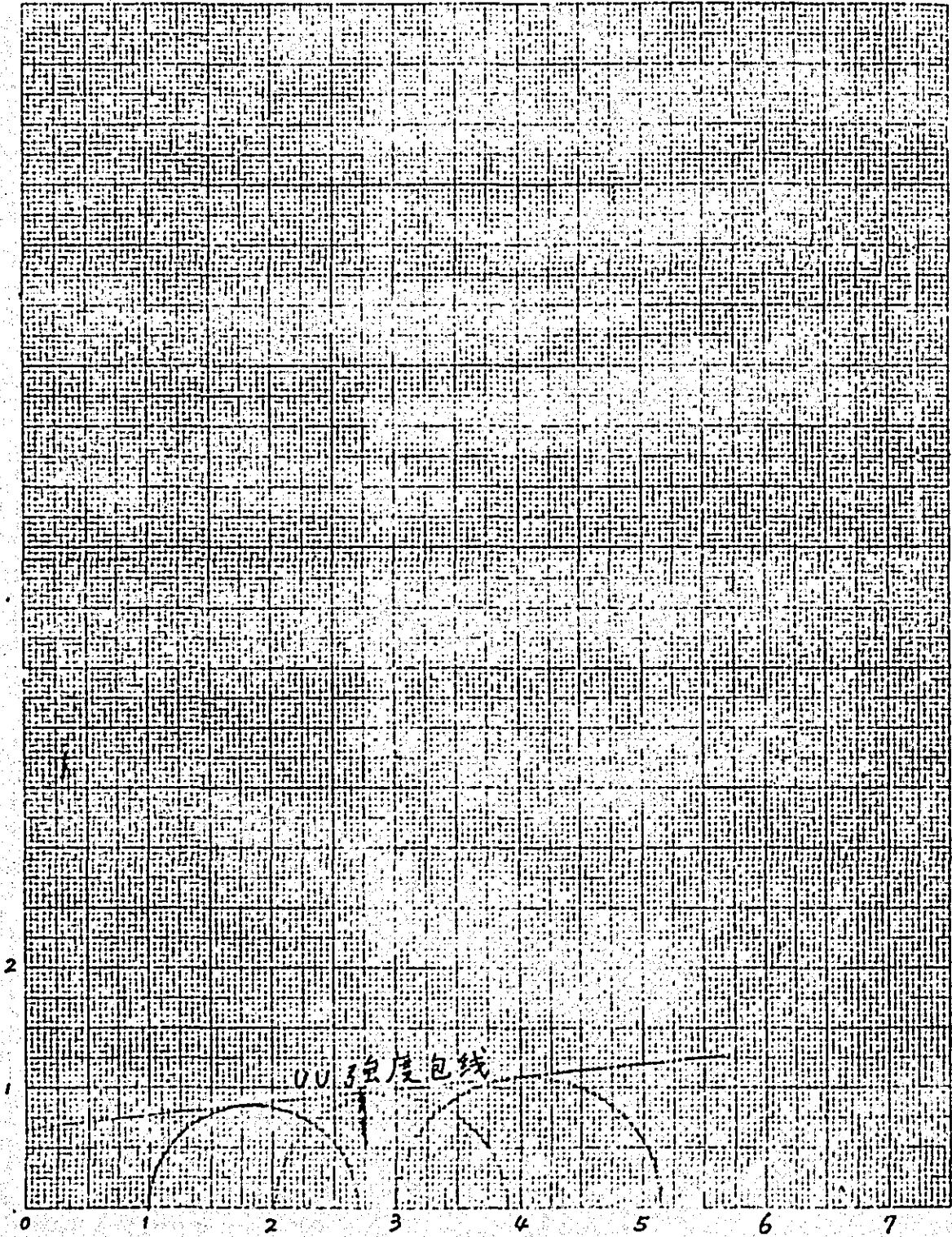
軸圧縮方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用			力計ひょう反	500
軸圧縮速度	軸ひずみ速度 %/min, 応力増加速度			kgf/cm ² /min	室温
供試体番号	No	No	No	No	No
無圧	σ_1 kgf/cm ²	0.5	1	2	
主応力差ピーク時	主応力差 $(\sigma_1 - \sigma_3)_l$ kgf/cm ²	1.489	1.463	1.735	
	圧縮ひずみ ϵ_l %	20	20	20	
\overline{CU}	※間隙水圧 u_l kgf/cm ²				
	※間隙圧係数 A_l				
CD	※間隙比 e_l				
	体積ひずみ ϵ_v %				
供試体の破壊状況					



調査名・調査地点 最良含水比 Yamato 0.95 試験年月日 83 年 7 月 日

試料番号・深さ: No. L3~16 $\gamma_d = 1.66 \text{ kg/cm}^3$ (m) 試験者

強度定数	応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	$\tan \phi$	c' kgf/cm ²	ϕ' 度
		正規圧密領域	0.65	6.5°	0.114	
	過圧密領域					



図は縦軸、横軸ともに使いやすいようにして使用する。

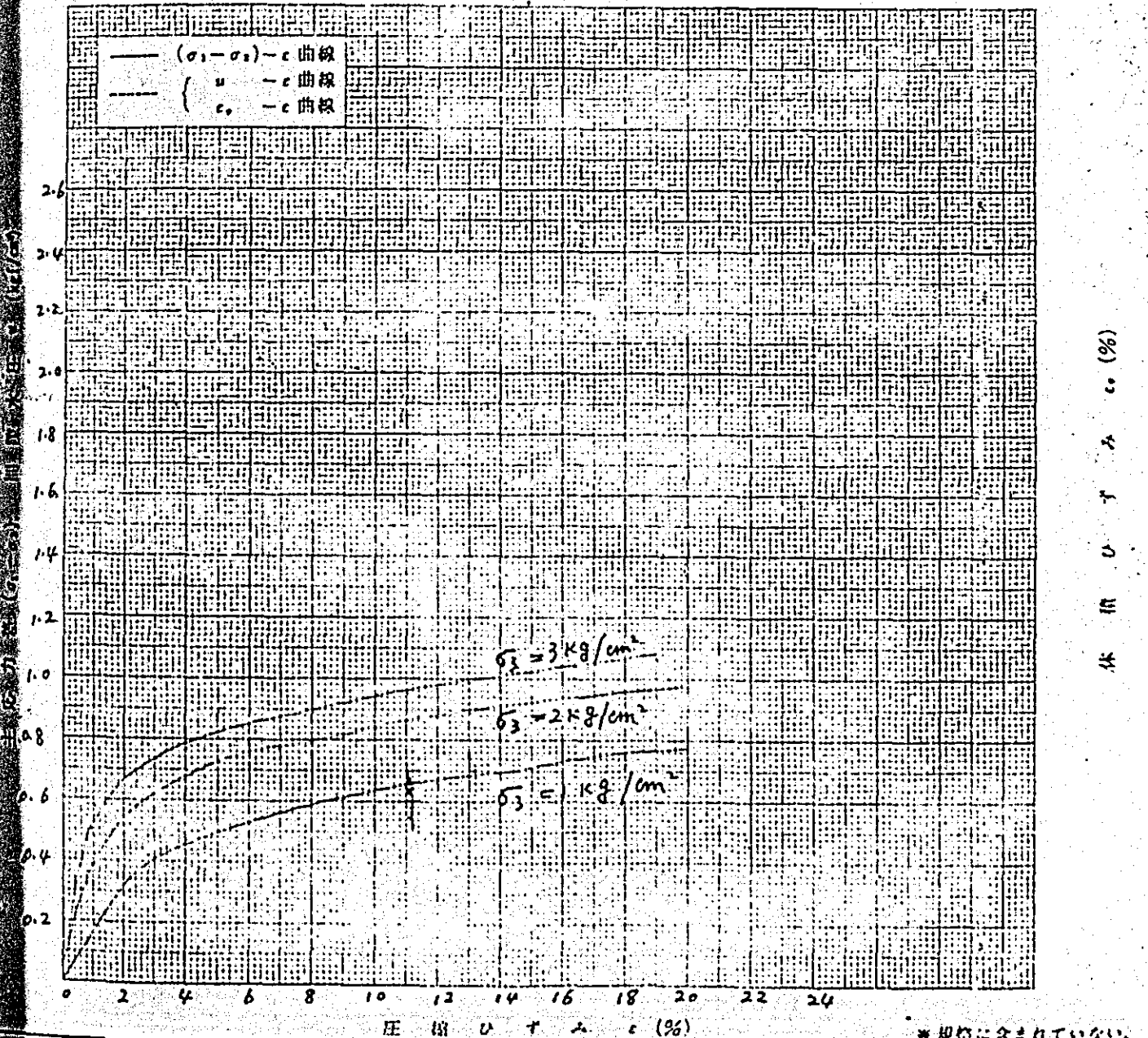
※規格に含まれていない

三軸圧縮試験 (UU, CU, $\bar{C}U$, CD) (軸圧縮過程)

報告用紙 II

調査名・調査地点: 自然含水比 試験年月日: 83 年 7 月 日
 試料番号・深さ: No. L3~16 ($m - \gamma_a \text{ max} = 0.957$) 試験者
 ($\gamma_d = 1.66$)

圧縮方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用	力計ひょう量	kgf
圧縮速度	軸ひずみ速度 %/min, 応力増加速度 kgf/cm ² /min	室温	°C
供試体番号	No. 1	No. 2	No. 3
側圧 σ_3	kgf/cm ²	1	2
主応力差 $(\sigma_1 - \sigma_3)_f$	kgf/cm ²	0.389	0.487
圧縮ひずみ ϵ_f	%	20	20
CU	*間隙水圧 u_f	kgf/cm ²	
	*間隙圧係数 A_f		
CD	*間隙比 e_f		
	体積ひずみ ϵ_v	%	
供試体の破壊状況			



体積ひずみ ϵ_v (%)

*規格に含まれていない。

三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (側圧 - 最大主応力差 / 垂直応力 - せん断応力)

報告用紙

調査名・調査地点

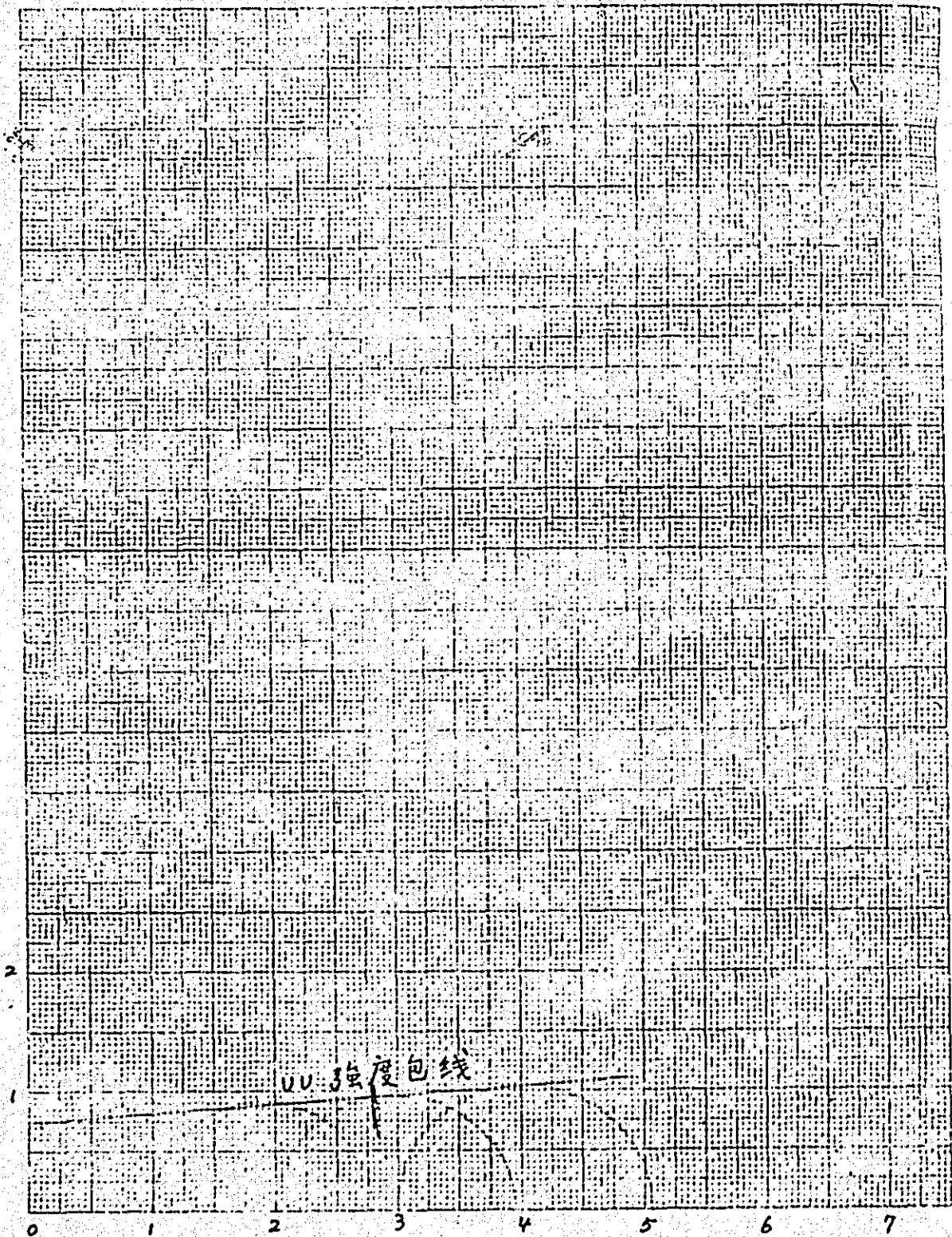
最良含水比

試験年月日 83 年 7 月

試料番号・深さ: No. L3-116 $\gamma_d = 1.75 \text{ kg/cm}^2 \cdot \text{m}$ ($\gamma_{sat} \times 100\%$)

試験者

* 強度定数	応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	tan ϕ	c' kgf/cm ²	ϕ' 度
	正規圧密領域		0.75	4.5°	0.079	
過圧密領域						



図は縦軸、横軸ともに使いやすいうようにして使用する。

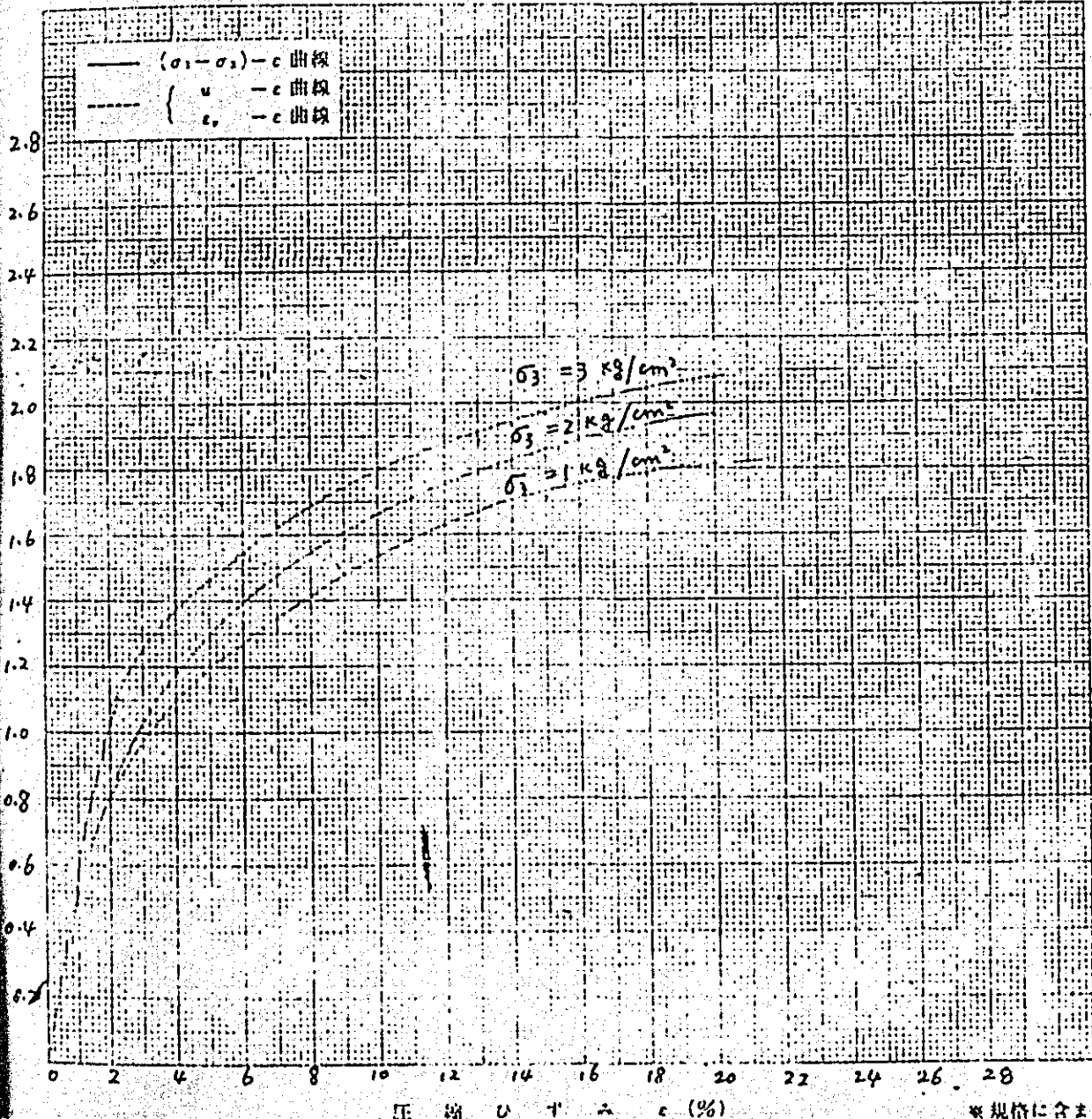
※規格に含まれて

三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (軸圧縮過程)

報告用紙 II

名・調査地点: 最良含水比 $\gamma_{dmax} = 0.45 (100\%)$
 $\gamma_d = 1.75 g/cm^3$ 試験年月日: 83年7月 日
 試験番号・深さ: No. L3~16 (m ~ m) 試験者:

圧縮方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用		力計ひずり量		kgf
圧縮速度	軸ひずみ速度 %/min, 応力増加速度		kgf/cm ² /min		室温 °C
供試体番号	No.	No.	No.	No.	No.
無圧 σ_3	kgf/cm ²	1	2	3	
主応力差 $(\sigma_1 - \sigma_3)_f$	kgf/cm ²	0.908	0.982	1.040	
圧縮ひずみ ϵ_f	%	20	20	20	
CU	※間隙水圧 u_f	kgf/cm ²			
	※間隙圧係数 A_f				
CD	※間隙比 e_f				
	体積ひずみ ϵ_v	%			
供試体の破壊状況					



体積ひずみ ϵ_v (%)

三軸圧縮試験 (UU, CU, $\bar{C}U$, CD) (側圧 - 最大主応力差 / 垂直応力 - せん断応力)

報告用紙

調査名・調査地点

天然含水比

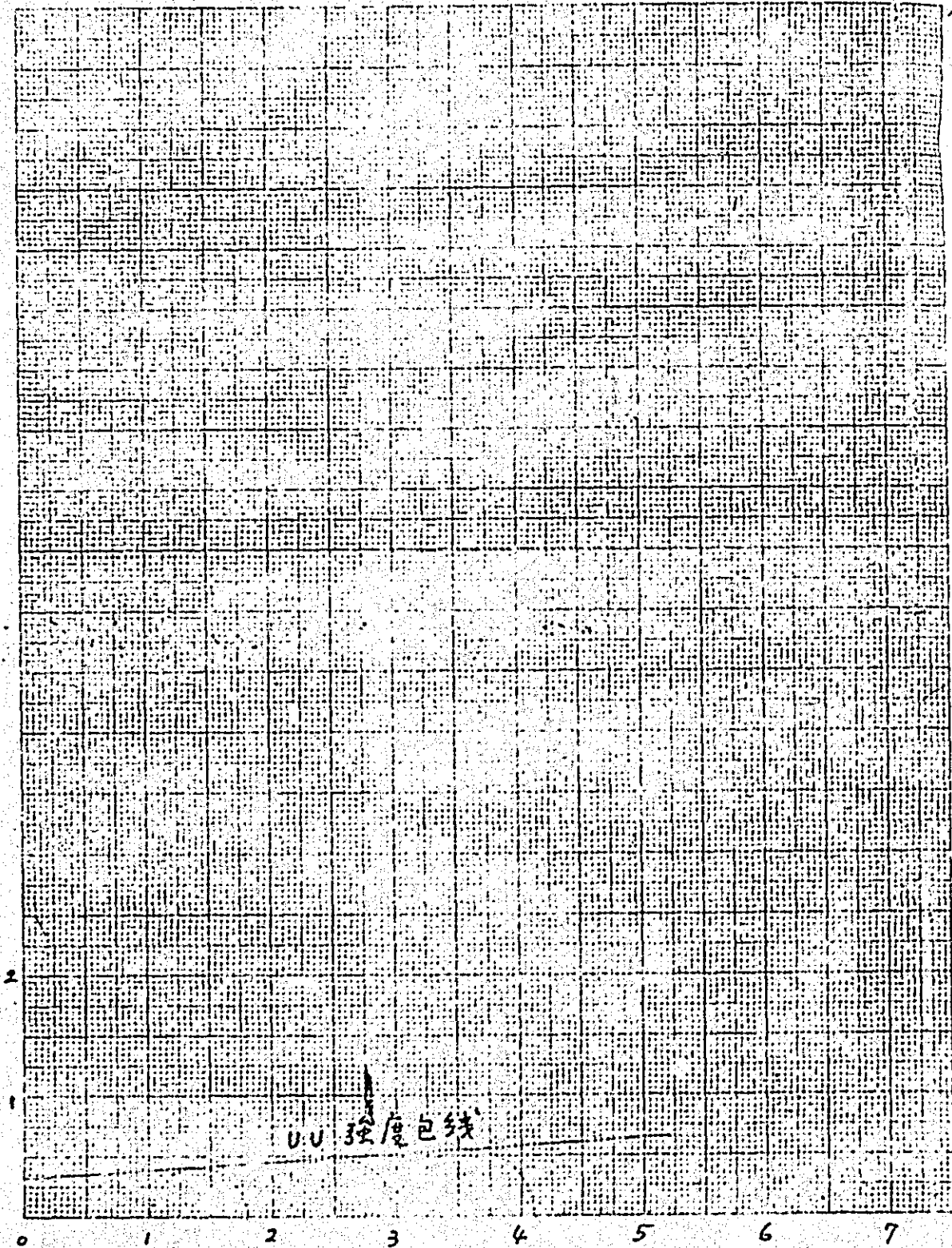
試験年月日 8.3.年 7月

試料番号・深さ: No. L3~16

(Yamax 95%
m ~ 1.66 m)

試験者

*強度定数	応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	tan ϕ	c' kgf/cm ²	ϕ' 度
	正規圧密領域		0.3	4°	0.07	
過圧密領域						



図は縦軸、横軸ともに使いやすいうようにして使用する。

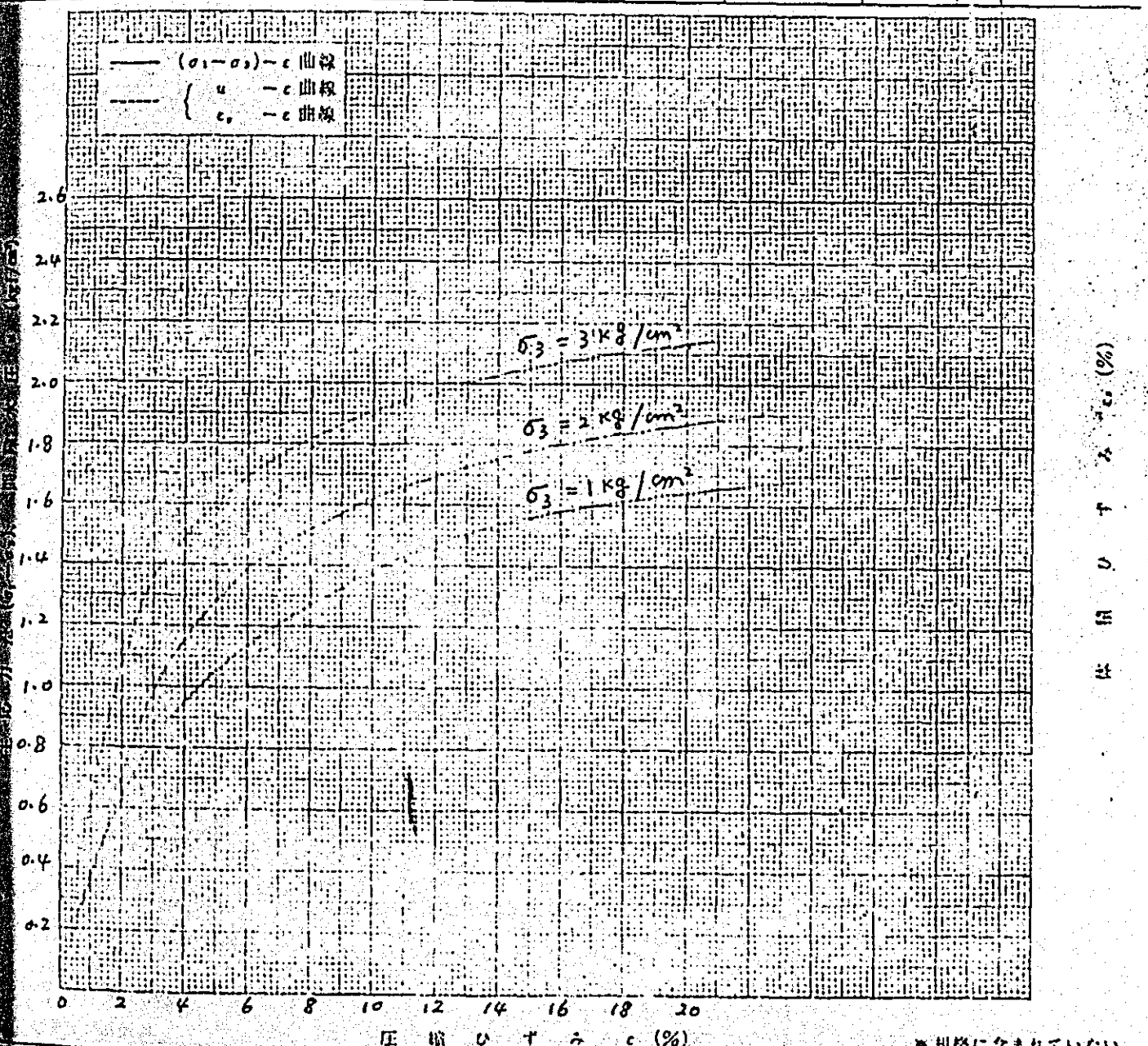
*規格に含まれて

三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (軸圧縮過程)

報告用紙 II

姓名・調査地点: > 最適含水比 $w_{opt} = 1.66$ $w_{max} = 0.95$ 試験年月日: 83年 7月 日
 試料番号・深さ: No. L3~16 (m ~ m) 試験者: _____

圧縮方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用	力計ひずり量	500	kgf
圧縮速度	軸ひずみ速度 1%/min, 応力増加速度	kgf/cm ² /min	室温	°C
供試体番号	No.	No.	No.	No.
側圧	σ_3 (kgf/cm ²)	1	2	3
主応力差 $(\sigma_1 - \sigma_3)_f$	(kgf/cm ²)	1.641	1.876	2.124
圧縮ひずみ ϵ_f	(%)	20	20	20
CU	表間隙水圧 u_f	kgf/cm ²		
	表間隙圧係数 A_f			
CD	表間隙比 e_f			
	体積ひずみ ϵ_v	(%)		
供試体の破壊状況				



三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD)

(側圧 - 最大主応力差)
(垂直応力 - セン断応力)

報告用紙

調査名・調査地点

最優含水比 $\gamma_{a \max} = 0.95$

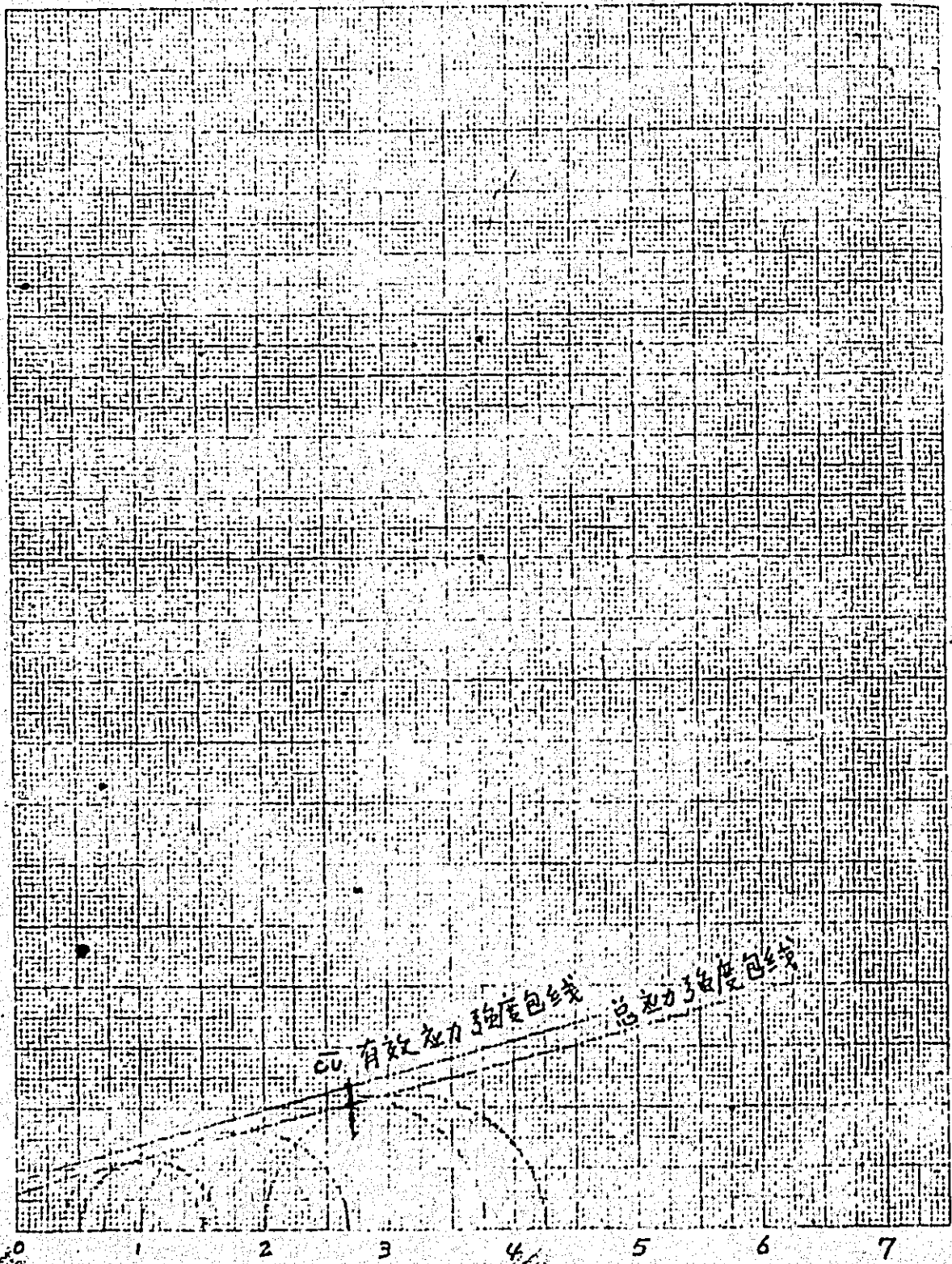
試験年月日 83 年 8 月 7

試料番号・深さ: No. L3~5

$\gamma_d \approx 1.170$
(0.3 m ~ 1 m)

試験者

* 法 定 数	応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	$\tan \phi$	c' kgf/cm ²	ϕ' 度
	正規圧密領域		0.3	15.5°	0.277	0.4
過圧密領域						



図は縦軸、横軸ともに使いやすいうようにして使用する。

*規格に含まれてい

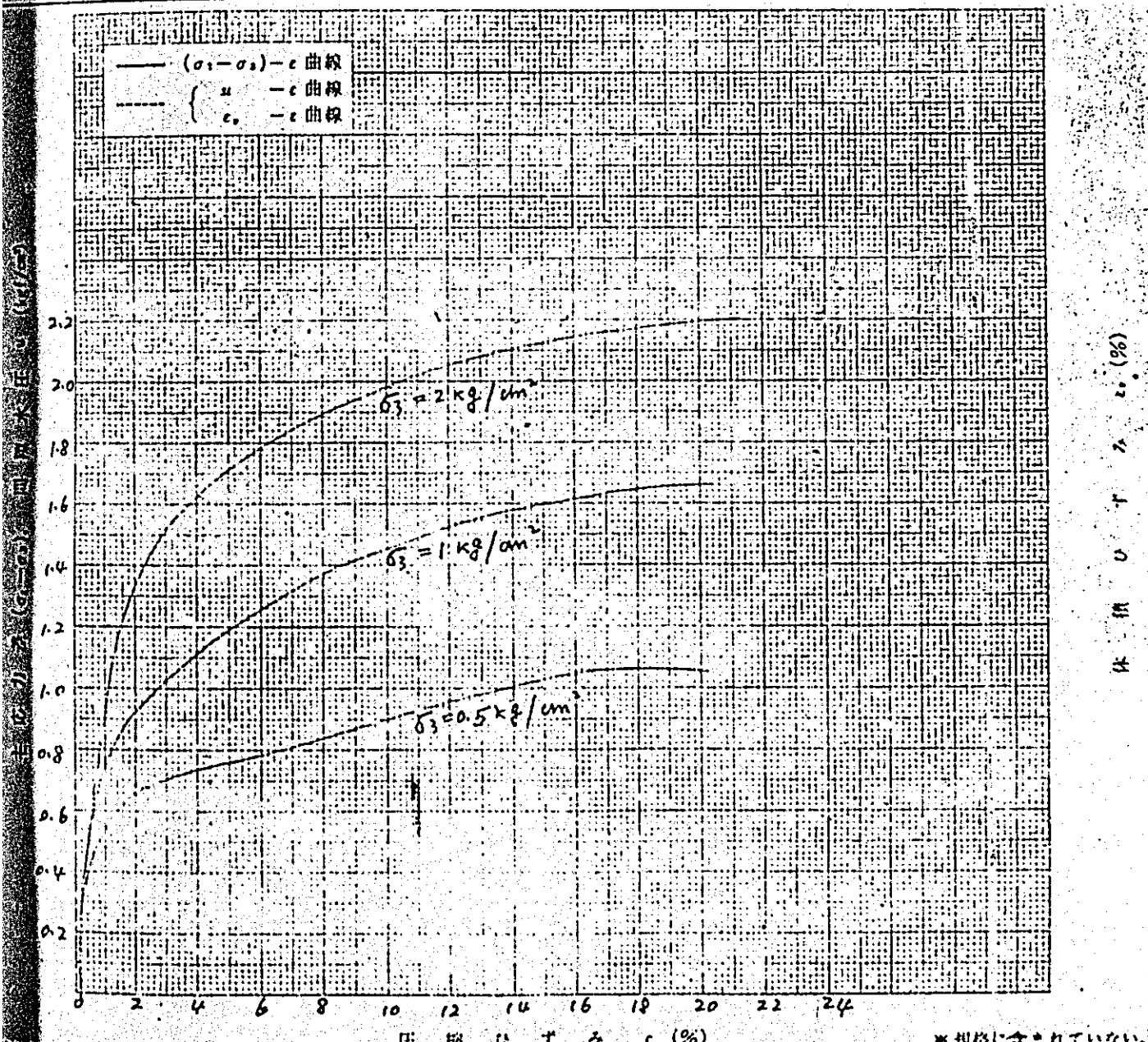
三軸圧縮試験 (UU, CU, CU, CD) (軸圧縮過程)

報告用紙 II

名・調査地点 $\gamma_{dmax}=0.95$ $\gamma_d=1.70$ 試験年月日 83年8月7日
 試番号・深さ: No. L3~5 (0.3 m ~ 1 m) 試験者

圧縮方法 ひずみ制御, 応力制御, 両者併用 力計ひず量 500 kgf
 圧縮速度 軸ひずみ速度 0.5 %/min, 応力増加速度 kgf/cm²/min 室温 °C

供試体番号		No	No	No	No	No
側	圧	σ_3 kgf/cm ²	0.5	1	2	
主応力差		$(\sigma_1 - \sigma_3)_f$ kgf/cm ²	1.060	1.648	2.205	
圧縮ひずみ		ϵ_f %	18	18.1	20.2	
CU	※間隙水圧	u_f kgf/cm ²				
	※間隙圧係数	A_f				
CD	※間隙比	e_f				
	体積ひずみ	ϵ_v %				
供試体の破壊状況						



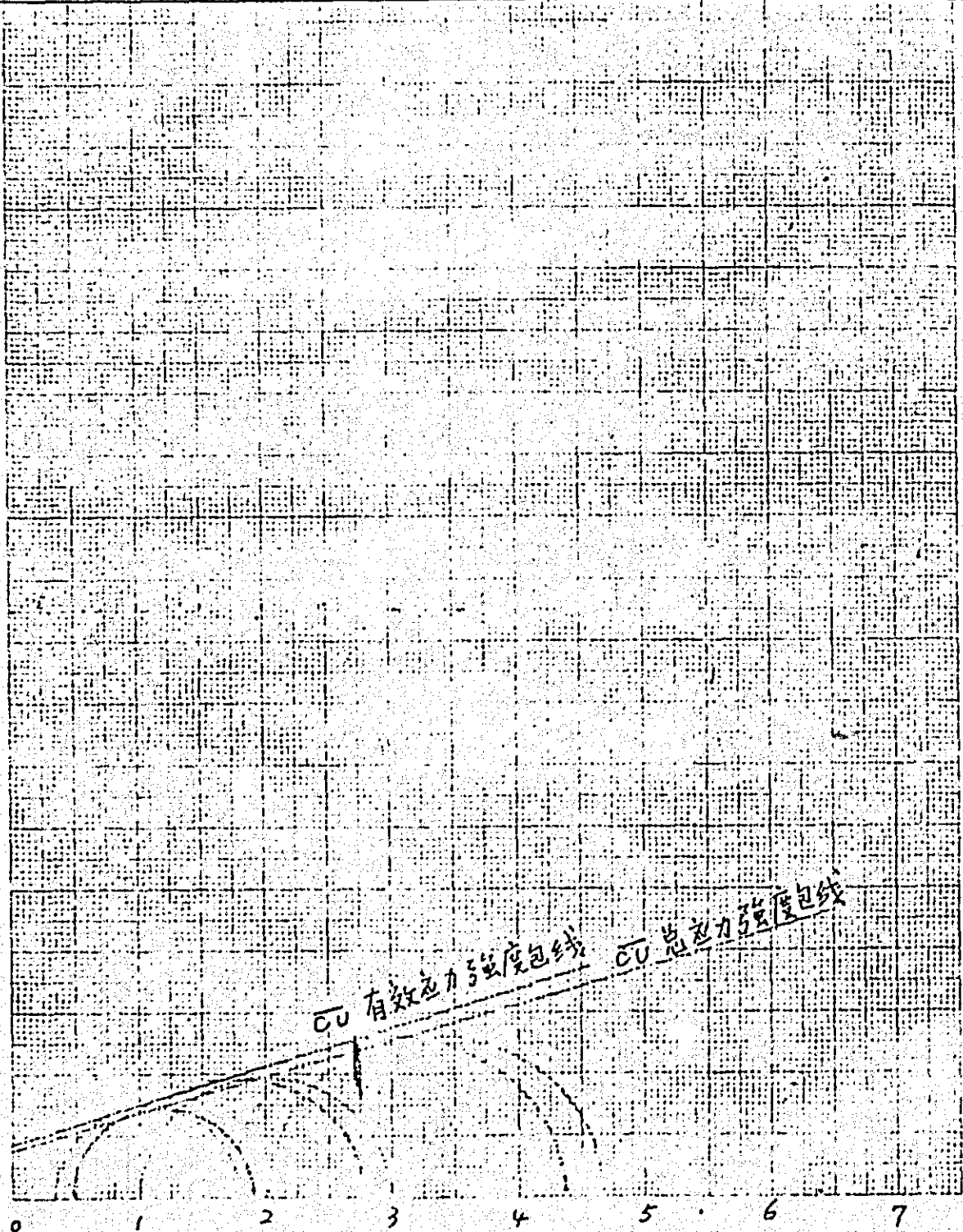
体積ひずみ ϵ_v (%)

三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (側圧 - 最大主応力差 / 垂直応力 - セン断応力)

報告用紙Ⅲ

調査名・調査地点: L3~5 $\gamma_{dmax} = 0.95$ 試験年月日: 83年8月5日
 試料番号・深さ: No. (m - m) $\gamma_d = 1.748/cm^2$ 試験者:

群強度定数	応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	$\tan \phi$	c' kgf/cm ²	ϕ' 度
	正規圧密領域		0.38	16.5°	0.296	0.43
過圧密領域						

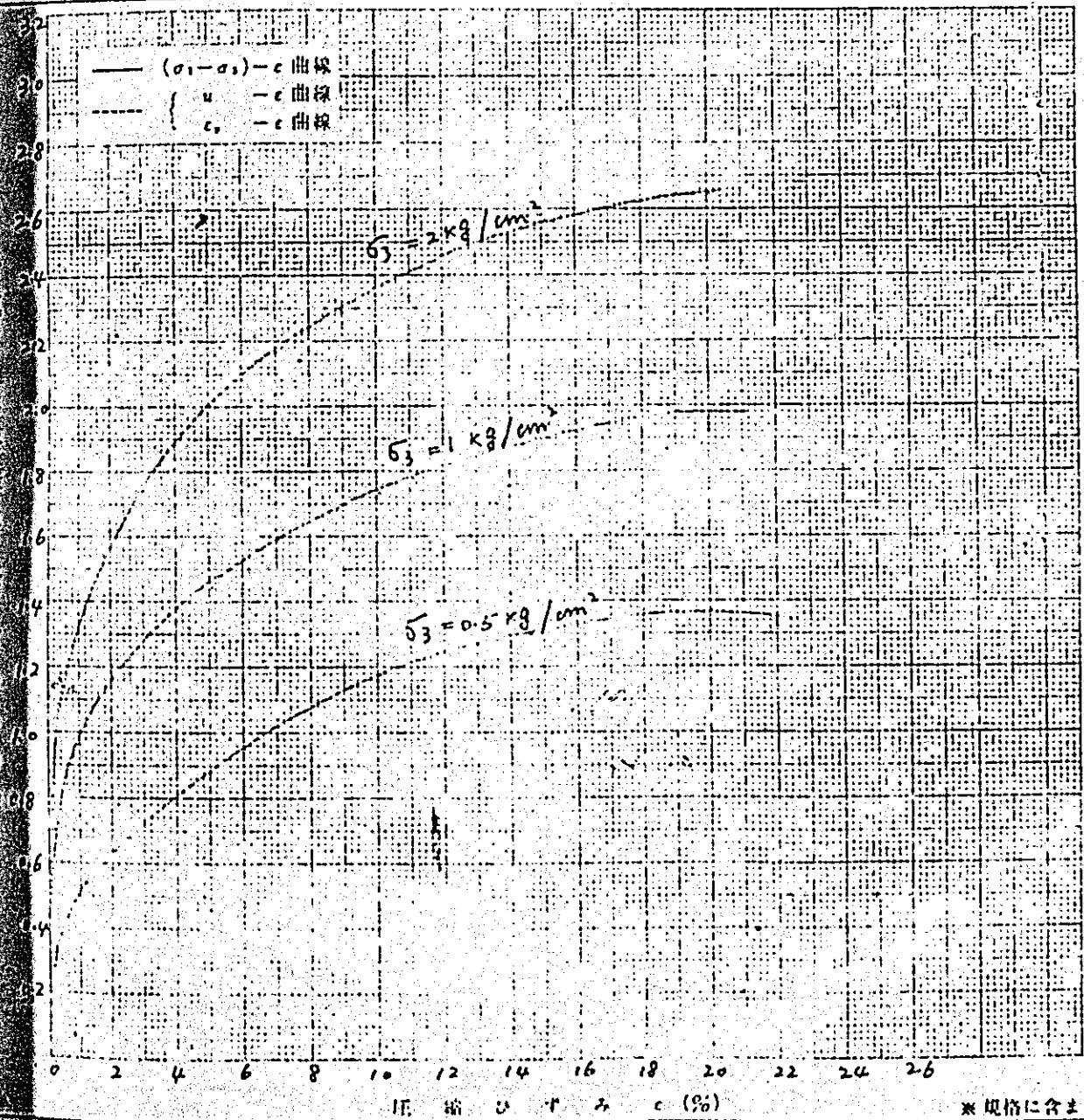


三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (軸圧縮過程)

報告用紙 II

調査地点 $\gamma_{dmax} = 0.95$: 試験年月日 93年 8月 5日
 試料番号・深さ: No. L3~5 混 ($\gamma_d = 1.74 \frac{g}{cm^3}$) 試験者

試験方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用			力計ひょう量	500	kgf
試験速度	軸ひずみ速度 0.5%/min, 応力増加速度			室温		°C
供試体番号	No.	No.	No.	No.	No.	
側圧	σ_3 (kgf/cm ²)	0.5	1.0	2.0		
主応力差	$(\sigma_1 - \sigma_3)_f$ (kgf/cm ²)	1.353	1.986	2.643		
圧縮ひずみ	ϵ_f (%)	17.0	19.6	19.7		
CU	※間隙水圧	u_f (kgf/cm ²)				
	※間隙圧係数	A_f				
CD	※間隙比	e_f				
	体積ひずみ	ϵ_v (%)				
供試体の破壊状況						



体積ひずみ ϵ_v (%)

*規格に含まれていない。

調査名・調査地点

取付試水層 Yama x 0.75

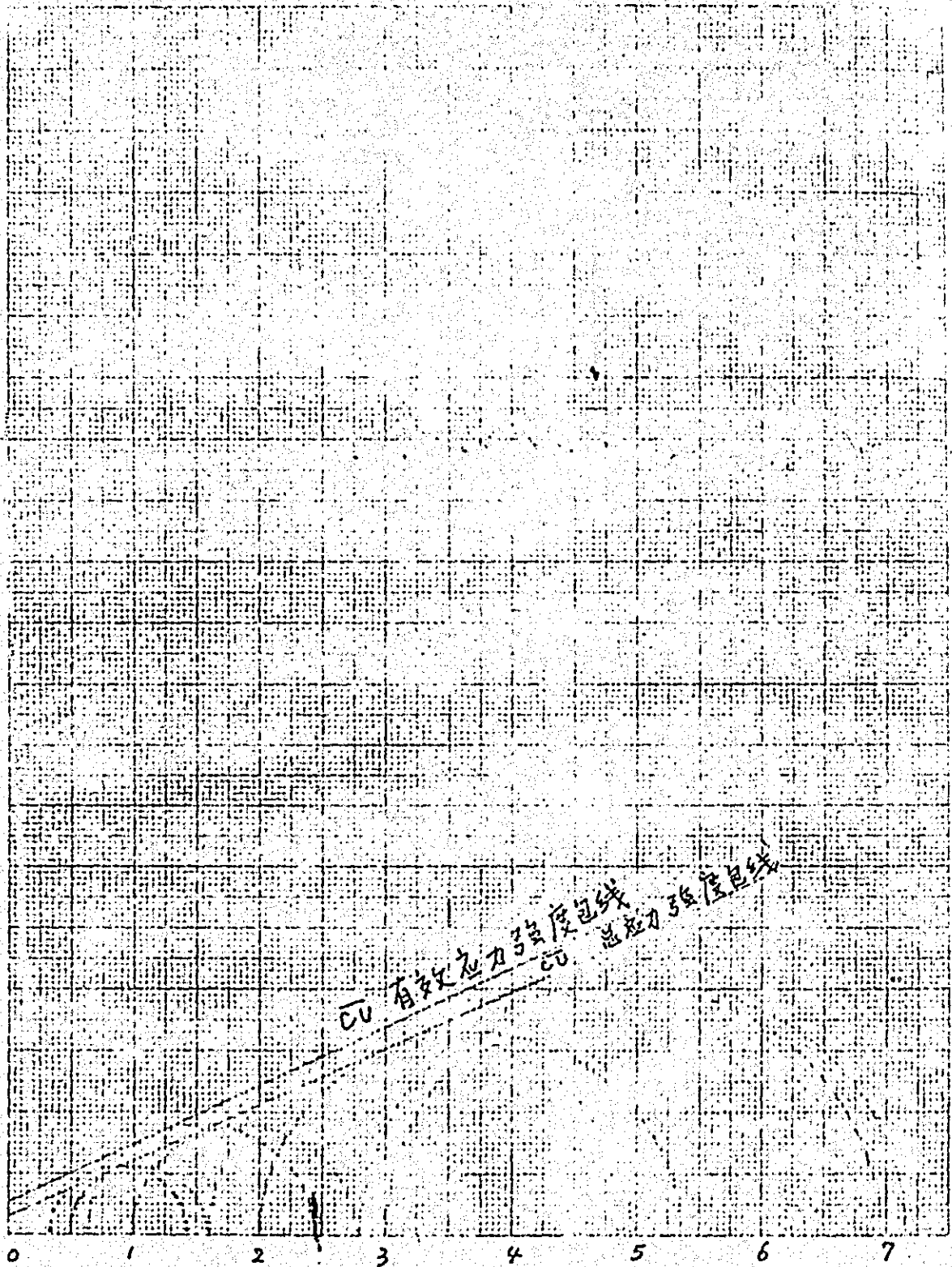
試験年月日 83年 8月

試料番号・深さ: No L3-7

$\gamma_d = 1.71 \text{ g/cm}^3$
(m - m)

試験者

強度定数	力 超 四	c kgf/cm ²	ϕ 度	tan ϕ	c' kgf/cm ²	ϕ'
正規圧密領域		0.15	24.5°	0.456	0.25	26
過圧密領域						



図は概軸、概軸ともに使いやすいようにして使用する。

※規格に合致

(社)土質工学会 不詳度料 645

三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (軸圧縮過程)

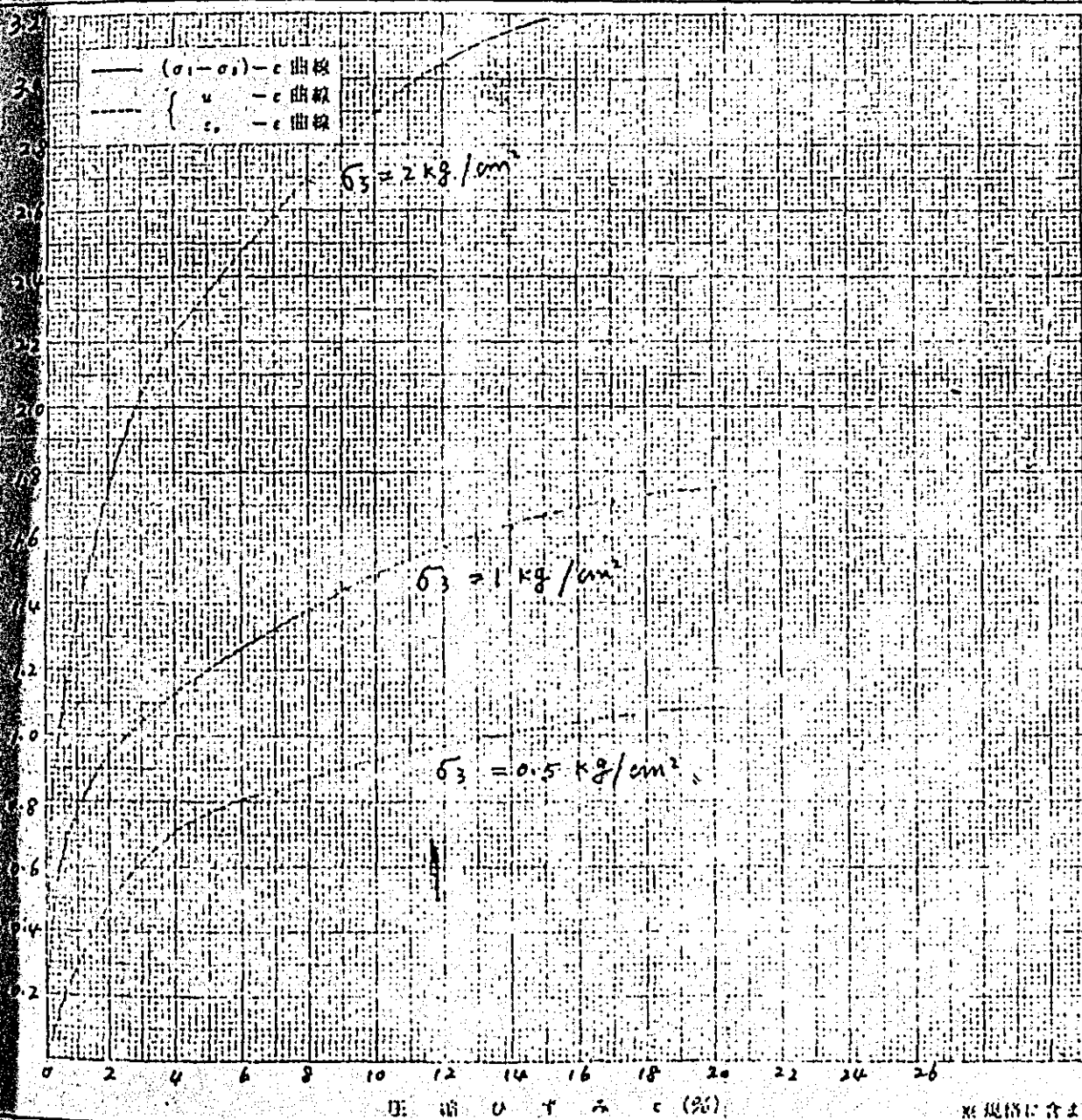
報告用紙 II

調査地点: Yamax-0.95 $\gamma_d = 1.71$ 試験年月日 83年8月4日
 深さ: No. L3~7 (m ~ m) 試験者

方法: ひずみ制御, 応力制御, 両者併用 力計ひょう量 500 kgf
 速度: 軸ひずみ速度 0.5%/min, 応力増加速度 kgf/cm²/min 室温

供試体番号	No.	No.	No.	No.	No.
軸圧	σ_3 kgf/cm ²	0.5	1.0	2.0	
主応力差	$(\sigma_1 - \sigma_3)_f$ kgf/cm ²	1.093	1.781	3.367	
圧縮ひずみ	ϵ_f %	19.5	21.6	20.6	
CU	*間隙水圧 u_f kgf/cm ²				
	*間隙圧係数 A_f				
CD	*間隙比 e_f				
	体積ひずみ ϵ_v %				

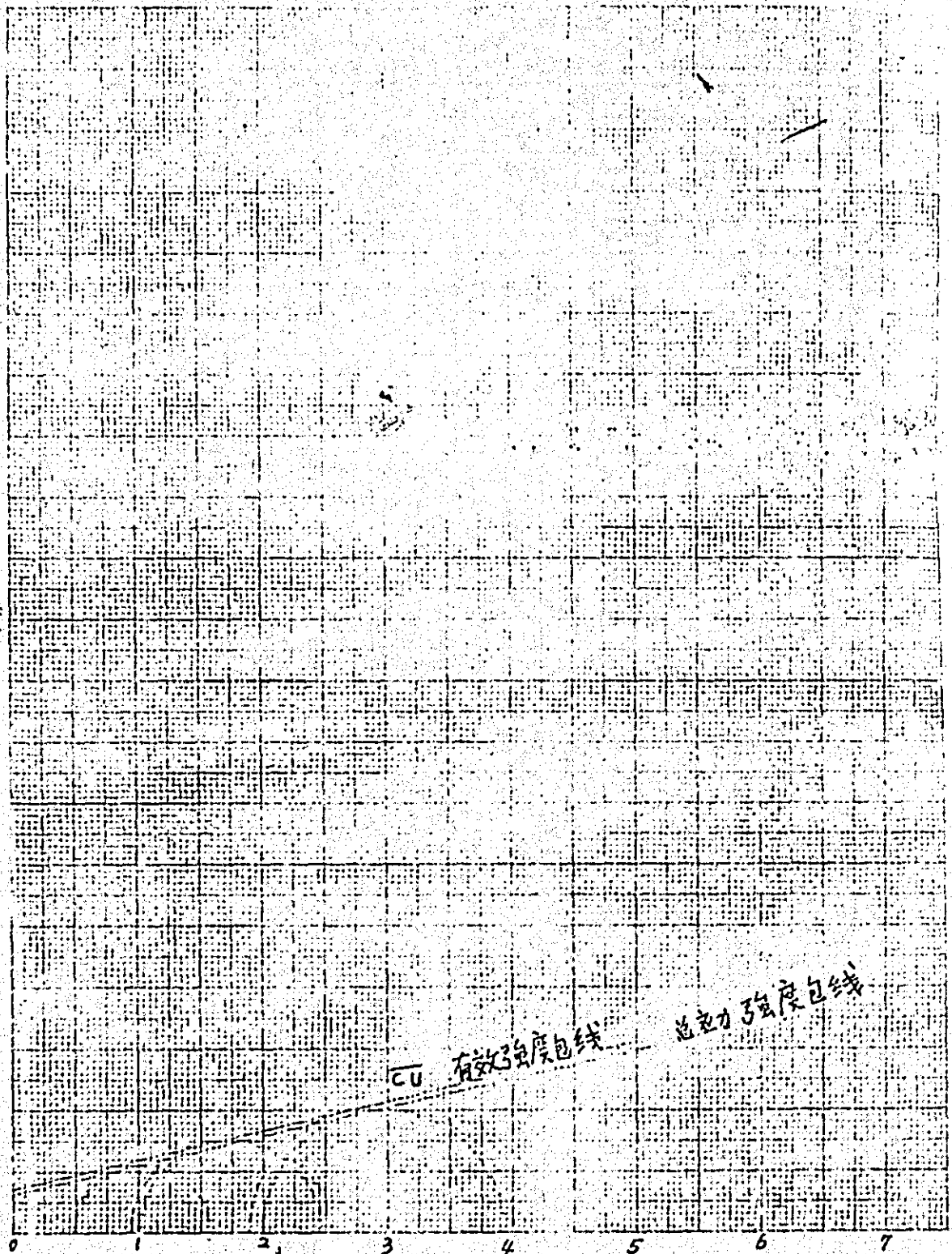
供試体の破壊状況



体積ひずみ (%)

試料番号・深さ: No. 23 ~ 12 (m $\gamma_d = 1.57$) 試 験 形

土強度定数	比力範圍	c kgf/cm ²	ϕ 度	tan ϕ	c' kgf/cm ²	ϕ'
	正規圧密領域	0.3	13.5°	0.240	0.35	13°
	過圧密領域					



図は縦軸、横軸ともに使いやすいようにして使用する。

※規格に合致

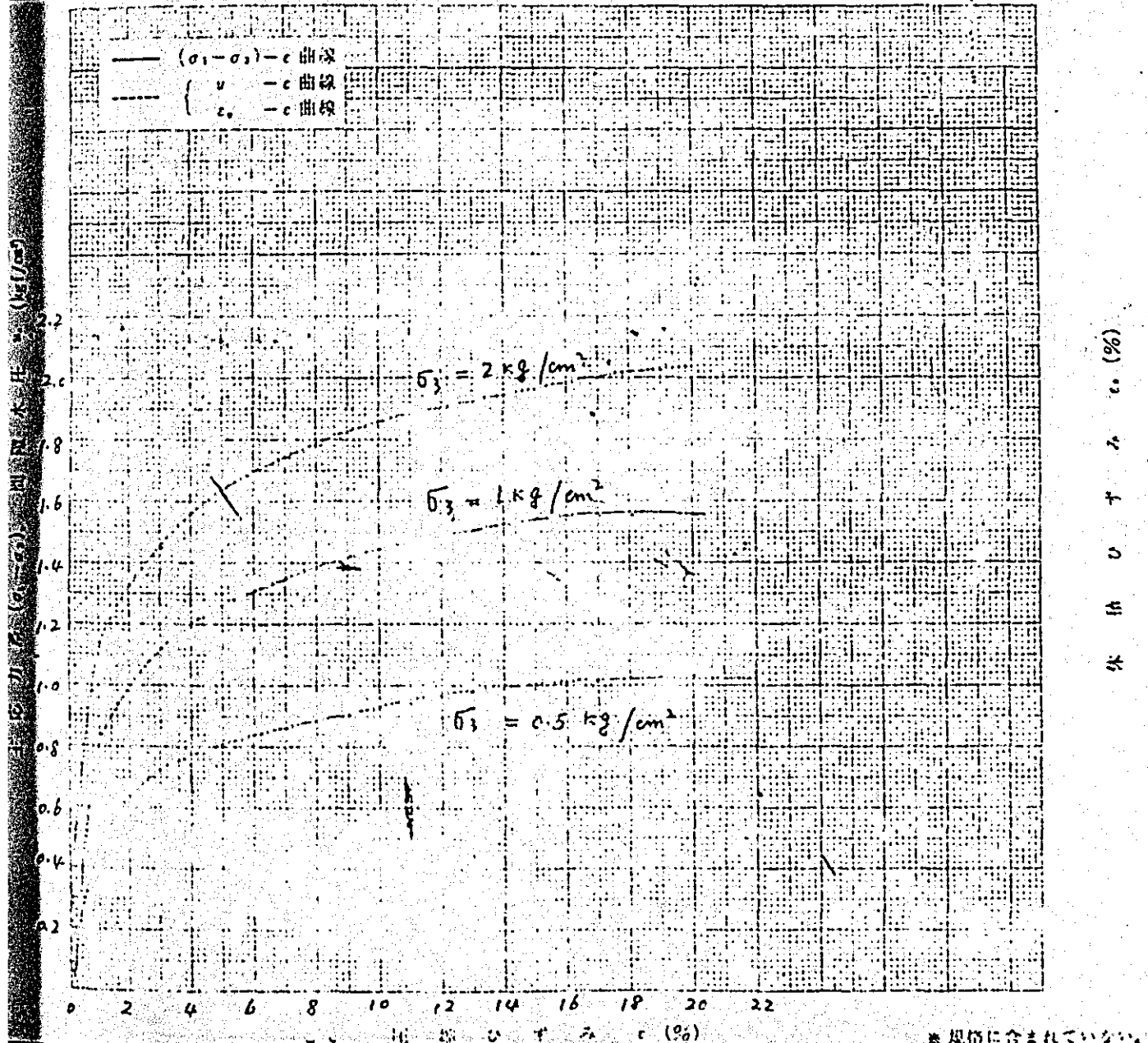
(社)土質工学会 [不詳複製] 645

三軸圧縮試験 (UU, CU, CU, CD) (軸圧縮過程)

報告用紙 II

調査地点: Yamax. 0.95
 試験年月日: 83年8月1日
 号・深さ: No. L3~12 (Yd = 1.57 m)
 試験者: _____

試験方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用			力計ひず量		kgf
試験速度	軸ひずみ速度 %/min, 比力増加速度		kgf/cm ² /min	室温		°C
供試体番号	No.	No.	No.	No.	No.	
側圧	σ_3	kgf/cm ²	0.5	1.0	2.0	3.0
主応力差	$(\sigma_1 - \sigma_3)_f$	kgf/cm ²	0.515	0.772	1.013	
圧縮ひずみ	ϵ_f	%	20	16.6	18.2	
CU	※間隙水圧	u_f	kgf/cm ²			
	※間隙圧係数	A_f				
CD	※間隙比	e_f				
	体積ひずみ	ϵ_v	%			
供試体の破壊状況						



*規格に含まれていない。

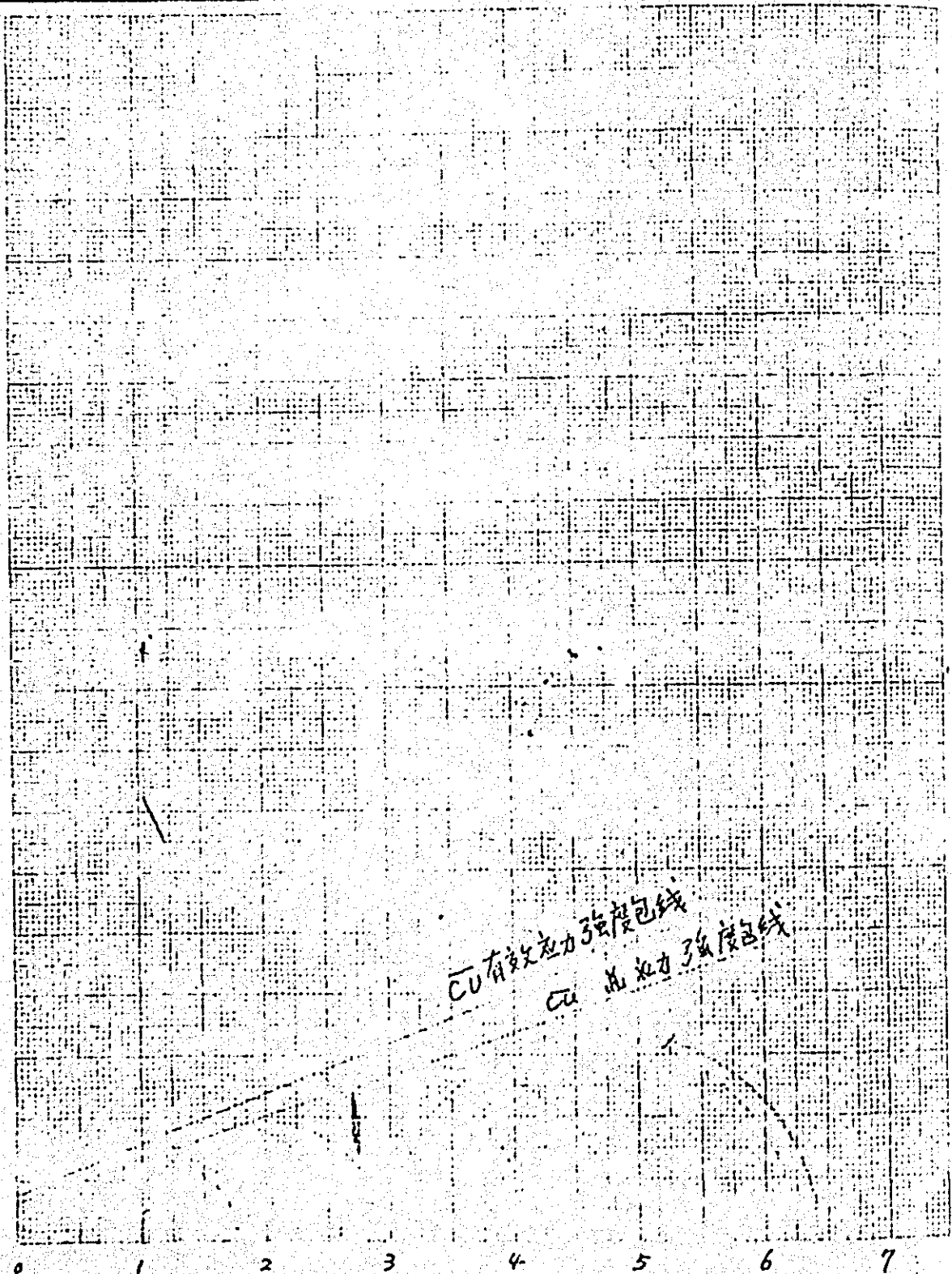
三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (閉圧 - 最大主応力差 / 垂直応力 - せん断応力)

報告用紙

調査名・調査地点 大子最優含水量 $\gamma_{max}=0.95$ 試験年月日 83年 8月

試料番号・深さ: No. L₃~15 ($m \gamma_d=1.62$ m) 試験者

強度定数	応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	$\tan \phi$	c' kgf/cm ²	ϕ'
正規圧密領域		0.3	19°	0.344	0.4	22°
過圧密領域						



図は概軸、概軸ともに使いやすいようにして使用する。

※規格に含まれる

$\gamma_{dmax} = 0.95$

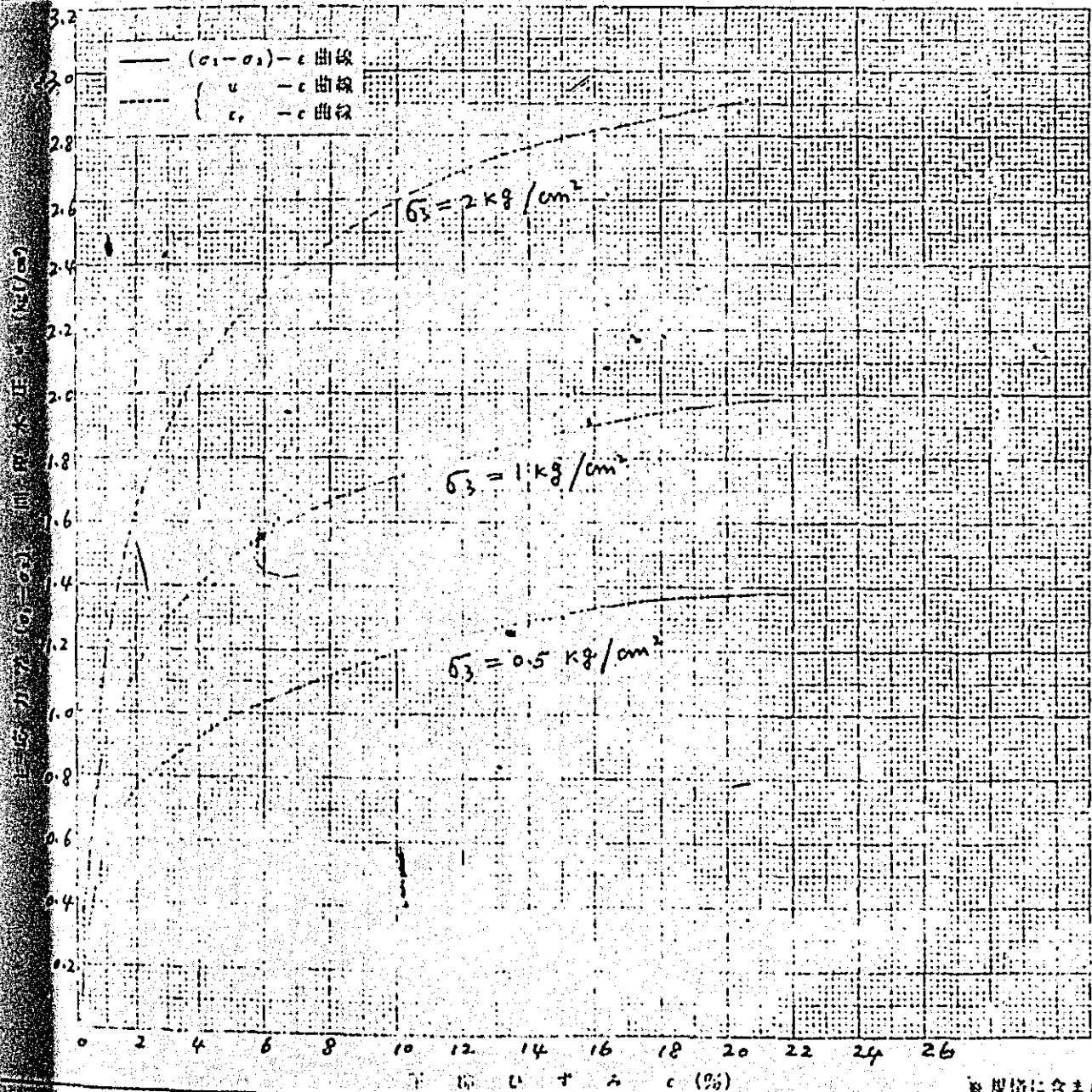
試験年月日 83 年 8 月 3 日

試験地点

試験番号・深さ: No L3-15 ($\gamma_d = 1.62$)

試験者

試験方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用				力計ひょう量		kgf
試験速度	ひずみ速度 %/min, 応力増加速度		kgf/cm ² /min		室温		°C
供試体番号	No	No	No	No	No	No	No
軸圧 σ_3	kgf/cm ²	0.5	1.0	2.0			
主応力差 $(\sigma_1 - \sigma_3)_f$	kgf/cm ²	1.374	1.972	2.851			
圧縮ひずみ ϵ_f	%	19.5	20	17.6			
\overline{CU}	*間隙水圧 u_f	kgf/cm ²					
	*間隙係数 A_f						
CD	*間隙比 e_f						
	体積ひずみ ϵ_v	%					
供試体の破壊状況							



体積ひずみ ϵ_v (%)

*規格に含まれていない。

三軸圧縮試験 (UU, CU, $\bar{C}U$, CD) (側圧 - 最大主応力差 / 垂直応力 - せん断応力)

報告用紙

調査名・調査地点

$\gamma_{max} = 0.95$

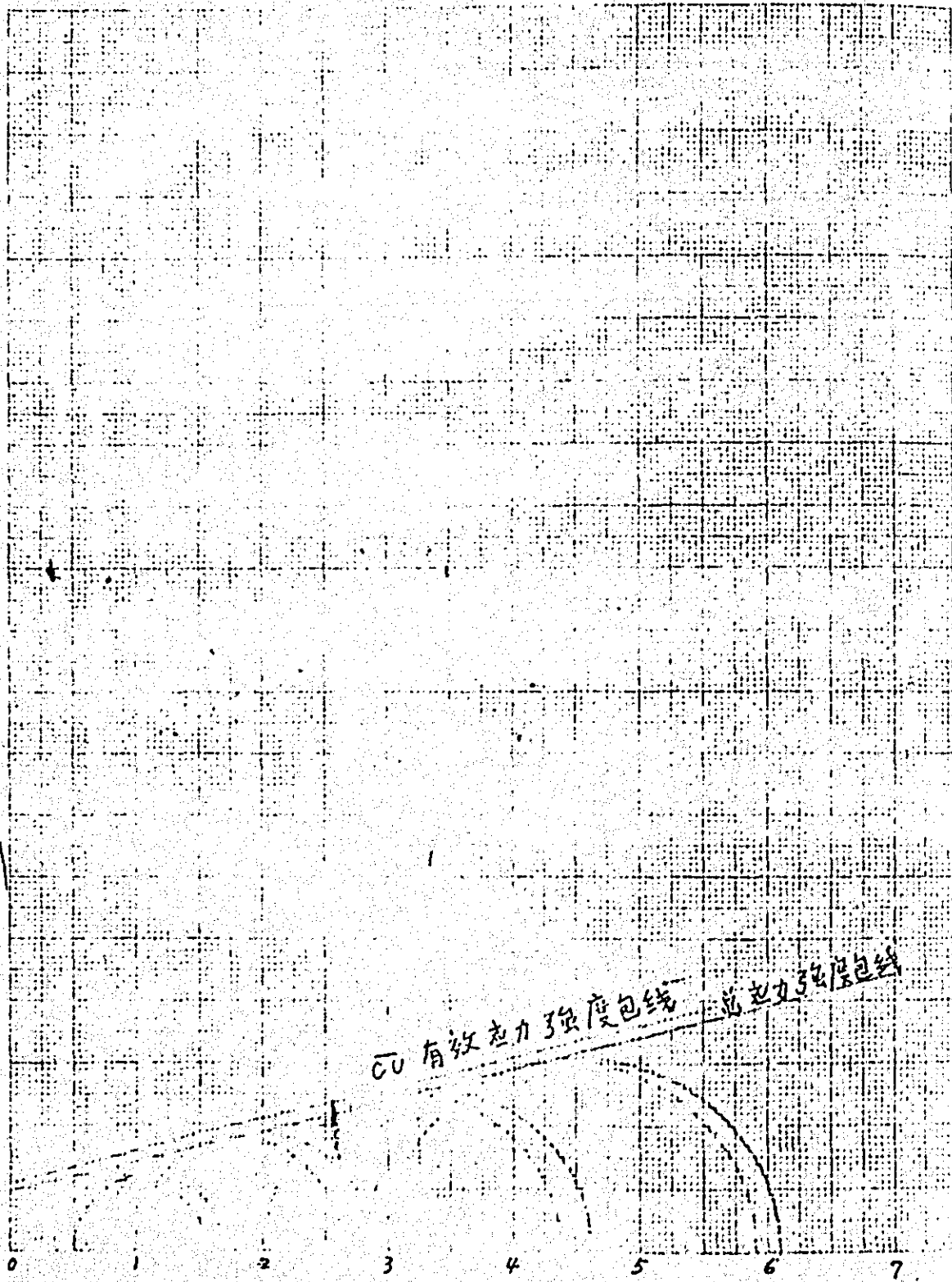
試験年月日 8.3 日 8 月 8 日

試料番号・深さ: No. L3 ~ 16

($\gamma_d = 1.66$ m)

試験者

*強度定数	応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	tan ϕ	c' kgf/cm ²	ϕ'
正規圧密領域		0.48	14°	0.249	0.54	14.5°
過圧密領域						



図は概観。横軸とちに使いやすいようにして使用する。

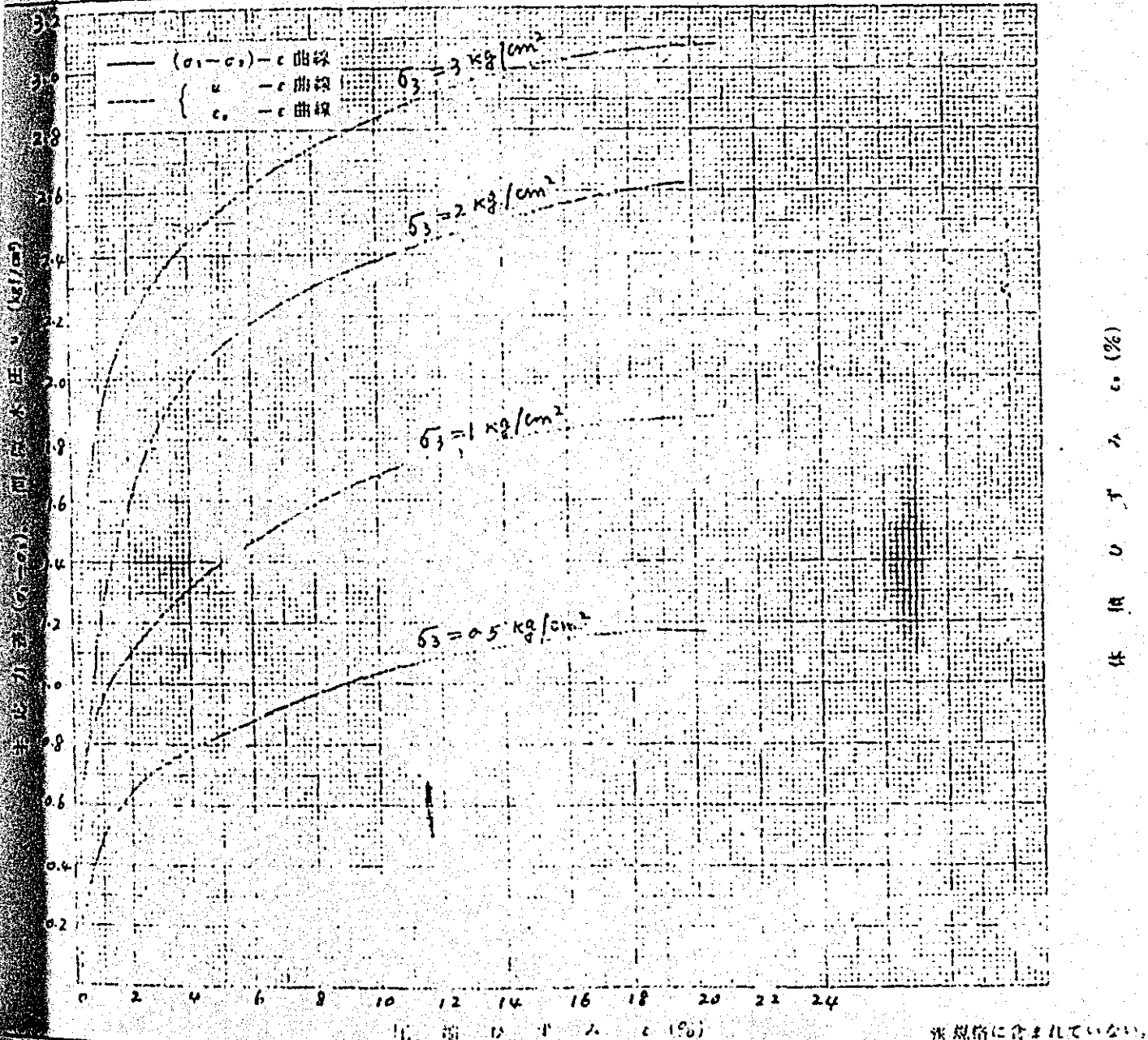
*規格に含まれる

三軸圧縮試験 (UU, CU, $\bar{C}U$, CD) (軸圧縮過程)

報告用紙 II

調査地点 Yamax-a95 試験年月日 83 年 8 月 8 日
 深さ: No. L3~16 (Ya=1.66 m) 試験者 _____

方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用			力計ひょう量	kgf
速度	軸ひずみ速度	%/min	応力増加速度	kgf/cm ² /min	室温
供試体番号	No.	No.	No.	No.	No.
側圧	σ_3	kgf/cm ²	0.5	1.0	2.0
主応力差	$(\sigma_1 - \sigma_3)_f$	kgf/cm ²	1.171	1.874	2.609
圧縮ひずみ	ϵ_f	%	18.5	19.6	13.6
CU	*間隙水圧	u_f	kgf/cm ²		
	*間隙圧係数	A_f			
CD	*間隙比	e_f			
	体積ひずみ	ϵ_v	%		
供試体の破損状況					

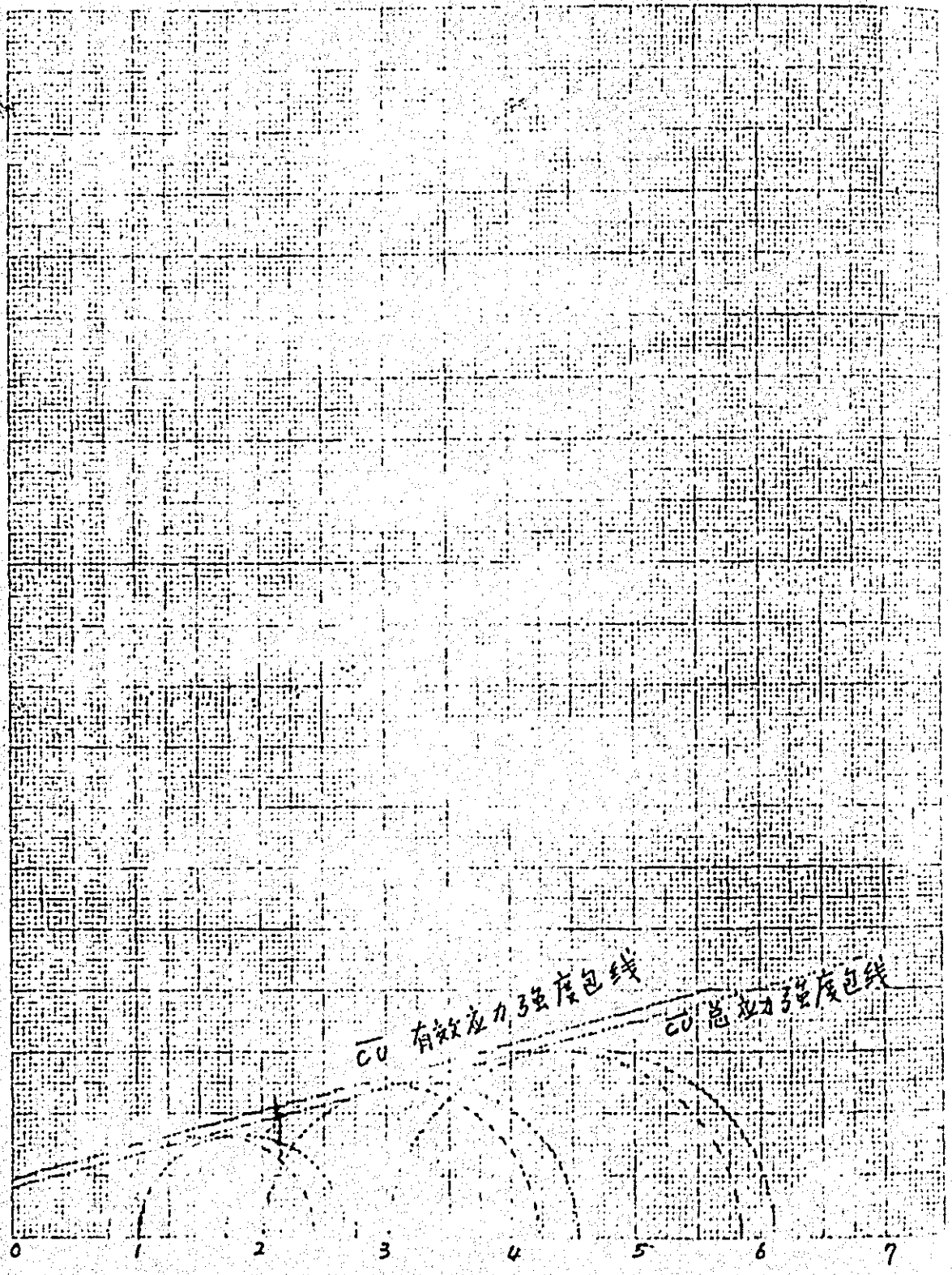


三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (側圧 - 最大主応力差
垂直応力 - せん断応力)

報告用

調査名・調査地点 最良含水量 $\gamma_{max} = 95 \times 100\%$ 試験年月日 83 年 8 月 11 日
 $\gamma_d = 1.72$
 試料番号・深さ: No. L3~16 (m - m) 試験者

表強度定数	応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	$\tan \phi$	c' kgf/cm ²	ϕ'
	正規圧密領域		0.4	15°	0.268	0.48
過圧密領域						



図は複軸、鉛筆ともに使わずに用いる。

*規格に合致

三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (軸圧縮過程)

報告用紙 II

最良含水比

調査地点

Yamori 1-10%

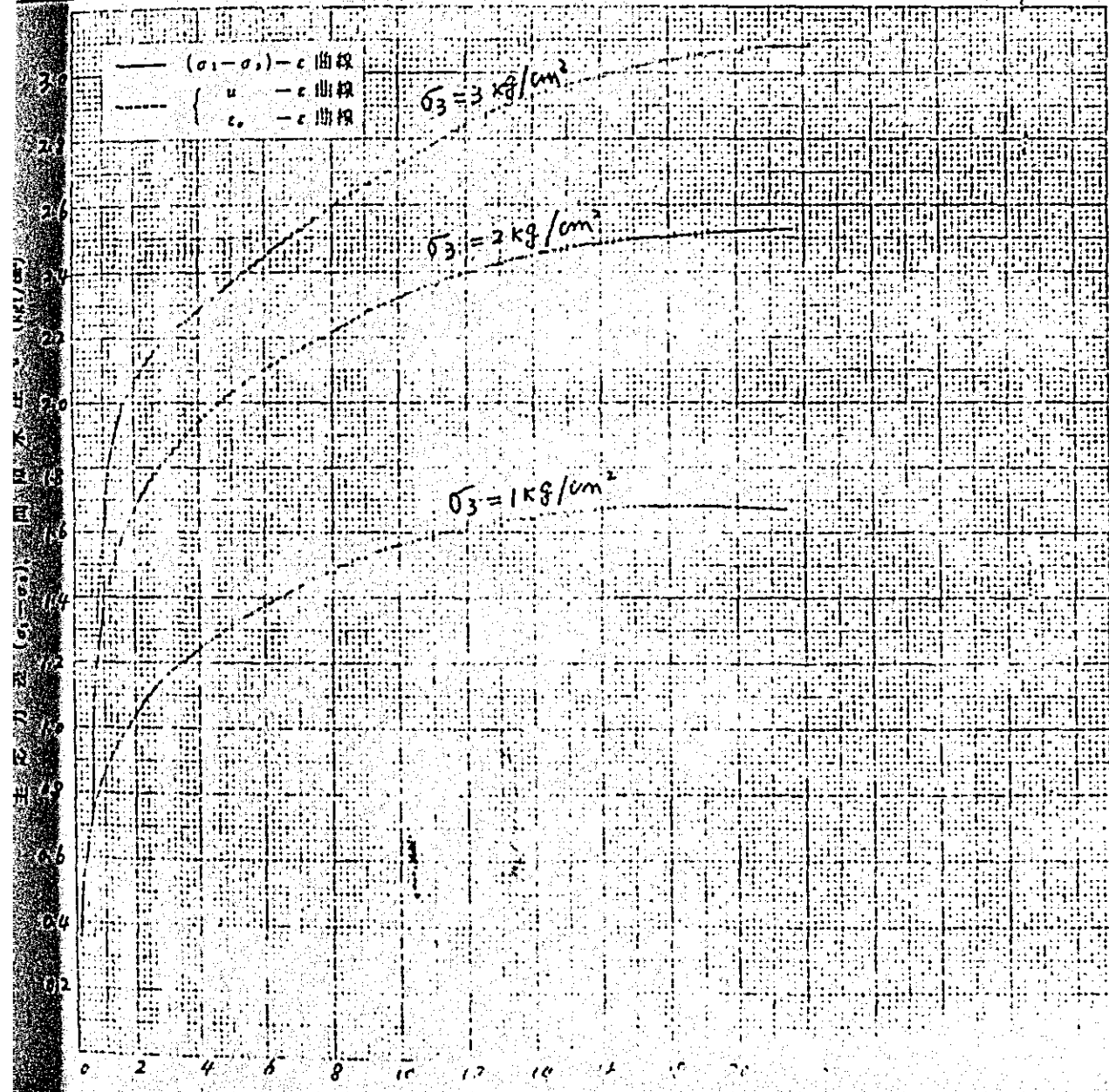
試験年月日 83 年 8 月 17 日

深さ: No L3~16

($\gamma_d = 1.72$ m)

試験者 -

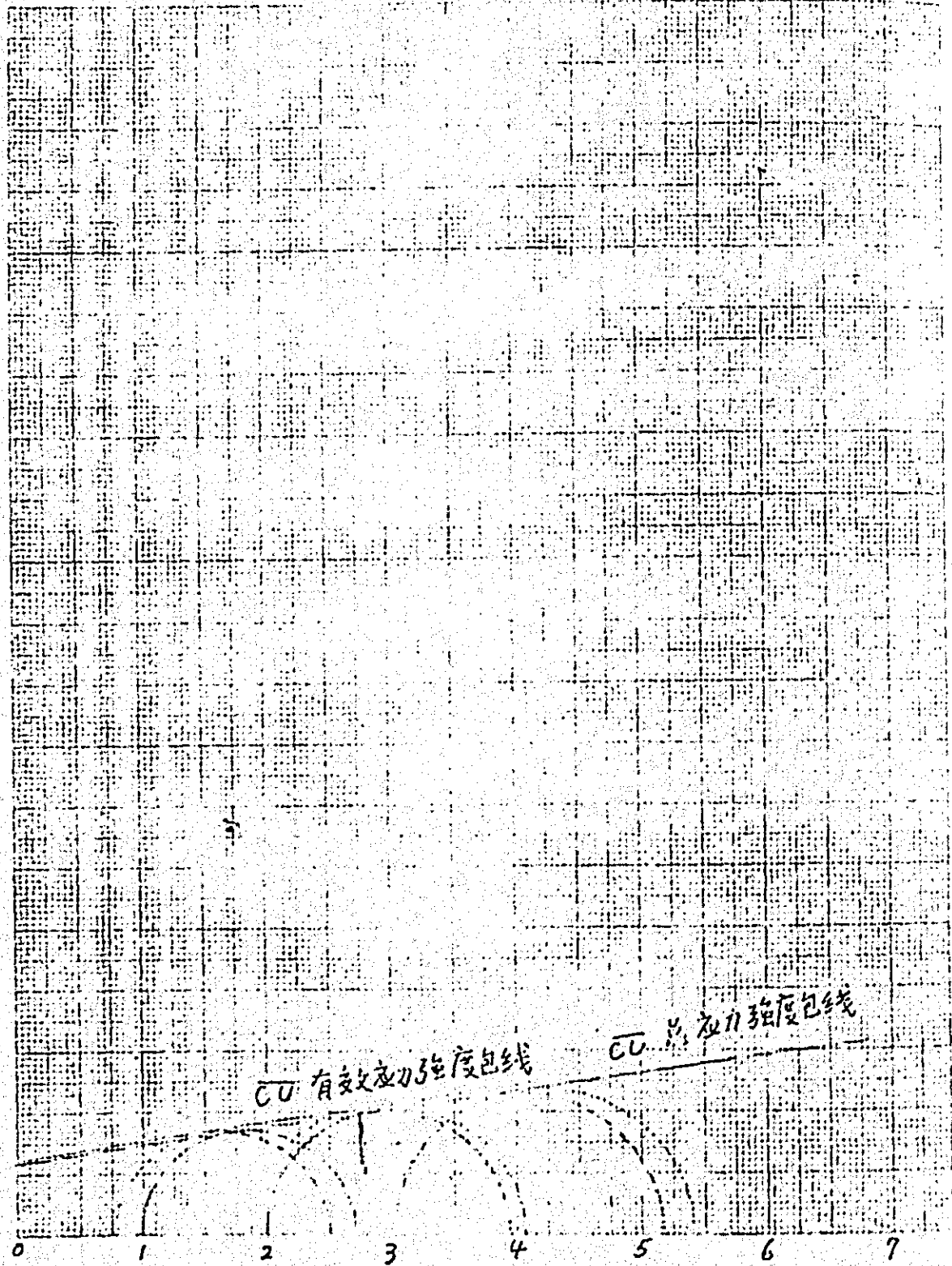
方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用				力計ひょう量	500	kg
速度	ひずみ速度 / %/min		応力増加速度 kgf/cm ² /min		室温		°C
供試体番号	No	No	No	No	No		
側圧	σ_3 kgf/cm ²	1	2	3			
主応力差 ($\sigma_1 - \sigma_3$)	kgf/cm ²	1.678	2.521	3.089			
圧縮ひずみ ϵ_1	%	20	20	20			
CU	※間隙水圧 u_f	kgf/cm ²					
	※間隙圧係数 A_f						
CD	※間隙比 e_f						
	体積ひずみ ϵ_v	%					
試体の破壊状況							



体積ひずみ ϵ_v (%)

調査名・調査地点 γ_{max} 最適含水量 Yamax=0.95. 試験年月日 83年 8月
 試料番号・深さ: No. L3~16 (m - $\gamma_d = 1.66 \text{ g/cm}^3$) 試験者

強度定数	応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	tan ϕ	c' kgf/cm ²	ϕ'
	正規圧密領域		0.58	8.5°	0.134	0.61
過圧密領域						



図は縦軸、横軸ともに使いやすいうようにして使用する。

※規格に合致

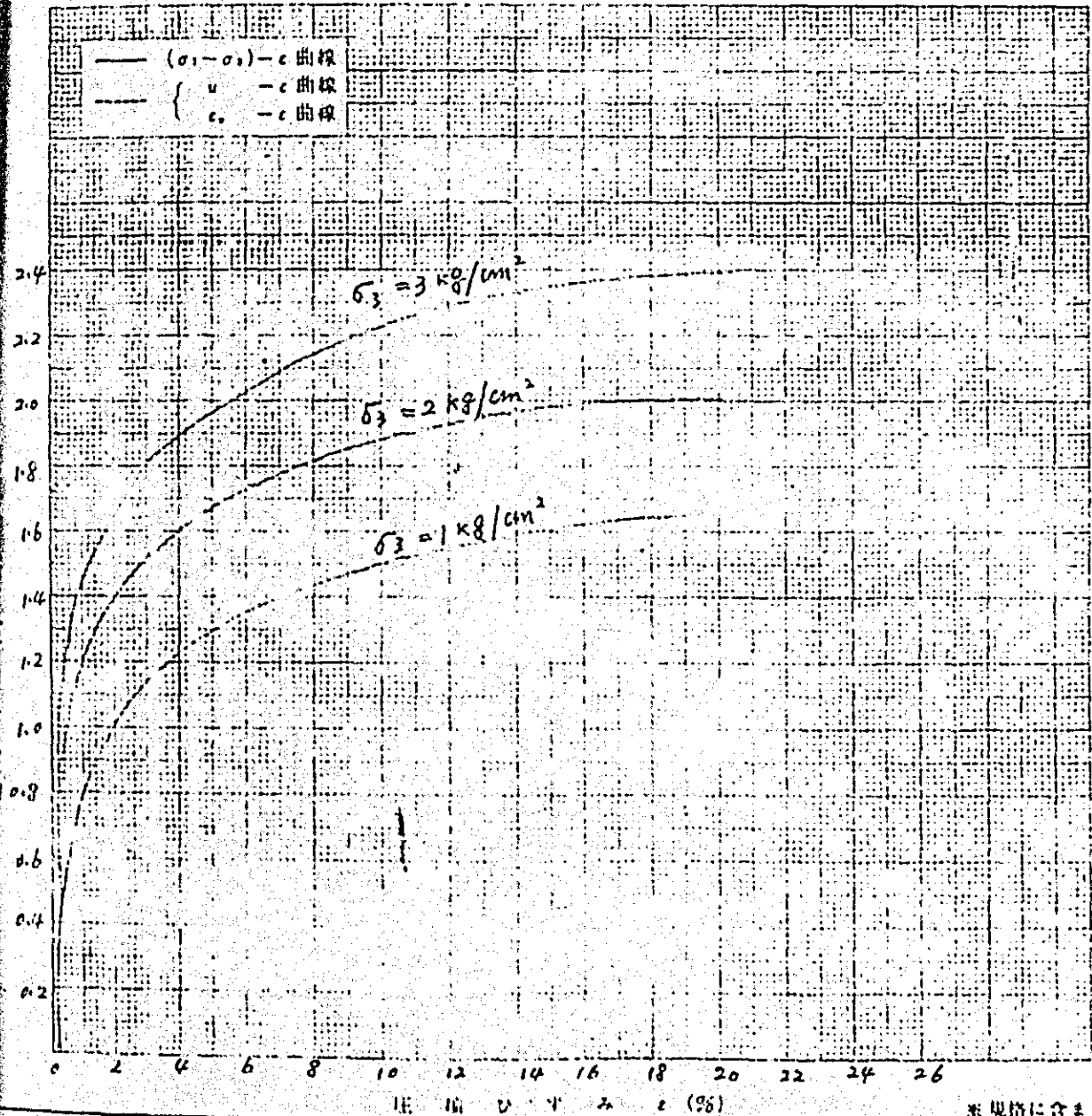
三軸圧縮試験 (UU, CU, CU, CD) (軸圧縮過程)

報告用紙 II

調査名・調査地点: 自然含水比, $\alpha_{max} = 1.66$ 試験年月日: 83年8月11日

試料番号・深さ: No. L3~16 (m - m) 試験者:

試験方法	ひすみ制御, 応力制御, 両者併用		力計ひすみ	500	kgf
圧縮速度	結ひすみ速度: %/min, 応力増加速度		kgf/cm ² /min	室温	°C
供試体番号	No.	No.	No.	No.	No.
側圧	σ_3	kgf/cm ²	1	2	3
主応力差	$(\sigma_1 - \sigma_3)_1$	kgf/cm ²	1.665	2.010	2.394
圧縮ひすみ	ϵ_1	%	20	20	20
CU	*間隙水圧	u_f	kgf/cm ²		
	*間隙圧係数	A_f			
CD	*間隙比	e_f			
	体積ひすみ	ϵ_v	%		
供試体の破壊状況					



(%)
ひすみ

*規格に含まれていない。

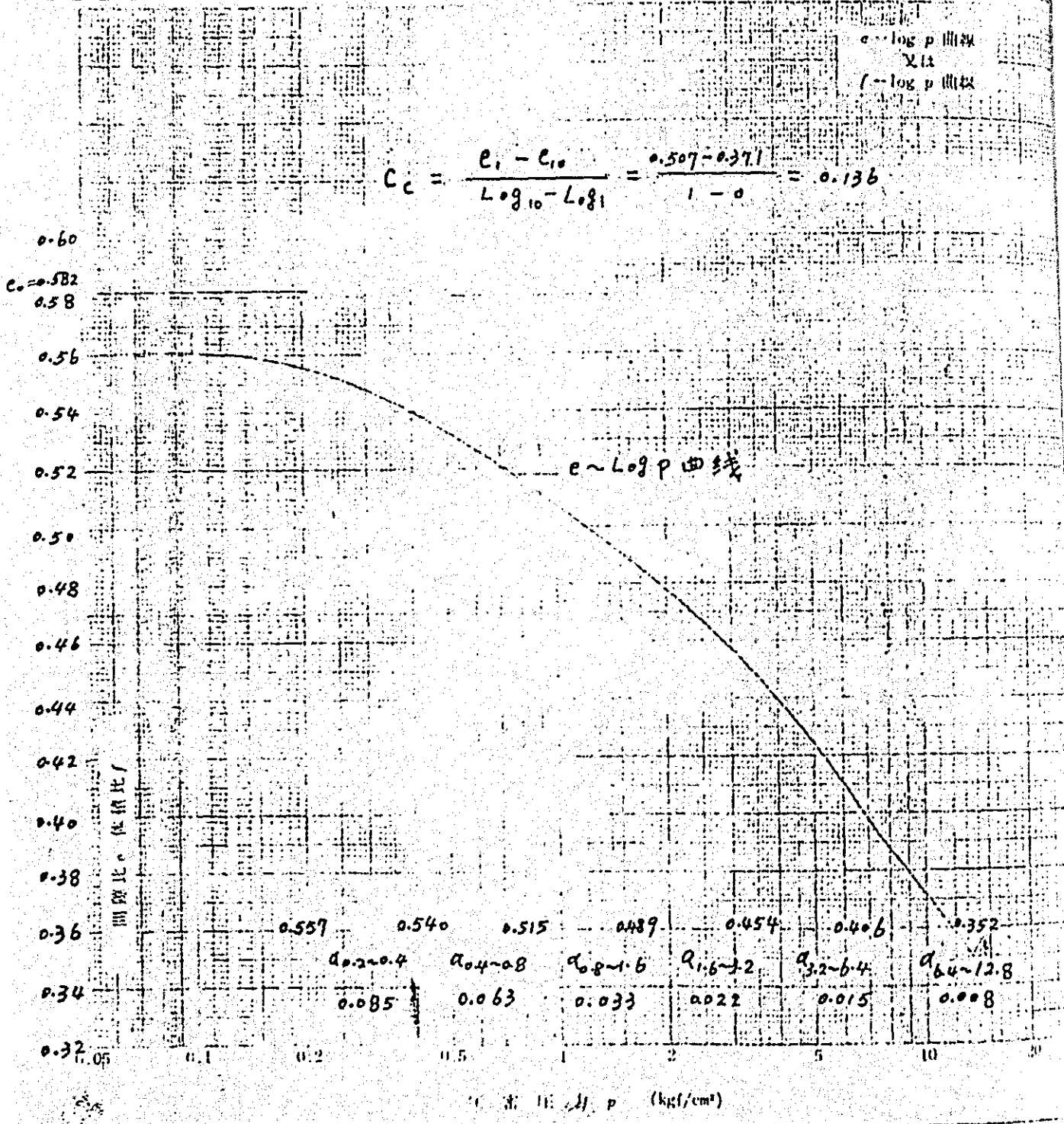
調査名・調査地点

試験年月日 83 年 8 月 6

$\gamma_d = 1.70$

試験者

試料番号	採取深さ	液性限界	初期体積比	初期間隙比	圧縮指数	圧密降伏圧力
		mm	e_0	e_0	C_c	P_v kgf/cm ²
Na L3~3	0.1 m ~ 1 m			0.582	0.136	
Na	m ~ m					
Na	m ~ m					
Na	m ~ m					



備考

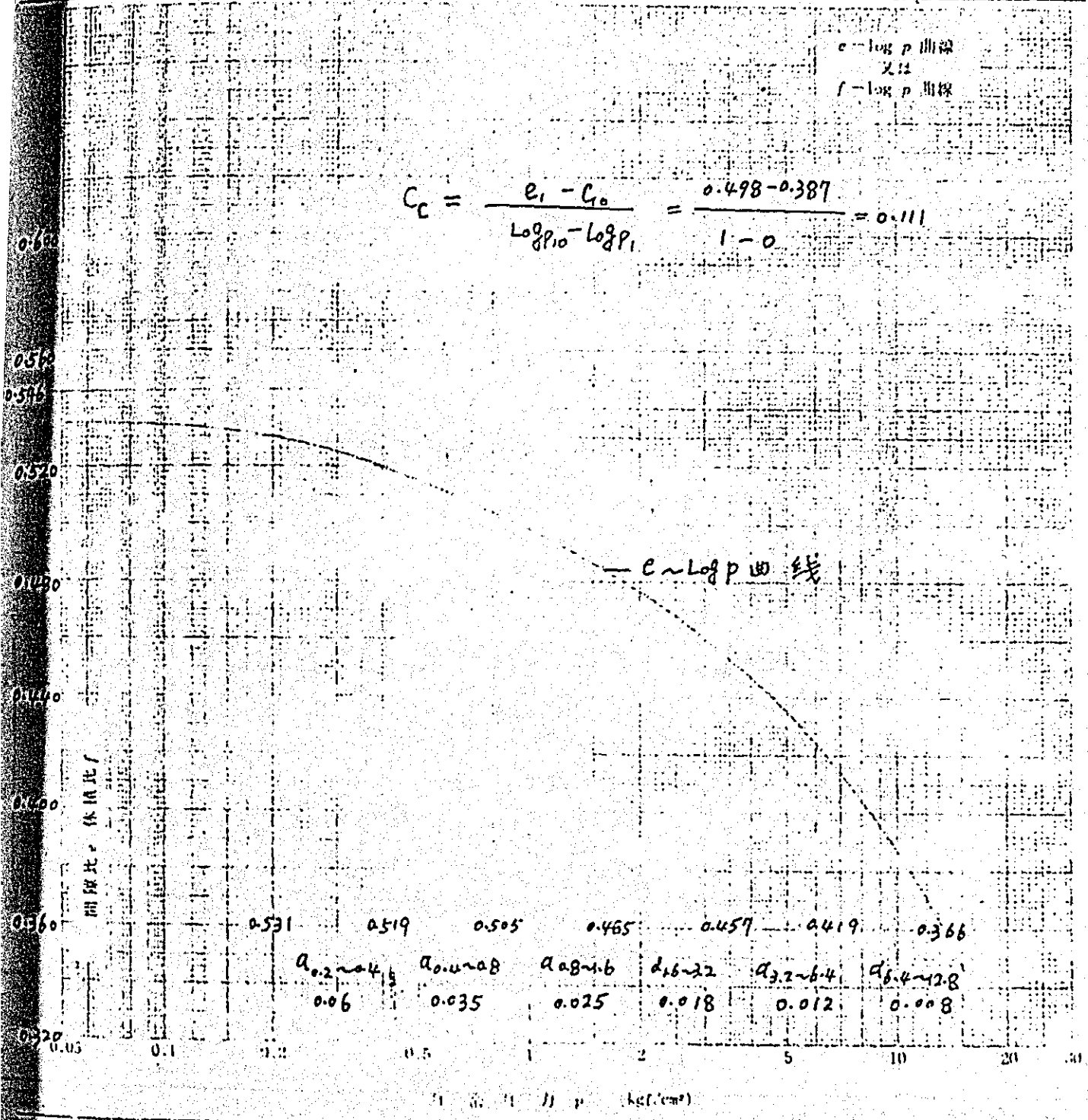
调查地点

$\gamma_d = 1.74$

试验年月日 83 年 8 月 6 日

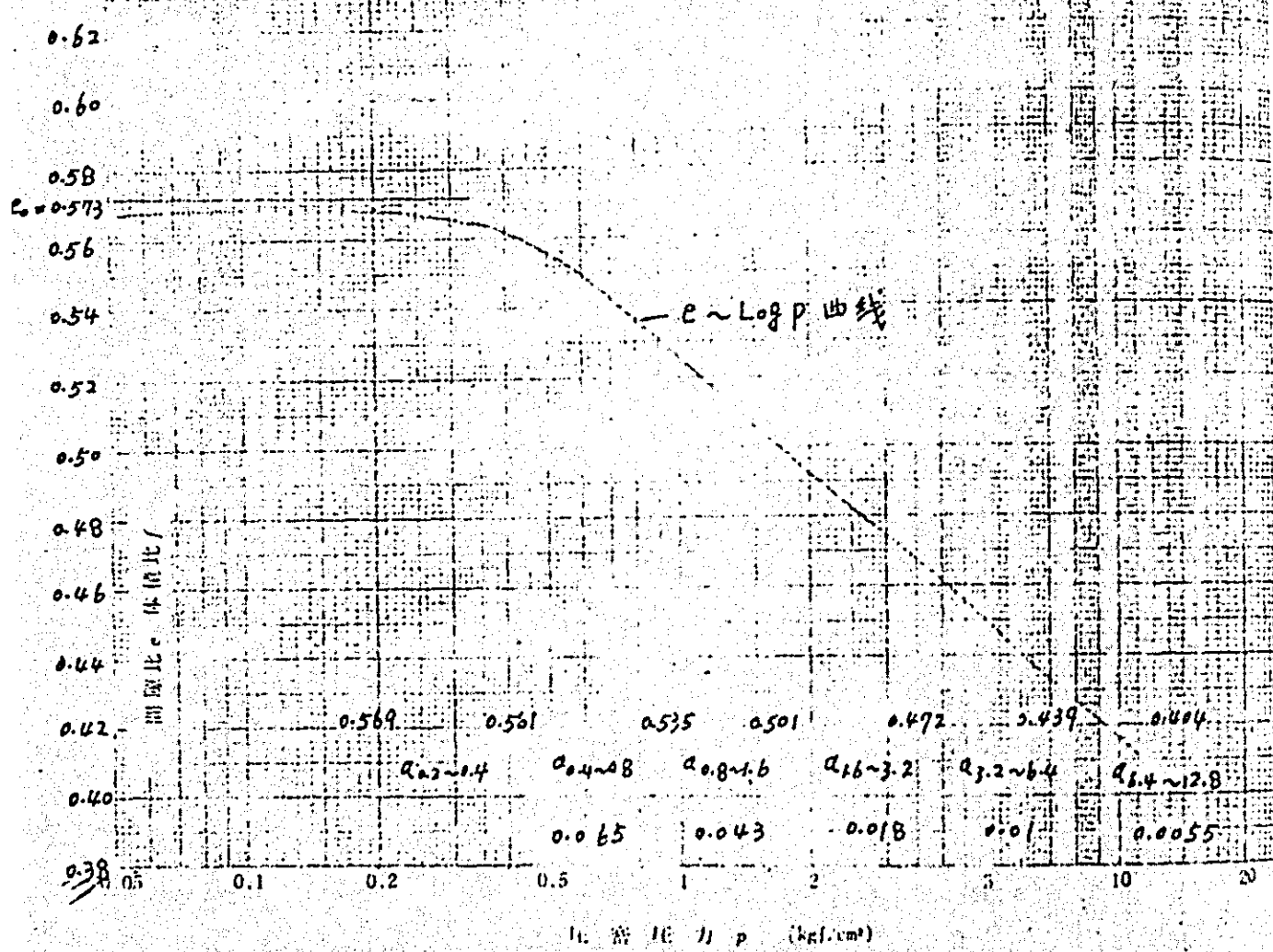
试验者

料番号	採取深度	液性限界 w_L %	初期体積比 f_0	初期間隙比 e_0	圧縮指数 C_c	圧密時伏力 p_c kg/cm ²	記号
L3~5	m ~ m			0.546	0.111		
	m ~ m						
	m ~ m						
	m ~ m						



試料番号	採取深さ	液性限界 w_L, w_U	初期含水比 w_0	100%液性比 w_{100}	比 重 計 数	圧密降伏応力 p_v (kgf/cm ²)
No. L3~7	m ~ m			0.573	0.11	
No.	m ~ m					
No.	m ~ m					
No.	m ~ m					

$$C_c = \frac{e_1 - e_{10}}{\text{Log}_{10} - \text{Log} 1} = \frac{0.525 - 0.416}{1 - 0} = 0.11$$



備考

调查地点

试验年月日 83 年 8 月 21 日

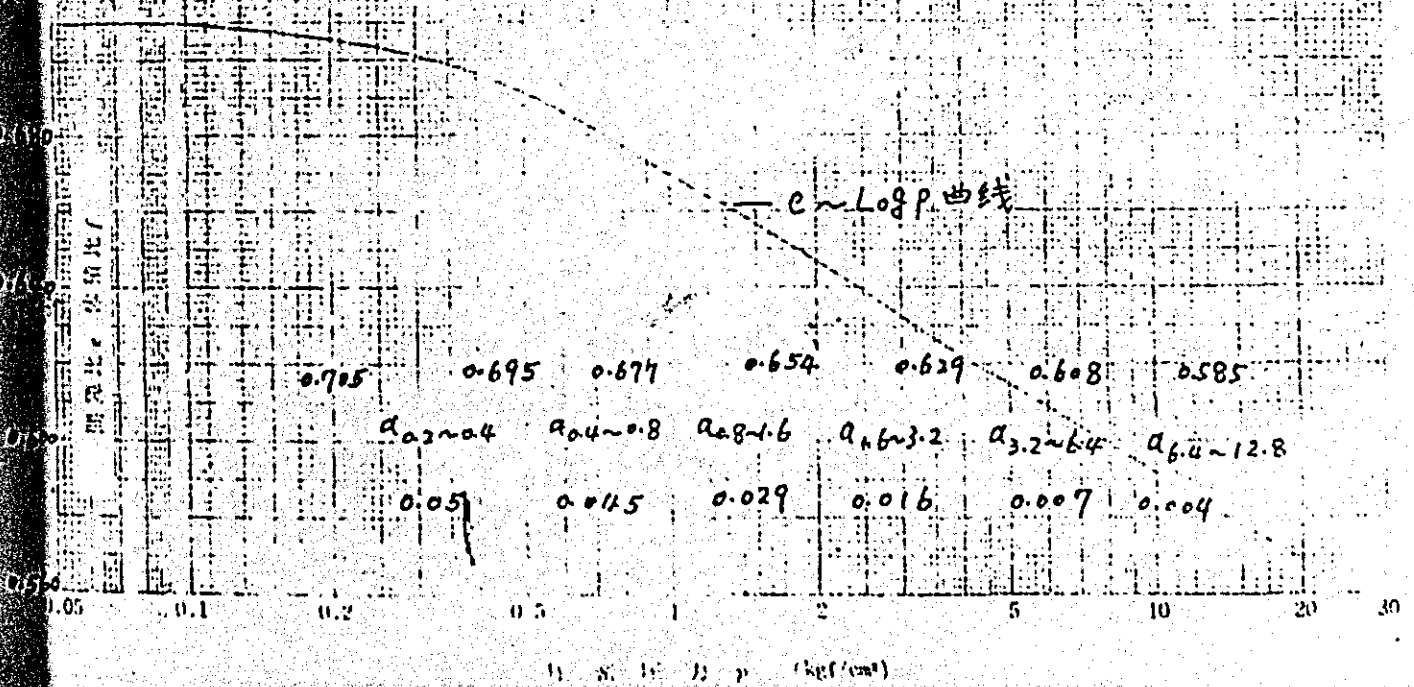
$\gamma_d = 1.57$

试验者

料 号 号	探 取 深 度	液 性 限 界 w_L %	初 期 体 积 比 f_0	初 期 固 结 比 e_0	压 缩 指 数 C_c	压 密 荷 载 总 力 p kgf/cm ²	记 号
L3~12	m - m			0.720	0.078		
	m - m						
	m - m						
	m - m						

e-log p 曲线
y 轴
f-log p 曲线

$$C_c = \frac{e_1 - e_0}{\log p_1 - \log p_0} = \frac{0.669 - 0.591}{1 - 0} = 0.078$$



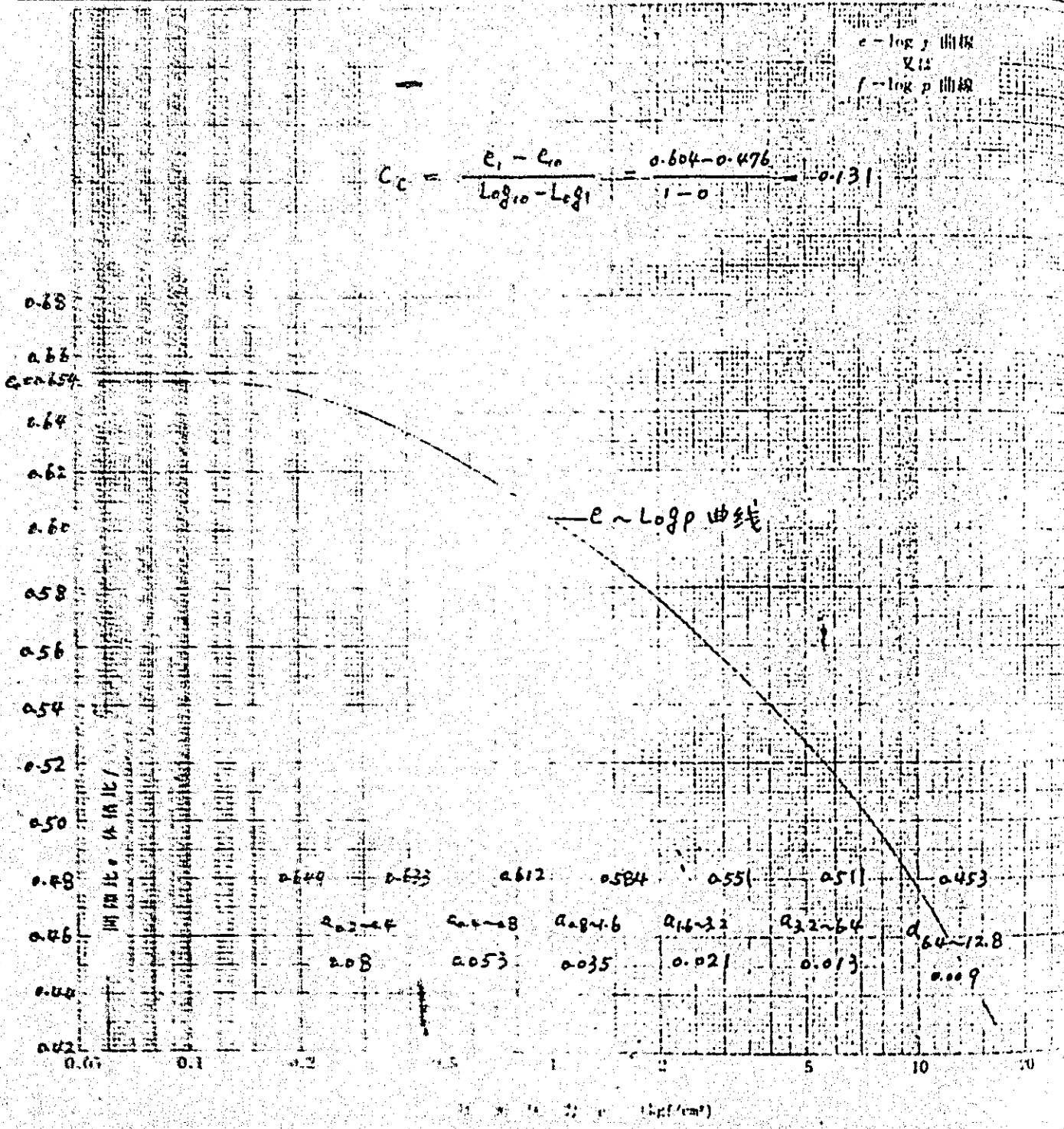
調査名・調査地点

試験年月日 83年8月6日

$\gamma_d = 1.62$

試験片

試験番号	採取深	液性限界 w _L %	塑性指数 I _p	初期空隙比 e ₀	圧縮指数 C _c	圧密時代電力 P ₀ kgf/cm ²
No. L3~15	m			0.654	0.131	
No.	m					
No.	m					
No.	m					



備考

姓名: 调查地点:

试验年月日 83 年 8 月 6 日

试验者:

试样序号	採取深度	液性限界 w _L %	初期孔隙比 e ₀	初期固度比 c ₀	压缩指数 C _c	压密时压力 p _s kgf/cm ²	記号
L ₃ ~16	m~	m					
γ _d =1.66	m~	m		0.602	0.152		
γ _d =1.75	m~	m		0.520	0.122		
	m~	m					

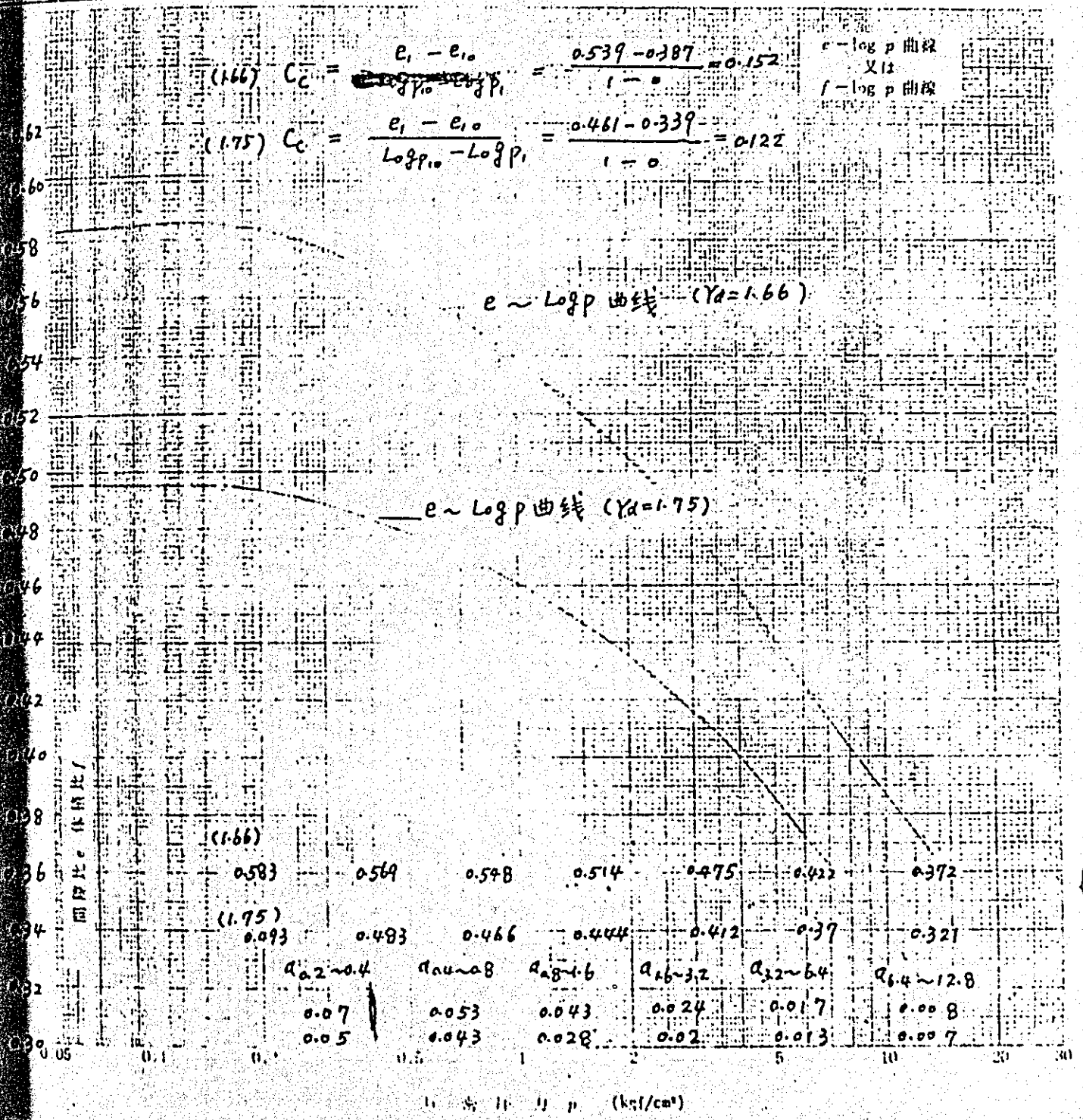
(1.66) $C_c = \frac{e_1 - e_{10}}{\log p_{10} - \log p_1} = \frac{0.539 - 0.387}{1 - 0} = 0.152$

(1.75) $C_c = \frac{e_1 - e_{10}}{\log p_{10} - \log p_1} = \frac{0.461 - 0.339}{1 - 0} = 0.122$

e-log p 曲线
又は
f-log p 曲线

e ~ Log p 曲线 (γ_d=1.66)

e ~ Log p 曲线 (γ_d=1.75)



才四文調査

石灰堤材料土質試験結果一覽表

名称	採取深度				物理指標				組成				種類	力学指標				三軸 UU		備子				
	試料	含水率	土粒子徑	保水率	液性界限	塑性指數	砂	シルト	コ	空隙率	Wp	Ip		Wp	Ip	Wp	Ip	Wp	Ip		粘着力	内角	粘着力	内角
右岸 1 號	1	21.9	2.71	-	36.1	13.9	2.6	48.3	3.5	37.0	14.1	2.6	48.3	3.5	2.5	1.99	11	1.81	16	0.44	10°	0.32	17.5°	
右岸 2 號	2	17.6	2.67	2.5	27.4	9.5	33.3	2.6	15.8	17.8	41.4	16.8	17.8	24.3	1.67	20	1.87	20	0.5	12°	0.52	13°		
右岸 3 號	3	13.1	2.72	2.5	40.6	23.4	16.8	41.4	24.3	17.8	41.4	16.8	17.8	24.3	1.67	20	1.87	20	0.5	12°	0.52	13°		
右岸 4 號	4	14.3	2.70	2.5	27.8	18.1	29.9	27.1	17.2	19.7	9.7	2.9	25.7	17.2	1.67	20	1.87	20	0.5	12°	0.52	13°		
右岸 5 號	5	32.3	2.66	2.5	40.5	15.8	2.9	47.8	33.5	15.8	15.8	2.9	15.8	33.5	1.67	20	1.87	20	0.5	12°	0.52	13°		
右岸 6 號	6	24.4	2.69	2.5	36.1	11.9	2.6	47.8	28.5	24.2	11.9	2.6	47.8	28.5	1.67	20	1.87	20	0.5	12°	0.52	13°		

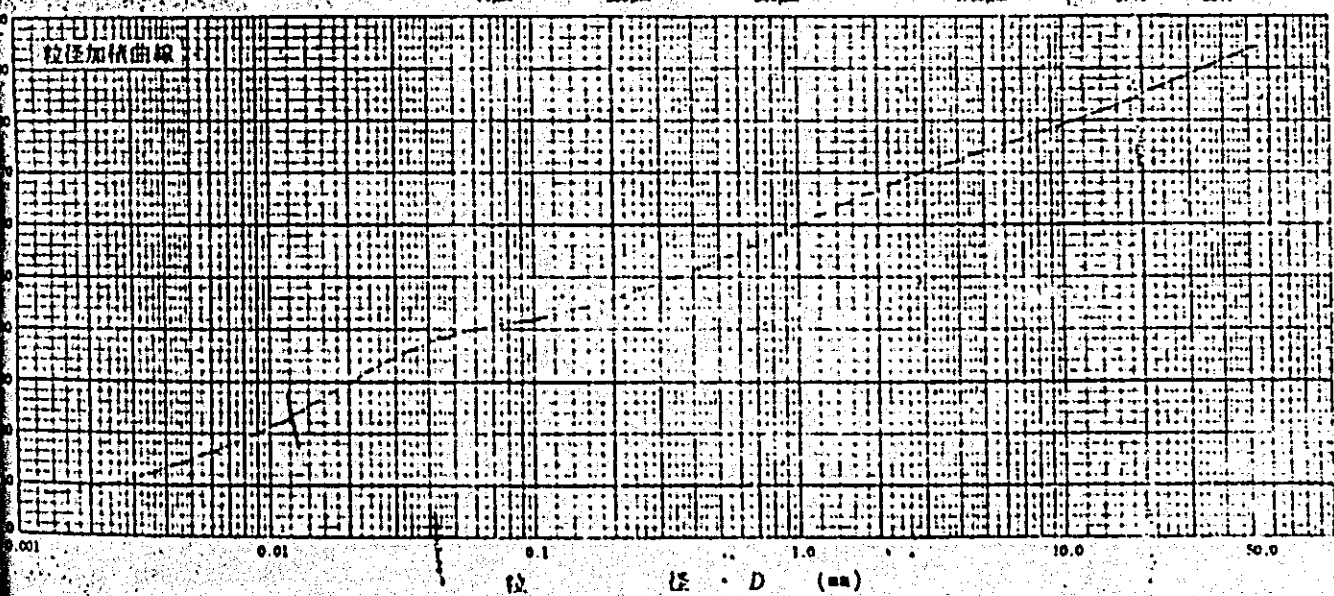
調査地点 右岸

試験年月日 年 月 日

試験者

号 名	Na (<u>1</u> m ~ <u>2</u> m)	Na (<u> </u> m ~ <u> </u> m)	
粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
50.8	94.2	50.8	
38.1		38.1	
25.4	86.6	25.4	
19.1	84.6	19.1	
9.52	79.2	9.52	
4.76	74.3	4.76	
2.00	66.7	2.00	
0.84	58.4	0.84	
0.42	51.7	0.42	
0.25	47.5	0.25	
0.105	41.5	0.105	
0.074	41.0	0.074	
0.044	38.7		
0.020	30.1		
0.012	23.3		
0.0087	19.4		
0.0063	16.7		
0.0036	12.8		
0.0013	8.6		

試料番号 深さ	Na (<u> </u> m ~ <u> </u> m)	Na (<u> </u> m ~ <u> </u> m)
4.76mm以上の粒子 %	25.7	
細礫分 (4.76 ~ 2mm) %	7.6	
粗砂分 (2 ~ 0.42mm) %	25.0	
細砂分 (0.42 ~ 0.074mm) %	10.7	
シルト分 (0.074 ~ 0.005mm) %	26	
粘土分 (0.005mm以下) %	15	
コロイド分 (0.001mm以下) %		
2000μmより通過質量百分率 %		
420μmより通過質量百分率 %		
75μmより通過質量百分率 %		
最大粒径 mm		
60 % 粒径 mm	1.0	
30 % 粒径 mm	0.02	
10 % 粒径 mm	0.0023	
均等係数 U_c	434.8	
曲率係数 U_c	0.174	
土粒子の比重 G_s	2.67	
使用した分散剤		



粘土	シルト	細砂	粗砂	細礫	礫	その他
0.001	0.005	0.074	0.42	2.0	4.76	75

(砾质中粉质壤土) 低液限粘质土砾 (GCL)

注) コロイド分を介し

調査名 調査地点

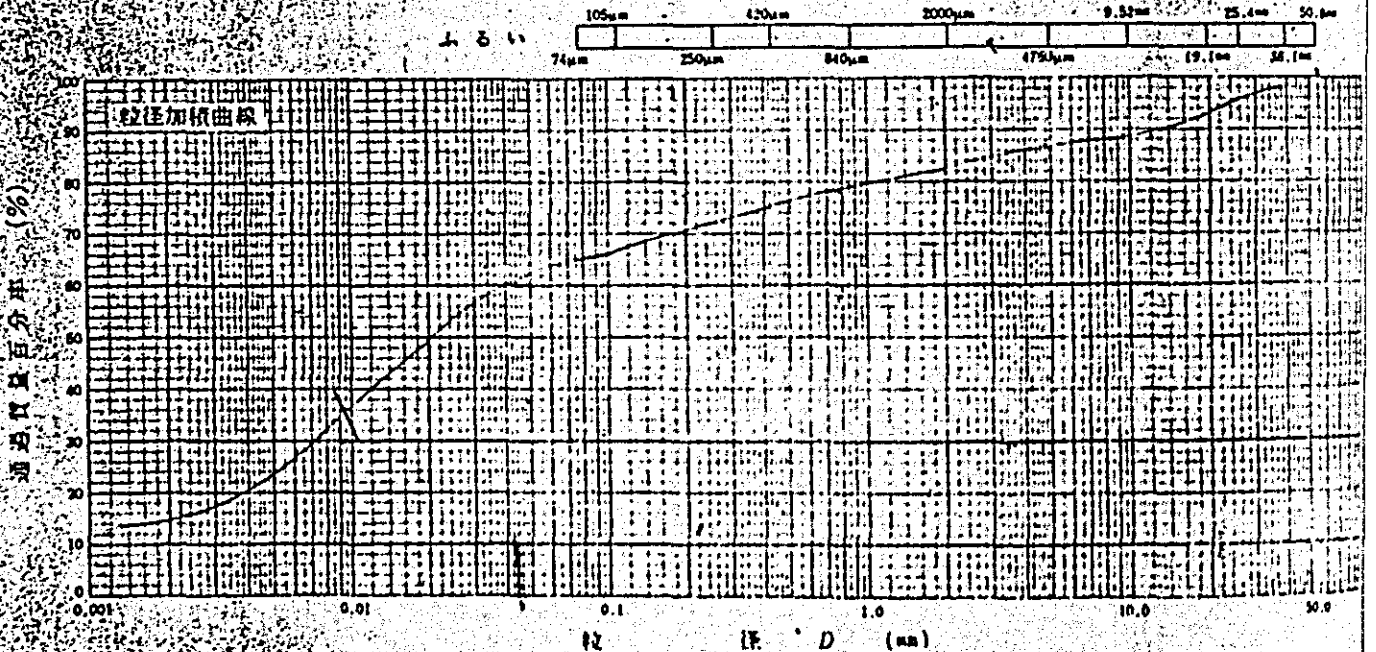
試験年月日 年 8 月 /

右岸

試験者

試料番号 深さ	No (m - m)	No (m - m)	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
	25		50.8		50.8	
			38.1	98.2	38.1	
			25.4	95.4	25.4	
			19.1	92.7	19.1	
			9.52	89.2	9.52	
			4.76	86.7	4.76	
			2.00	83.2	2.00	
			0.84	79.2	0.84	
			0.42	75.5	0.42	
			0.25	72.4	0.25	
			0.105	66.1	0.105	
			0.074	65.4	0.074	
比 重 値			0.044	60.9		
			0.020	49.6		
			0.012	40.2		
			0.0086	34.0		
			0.0062	28.4		
		0.0036	19.8			
		0.0013	14.0			

試料番号 深さ	No (m - m)	No (m - m)
4.76mm以上の粒子 %	13.3	
細礫分 (4.76 ~ 2mm) %	3.5	
粗砂分 (2 ~ 0.42mm) %	7.7	
細砂分 (0.42 ~ 0.074mm) %	10.1	
シルト分 (0.074 ~ 0.005mm) %	41.4	
粘土分 (0.005mm以下) %	24.0	
コロイド分 (0.001mm以下) %		
2000μmふるい通過質量百分率 %		
425μmふるい通過質量百分率 %		
75μmふるい通過質量百分率 %		
最大粒径 mm		
60% 粒径 mm	0.04	
30% 粒径 mm	0.007	
10% 粒径 mm		
均等係数 U _c		
曲率係数 U _s		
土粒子の比率 G _s	2.72	
使用した分散剤		



備考 (砾質重壤土) 高液限粘質土砾 (G.C.H.)

調査地点

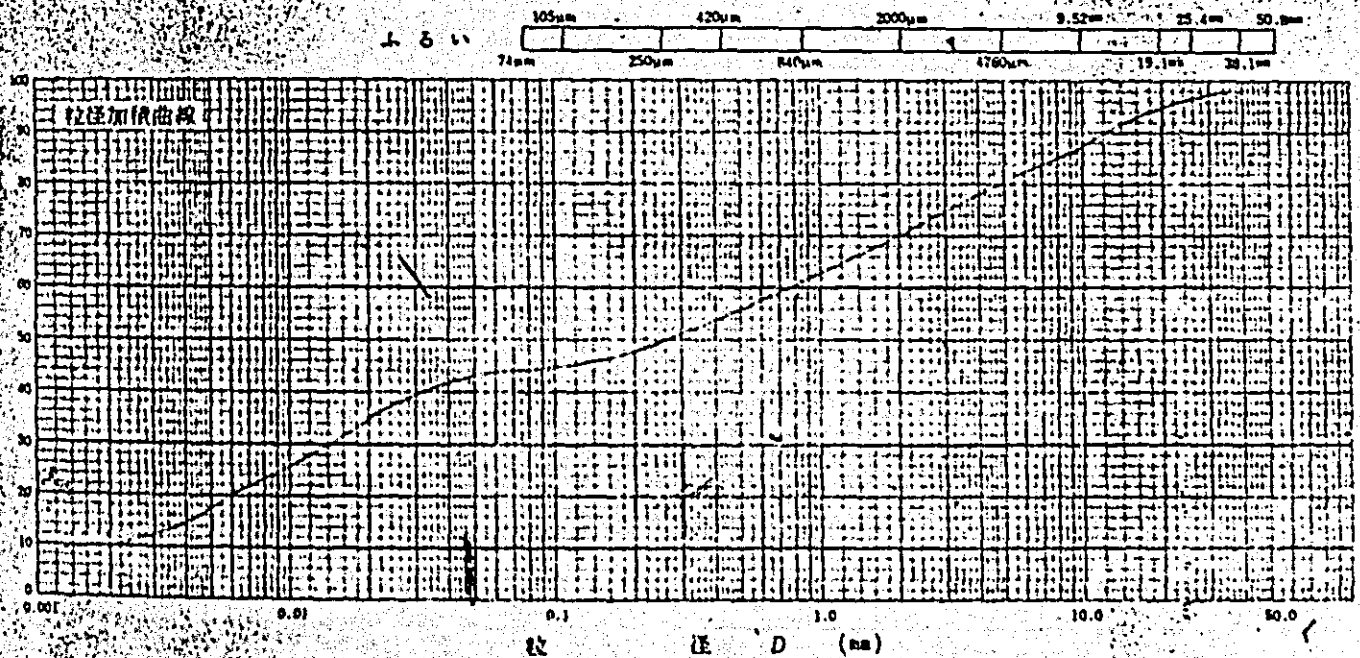
右岸

試験年月日 年 月 日

試験者

号	No. 3号	No.	No.	
さ	(1 m - 2 m)	(m - m)	(m - m)	
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
	50.8		50.8	
	38.1		38.1	
	25.4	97.4	25.4	
	19.1	95.4	19.1	
	9.52	86.8	9.52	
	4.76	79.8	4.76	
	2.00	70.1	2.00	
	0.84	60.8	0.84	
	0.42	52.9	0.42	
	0.25	49.7	0.25	
	0.105	44.8	0.105	
	0.074	44.4	0.074	
	0.044	42.5		
	0.020	35.1		
	0.012	28.0		
	0.0086	23.8		
	0.0062	20.9		
	0.0036	13.8		
	0.0013	9.61		

試料番号	No.	No.
深さ	(m - m)	(m - m)
4.76mm以上の粒子 %	20.2	
細砂分 (4.76 - 2mm) %	9.7	
粗砂分 (2 - 0.42mm) %	16.2	
細砂分 (0.42 - 0.074mm) %	9.5	
シルト分 (0.074 - 0.005mm) %	27.1	
粘土分 (0.005mm以下) %	17.3	
コロイド分 (0.001mm以下) %		
2000μmより大きい通過質量百分率 %		
420μmより大きい通過質量百分率 %		
75μmより大きい通過質量百分率 %		
最大粒径 mm		
60 % 粒径 mm	0.75	
30 % 粒径 mm	0.014	
10 % 粒径 mm	0.0014	
不均係数 U ₁	535.71	
曲率係数 U ₂	0.187	
土粒子の比重 G _s	2.70	
使用した分散剤		



粘土	シルト	細砂	粗砂	細砂	粗砂	細砂	粗砂
0.001	0.005	0.075	0.42	2.0	4.76	75	80.0

(砾质中壤土) 低液限粘质土砾 (GCL)

(注) コロイド分を含む

調査名 調査地点

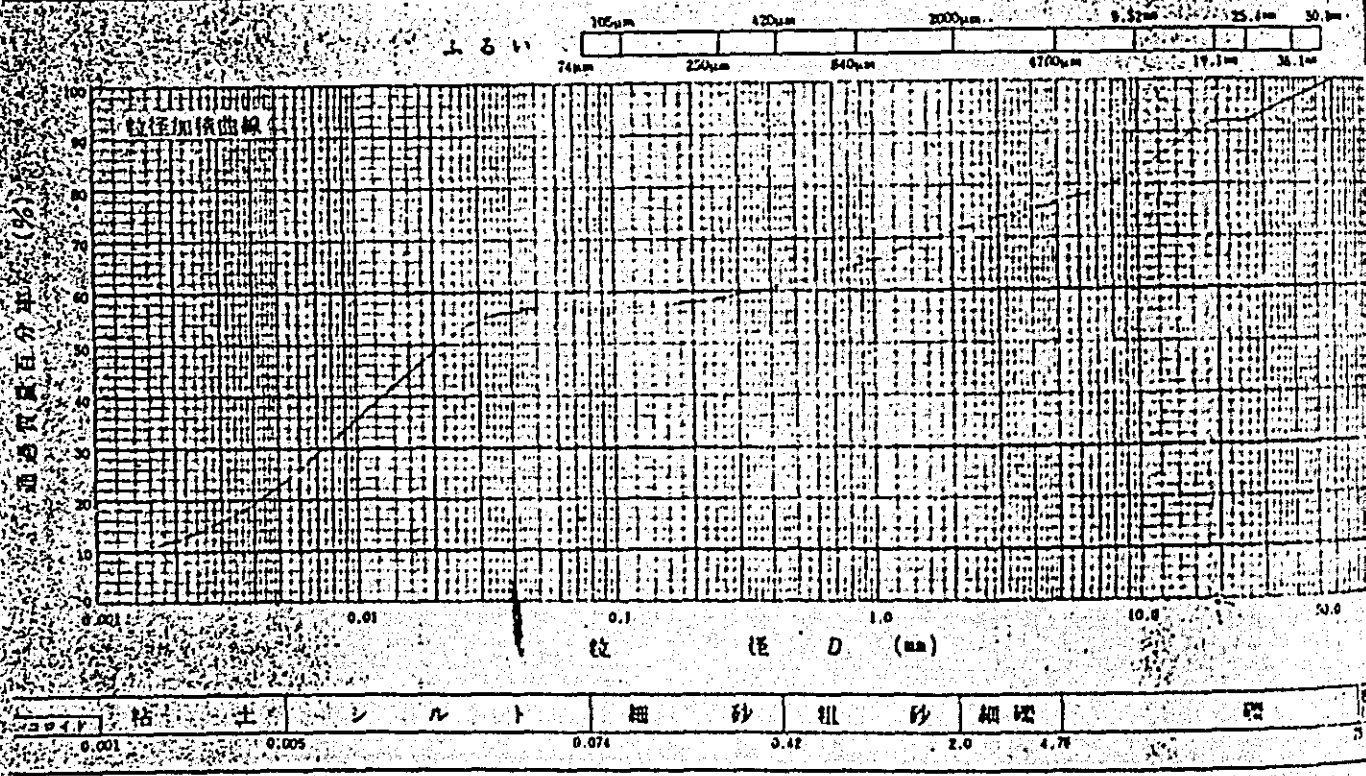
試験年月日 年 8 月 1

右岸

試験者

試料番号 深さ	No. 43 (1 m - 2 m)		No. (m - m)	
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
ふるい分け	50.8		50.8	
	38.1	96.2	38.1	
	25.4	92.2	25.4	
	19.1	91.9	19.1	
	9.52	81.6	9.52	
	4.76	76.6	4.76	
	2.00	70.8	2.00	
	0.84	65.1	0.84	
	0.42	61.1	0.42	
	0.25	58.7	0.25	
比重	0.105	57	0.105	
	0.074	56.5	0.074	
	0.044	56.8		
	0.020	48.8		
	0.012	39.5		
	0.0087	33.0		
	0.0062	26.5		
比重	0.0037	18.2		
	0.0014	10.4		

試料番号 深さ	No. (m - m)	No. (m - m)
4.76mm以上の粒子 %	23.4	
細礫分 (4.76 - 2mm) %	5.8	
粗砂分 (2 - 0.42mm) %	9.7	
細砂分 (0.42 - 0.074mm) %	31.1	
シルト分 (0.074 - 0.005mm) %	7.5	
粘土分 (0.005mm以下) %	22.5	
コイロ分 (0.001mm以下) %		
200μmふるい通過質量百分率 %		
420μmふるい通過質量百分率 %		
74μmふるい通過質量百分率 %		
最大粒径 mm		
60 % 粒径 mm	0.35	
30 % 粒径 mm	0.0074	
10 % 粒径 mm	0.0014	
均等係数 U_c	250	
曲率係数 U_c'	0.112	
土粒子の比重 G_s	2.67	
使用した分散剤		



備考 (砾質重物質壤土) 中液限粘質土砾 (GCI)

(注) コイロ分も含む

調査地点

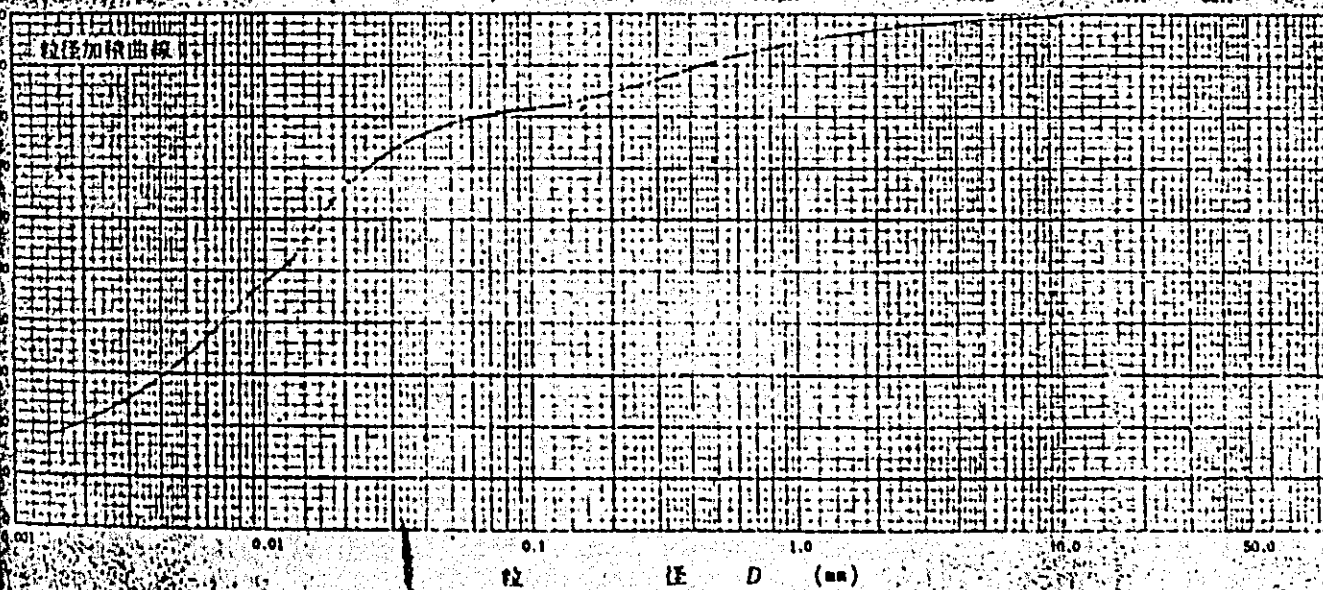
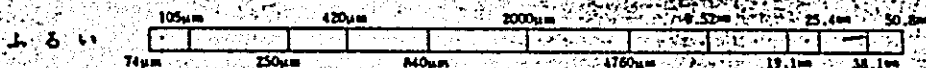
右岸

試験年月日 1983年 8月 1日

試験者

号	Na	Na	Na	Na
さ	(2 m - 3 m)	(m - m)	(m - m)	(m - m)
粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %	
50.8		50.8		
38.1		38.1		
25.4		25.4		
19.1		19.1		
9.52	99.9	9.52		
4.76	99.2	4.76		
2.00	97.1	2.00		
0.84	93.6	0.84		
0.42	89.7	0.42		
0.25	86.1	0.25		
0.105	81.7	0.105		
0.074	81.3	0.074		
0.045	78.1			
0.0205	67.7			
0.012	51.4			
0.0087	45.7			
0.0063	37.9			
0.0037	28.0			
0.0014	17.7			

試料番号	Na	Na
深さ	(m - m)	(m - m)
4.76mm以上の粒子 %	0.8	
細砂分 (4.76 - 2mm)%	2.1	
粗砂分 (2 - 0.42mm)%	7.4	
細砂分 (0.42 - 0.074mm)%	8.4	
シルト分 (0.074 - 0.005mm)%	47.8	
粘土分 (0.005mm以下)%	33.5	
コロイド分(0.001mm以下)%		
2000μmふるい通過質量百分率 %		
420μmふるい通過質量百分率 %		
74μmふるい通過質量百分率 %		
最大粒径 mm		
60 % 粒径 mm	0.016	
30 % 粒径 mm	0.0042	
10 % 粒径 mm		
均等係数 U ₀		
曲率係数 U ₁		
土粒子の比重 G _s	2.66	
使用した分散剤		



粘土	シルト	細砂	粗砂	細礫	礫	粗礫	砂
0.005	0.074	0.42	2.0	4.76	75		

含少量砒粉質粘土 高液限粘質土 (CH)

(注) コロイド分を含む

調査名・調査地点

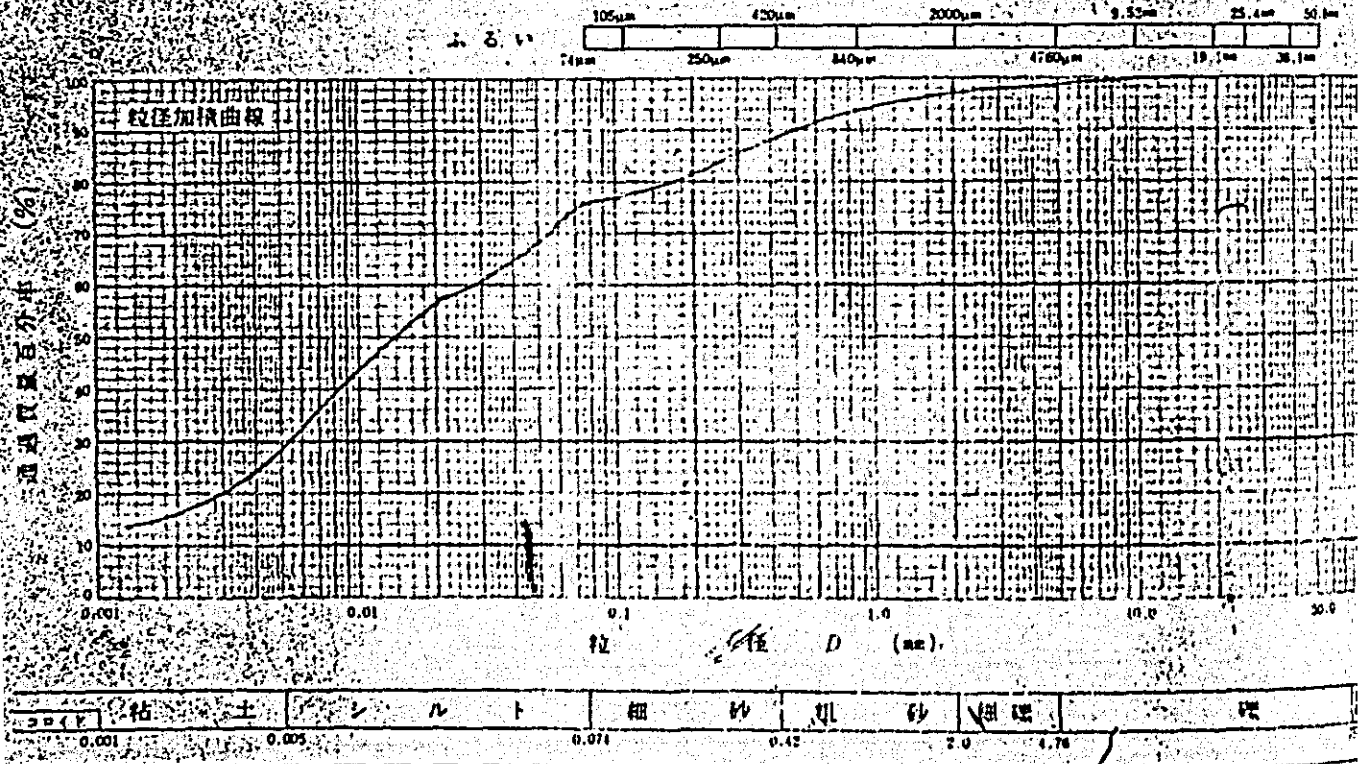
試験年月日 1983年 8月 1日

右岸

試験者

試料番号 深さ	No. 6号 (0.4 m - 1.0 m)		No. (m - m)	
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
	50.8		50.8	
	38.1		38.1	
	25.4		25.4	
	19.1	99.6	19.1	
	9.52	99.5	9.52	
	4.76	98.9	4.76	
	2.00	97.4	2.00	
	0.84	93.6	0.84	
	0.42	88.6	0.42	
	0.25	83.9	0.25	
	0.105	76.9	0.105	
	0.074	76.3	0.074	
比 重 研 り	0.0447	66.8		
	0.0202	57.1		
	0.012	47.4		
	0.0086	40.2		
	0.0062	32.9		
	0.0037	23.2		
	0.0013	13.5		

試料番号 深さ	Na (m - m)	Na (m - m)
4.76mm以上の粒子 %	1.1	
細砂分 (4.76 - 2mm) %	1.5	
粗砂分 (2 - 0.42mm) %	8.8	
細砂分 (0.42 - 0.074mm) %	12.3	
シルト分 (0.074 - 0.005mm) %	47.8	
粘土分 (0.005mm以下) %	28.5	
コロイド分 (0.001mm以下) %		
2000μmふるい通過質量百分率 %		
420μmふるい通過質量百分率 %		
74μmふるい通過質量百分率 %		
最大粒径 mm		
60% 粒径 mm	0.028	
30% 粒径 mm	0.0053	
10% 粒径 mm		
均等係数 U ₁		
曲率係数 U ₂		
土粒子の比重 G _s	2.69	
使用した分散剤		



(含少量砾至粉質壤土) 中液限粘質土 (CI)

調査地点

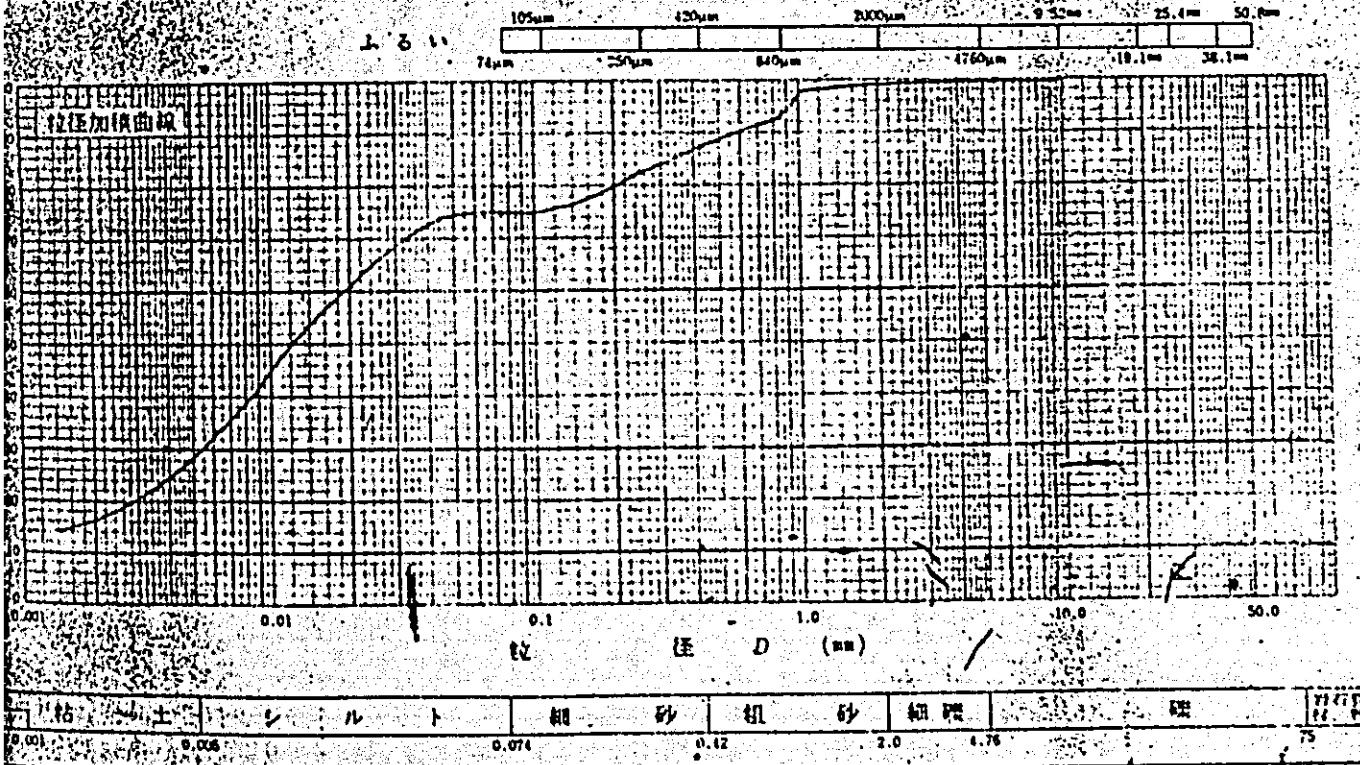
右岸

試験年月日 年 月 日

試験者

No. 6号 (m ~ m)		No. (m ~ m)	
粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
50.8		50.8	
38.1		38.1	
25.4		25.4	
19.1		19.1	
9.52	99.8	9.52	
4.76	99.5	4.76	
2.00	97.8	2.00	
0.84	93.1	0.84	
0.42	87.4	0.42	
0.25	82.7	0.25	
0.105	75.3	0.105	
0.074	75.0	0.074	
0.044	74.2		
0.020	61.2		
0.0121	50.1		
0.0087	40.1		
0.0062	33.6		
0.0037	23.3		
0.0014	14.5		

試料番号 深 さ	No. (m ~ m)	No. (m ~ m)
4.76mm以上の粒子 %	0.5	
細礫分 (4.76 ~ 2mm) %	1.7	
粗砂分 (2 ~ 0.42mm) %	10.4	
細砂分 (0.42 ~ 0.074mm) %	12.4	
シルト分 (0.074 ~ 0.005mm) %	47.0	
粘土分 ⁽¹⁾ (0.005mm以下) %	28.0	
コロイド分(0.001mm以下) %		
2000μmふるい通過質量百分率 %		
420μmふるい通過質量百分率 %		
74μmふるい通過質量百分率 %		
最大粒径 mm		
60% 粒径 mm	0.019	
30% 粒径 mm	0.0054	
10% 粒径 mm		
均等係数 U _c		
曲率係数 U _s		
土粒子の比重 G _s	2.67	
使用した分散剤		



(含少量砾, 在粉质壤土) 中液限粘质土 (CI)

(注) コロイド分を含む

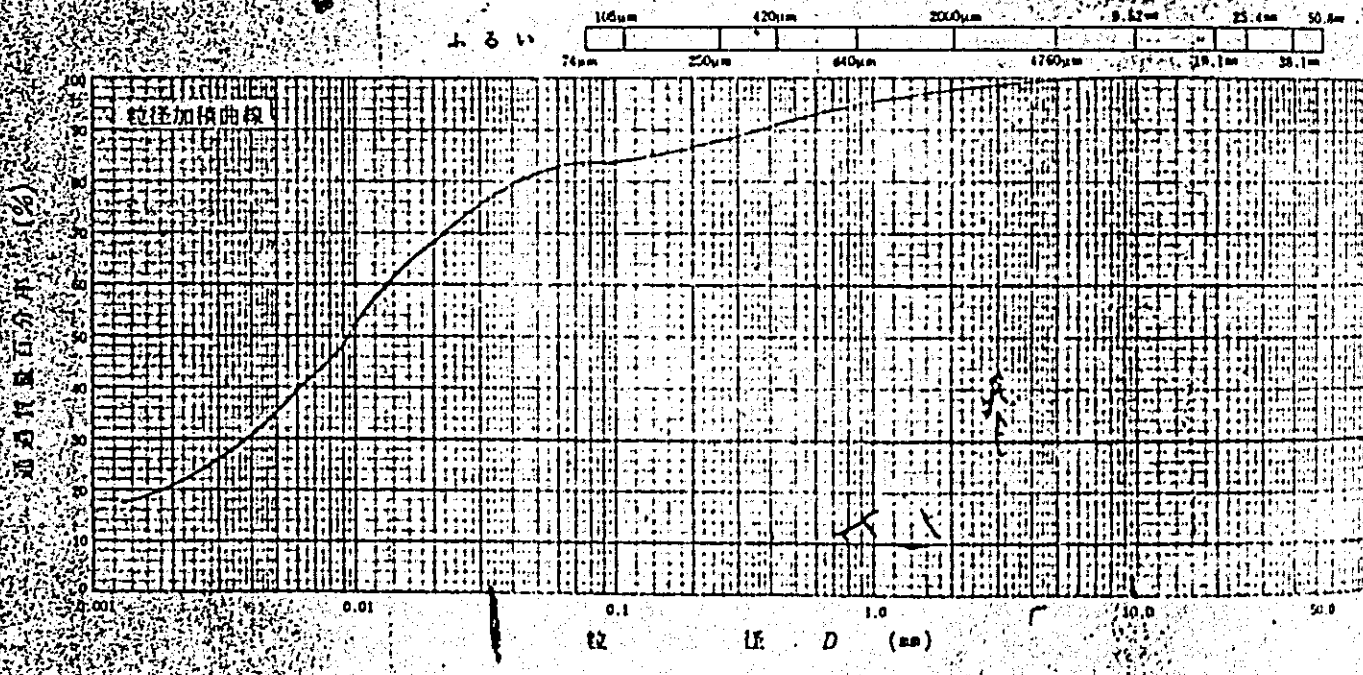
調査名 調査地点

試験年月日 年 月

試験者

試料番号 深さ	No. 右岸露頭		No.	
	(m - m)		(m - m)	
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
ふるい分け	50.8		50.8	
	38.1		38.1	
	25.4		25.4	
	19.1	99.8	19.1	
	9.52	99.5	9.52	
	4.76	99.0	4.76	
	2.00	97.4	2.00	
	0.84	94.5	0.84	
	0.42	91.0	0.42	
	0.25	88.0	0.25	
比重	0.105	83.5	0.105	
	0.074	83.3	0.074	
	0.044	80.7		
	0.020	68.1		
	0.012	57.5		
	0.009	48.3		
	0.006	40.4		
0.004	30.6			
0.0013	17.4			

試料番号 深さ	No.		No.	
	(m - m)		(m - m)	
4.76mm以上の粒子 %	1.0			
細礫分 (4.76 - 2mm) %	1.6			
粗砂分 (2 - 0.42mm) %	6.4			
細砂分 (0.42 - 0.074mm) %	7.7			
シルト分 (0.074 - 0.005mm) %	48.3			
粘土分 (0.005mm以下) %	35.0			
コロイド分 (0.001mm以下) %				
2000μm以上の減過質量百分率 %				
420μm以上の通過質量百分率 %				
74μm以上の通過質量百分率 %				
最大粒径 mm				
60 % 粒径 mm	0.013			
30 % 粒径 mm	0.0039			
10 % 粒径 mm				
均等係数 U _r				
曲率係数 U _c				
土粒子の比重 G _s	2.71			
使用した分散剤				



コロイド	粘土	シルト	細砂	粗砂	細礫	礫
0.001	0.005	0.074	0.42	2.0	4.76	20

(含少量砾粉質粘土) 中液限粘質土 (CI)

社) 三ロイド分七セリ

調査地点

試験年月日 83年 8月 11日

番号 深さ No 右岸露頭 (m ~ m)

試験者

目的 普通締固め, CBR締固め

乾燥処理前含水比 % 乾燥処理後含水比 %

方法(呼び名)

試験開始前含水比^(1.2) % 土粒子の比重 2.71

め方法 第1方法, 第2方法, その他^(1.1)

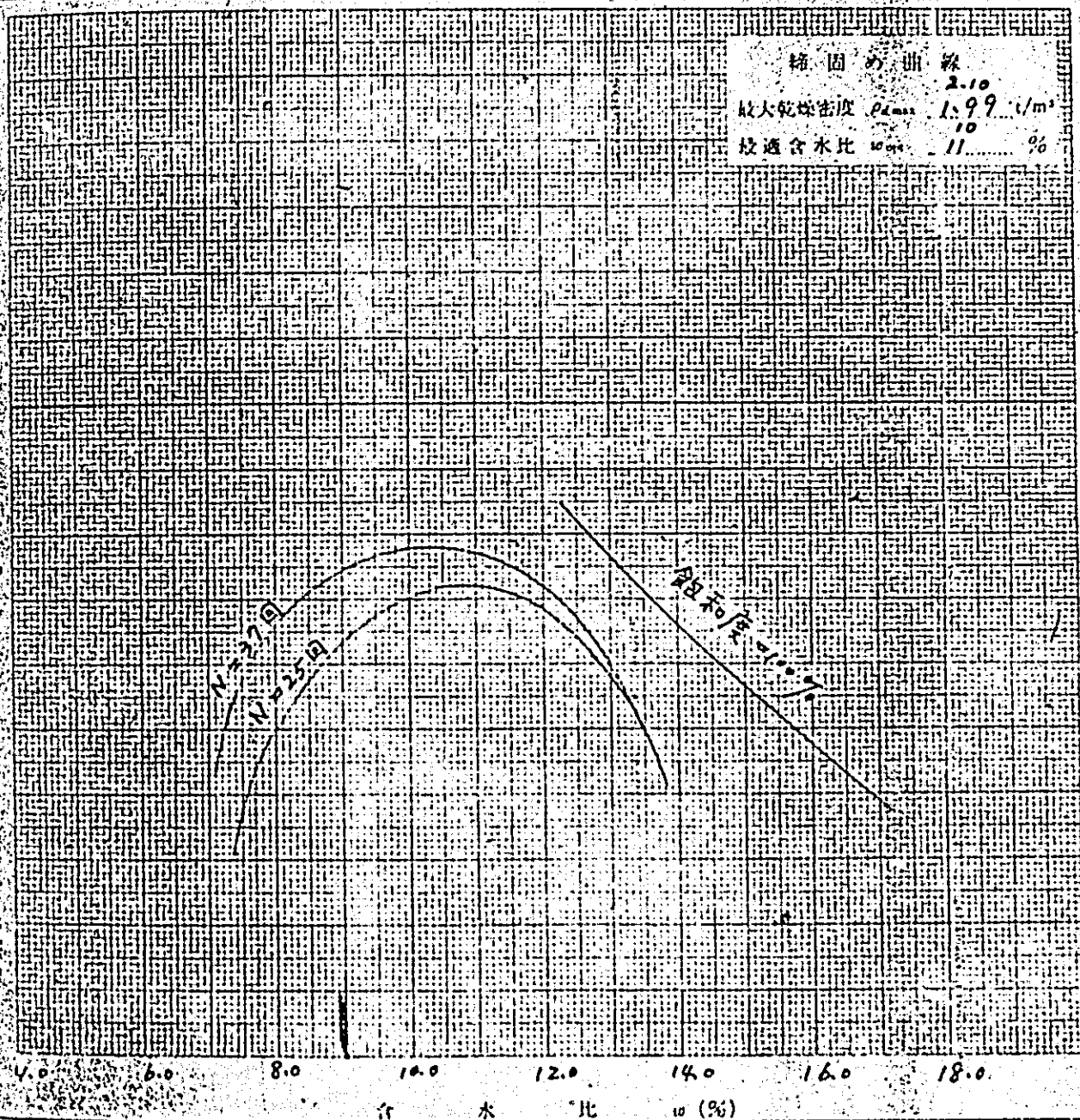
試料の準備方法: 乾燥法, 非乾燥法

プレート内径 10cm, 15cm, cm

試料の使用別: 繰返七法, 非繰返七法

許容最大粒径 4.76 mm 許容最大粒径以上の粗粒分の乾燥質量百分率 %

定番	1	2	3	4	5	6	7	8
密度 ρ_d (t/m ³)	1.83	1.96	1.99	1.97	1.88			
含水比 w (%)	7.5	9.1	11.1	12.0	13.7			
含水比 w (%)	7.2	9.2		11.6	13.3			



(1) その他の突固め方法 ランマー質量 2.5 kg, 落下高 30 cm, 突固め回数 25 回/層 (3) 層
 (2) 非乾燥法を用いた場合
 ゼロ空気間隙曲線 $\rho_{d,max} = \frac{P_s}{1/G_s + w/100}$ t/m³

JIS A 1210

突固めによる土の締固め試験

報告

調査名・調査地点 右岸

試験年月日 8.3.9.8

試料番号・深さ No. 1号

(m - m)

試験者

試験目的 普通締固め, CBR締固め

乾燥処理前含水比 % 乾燥処理後含水比 %

試験方法(呼び名)

試験開始前含水比 (L₁) % 土粒子の比重

突固め方法 第1方法, 第2方法, その他^(注1)

試料の準備方法: 乾燥法, 非乾燥法

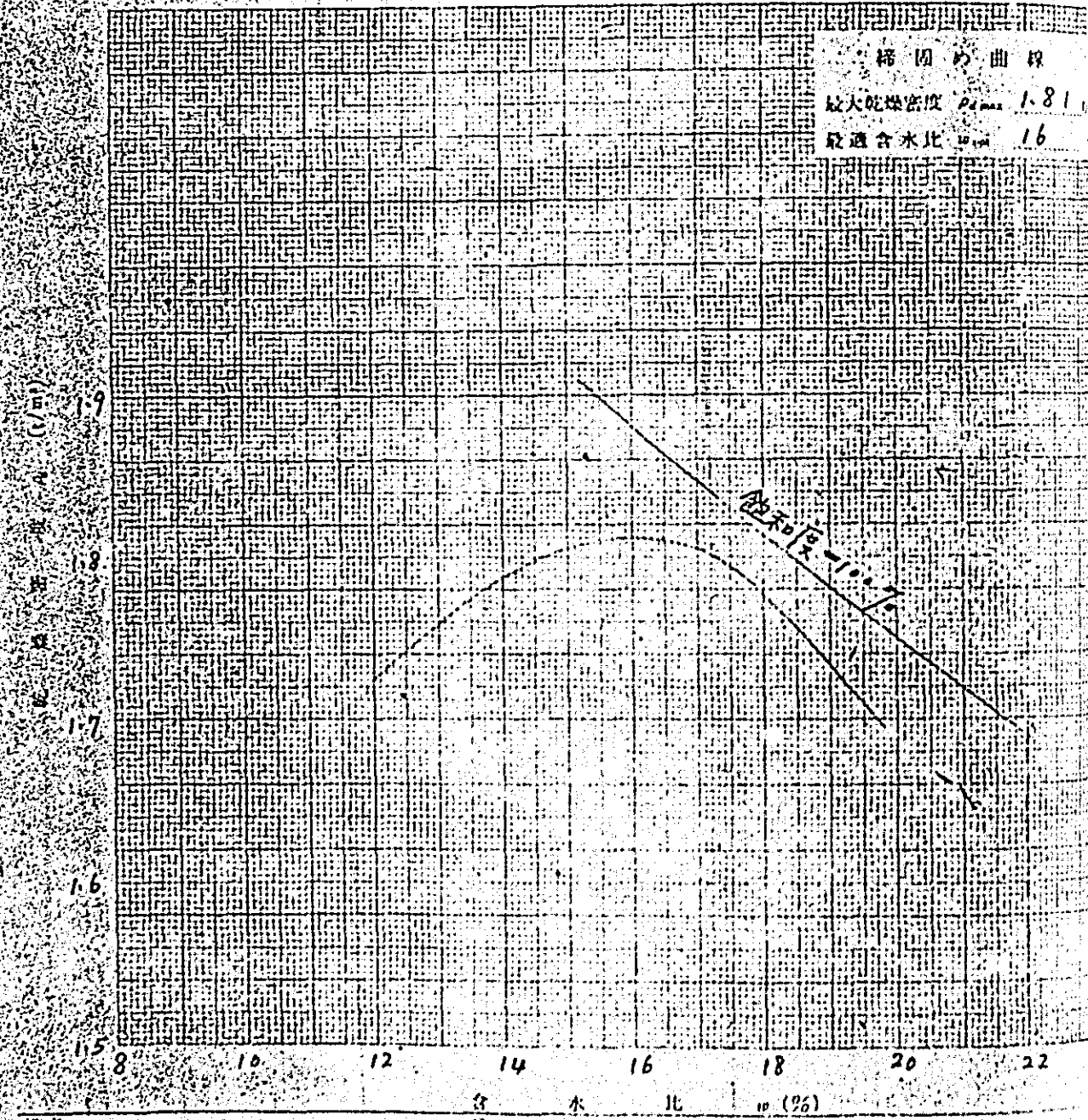
モールド内径 10cm, 15cm, cm

試料の使用別: 繰返し法, 非繰返し法

試料許容最大粒径 4.75 mm

許容最大粒径以上の粗粒分の乾燥質量百分率

測定番号	1	2	3	4	5	6	7
乾燥密度 ρ_d (g/cm ³)	1.73	1.79	1.81	1.76			
平均含水比 w (%)	12.2	14.2	16.5	18.3			



名・調査地点: _____ 試験年月日 83 年 8 月 12 日

番号・深さ: No. 2 号機 (m ~ m) 試験者 _____

験目的: 普通締固め, CBR締固め 乾燥処理前含水比 _____ % 乾燥処理後含水比 _____ %

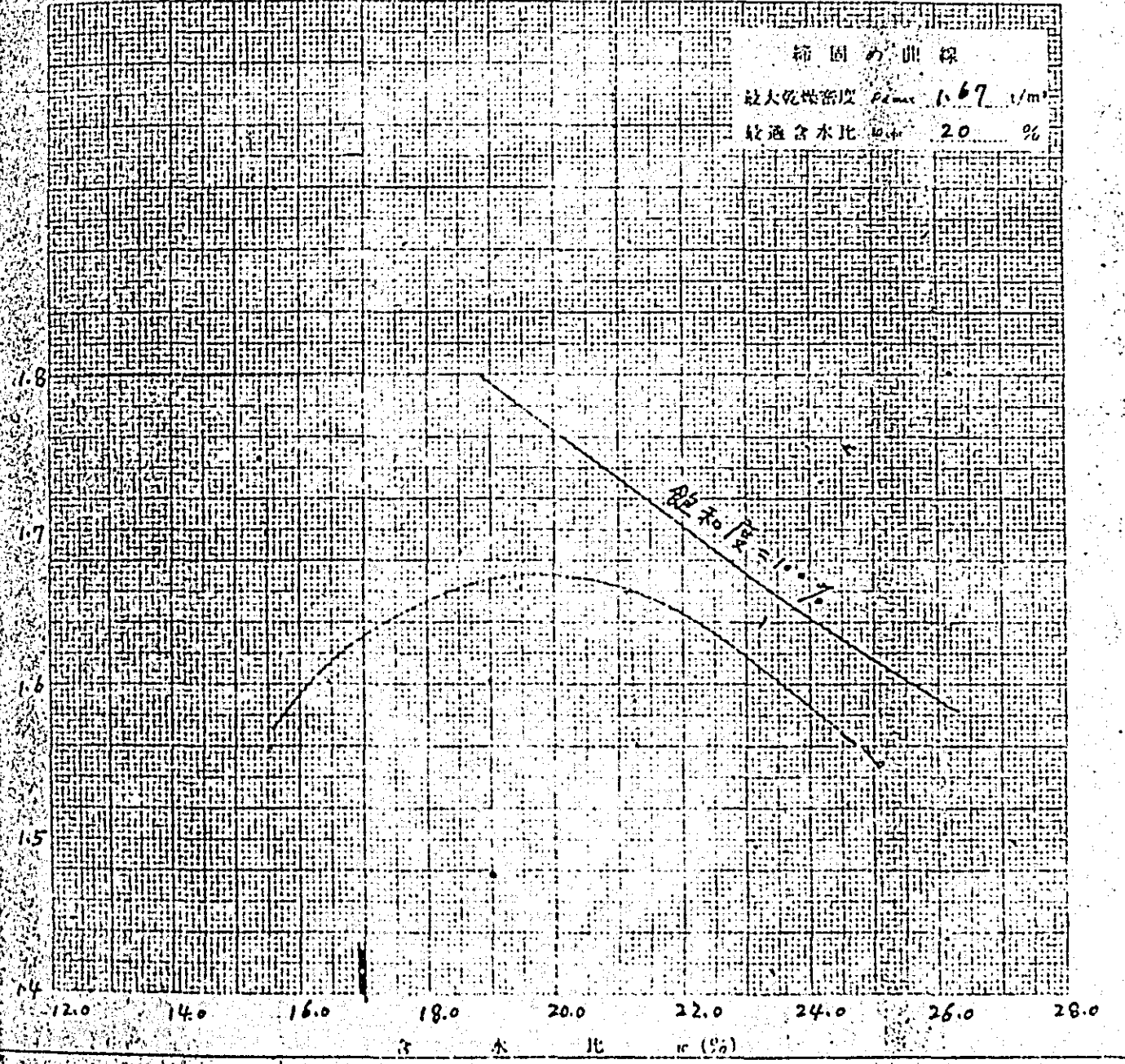
方法(呼び名): _____ 試験開始前含水比^(F2) _____ % 土粒子の比重 2.72

固め方法: 第1方法 第2方法 その他^(注1) 試料の準備方法: 乾燥法 非乾燥法

シリンダ内径: 10cm 15cm cm 試料の使用別: 繰返し法 非繰返し法

許容最大粒径: 4.76 mm 許容最大粒径以上の粗粒分の乾燥質量百分率 _____ %

測定番号	1	2	3	4	5	6	7	8
乾燥密度 ρ_d (1/m ³)	1.63	1.67	1.66	1.61				
含水比 w (%)	16.9	19.2	21.1	23.2				



注1) その他の突固め方法 ランマー貫挿 2.5 回, 落下高 30 cm, 突固め回数 25 回/層, (3 層)

注2) 非乾燥法を用いた場合
 ゼロ空気間隙曲線 $\rho_{dmax} = \frac{\rho_s}{1/G_s + w/100}$ 1/m³

調査名・調査地点

試験年月日 83年8月11

試料番号・深さ No

6号

(m ~ m)

試験者

試験目的：普通締固め, CBR締固め

乾燥処理前含水比 % 乾燥後含水比 %

試験方法(呼び名)

試験開始前含水比^(1,2) % 土粒子の比重 2.68

突固め方法：第1方法, 第2方法, その他⁽¹⁾

試料の準備方法：乾燥法, 非乾燥法

モールド内径：10cm, 15cm, cm

試料の使用別：様返し法, 非様返し法

試料許容最大粒径 4.76 mm

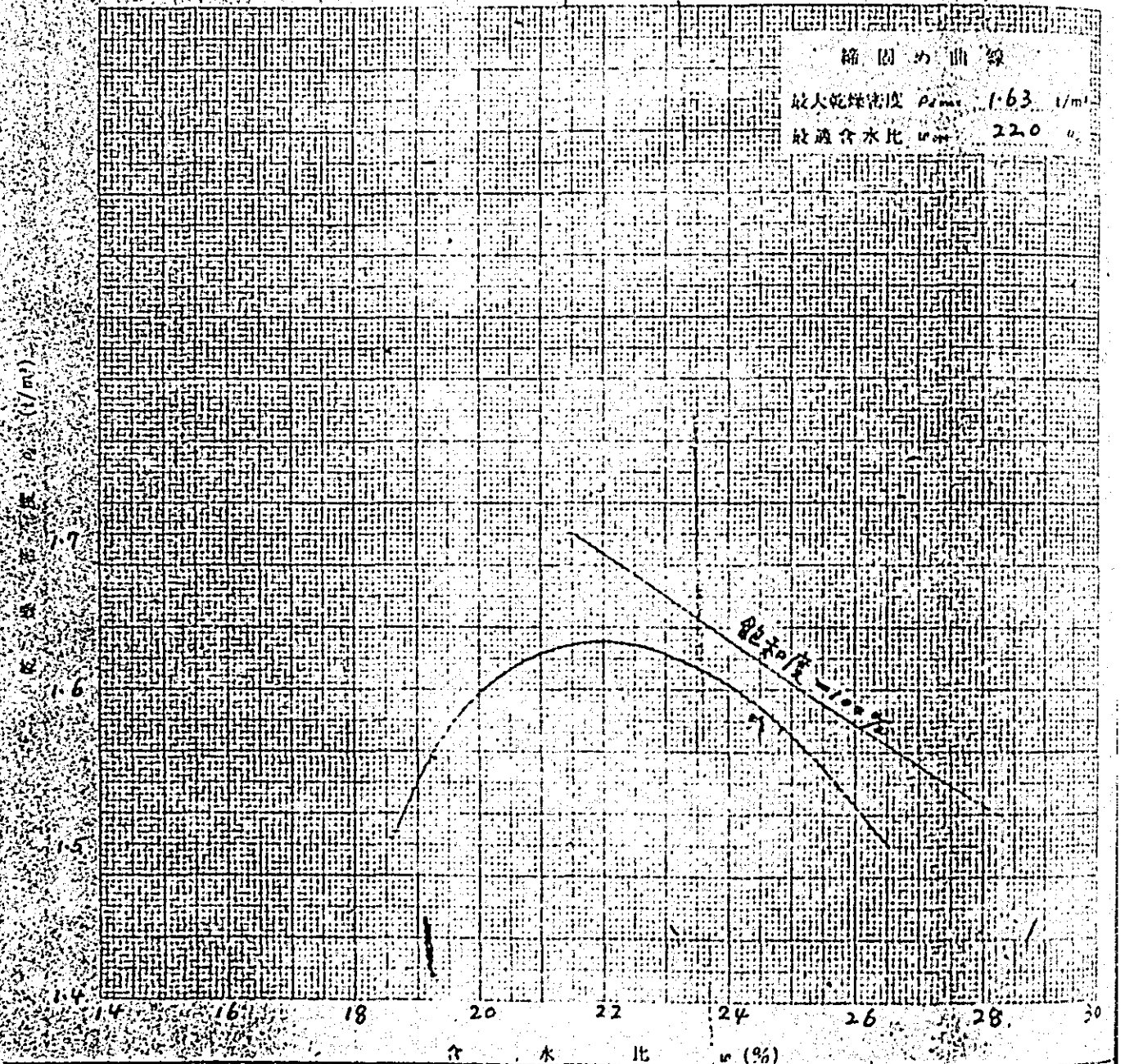
許容最大粒径以上の粗粒分の乾燥質量百分率 %

測定番号	1	2	3	4	5	6	7	8
乾燥密度 ρ_d (1/m ³)	1.57	1.61	1.62	1.54				
平均含水比 w (%)	19.5	20.4	23.1	25.7				

締固め曲線

最大乾燥密度 ρ_{dmax} 1.63 1/m³

最適含水比 w_{opt} 22.0 %



備考 注1) その他の突固め方法 ランマー質量 2.5 kg, 落下高 30 cm, 突固め回数 2.5 回/1m (3)

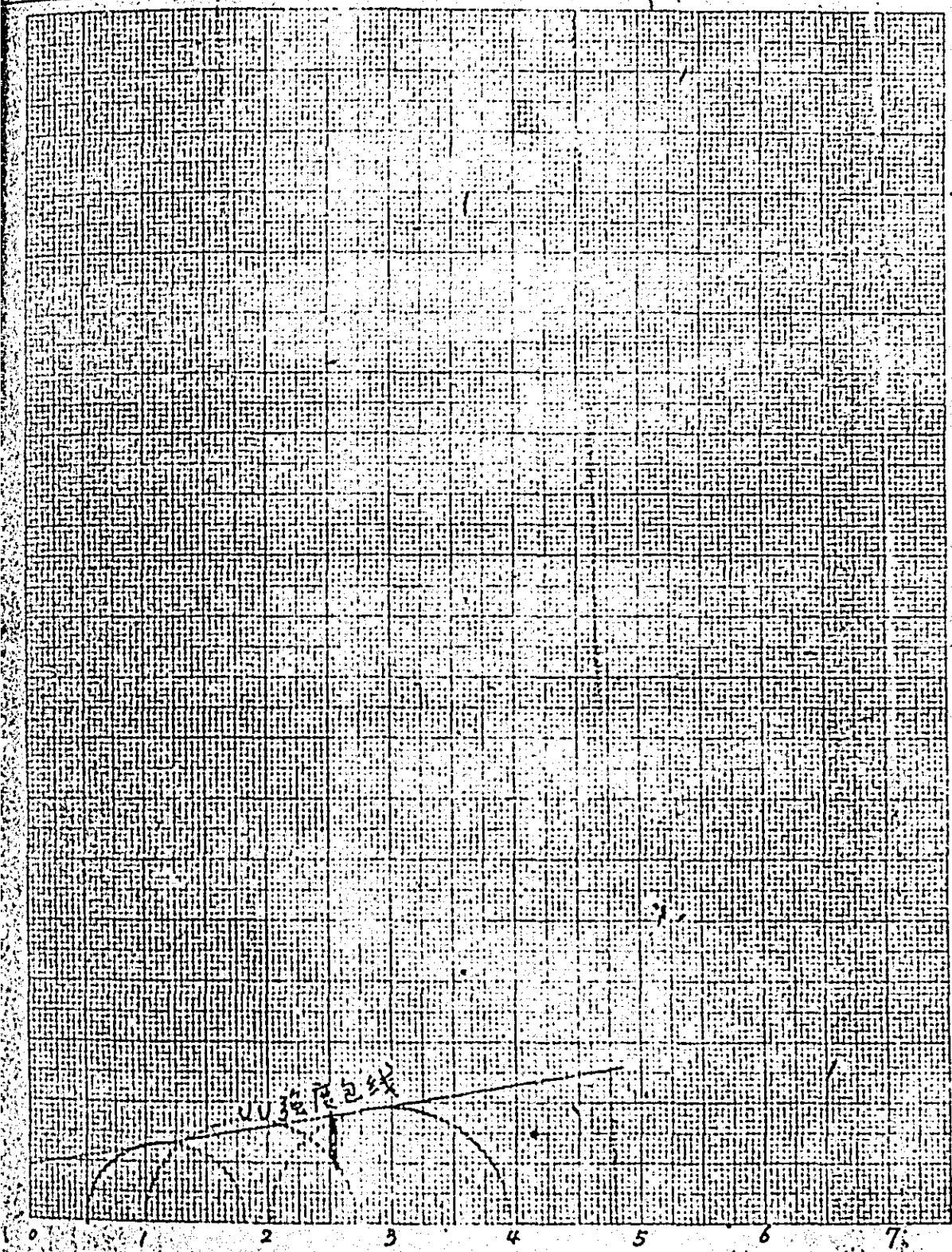
注2) 非乾燥法を用いた場合
 セロ空気の閉鎖曲線 $\rho_{d,w} = \frac{\rho_d}{1/G_s + w/100}$ (1/m³)

三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (側圧 - 最大主応力差 / 垂直応力 - せん断応力)

報告用紙 III

調査地点: 右岸
 号・深さ: No. 1 号
 最良含水比 $Y_{dmax} = 0.95$
 ($Y_d = 1.72$)
 m - m)
 試験年月日: 83 年 8 月 14 日
 試験者:

応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	$\tan \phi$	c' kgf/cm ²	ϕ' 度
正規圧密領域	0.44	10°	0.176		
過圧密領域					



図は復軸、横軸ともに使いやすいうようにして使用する。

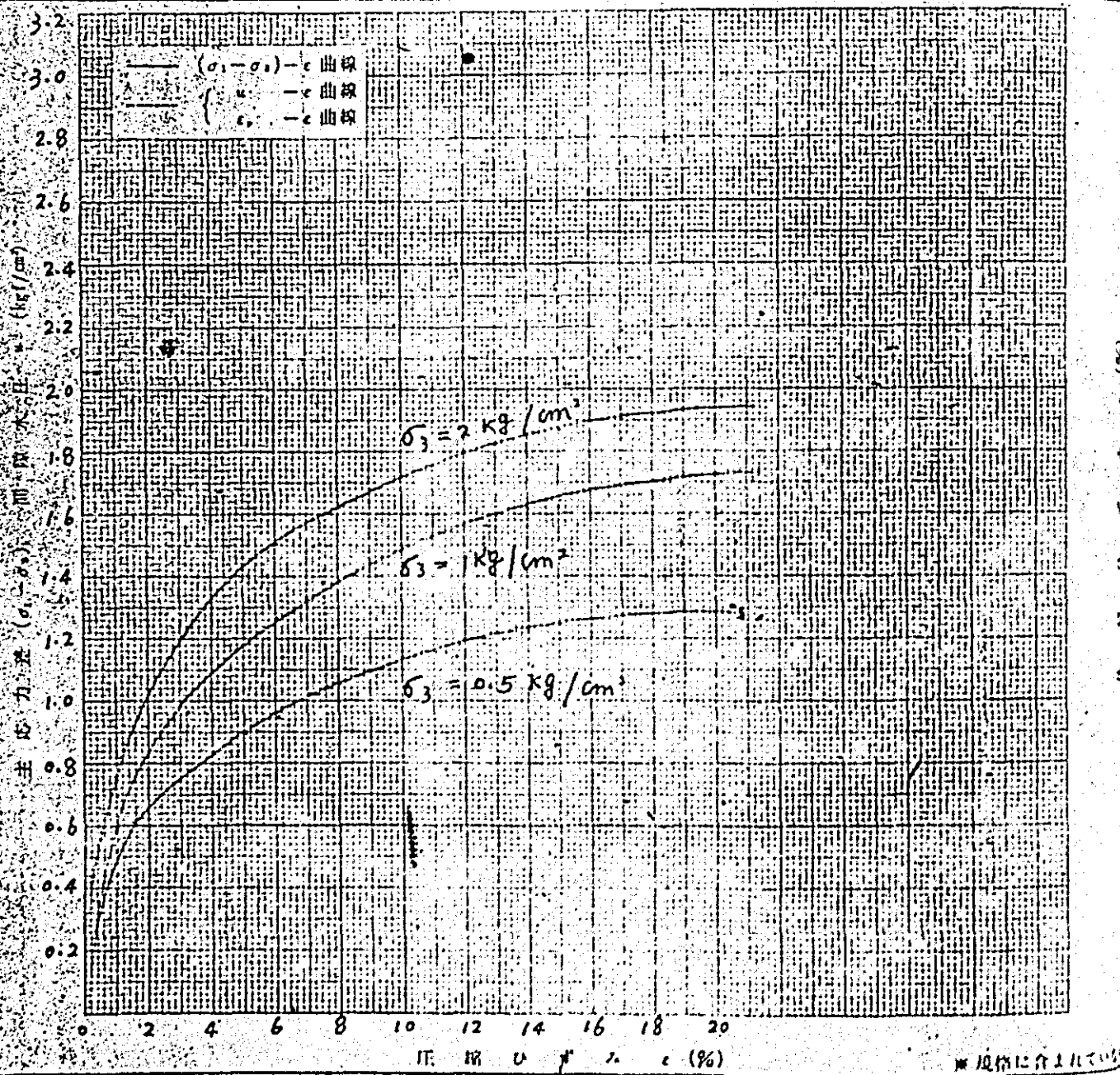
※規格に含まれていない

三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (軸圧縮過程)

報告用紙

調査名・調査地点: 取土含水比 $\gamma_{d,max} = 0.95$
 $\gamma_d = 1.72$ 試験年月日: 昭31年8月14日
 試料番号・深さ: No. 1号 (m - m) 試験者

軸圧縮方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用				力計ひょう量	
軸圧縮速度	軸ひずみ速度	%/min, 応力増加速度	kgf/cm ² /min	室	温	
供試体番号	No.	No.	No.	No.	No.	No.
側圧	σ_3 kgf/cm ²	0.5	1	2		
主応力差	$(\sigma_1 - \sigma_3)_f$ kgf/cm ²	1.289	1.725	1.952		
圧縮ひずみ	ϵ_f %	20	20	20		
CU	*間隙水圧	u_f kgf/cm ²				
	*間隙圧係数	A_f				
CD	*間隙比	e_f				
	体積ひずみ	ϵ_v %				
供試体の破壊状況						



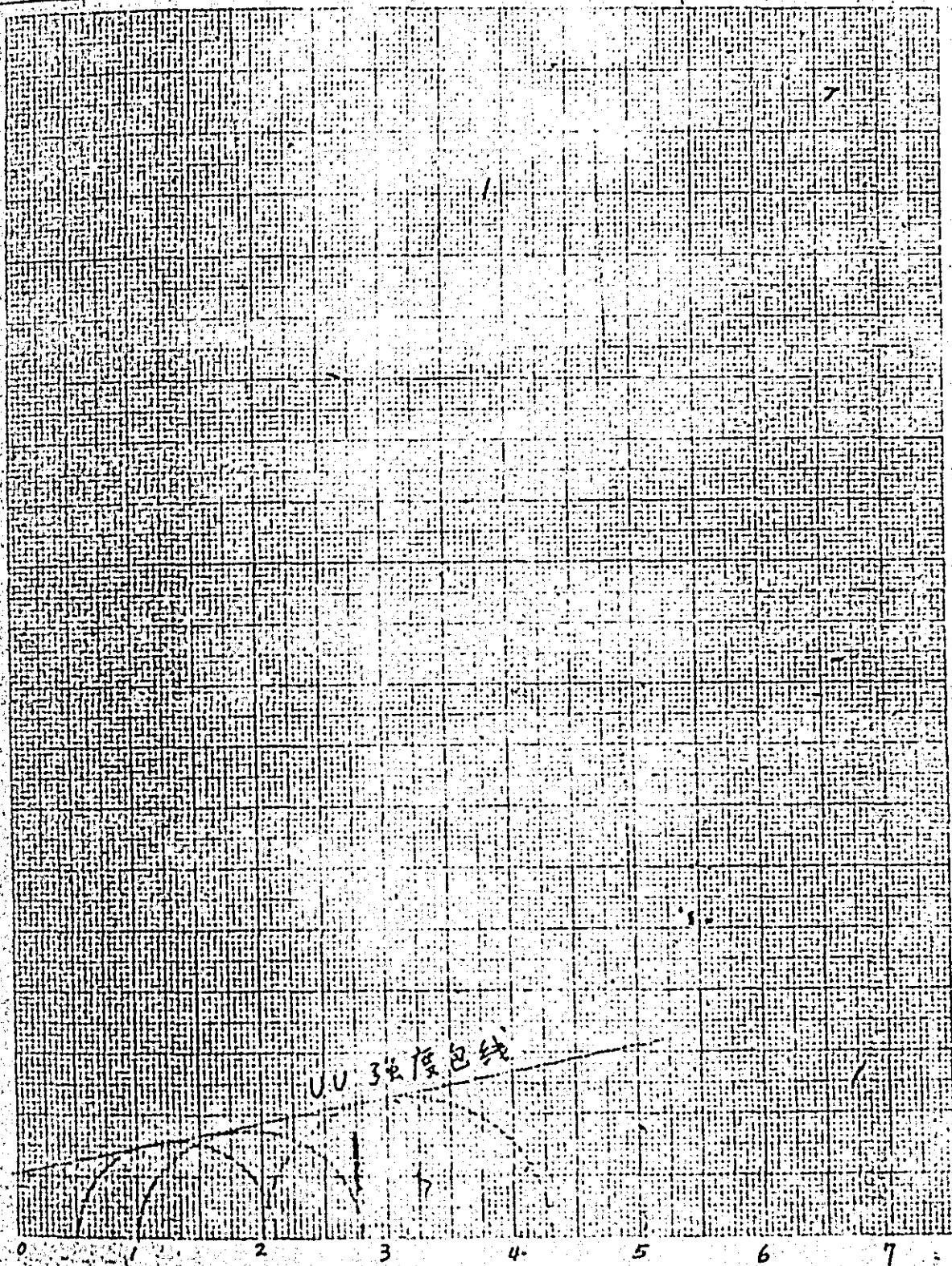
三軸圧縮試験 (UU, CU, $\bar{C}U$, CD) (附 圧一最大主応力差
垂直応力一せん断応力)

報告用紙 III

調査地点: 番号: 深さ: No. 2号 (m - m)
 試験年月日: 83年 8 月 14 日
 試験者: 試験者

最良含水比 $\gamma_{dmax} = 0.95$
 $\gamma_d = 1.59 \text{ t/m}^3$

応力範囲	c' kgf/cm ²	ϕ 度	tan ϕ	c' kgf/cm ²	ϕ' 度
正規圧密領域	0.5	12°	0.213		
過圧密領域					



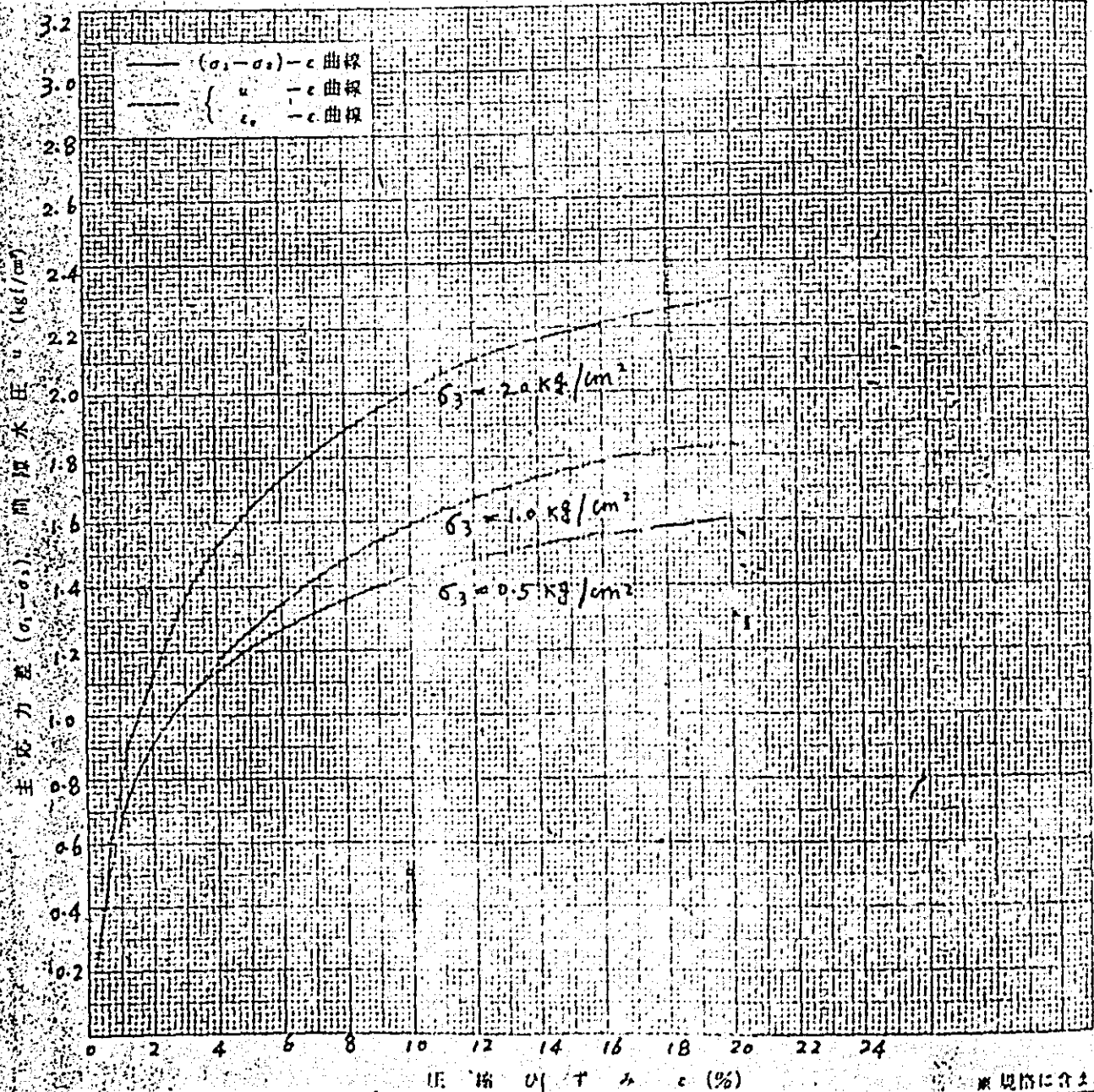
図は複軸、横軸ともに使いやすいようにして使用する。

※規格に含まれていない

調査名・調査地点: $w_{op} \quad \gamma_{dmax} = 0.95$ 試験年月日: 83年8月14日

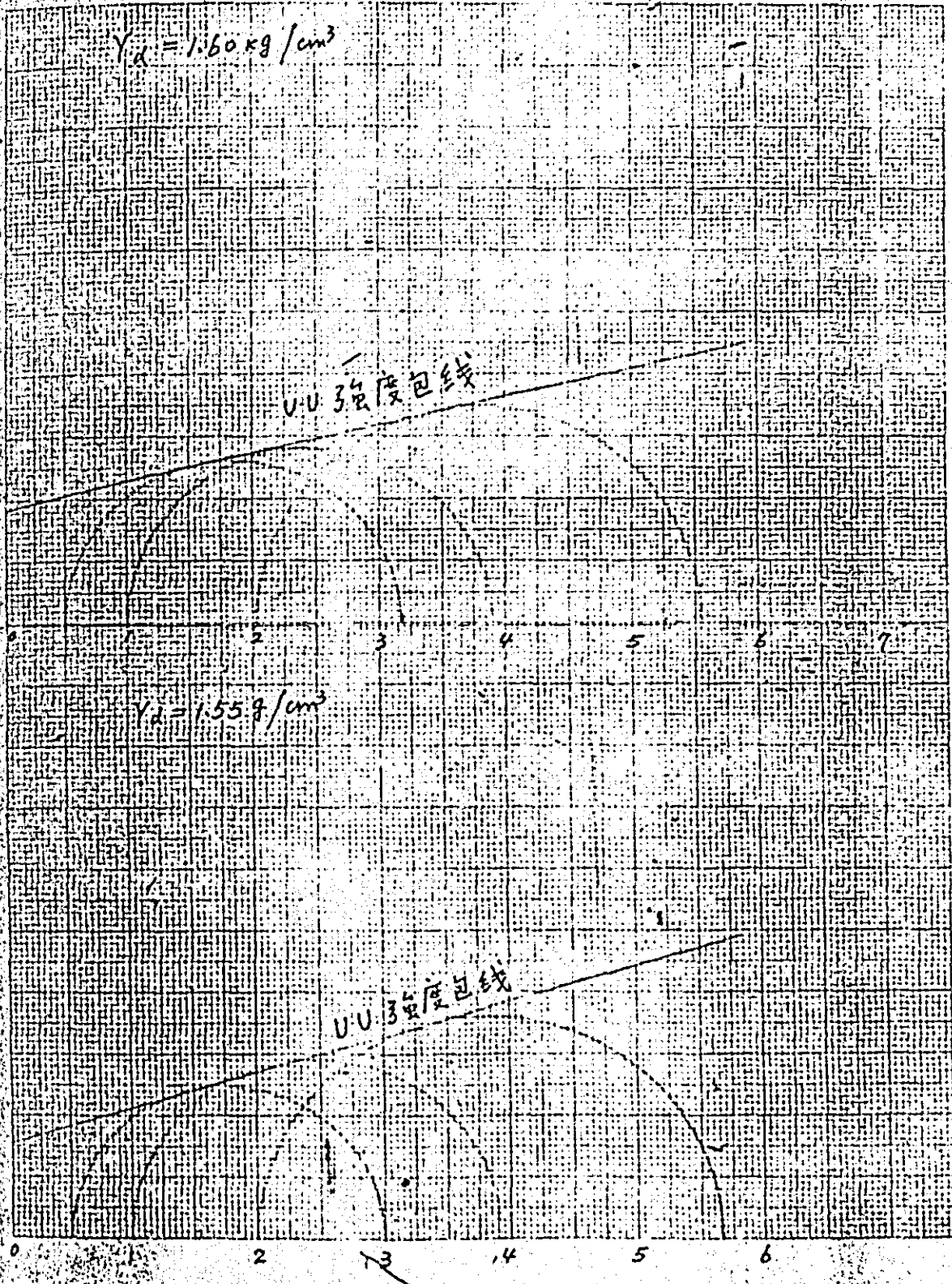
試料番号・深さ: No. 2号土 ($\gamma_d = 1.59$ m) 試験者

軸圧縮方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用					力計ひずり量
軸圧縮速度	軸ひずみ速度	%/min	応力増加速度	kgf/cm ² /min	室	温
供試体番号	No.	No.	No.	No.	No.	No.
側圧	σ_3	kgf/cm ²	0.5	1	2	
主応力差	$(\sigma_1 - \sigma_3)_f$	kgf/cm ²	1.593	1.840	2.275	
圧縮ひずみ	ϵ_f	%	20	20	20	
CU	*間隙水圧	u_f	kgf/cm ²			
	*間隙圧係数	A_f				
CD	*間隙比	e_f				
	体積ひずみ	ϵ_v	%			
供試体の破壊状況						
-						



名 調査地点: 最良含水量 $\gamma_{dmax} = 0.95$ 試験年月日: 83 年 8 月 14 日
 番号 深さ: No. 6 号 ($\gamma_d = 1.55 \text{ t/m}^3$) ($\gamma_d = 1.60 \text{ t/m}^3$) 試験者:

応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	$\tan \phi$	c' kgf/cm ²	ϕ' 度
正規圧密領域	1.55 0.75	16.5°	0.296		
過圧密領域	1.60 0.90	13°	0.231		



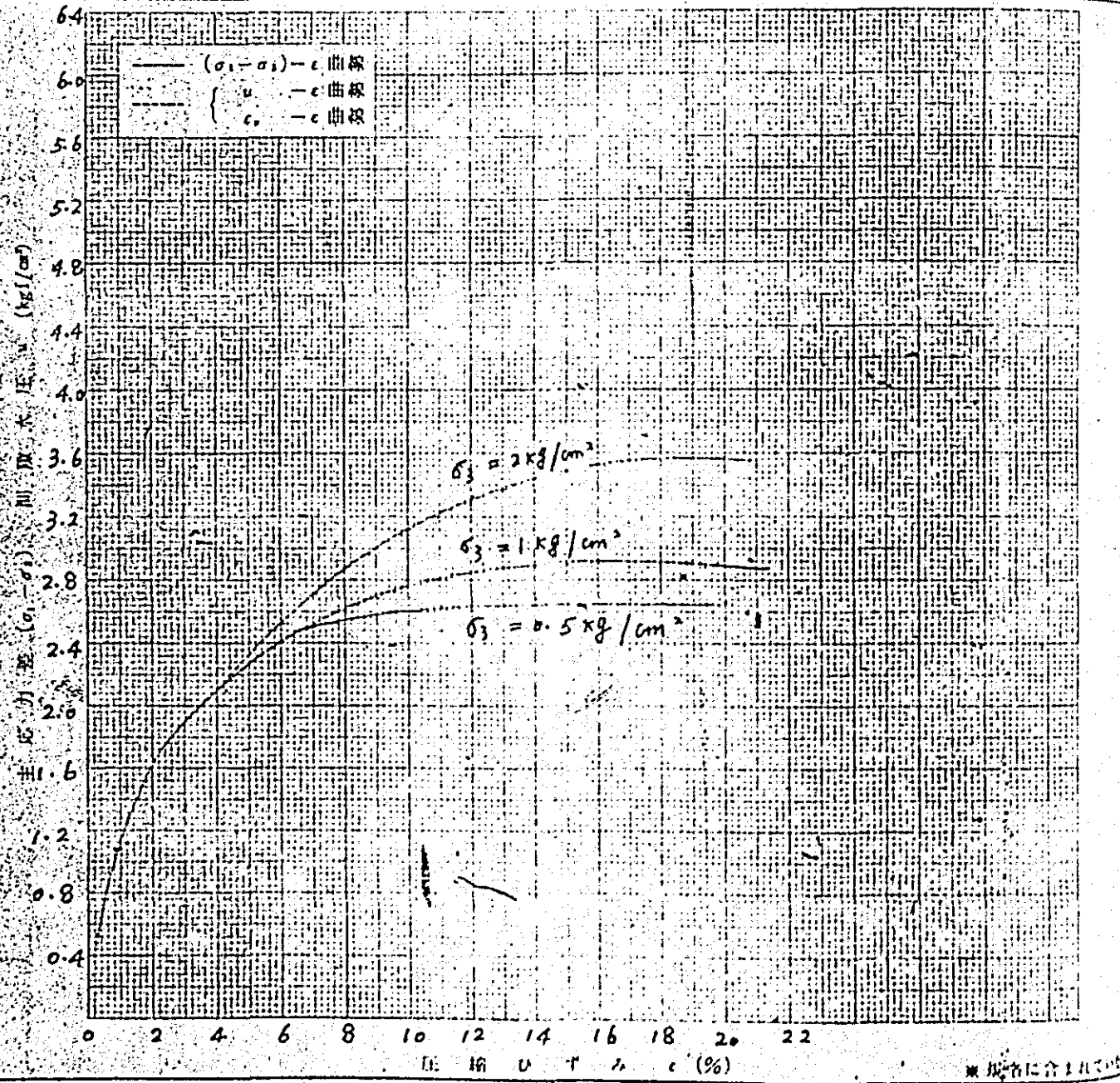
図は縦軸、横軸ともに使いやすいうようにして使用する。

規格に含まれていない

調査名・調査地点 右岸 $wop \gamma_d = 1.60$ 試験年月日 83年 8 月 13

試料番号・深さ: Na 6号 (m - m) 試験者

軸圧縮方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用				力計ひょう数	500
軸圧縮速度	軸ひずみ速度 0.5 %/min, 応力増加速度				kgf/cm ² /min	室 温
供試体番号	No	No	No	No	No	No
側 圧	σ_3	kgf/cm ²	0.5	1	2	
主応力差	$(\sigma_1 - \sigma_3)_f$	kgf/cm ²	2.676	2.812	3.593	
	圧縮ひずみ	ϵ_1	%	19	17	20
CU	※間隙水圧	u_f	kgf/cm ²			
	※間隙圧係数	A_f				
CD	※間 隙 比	e_f				
	体積ひずみ	ϵ_v	%			
供試体の破壊状況						



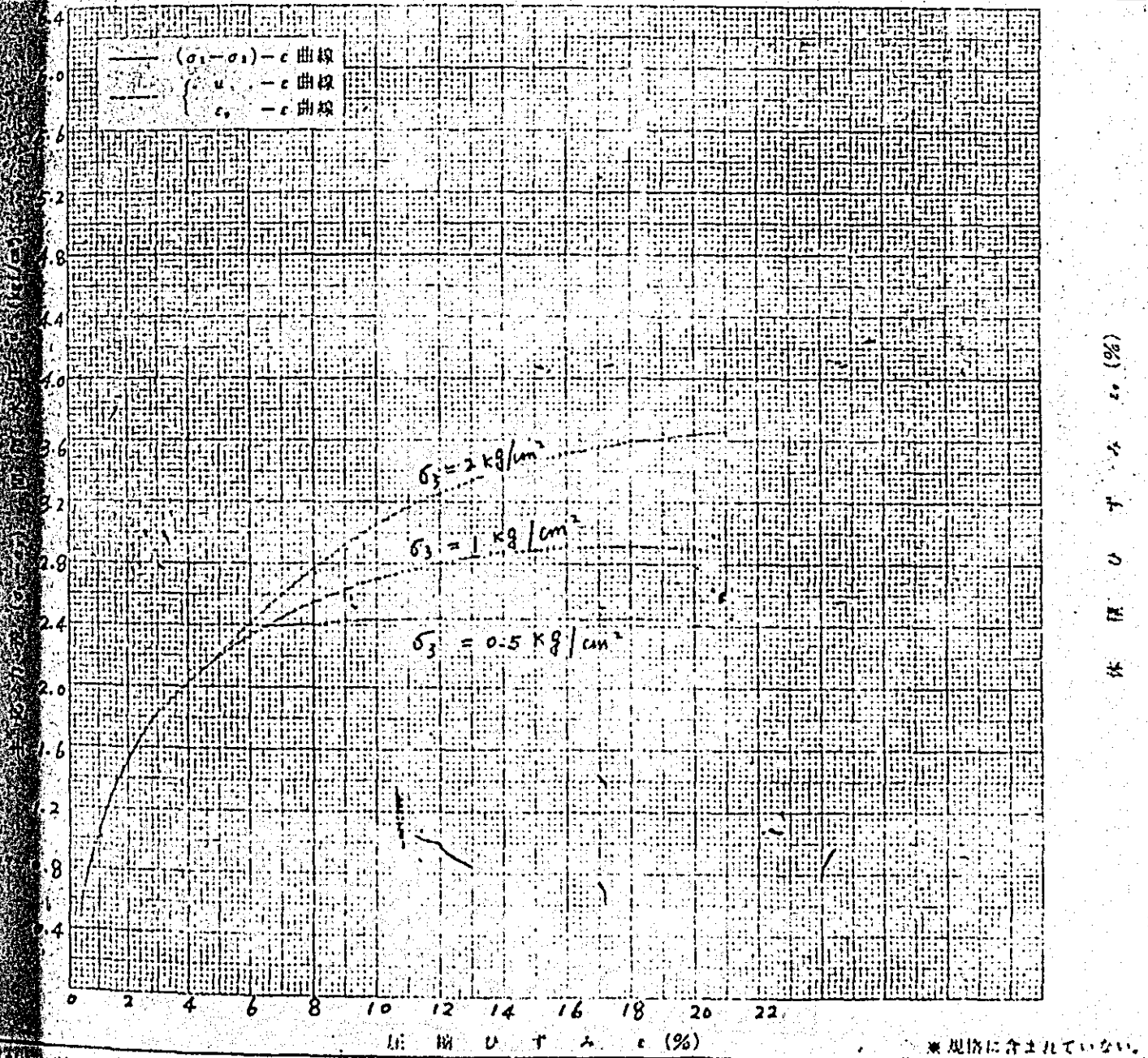
三軸圧縮試験 (UU, CU, $\bar{C}U$, CD) (軸圧縮過程)

報告用紙 II

調査地点: 石岸
 号・深さ: No. 6号底
 試験年月日: 83年8月4日
 試験者:
 Wop. Yamax = 0.95
 $\gamma_d = 1.55$ (m)

試験方法: ひずみ制御, 応力制御, 両者併用
 力計ひょう量: 500 kgf
 試験速度: 軸ひずみ速度 0.5 %/min, 応力増加速度 kgf/cm²/min
 室温: °C

供試体番号		Na	Na	Na	Na
側	圧 σ_3 kgf/cm ²	0.5	1.0	2.0	
主	応力差 $(\sigma_1 - \sigma_3)_f$ kgf/cm ²	2.477	2.926	3.665	
	圧縮ひずみ ϵ_1 %	17	20	20	
CU	*間隙水圧 u_f kgf/cm ²				
	*間隙圧係数 A_f				
CD	*間隙比 e_f				
	体積ひずみ ϵ_v %				
供試体の破壊状況					



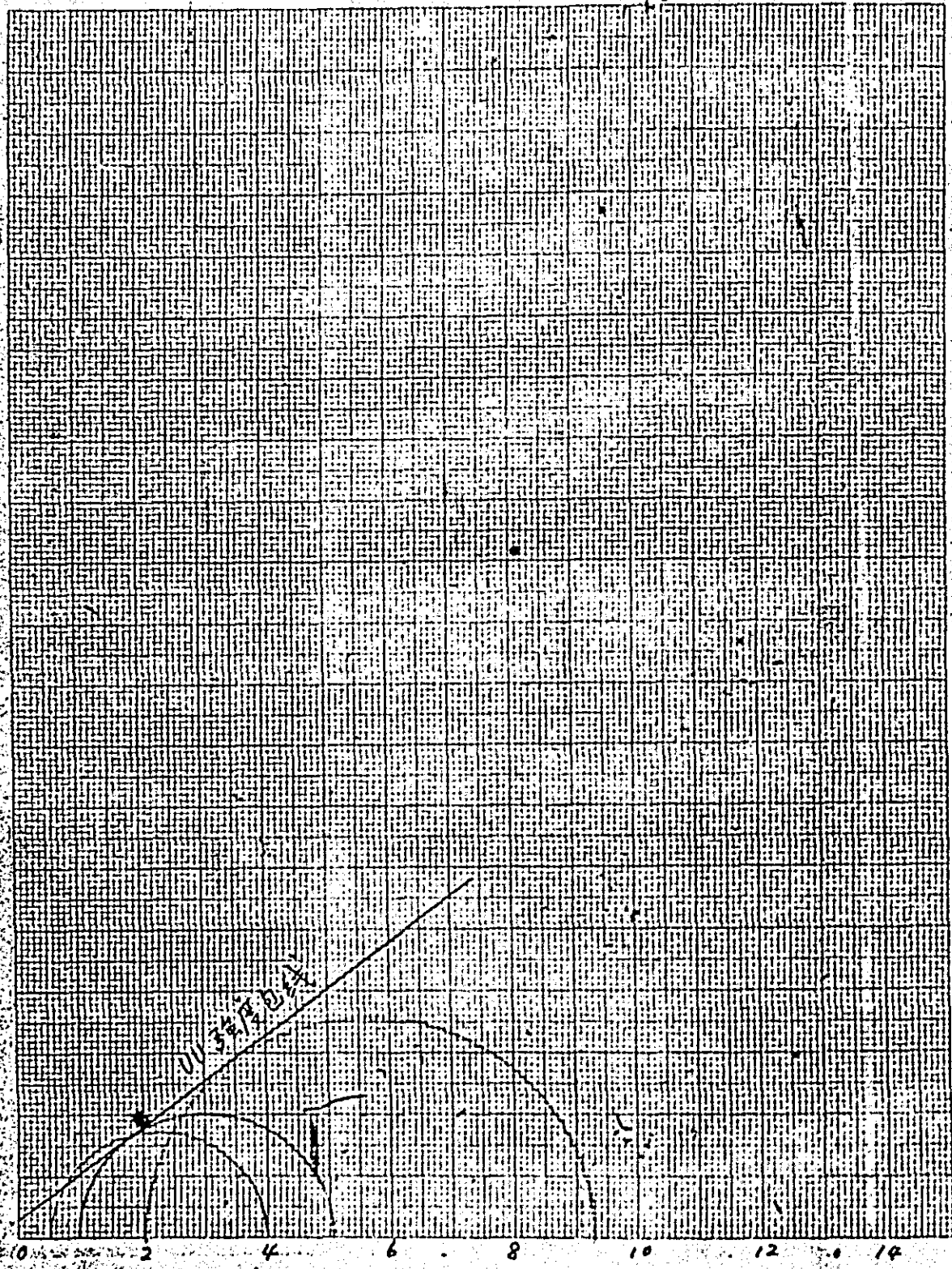
三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (側圧 - 最大主応力差 / 垂直応力 - せん断応力)

報告用紙

調査名・調査地点: 散粒含水量 $\gamma_d = 1.95 \text{ kg/cm}^3$ 試験年月日 83年 8月 13日

試料番号・深さ: No. 右岸露頭 ($\gamma_d \text{ max. } 1.0 \frac{\text{kg}}{\text{m}^3}$) 試験者

*強度定数	応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	$\tan \phi$	c' kgf/cm ²	ϕ' 度
	正規圧密領域		0.29	37°	0.754	
過圧密領域						



図は縦軸、横軸ともに使いやすいうようにして使用する。

*規格に含まれていない

調査地点

w_{op} $\gamma_{dmax} = 100\%$

試験年月日 83年 8月 13日

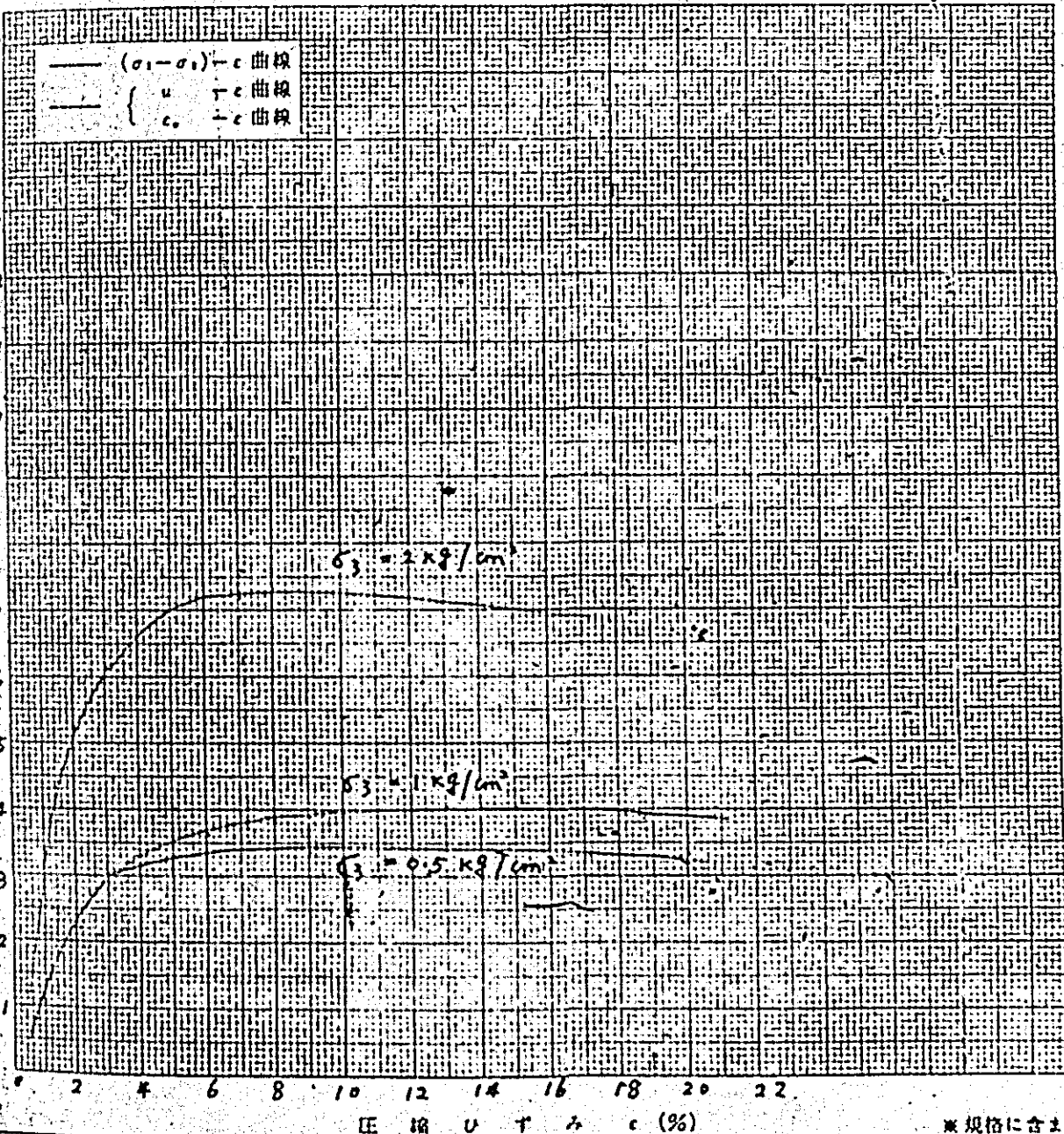
号、深さ: No

右岸露頭

$\gamma_d = 1.95$
(m ~ m)

試験者

荷方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用		力計ひずみ	5%	kgf
荷速度	軸ひずみ速度 (%/min, 応力増加速度		kgf/cm ² /min	室温	°C
供試体番号	No	No	No	No	No
側圧	σ_3 kgf/cm ²	0.5	1	2	
主応力差	$(\sigma_1 - \sigma_3)_f$ kgf/cm ²	3.425	4.045	7.320	
圧縮ひずみ	ϵ_f %	9	14	11	
CU	※間隙水圧	u_f kgf/cm ²			
	※間隙圧係数	A_f			
CD	※間隙比	e_f			
	体積ひずみ	ϵ_{v_f} %			
供試体の破壊状況					

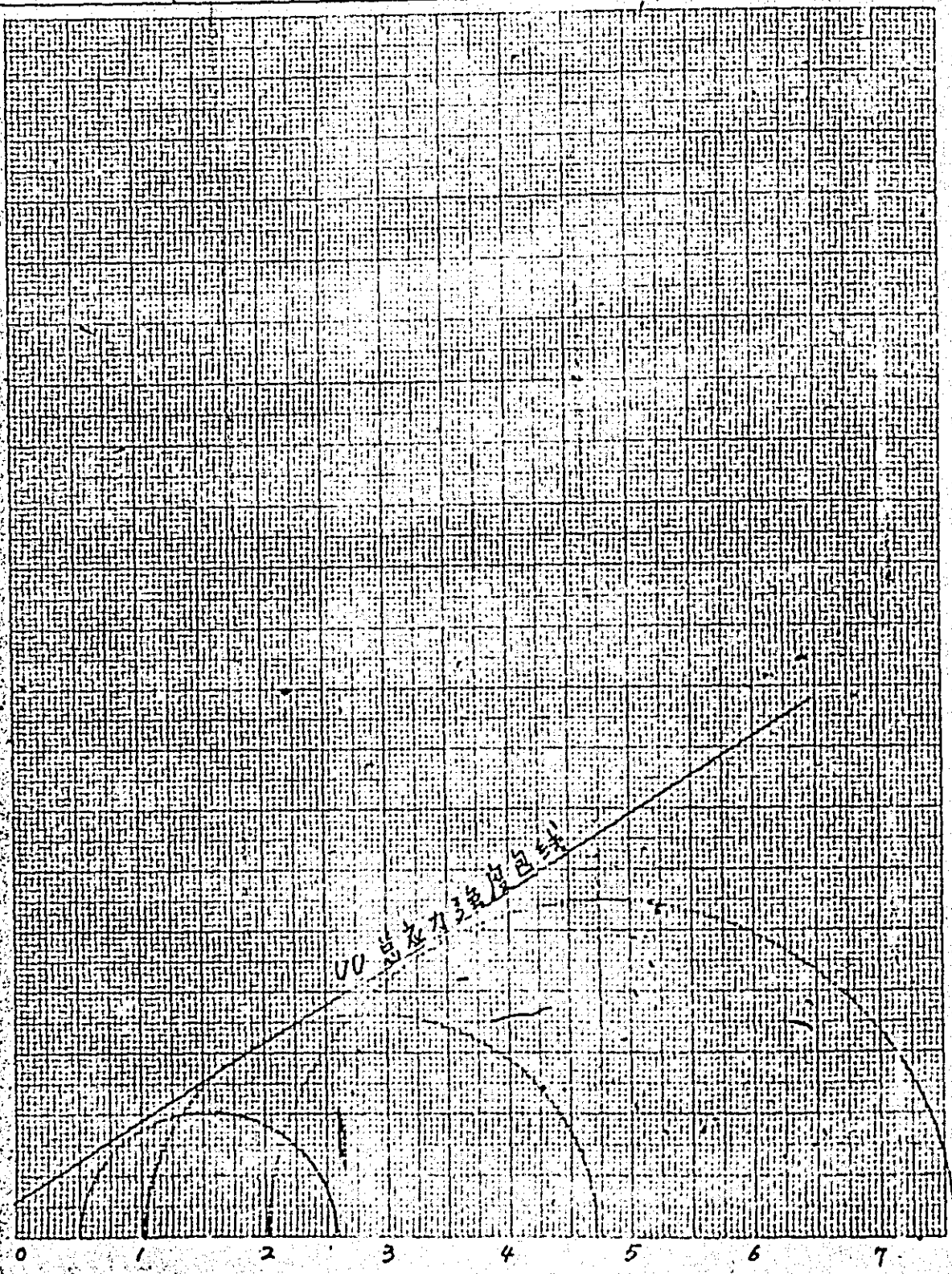


側圧 σ_3 (kg/cm²)

*規格に含まれていない。

調査名・調査地点 Yamashita 0195 試験年月日 8.3年 8月 12日
 試料番号・深さ: Na 右岸露頭 (m ~ m) $\gamma_d = 1.85 g/cm^3$ 試験者

強度定数	応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	$\tan \phi$	c' kgf/cm ²	ϕ' 度
	正規圧密領域		0.27	32.5°	0.637	
過圧密領域						



本図は縦軸、横軸ともに使いやすいようにして使用する。 規格に含まれて

三軸圧縮試験 (UU, CU, CD) (軸圧縮過程)

報告用紙 II

調査地点

最適含水比 $Y_{dmax} = 0.95$

試験年月日 83 年 8 月 12 日

$Y_d = 1.85$

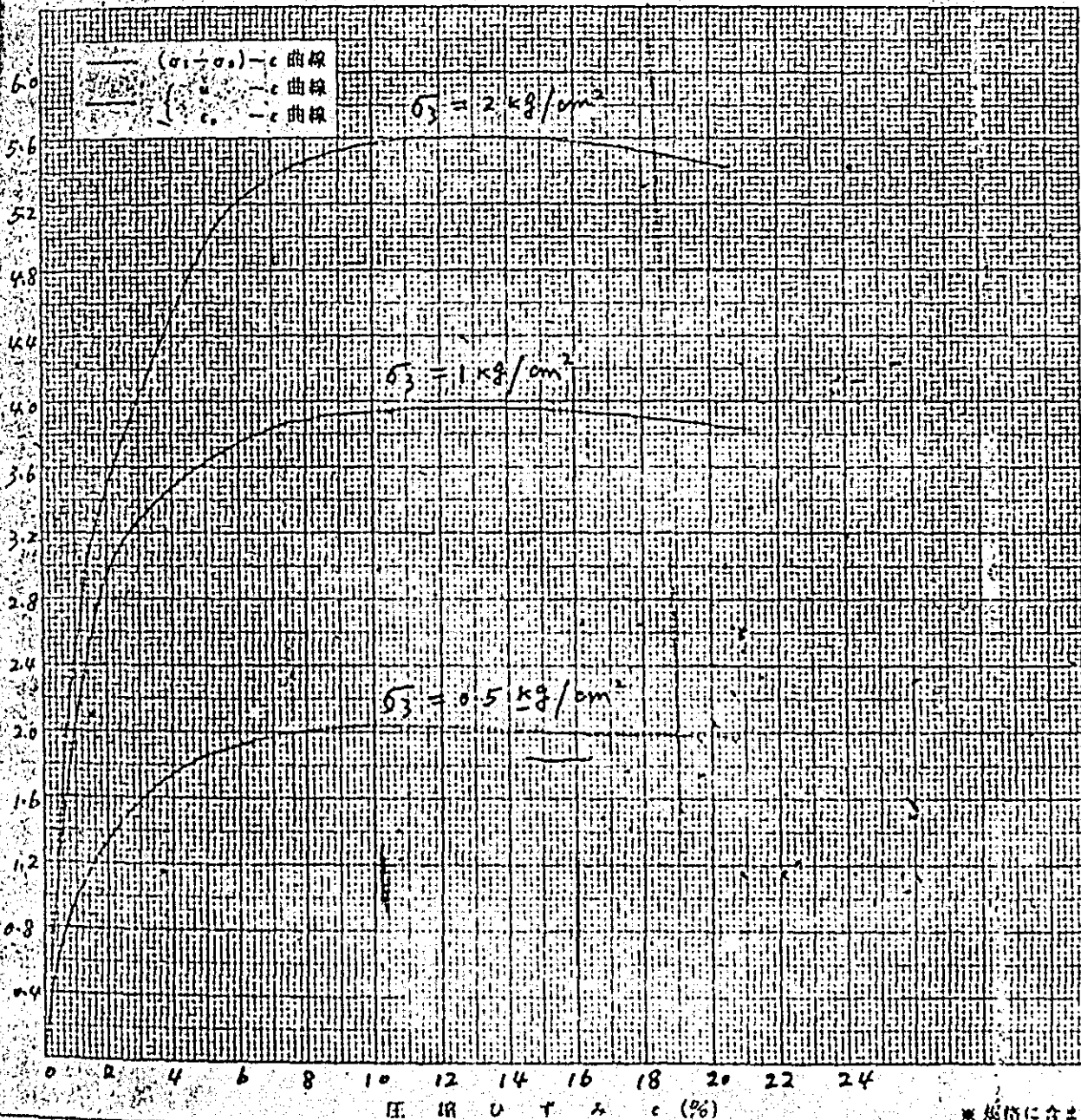
試料番号・深さ

右岸露頭

(m ~ m)

試験者

試験方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用			力計ひょう程	500	kgf
試験速度	軸ひずみ速度 / %/min, 応力増加速度			kgf/cm ² /min		°C
供試体番号	No	No	No	No	No	No
軸圧	σ_0	kgf/cm ²	0.5	1.0	2.0	
主応力差	$(\sigma_1 - \sigma_3)_1$	kgf/cm ²	1.043	1.87	2.808	
圧縮ひずみ	ϵ_1	%				
CU	※間隙水圧 u_1	kgf/cm ²				
	※間隙圧係数 λ_1					
CD	※間隙比 e_1					
	体積ひずみ ϵ_v	%				
供試体の破壊状況						



体積ひずみ ϵ_v (%)

※規格に含まれていない。

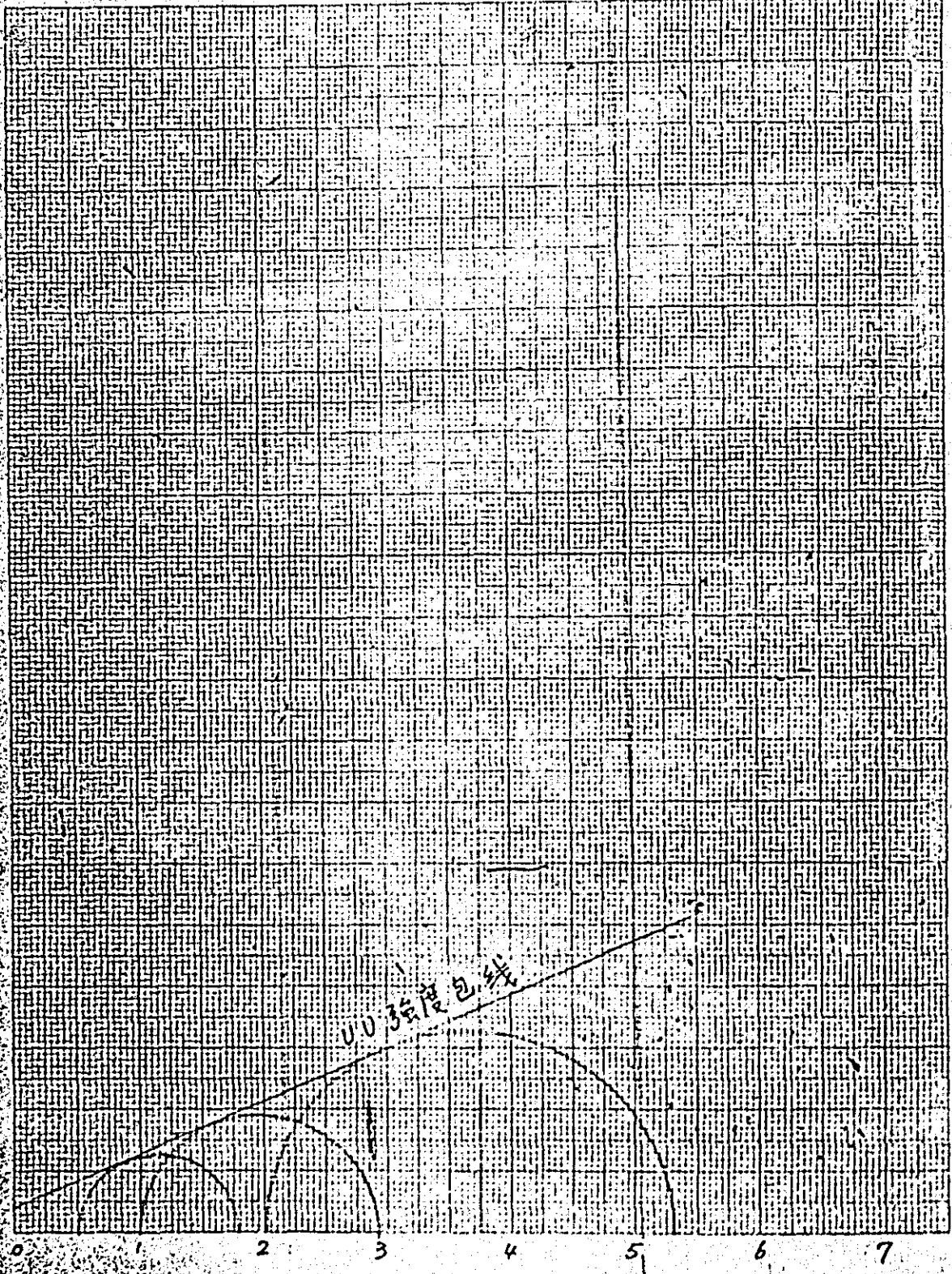
三軸圧縮試験 (UU, CU, CU, CD)

(側圧 - 最大主応力差)
(垂直応力 - せん断応力)

報告用紙

調査名: 調査地点: $\gamma_{max} = 0.95$ 試験年月日: 83年 9月 14日
 試料番号・深さ: No. 右岸露頭 ($\gamma_d = 1.85 \text{ kg/cm}^3$) 試験者: _____

*強度定数	応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	tan ϕ	c' kgf/cm ²	ϕ' 度
	正規圧密領域		0.2	23.5°	0.435	
過圧密領域						



図は縦軸、横軸ともに使いやすいようにして使用する。

※規格に含まれていない

三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (軸圧縮過程)

報告用紙 II

大干最優含水比 $\gamma_{dmax} = 0.95$

姓名・調査地点

$\gamma_d = 1.85 \text{ kg/cm}^3$

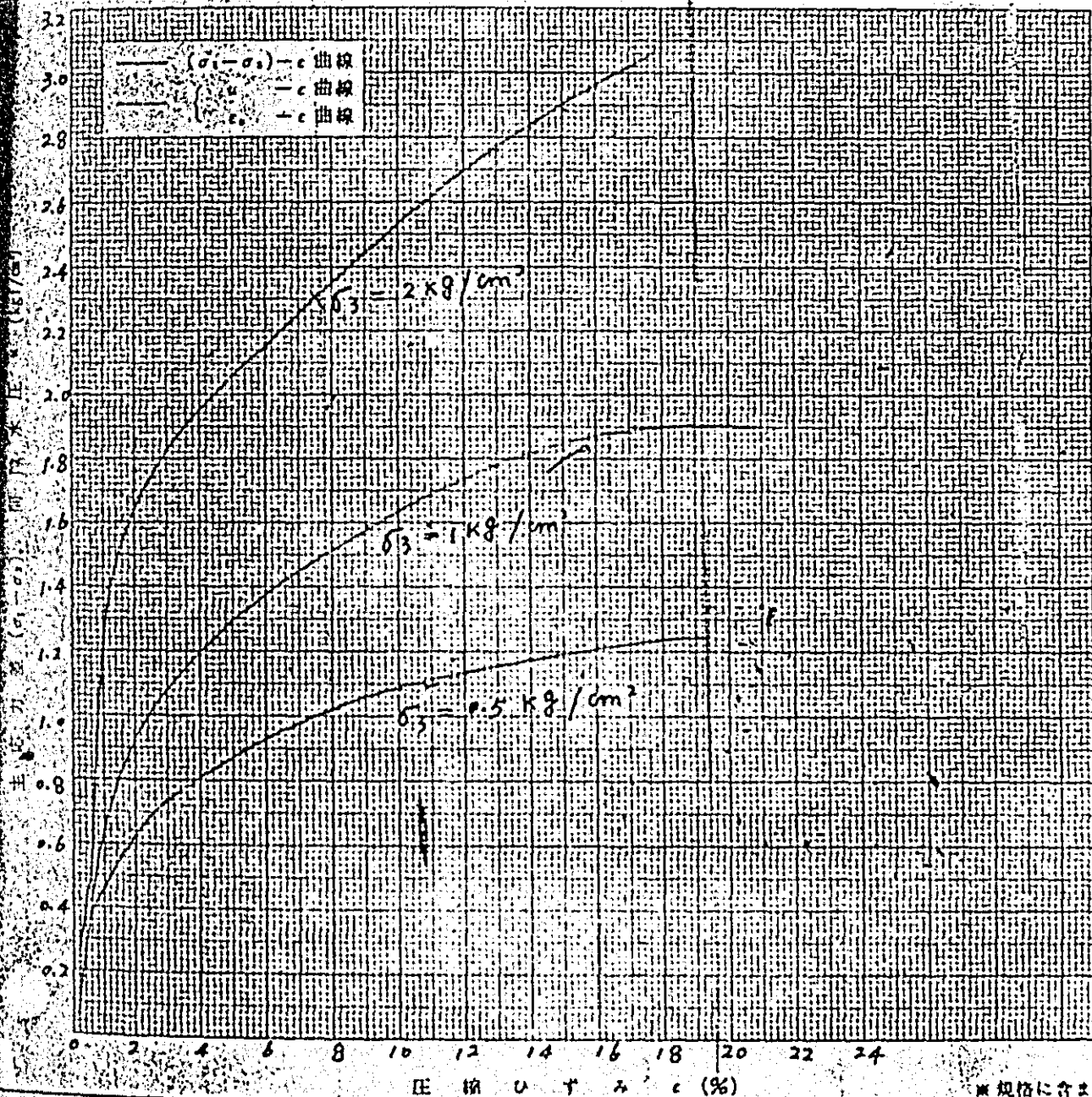
試験年月日 83年 8月 14日

番号・深さ No 右岸露頭

(m - m)

試験者

圧縮方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用			力計ひょう量	kgf
圧縮速度	軸ひずみ速度	%/min, 応力増加速度	kgf/cm ² /min	室温	°C
供試体番号	No	No	No	No	No
圍圧	σ_3 kgf/cm ²	0.5	1	2	
主応力差	$(\sigma_1 - \sigma_3)_1$ kgf/cm ²	1.253	1.916	3.206	
圧縮ひずみ	ϵ_1 %	20	20	20	
CU	※間隙水圧	u_1 kgf/cm ²			
	※間隙圧係数	A_1			
CD	※間隙比	e_1			
	体積ひずみ	ϵ_v %			
供試体の破壊状況					

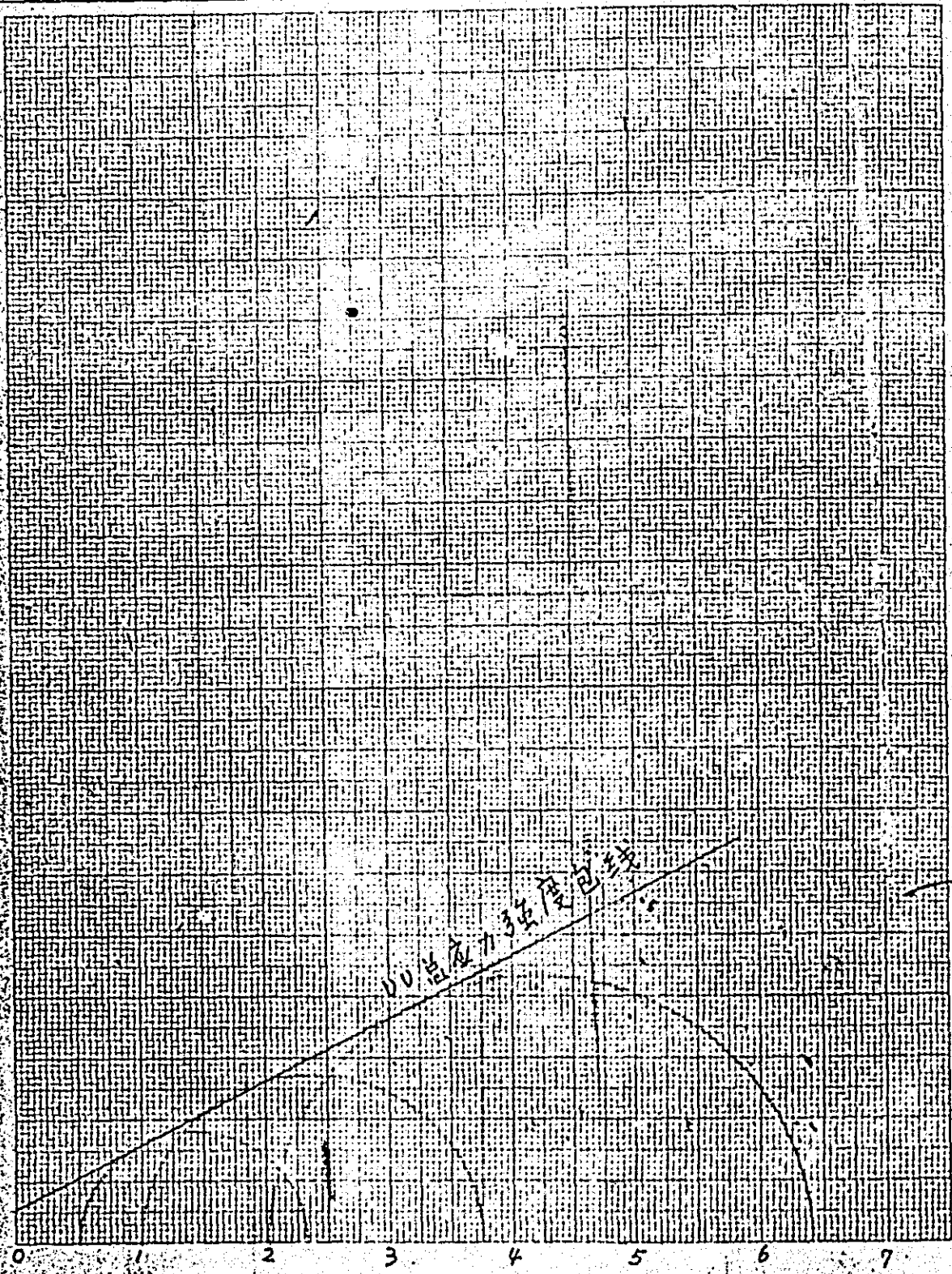


体積ひずみ ϵ_v (%)

※規格に含まれていない。

調査名・調査地点: 右岸露頭 (m ~ m)
 試験年月日: 23年 8月 12日
 試験者: _____
 試料番号・深さ: No. _____
 最適含水量 $w_{max} = 0.9$
 $\gamma_d = 1.77 \text{ t/cm}^3$

※強度定数	応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	$\tan \phi$	c' kgf/cm ²	ϕ' 度
	正規圧密領域		0.25	28°	0.532	
過圧密領域						



図は縦軸、横軸ともに使いやすいようにして使用する。

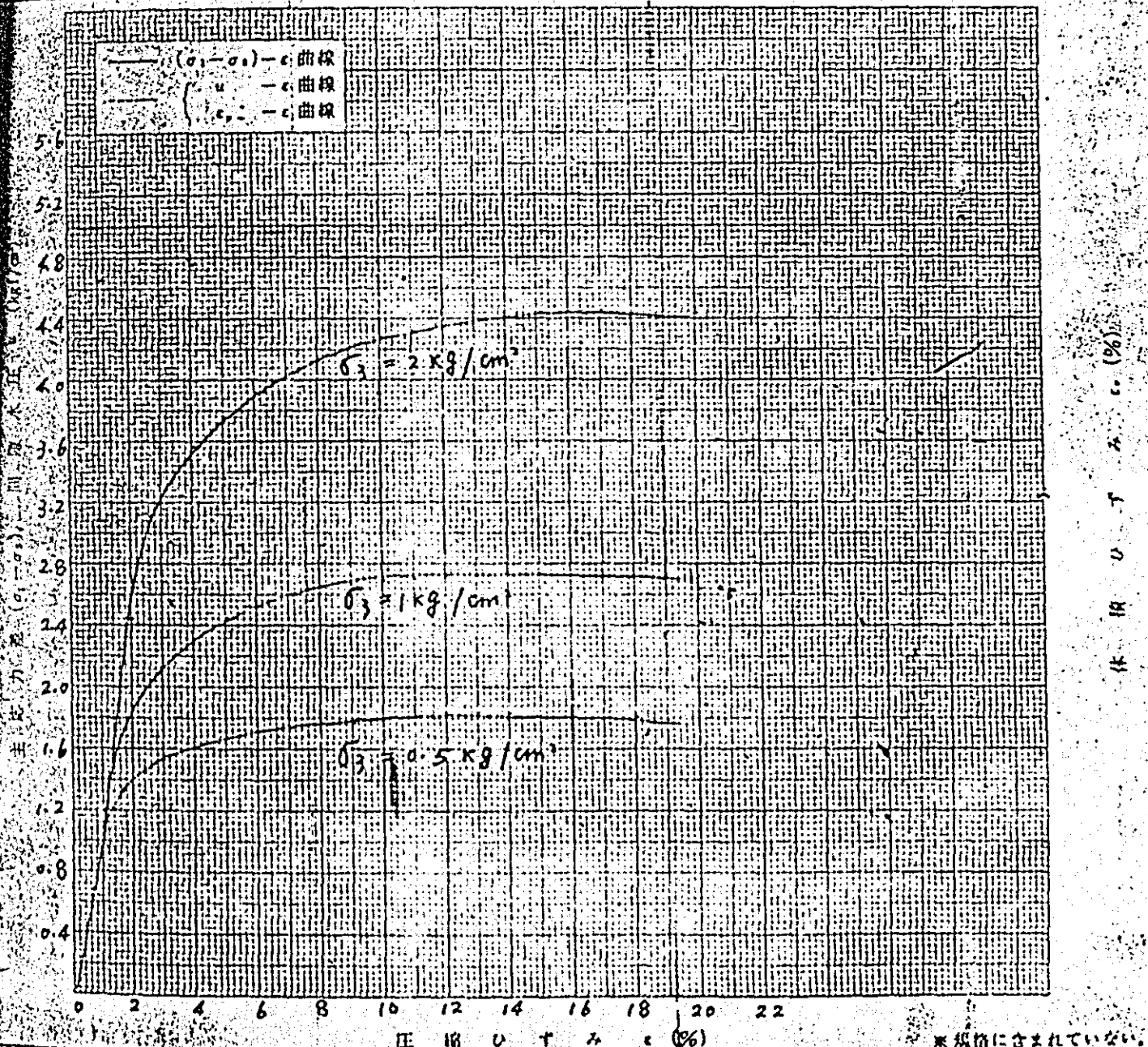
※規格に含まれて

三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (軸圧縮過程)

報告用紙 II

名・調査地点: wop $\gamma_d \max = 0.90$ $\gamma_d = 1.77$ 試験年月日: 83年8月12日
 番号・深さ: No. 右岸露頭 (m ~ m) 試験者:

圧縮方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用		力計ひず量	500	kgf
圧縮速度	軸ひずみ速度 / %/min, 応力増加速度		kgf/cm ² /min	室温	°C
供試体番号	No.	No.	No.	No.	No.
側圧 σ_3	kgf/cm ²	0.5	1	2	
主応力差 $(\sigma_1 - \sigma_3)_1$	kgf/cm ²	1.796	2.707	4.439	
圧縮ひずみ ϵ_1	%	20	20	20	
CU	* 間隙水圧 u_f	kgf/cm ²			
	* 間隙圧係数 A_f				
CD	* 間隙比 e_f				
	体積ひずみ ϵ_v	%			
供試体の破壊状況					



* 規格に含まれていない。

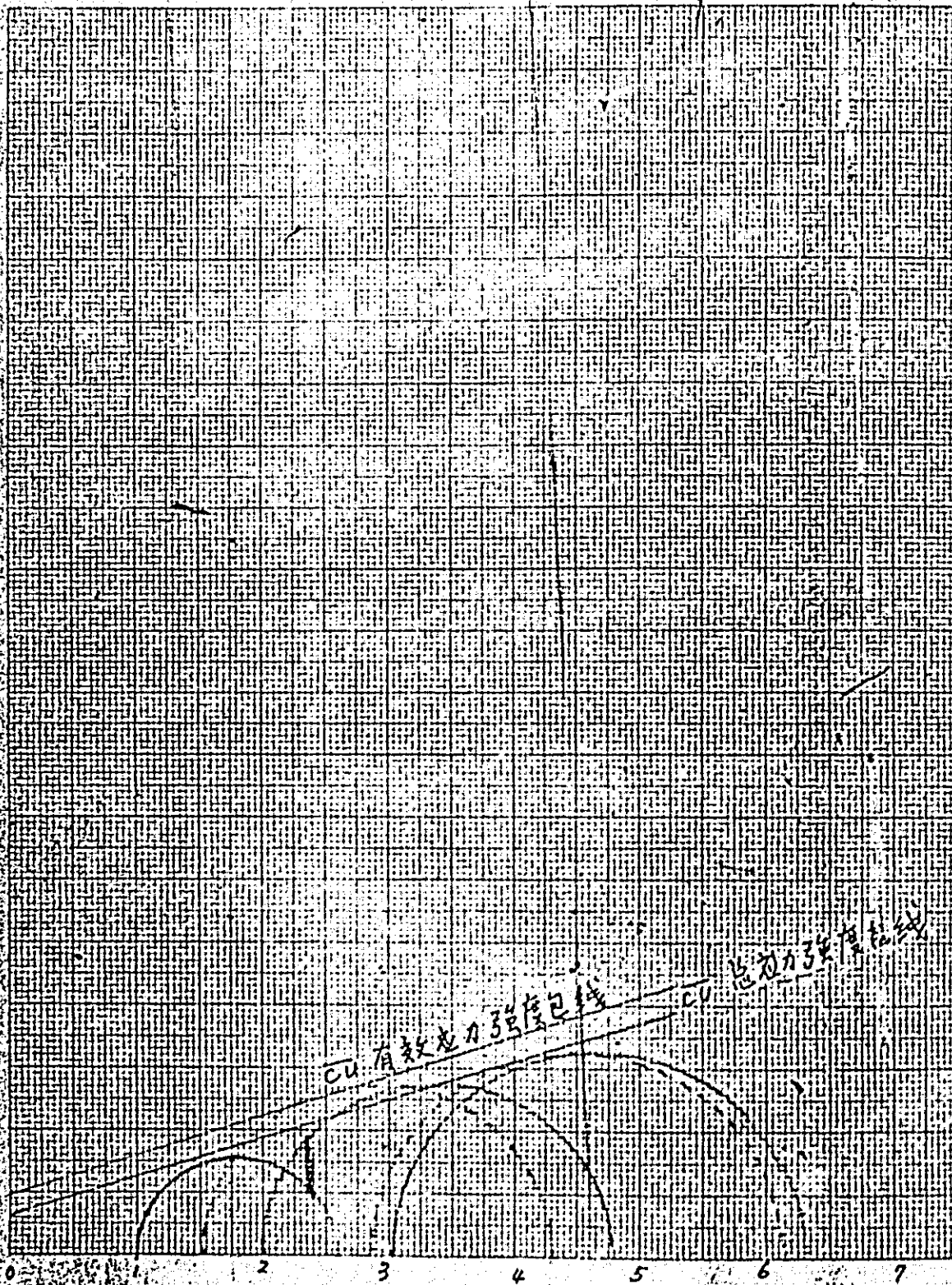
調査名・調査地点

試験年月日 83年8月18

試料番号・深さ: No 157 (m - m)

試験者

強度定数	応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	tan ϕ	c' kgf/cm ²	ϕ' 度
		正規圧密領域	0.32	17.5°	0.315	0.47
	過圧密領域					



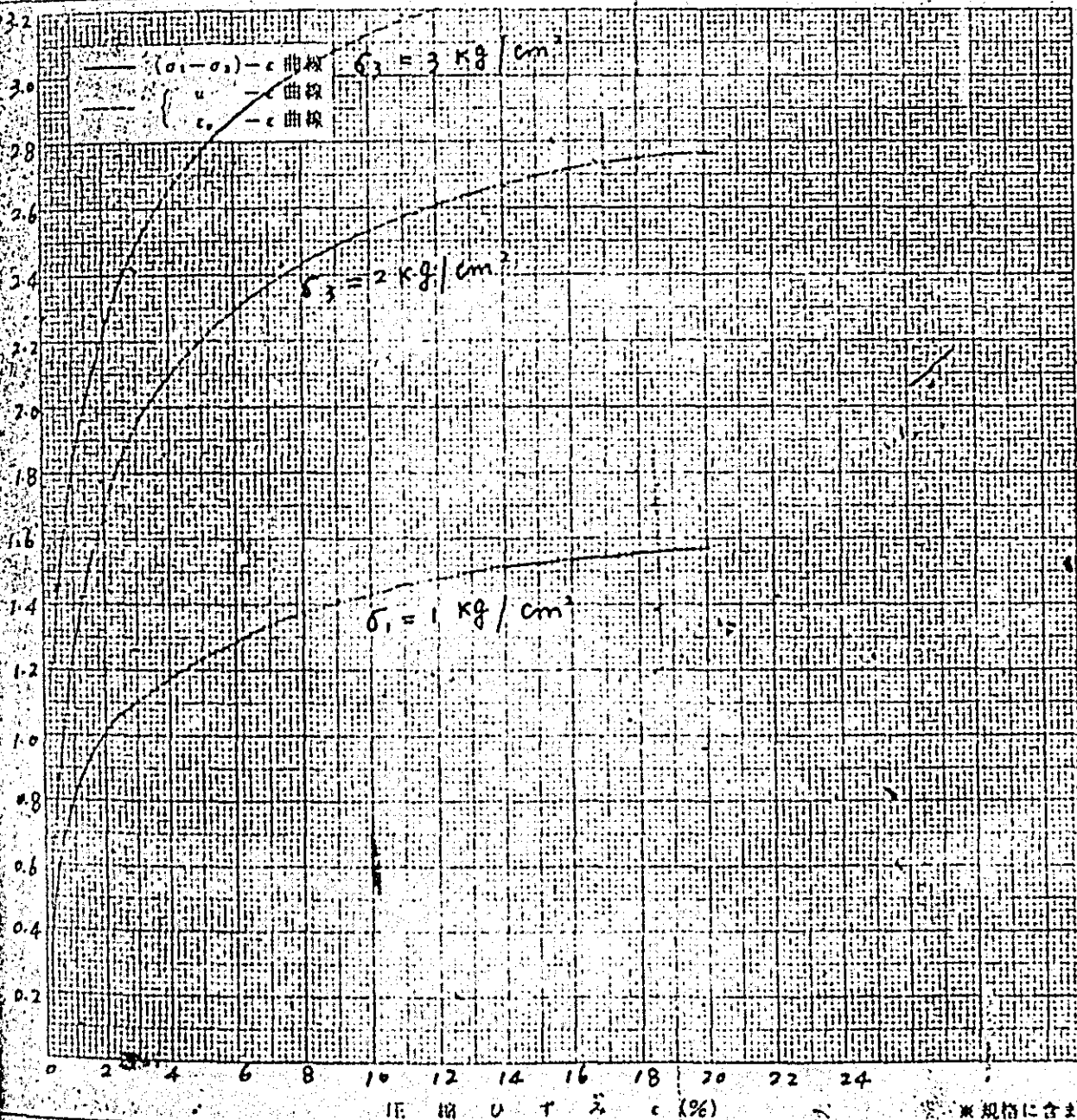
図は縦軸、横軸ともに使いやすいうようにして使用する。

規格に含まれて

名・調査地点: w_{op} $Y_{dmax} = 0.95$ 試験年月日: 83年 8月 18日
 番号・深さ: No. 1号 (m ~ m) 試験者:

圧縮方法: σ 制御, ϵ 制御, 両者併用 力計ひょう量: 500 kgf
 圧縮速度: 軸ひずみ速度 $\dot{\epsilon}$ (%/min), 応力増加速度 $\dot{\sigma}$ (kgf/cm²/min) 室 温: °C

供試体番号			No.	No.	No.	No.	No.
固	圧	σ_3	kgf/cm ²	1	2	3	
主	応力差	$(\sigma_1 - \sigma_3)_f$	kgf/cm ²	1.563	2.765	3.321	
圧	縮ひずみ	ϵ_f	%	20	20	20	
CU	※間隙水圧	u_f	kgf/cm ²				
	※間隙圧係数	A_f					
CD	※間隙比	e_f					
	体積ひずみ	ϵ_v	%				
供試体の破壊状況							



縦軸は σ (kgf/cm²)

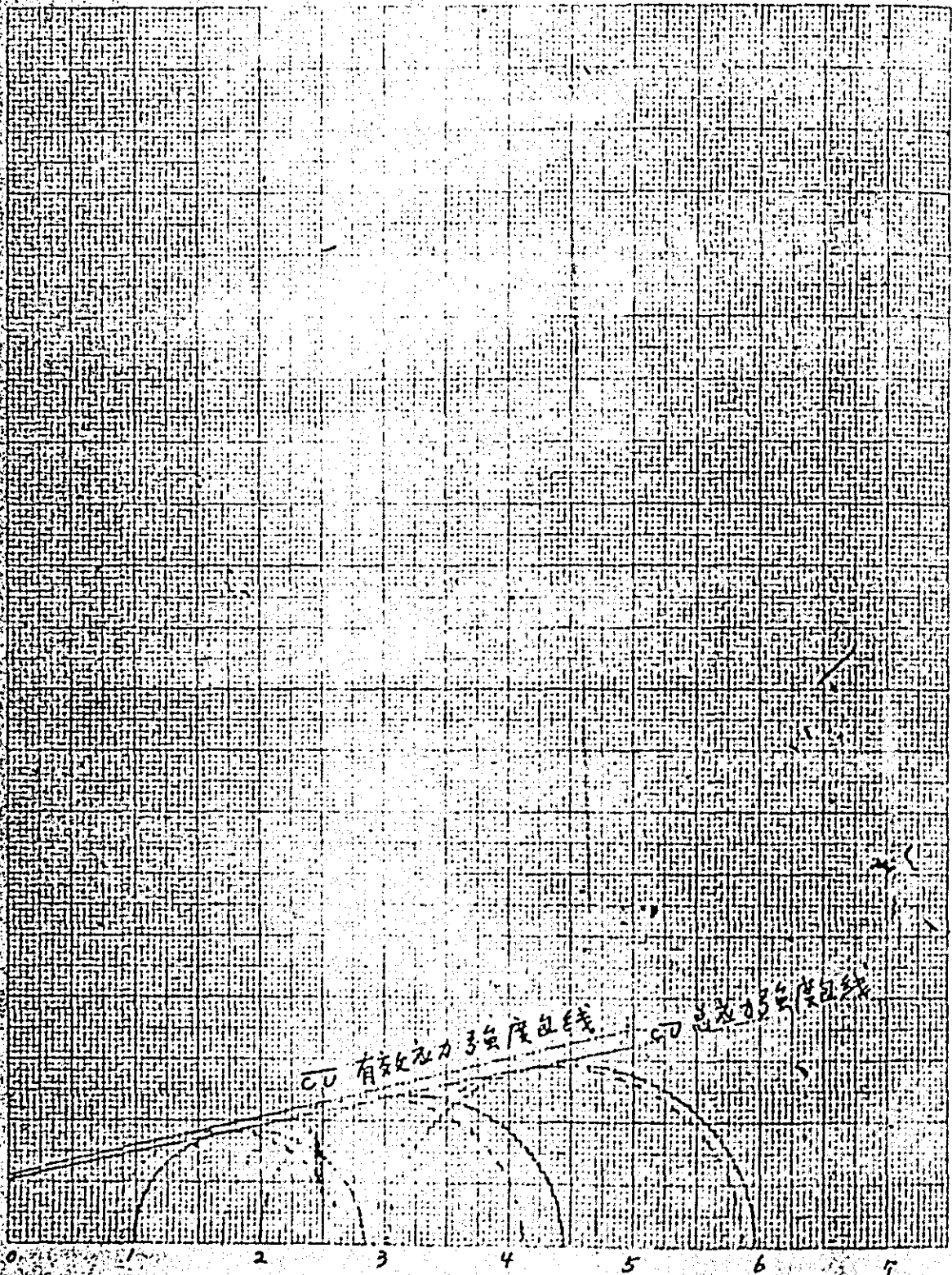
※規格に含まれていない。

三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (側圧 - 最大主応力差 / 垂直応力 - せん断応力)

報告用紙

調査名・調査地点: 最優含水量 $w_{max} = 0.95$ 試験年月日: 83年 8月
 試料番号・深さ: No. 2号底 ($w = 1.17$ m) 試験者:

強度定数	応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	$\tan \phi$	c' kgf/cm ²	ϕ'
	正規圧密領域	0.52	13°	0.231	0.56	14°
	過圧密領域					

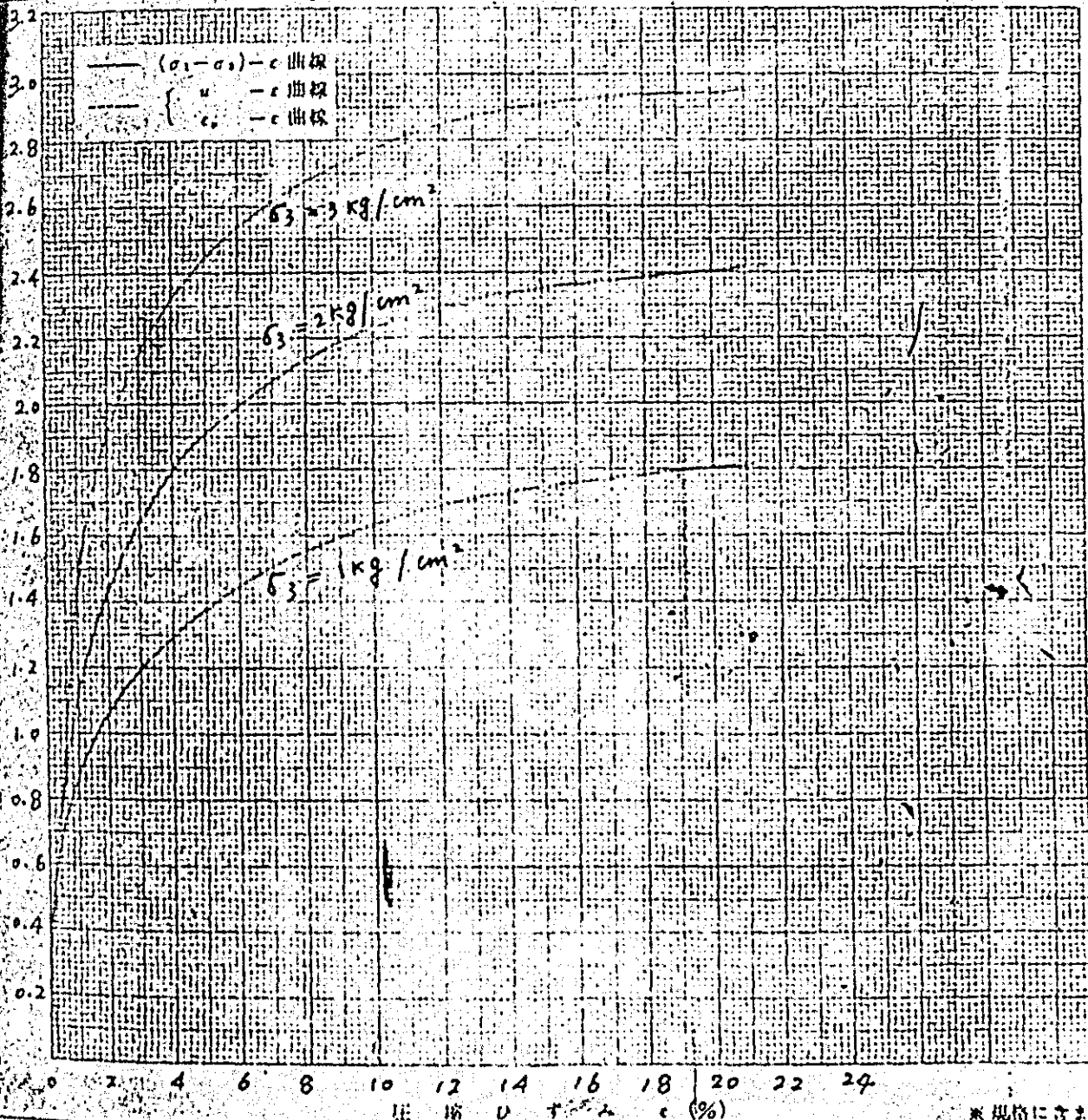


三軸圧縮試験 (UU, CU, CU, CD) (軸圧縮過程)

報告用紙 II

調査地点: 最良含水比 Yamah. 0.95
 試験年月日: 年 月 日
 号・深さ: No. 2号 ($\gamma_d = 1.59$ m)
 試験者:

試験方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用		力計ひょう量	kgf	
試験速度	軸ひずみ速度	%/min	応力増加速度	kgf/cm ² /min	
供試体番号	No.	No.	No.	No.	
主応力差	$(\sigma_1 - \sigma_3)_f$	kgf/cm ²	1.813	2.402	2.964
圧縮ひずみ	ϵ_f	%	21	19.5	20.5
CU	*間隙水圧	u_f	kgf/cm ²		
	*間隙圧係数	A_f			
CD	*間隙比	e_f			
	体積ひずみ	ϵ_v	ϵ_v		
供試体の破壊状況					



体積ひずみ ϵ_v (%)

*規格に含まれていない。

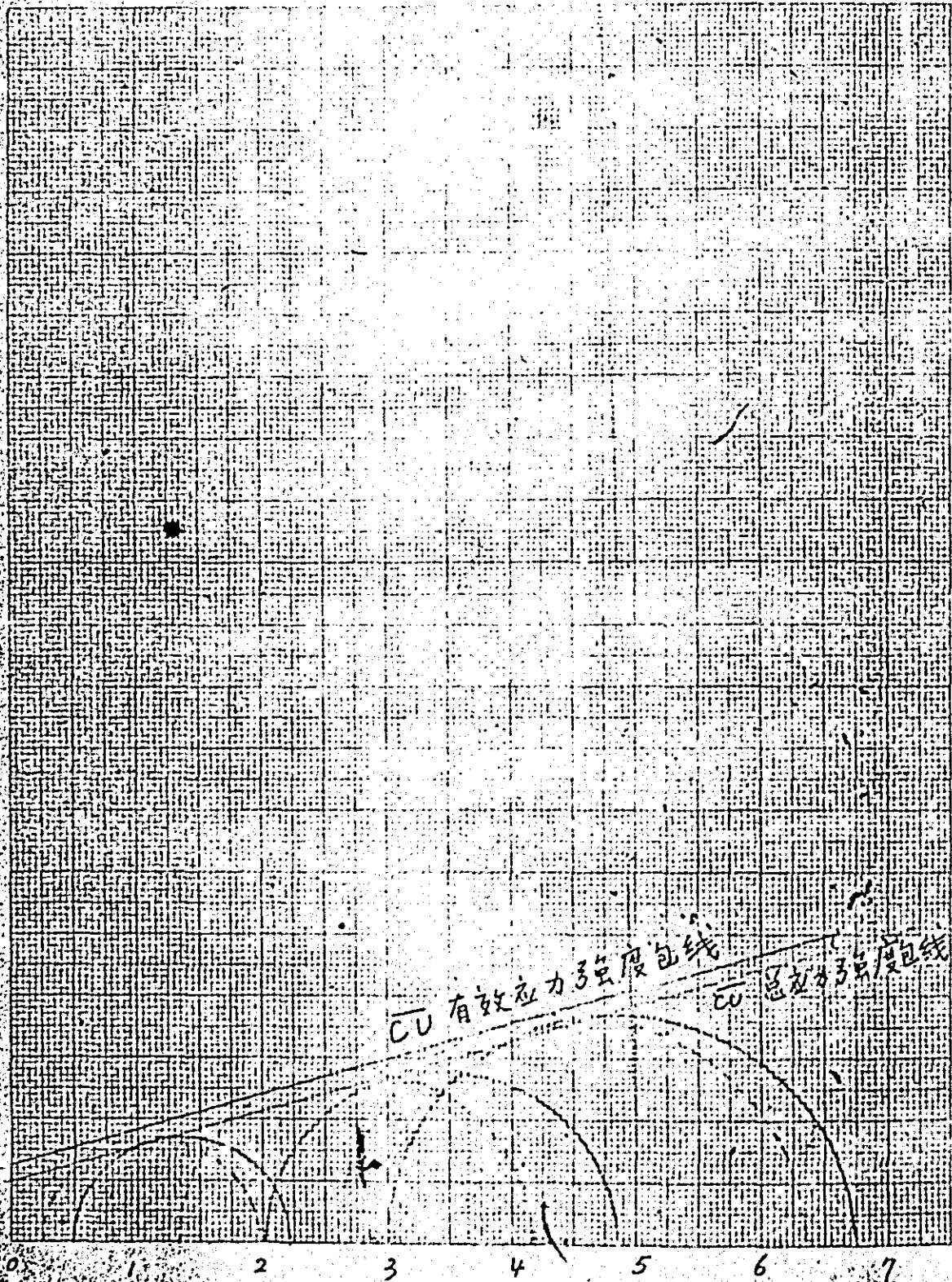
三軸圧縮試験 (UU, CU, CU, CD) (側圧 - 最大主応力差 / 垂直応力 - せん断応力)

報告用紙

調査名: 調査地点: 最良含水量 $\gamma_{dmax} = 0.95$ 試験年月日: 83年 8月 15日

試料番号: 深さ: No. 6号 ($\gamma_d = 1.55 \text{ kg/cm}^3$) 試験者:

水質規定	応力範囲	c, kgf/cm ²	ϕ 度	$\tan \phi$	c', kgf/cm ²	ϕ' 度
正規圧密領域		0.5	16°	0.287	0.62	16.5°
過圧密領域						



図は縦軸、横軸ともに使いやすいうようにして使用する。

規格に含まれて

調査地点 右岸

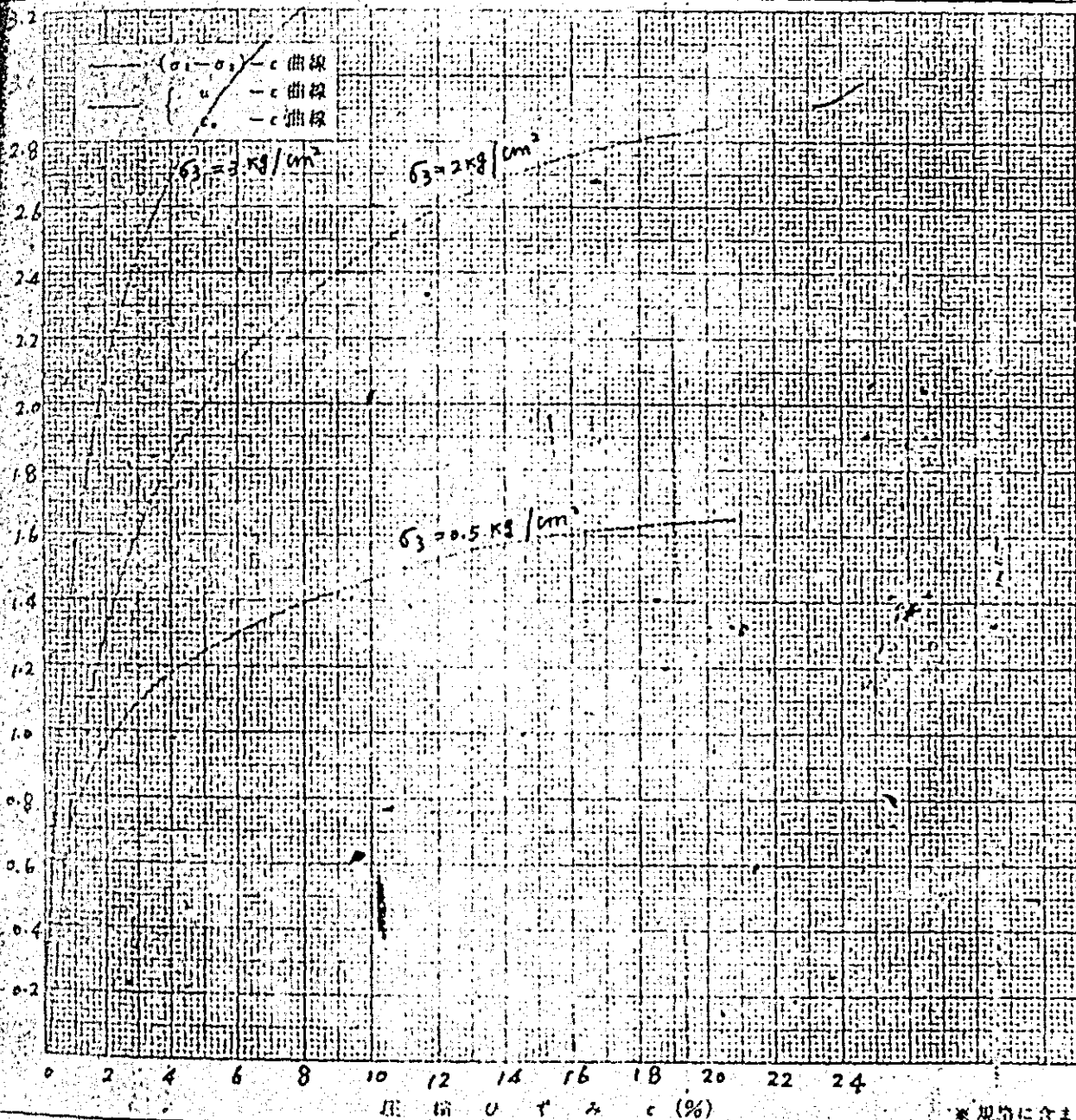
試験年月日 83年8月15日

試料 No. 63号

(m ~ m)

試験者

試験方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用			力計ひず量	kgf	
試験速度	軸ひずみ速度	%/min	応力増加速度	kgf/cm ² /min	室温	℃
供試体番号	No	No	No	No	No	
側圧	σ_3 kgf/cm ²	0.5	2	3		
主応力差	$(\sigma_1 - \sigma_3)_f$ kgf/cm ²	1.661	2.858	3.709		
圧縮ひずみ	ϵ_f %	20	20	20		
CU	*間隙水圧	u_f kgf/cm ²				
	*間隙圧係数	A_f				
CD	*間隙比	e_f				
	体積ひずみ	ϵ_{vf} %				
供試体の破壊状況						



体積ひずみ (%)

*規格に含まれていない。

三軸圧縮試験 (UU, CU, C \bar{U} , CD) (側圧一般大主応力比 / 垂直応力一般小主応力)

報告用

調査名・調査地点

w_{op} $\gamma_{dmax} = 1.95 \text{ kg/cm}^3$

試験年月日 83年 8月

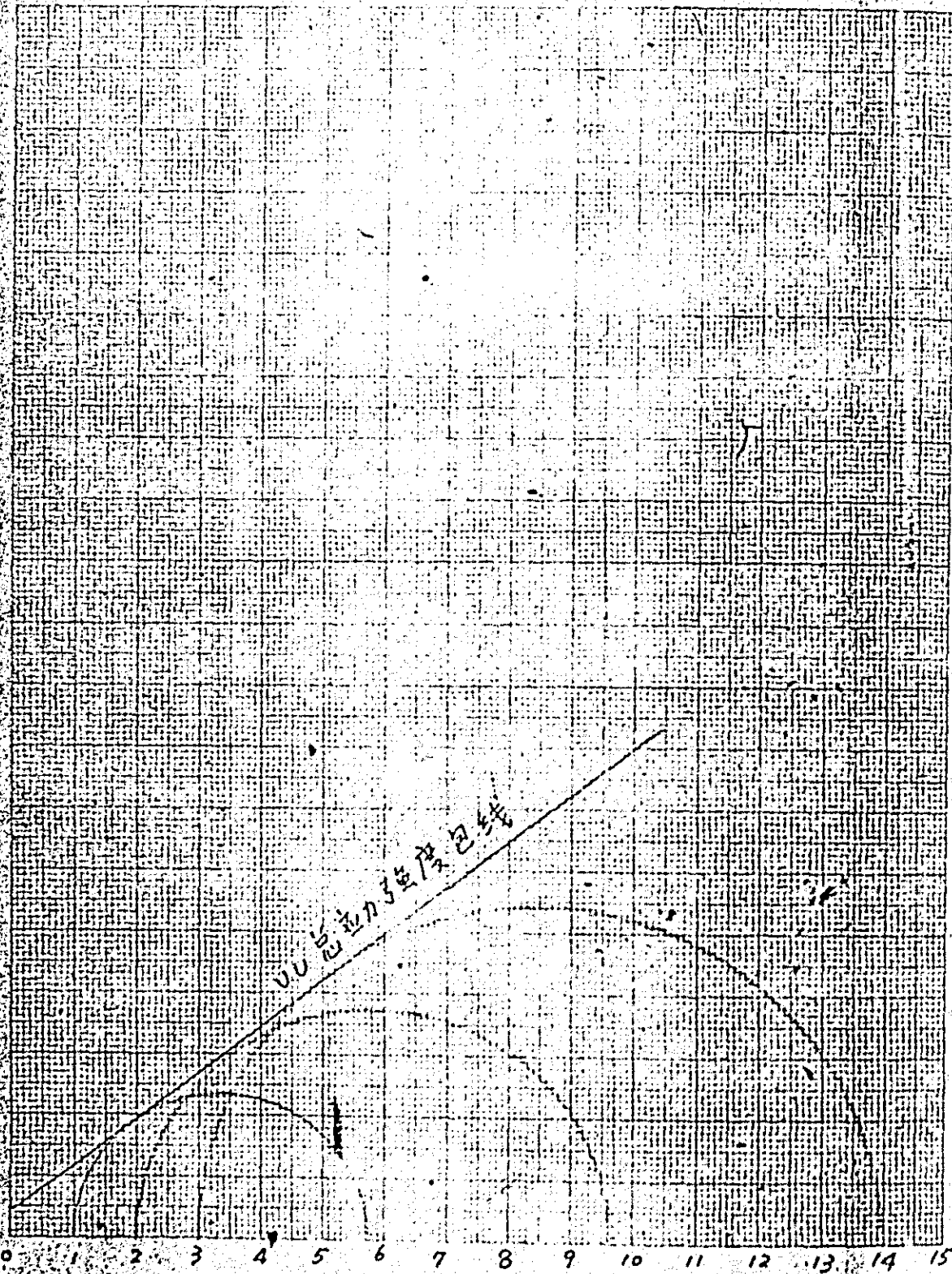
試料番号・深さ: No

右岸露頭

(m - m)

試験者

*強度定数	応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	$\tan \phi$	c kgf/cm ²	ϕ
	正規圧密領域		0.4	37.5°	0.767	
過圧密領域						



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

図は縦軸、横軸ともに使いやすいうえにして使用する。

*規格に準拠

三軸圧縮試験 (UU, CU, $\bar{C}U$, CD) (軸圧縮過程)

用紙 II

$w_{op} \quad \gamma_{dmax} = 100\%$

$\gamma_d = 1.95$

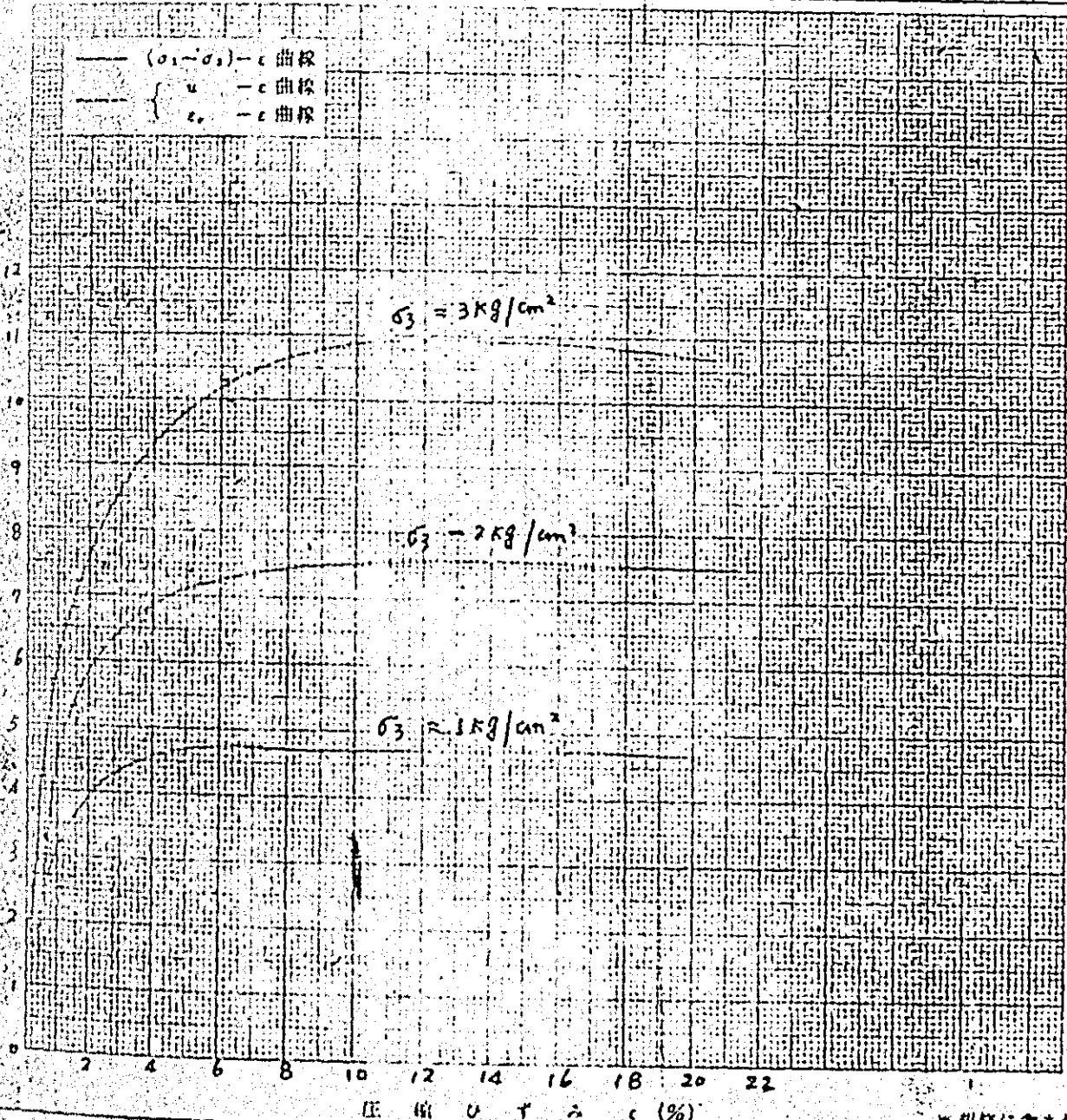
試験年月日 83年 8月 19日

調査地点

番号・深さ: No. 右岸露頭 (m ~ m)

試験者

圧縮方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用		力計ひょう量	500	kgf
圧縮速度	軸ひずみ速度 0.5% / min, 応力増加速度		kgf/cm ² /min	室温	℃
試体番号	No.	No.	No.	No.	No.
軸圧	σ_3	kgf/cm ²	1	2	3
主応力差	$(\sigma_1 - \sigma_3)_l$	kgf/cm ²	4.738	7.574	10.935
圧縮ひずみ	ϵ_l	%	11	14	13
CU	※間隙水圧	u_f	kgf/cm ²		
	※間隙圧係数	A_f			
CD	※間隙比	e_f			
	体積ひずみ	ϵ_v	%		
試体の破壊状況					



体積ひずみ ϵ_v (%)

三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (側圧 - 最大主応力差 / 垂直応力 - せん断応力)

報告用紙

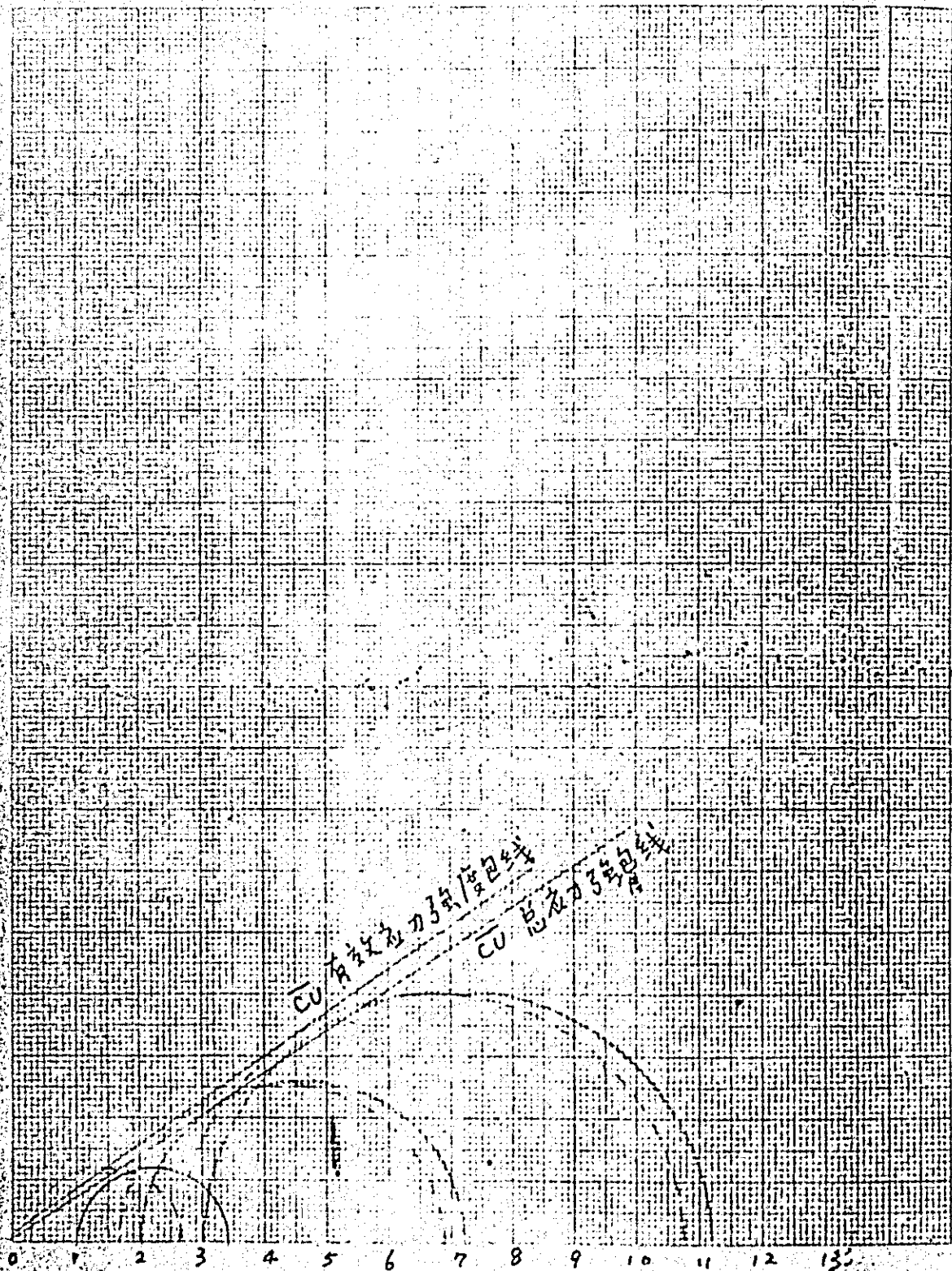
調査名・調査地点: $wop \quad \gamma_{dmax} = 0.95$
 $\gamma_d = 1.85$

試験年月日: 83 年 8 月 19

試料番号・径: No. 右岸露頭 (m ~ m)

試験者

土質	粘力 粘団	c kgf/cm ²	ϕ 度	$\tan \phi$	c' kgf/cm ²	ϕ' 度
正規圧密領域		0.05	34°	0.675	0.13	3.6°
過圧密領域						



図は縦軸、横軸ともに使いやすいうようにして使用する。

*規格に含まれていない

三軸圧縮試験 (UU, CU, $\bar{C}U$, CD) (軸圧縮過程)

紙 II

Wop Yaman. 0.95

$\gamma_d = 1.85$

試験年月日 83 年 8 月 19 日

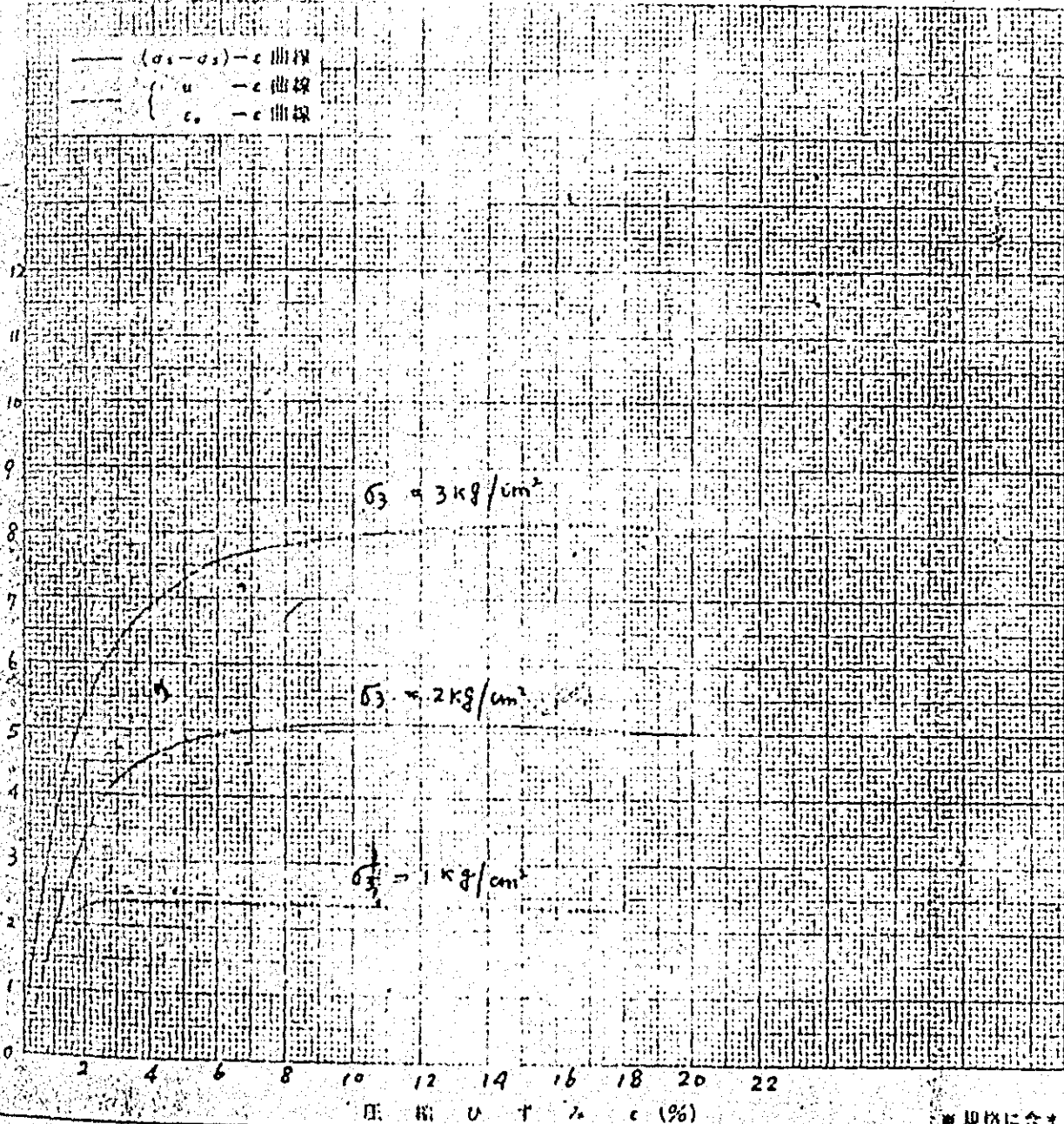
調査地点

No. 右岸露頭

(m - m)

試験者

圧縮方法	ひずみ制御, 応力制御, 両者併用		力計ひょう量	500	kgf
圧縮速度	軸ひずみ速度 0.5 % / min, 応力増加速度		室温		°C
供試体番号	No.	No.	No.	No.	No.
四 圧	σ_3	kgf/cm ²	1	2	3
主応力差	$(\sigma_1 - \sigma_3)_f$	kgf/cm ²	2.390	5.114	8.186
圧縮ひずみ	ϵ_f	%	5	11	15
CU	*間隙水圧	u_f	kgf/cm ²		
	*間隙圧係数	A_f			
CD	*間隙比	e_f			
	体積ひずみ	ϵ_v	%		
供試体の破壊状況					



体積ひずみ ϵ_v (%)

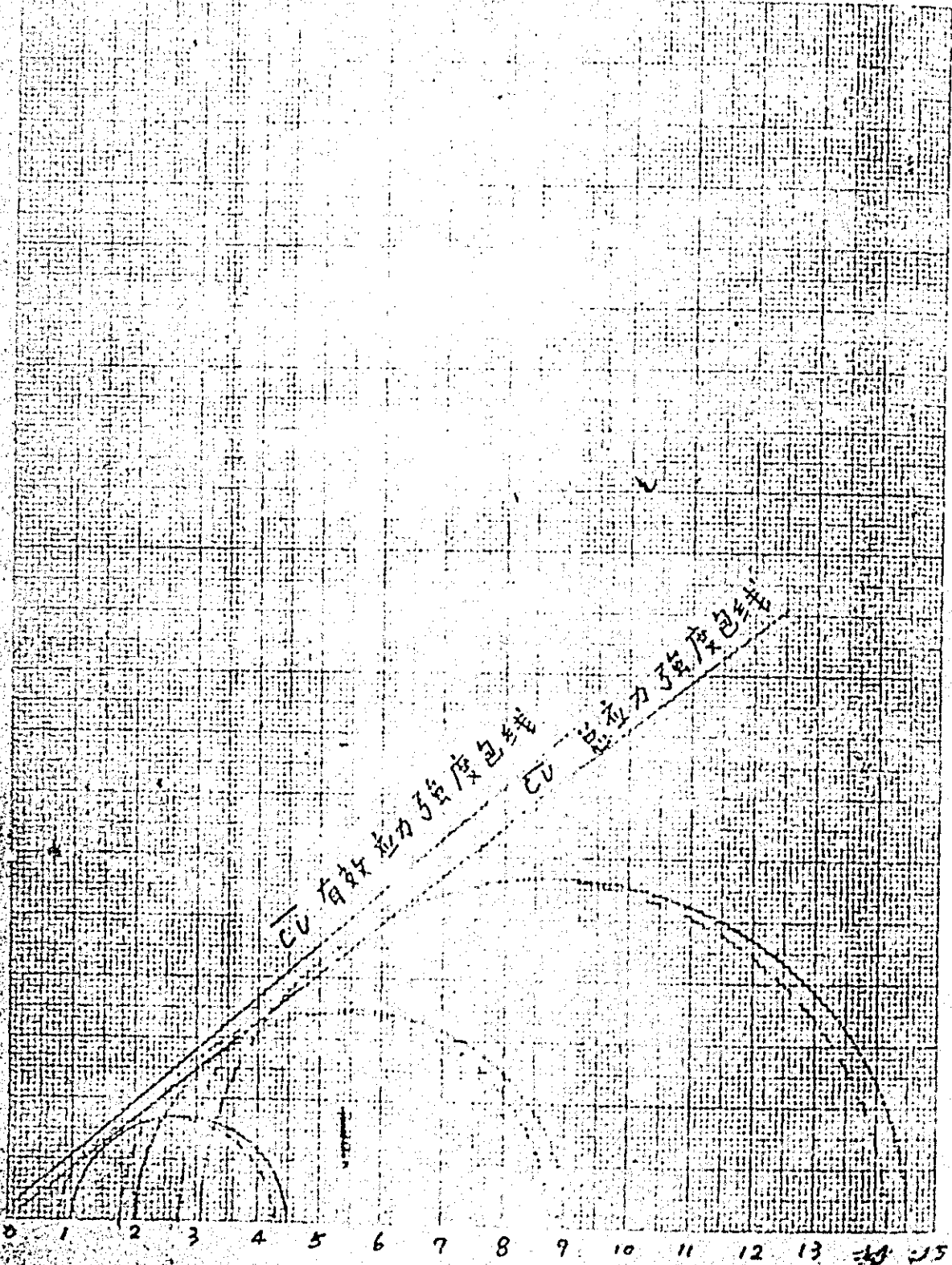
*規格に含まれていない。

三軸圧縮試験 (UU, CU, C \bar{U} , CD) (側圧 - 最大主応力差)
(垂直応力 - せん断応力)

報告用紙

調査名・調査地点 大子 最良含水層 $\gamma_{dmax} = 0.95$ 試験年月日 83年8月20日
 試料番号・採取: No. 右岸露頭 (m $\gamma_d = 1.85$) 試験者

試験方法	土質	c (kgf/cm ²)	ϕ (度)	$\tan \phi$	c' (kgf/cm ²)	ϕ' (度)
正規圧密試験		0	39°	0.81	0.15	41.5°
過圧密試験						



図は縦軸、横軸ともに使いやすいうようにして使用する。

規格に合致する

三軸圧縮試験 (UU, CU, \overline{CU} , CD) (軸圧縮過程)

報告用紙 II

自然含水比 $\gamma_{dmax} = 0.95$

$\gamma_d = 1.85$

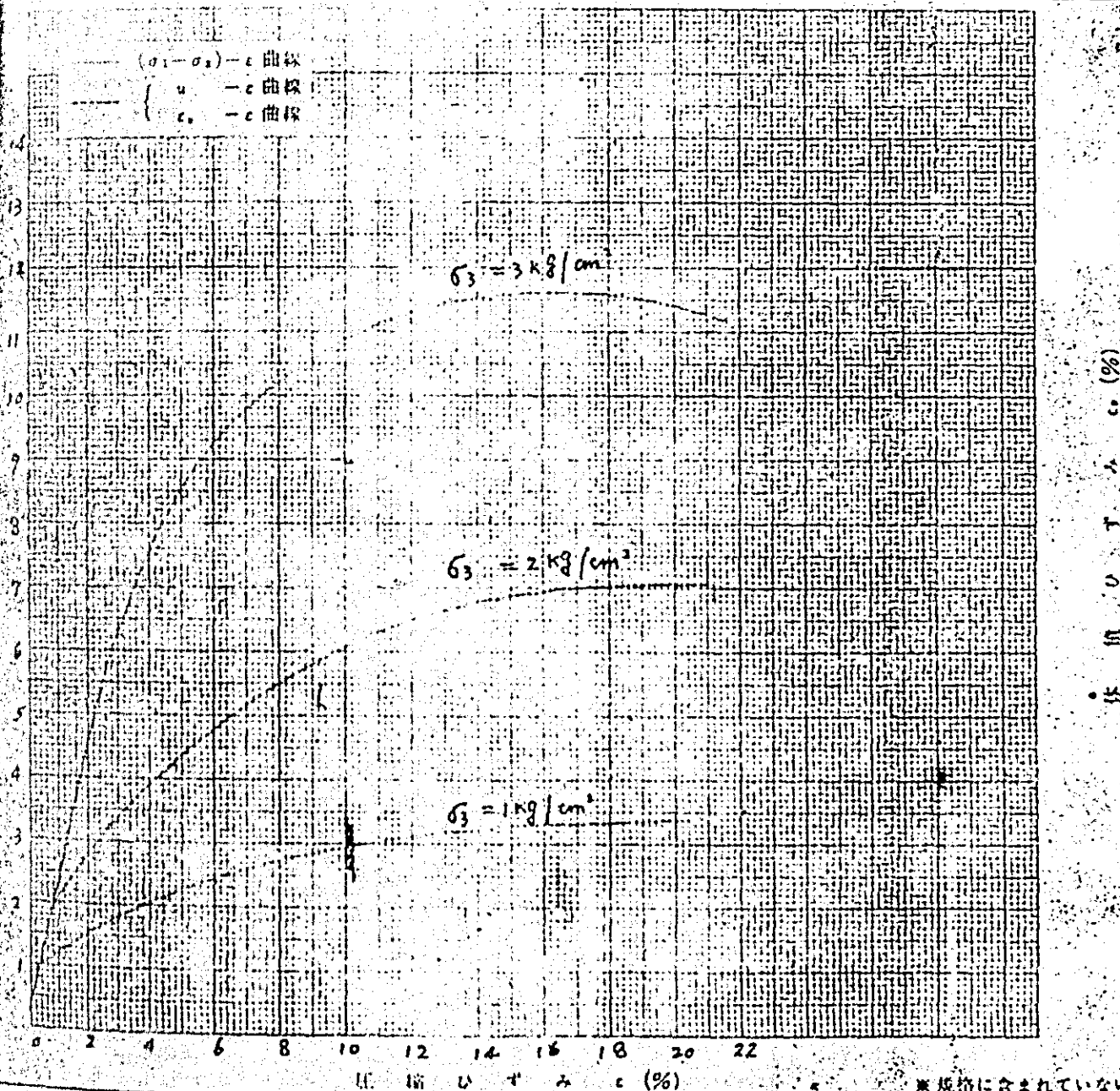
試験年月日 83年8月21日

調査地点

号・深さ: No. 右岸露頭 (m - m)

試験者

荷方法	ひずみ制御, 応力制御, 前者併用		力計ひょう量	500	kgf
荷速度	軸ひずみ速度 0.5 %/min, 応力増加速度		kgf/cm ² /min	室	温
供試体番号	No.	No.	No.	No.	No.
試体	σ_3 kgf/cm ²	1	2	3	
主応力差 $(\sigma_1 - \sigma_3)_f$	kgf/cm ²	3.408	7.009	11.588	
圧縮ひずみ ϵ_f	%	16	19	16	
CU	*間隙水圧 u_f	kgf/cm ²			
	*間隙圧係数 A_f				
CD	*間隙比 e_f				
	体積ひずみ ϵ_{vf}	%			
試体の破壊状況					



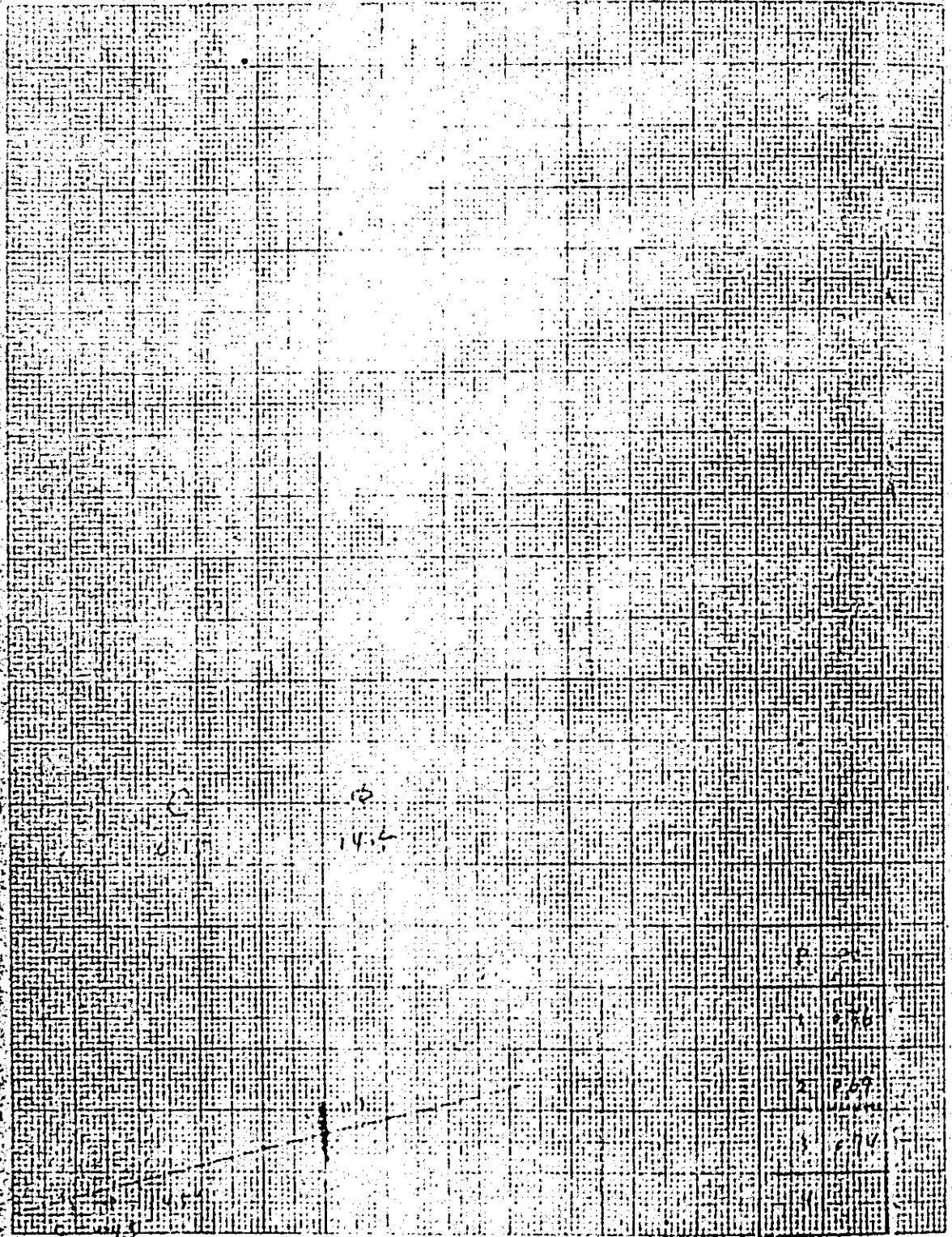
三軸圧縮試験 (UU, CU, $\bar{C}U$, CD) (側圧 - 最大主応力差 / 垂直応力 - セン断応力)

報告用紙

調査名: 調査地点: 下三 (砂利混雑地帯) 試験年月日: 5.2 年 月

試料番号・深さ: No. b 長さ (m - m) 試験者

弾性定数	応力範囲	c kgf/cm ²	ϕ 度	tan ϕ	c' kgf/cm ²	ϕ'
	正規圧密領域	0.15	14.5	0.259		
	過圧密領域					



図は縦軸、横軸ともに使いやすいうようにして使用する。 砂利混雑地帯 P (kg/cm²) 正規圧密領域

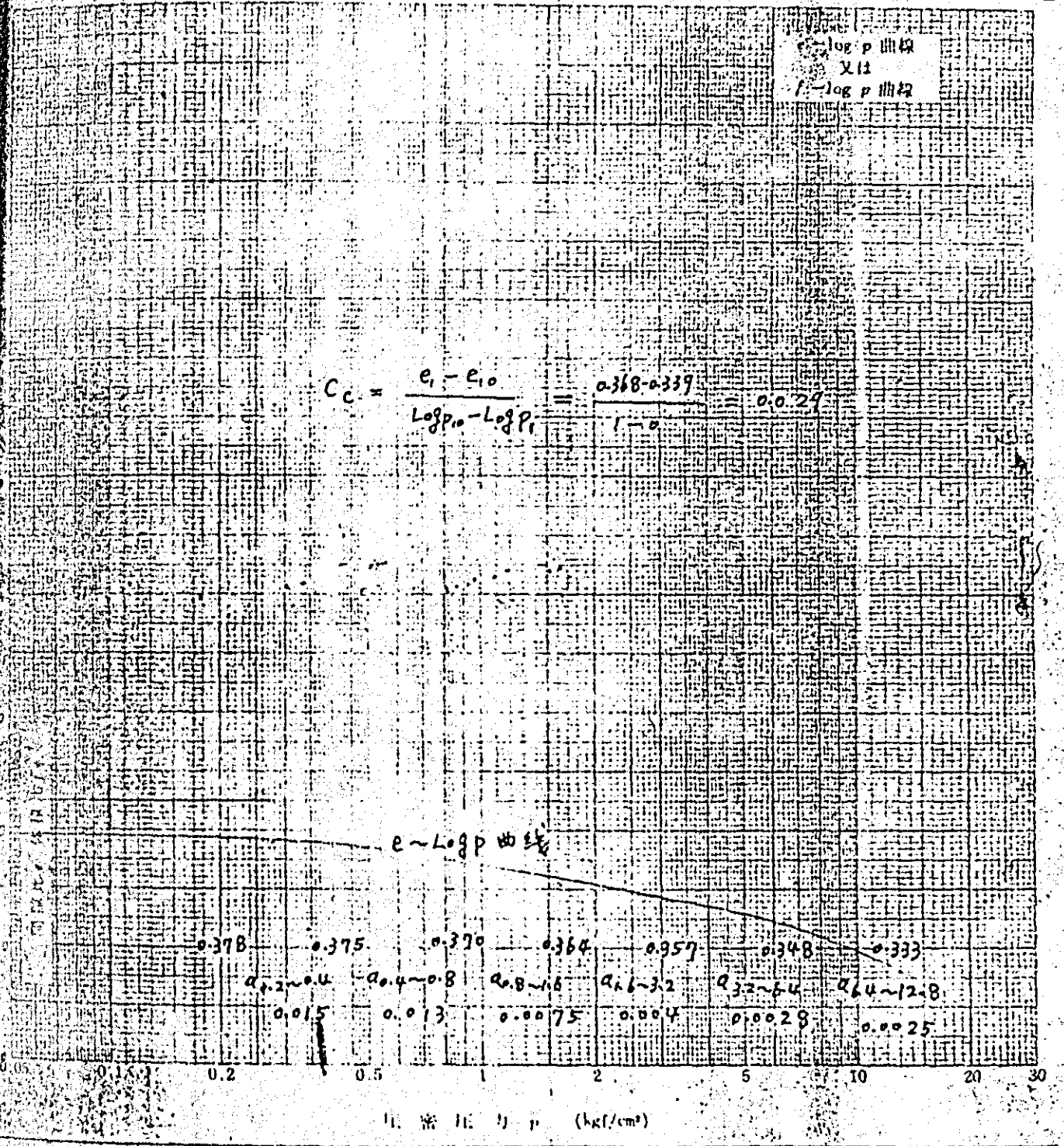
所在地点

试验年月日 83年8月21日

$Y_d = 1.958/cm^2$

试验者

试样号	采取深度	液性界限 w _L %	初期孔隙比 e ₀	初期固结比 e ₁	压缩指数 C _c	压密降伏应力 P _v kgf/cm ²	记号
右岸露头	m - m			0.378			
	m - m						
	m - m						
	m - m						



調査名・調査地点

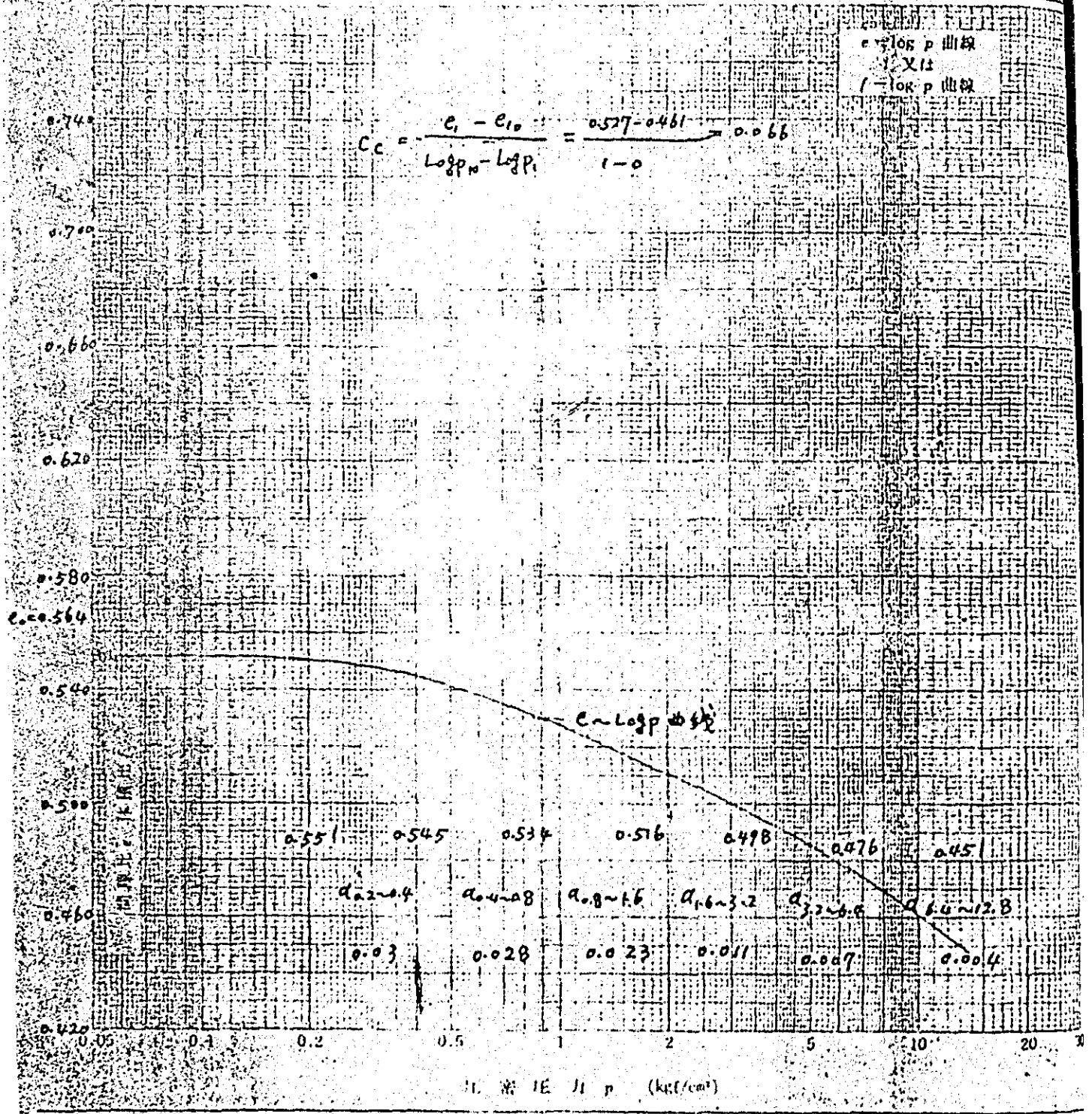
試験年月日 83年8月21

右岸

$\gamma_d = 1.72$

試験者

試料番号	採取深さ	液性限界 w _L %	初期孔隙比 e ₀	初期固相比 e ₀	圧縮指数 C _c	目録降伏応力 p _c kgf/cm ²	記
No. 1号	m - m			0.564	0.066		
No.	m - m						
No.	m - m						
No.	m - m						



調査地点

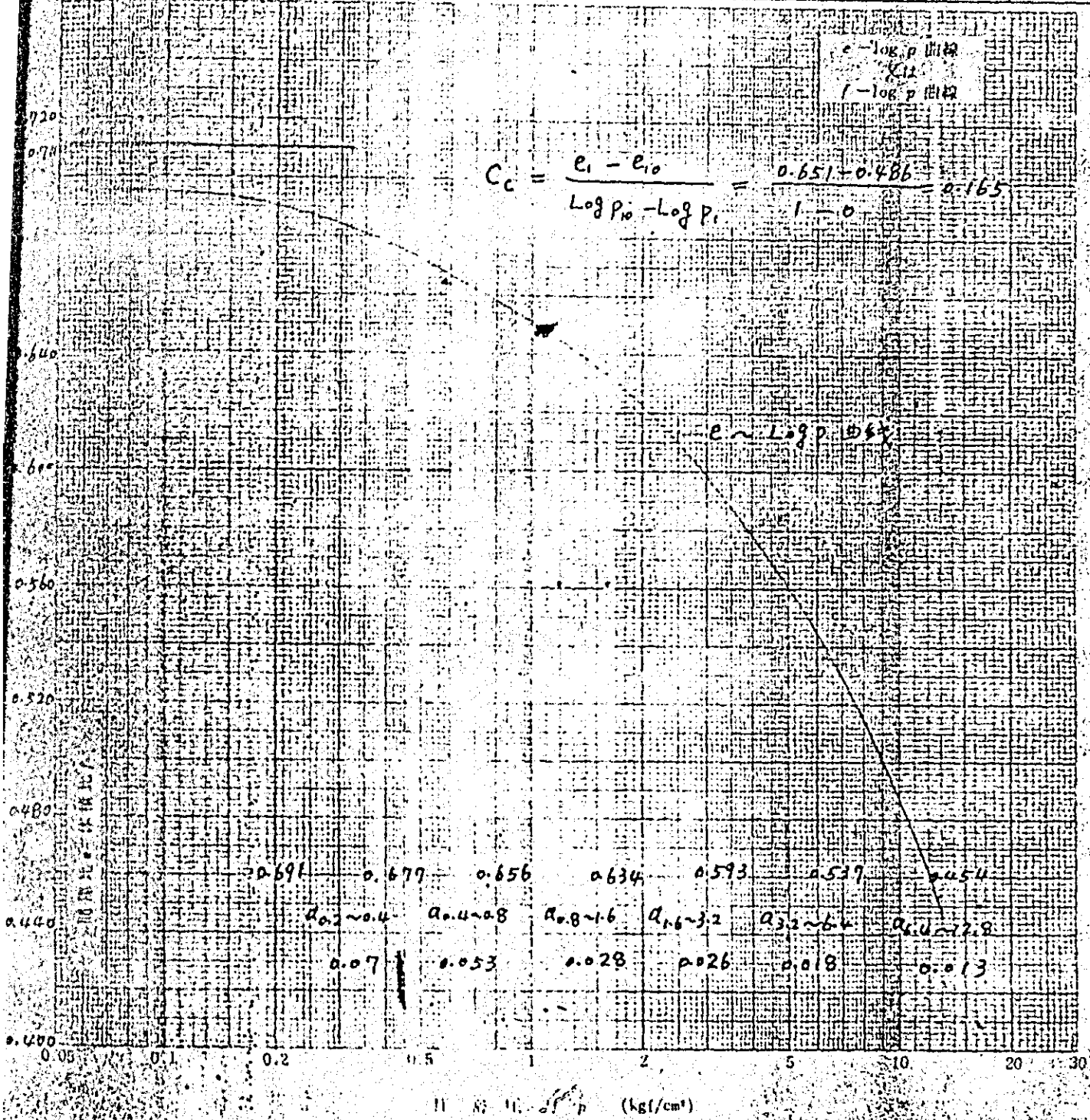
試験年月日 83 年 8 月 21 日

右岸

$Y_d = 1.59$

試験者

試料番号	採取深さ	液性限界 w _L %	初期体積比 e ₀	初期間隙比 e ₀	圧縮指数 C _c	圧密体圧力 P _c kgf/cm ²	記号
2 号	m - m			0.711	0.165		
	m - m						
	m - m						
	m - m						



調査名 調査地点

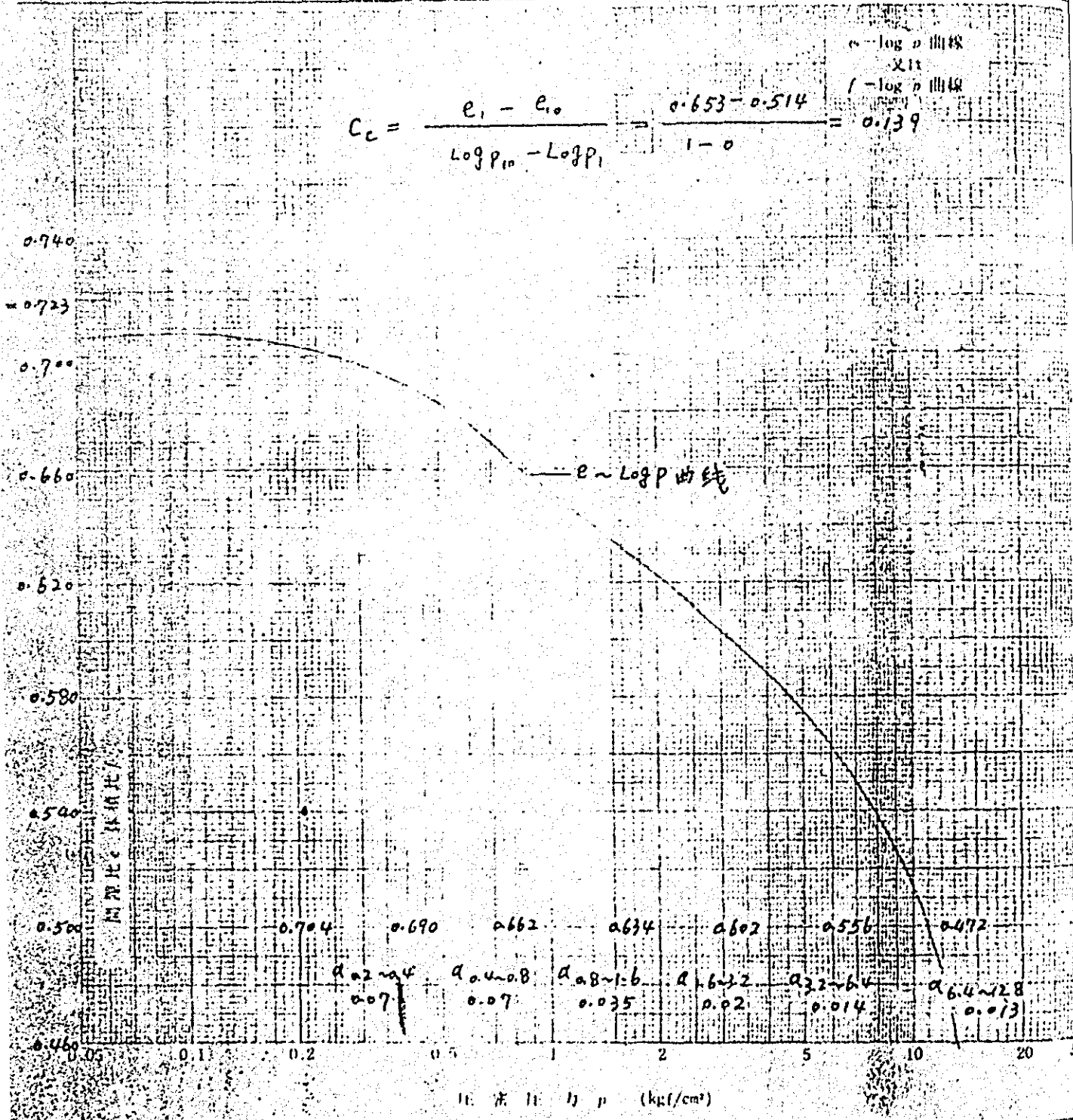
$\gamma_d = 1.55$

試験年月日 83 年 8 月 21

試験者

右岸

試料番号	採取深さ	液性限界	塑性指数	初期空隙比	圧縮指数	圧密降伏応力	記号
No. 6 号	m - m			0.723	0.139		
Ka	m - m						
Na	m - m						
Ka	m - m						



第四回調査 文芸堤材料土質計數結果一覽表

名称	採取深度		物理指標		液塑限		土質比定		土質比定	液性指数	塑性指数	圆锥贯入		十字板剪切		三轴试验		三轴试验		備考
	深度	土質	含水量	液性指数	含水量	液性指数	含水量	液性指数				含水量	液性指数	含水量	液性指数	含水量	液性指数	含水量	液性指数	
R2-2	3.7-4.2	粉砂	39.0	25.0	14.0	14.0	2.68													備考
	4.2-4.7	粉砂	38.7	24.3	14.3	14.3	2.66													
R2-3	2.9-3.4	粉砂	38.7	24.7	14.0	14.0	2.73													備考
	3.4-3.9	粉砂	34.6	21.7	12.9	12.9	2.69													
兰花1							2.65	2.52												備考
							2.66	(6.2)%												
兰花2							2.66	(2.1)%												備考
							2.66	(2.6)%												
六連東橋							2.66	(2.6)%												備考
							2.66	(3.4)%												
六連							2.70	(2.1)%												備考
							2.70	(2.1)%												
六連下浦																				備考

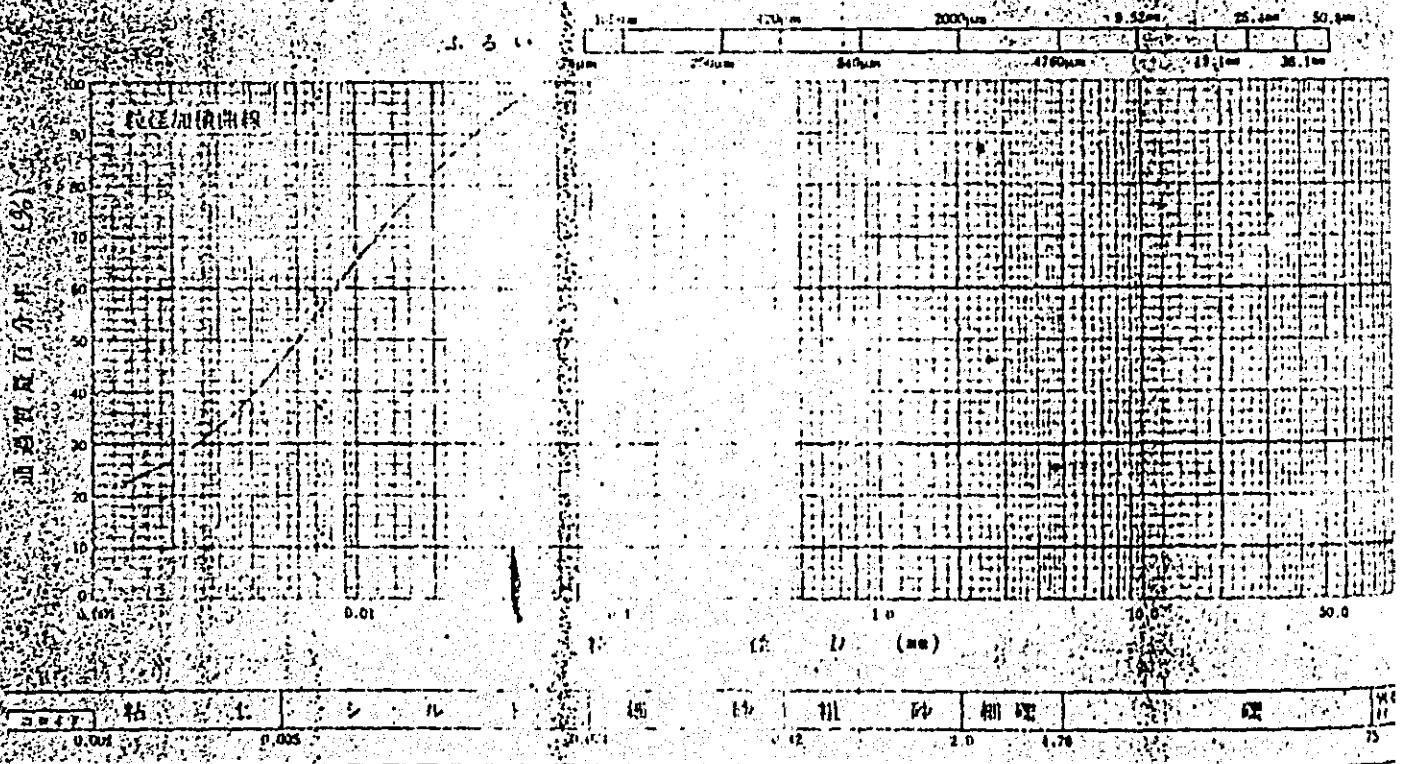
調査名 調査地点

試験年月日 1985年 8月 5

試験者

試料番号	Na	Na	試料番号	Na	Na
深さ	(m - m)	(m - m)	深さ	(m - m)	(m - m)
	R2-2				
	(37 m - 42 m)				
粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %		
50.8	-	50.8			
38.1		38.1			
25.4		25.4			
19.1		19.1			
9.52		9.52			
4.76		4.76			
2.00		2.00			
0.84		0.81			
0.42		0.42			
0.25		0.25			
0.105		0.105			
0.071		0.074			
0.045	98.3				
0.020	82.9				
0.012	69.4				
0.0086	62.0				
0.0062	51.1				
0.0037	37.9				
0.0013	22.8				

4.76mm以上の粒子 %			
半積分 (4.76 ~ 2mm) %			
四分点 (2 ~ 0.42mm) %			
総積分 (0.42 ~ 0.074mm) %			
五分点 (0.074 ~ 0.005mm) %	55		
十分点 (0.005mm以下) %	45		
コロイド分 (0.001mm以下) %			
200µm以下の過き質量百分率 %			
100µm以下の過き質量百分率 %			
75µm以下の過き質量百分率 %			
最大粒径 mm			
60% 粒径 mm	0.0083		
30% 粒径 mm	0.0025		
10% 粒径 mm			
均等係数 U _c			
曲率係数 U _s			
土粒 L の比重 G _s	2.65		
使用分散剤	NaPO ₃		



(粘土) 中液限 粘質土 (C.I.)

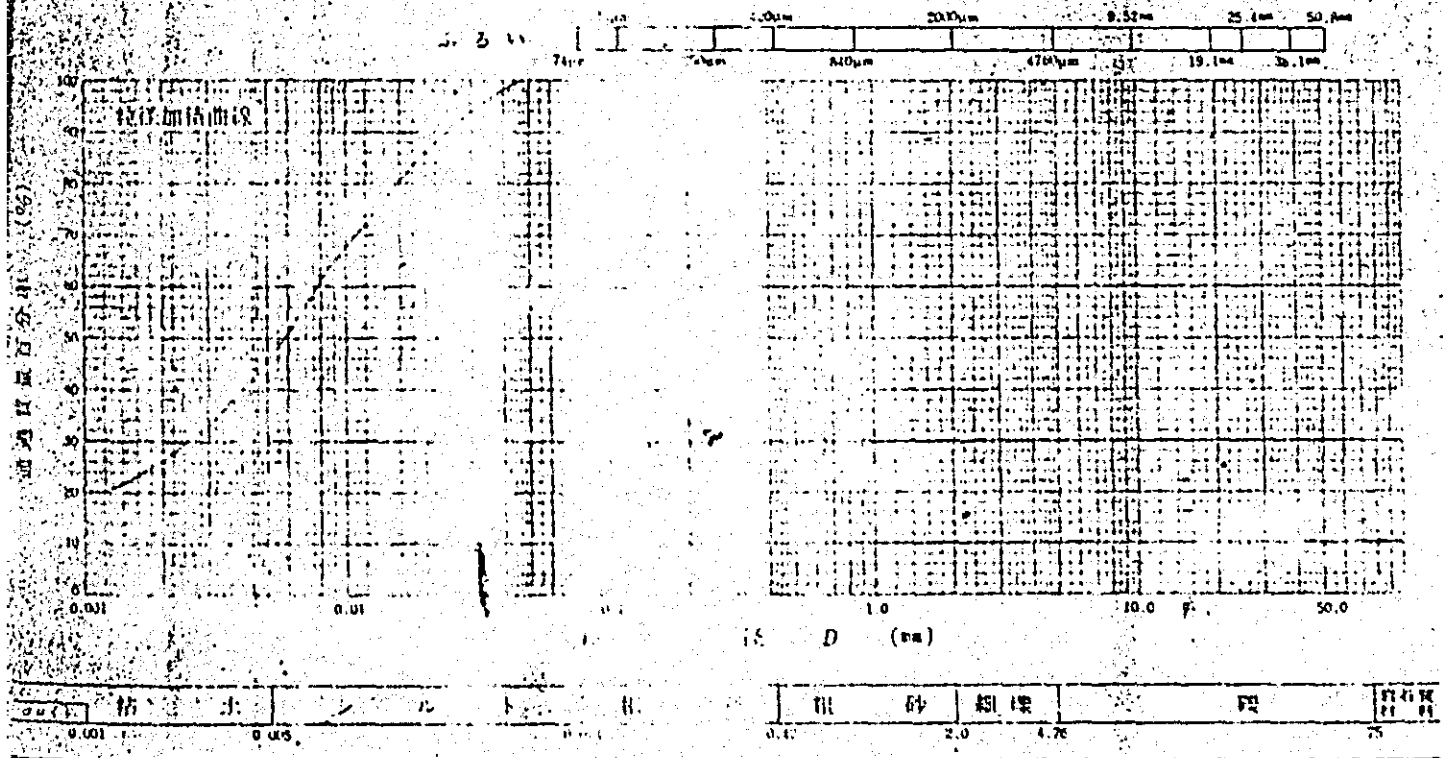
注) コロイド分を含む

名称・調査地点

試験年月日 1983年 8月 5日

試験者

計測号 No	No R2-2 (3.7 m - 4.2 m)		No		試料番号 No	No	
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %		(m - m)	(m - m)
	50.8		50.8		1.75mm以上の粒子 %		
	38.1		38.1		細砂分 (4.76 - 2mm) %		
	25.4		25.4		中砂分 (2 - 0.42mm) %		
	19.1		19.1		細砂分 (0.42 - 0.075mm) %	42.0	
	9.52		9.52		微砂分 (0.075 - 0.005mm) %	12.5	
	4.76		4.76		粘土分 (0.005mm以下) %	45.5	
	2.00		2.00		200mm以上の過量質量百分率 %		
	0.84		0.84		150mm以上の過量質量百分率 %		
	0.42		0.42		75mm以上の過量質量百分率 %		
	0.25		0.25				
	0.105		0.105				
	0.071		0.071				
	0.044	99.6			最大粒径 mm		
	0.020	86.5			60% 粒径 mm	0.077	
	0.012	71.8			30% 粒径 mm	0.025	
	0.0086	64.1			10% 粒径 mm		
	0.0062	52.2			均等係数 U ₁		
	0.0037	37.8			曲率係数 U ₂		
	0.0013	21.1			土粒子の比重 G _s	2.66	
					使用した分散剤		



(粘土) 中液限粘質土 (CI)

注) コロイド分を含む

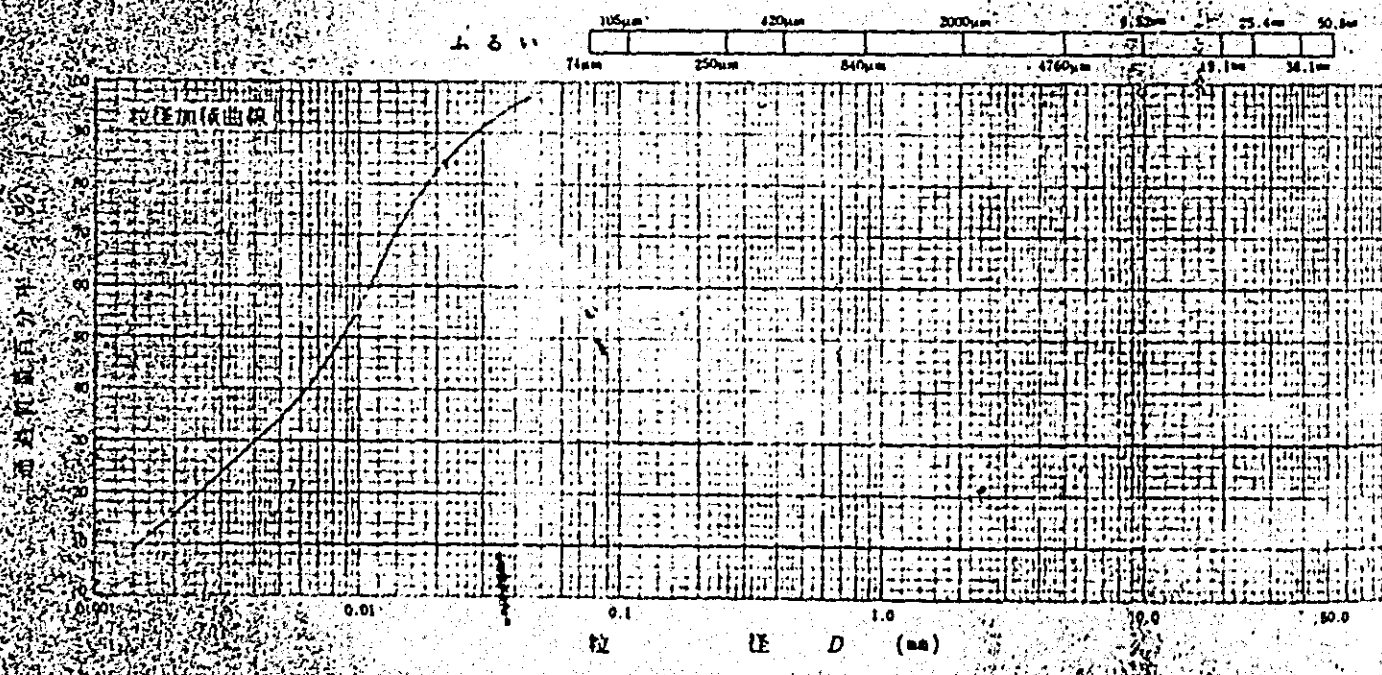
調査名 調査地点

試験年月日 93 年 8 月

試験者

試料番号 No. R2-3 () m - 2 (m)	Na		試料番号 No. () m - () m	Na	
	粒径 mm	質量百分率 %		粒径 mm	質量百分率 %
	50.8		50.8		
	38.1		38.1		
	25.4		25.4		
	19.1		19.1		
	9.52		9.52		
	4.76		4.76		
	2.00		2.00		
	0.84		0.84		
	0.42		0.42		
	0.25		0.25		
	0.105		0.105		
	0.074		0.074		
	0.045	96.7			
	0.020	82.9			
	0.012	63.0			
	0.0088	50.7			
	0.0064	41.1			
	0.0037	28.3			
	0.0014	9.0			

試料番号 No.	Na	Na
() m - () m	() m - () m	() m - () m
4.76mm以上の粒子	%	
細砂分 (4.76 ~ 2mm)	%	
粗砂分 (2 ~ 0.42mm)	%	
細砂分 (0.42 ~ 0.074mm)	%	
シルト分 (0.074 ~ 0.005mm)	66	
粘土分 (0.005mm以下)	34	
コロイド分 (0.001mm以下)		
2000µmより通過質量百分率 %		
470µmより通過質量百分率 %		
75µmより通過質量百分率 %		
最大粒径 mm		
60 % 粒径 mm	0.011	
30 % 粒径 mm	0.004	
10 % 粒径 mm	0.00145	
均等係数 U _i	75.86	
曲率係数 U _s	1.00	
土粒子の比重 G _s	2.65	
使用した分散剤		



0.0015	0.005	0.02	0.075	0.25	0.85	2.0	7.5	25	75
粘 土	シルト	細 砂	粗 砂	細 砂	粗 砂	粗 砂	粗 砂	粗 砂	粗 砂

(粉質粘土) 中液限粘質土 (CI)

(注) コロイド分を含む

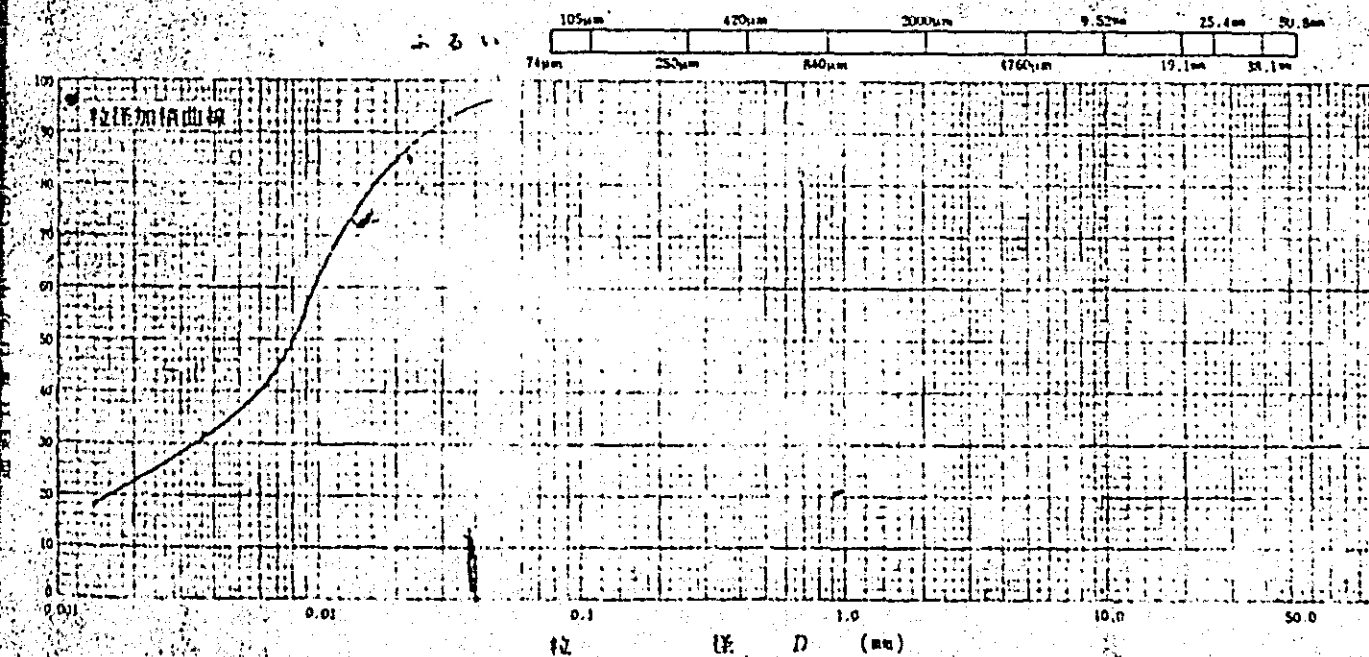
姓名・調査地点

試験年月日 年 月 日

試験者

No	R ₂ -3		No	
	(2.9 m - 4.0 m)		(m - m)	
粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %	
50.8		50.8		
38.1		38.1		
25.4		25.4		
19.1		19.1		
9.52		9.52		
4.76		4.76		
2.00		2.00		
0.84		0.84		
0.42		0.42		
0.25		0.25		
0.105		0.105		
0.074		0.074		
0.045	96.4			
0.020	85.2			
0.0122	69.8			
0.0088	57.0			
0.0064	41.0			
0.0037	32.0			
0.0014	17.9			

試料番号	No	No
深さ	(m - m)	(m - m)
4.76mm以上の粒子 %		
細砂分 (4.76 - 2mm) %		
粗砂分 (2 - 0.42mm) %		
細砂分 (0.42 - 0.074mm) %		
シルト分 (0.074 - 0.005mm) %	64.0	
粘土分 (0.005mm以下) %	36.0	
コロイド分 (0.001mm以下) %		
200μmふるい通過質量百分率 %		
420μmふるい通過質量百分率 %		
74μmふるい通過質量百分率 %		
最大粒径 mm		
60 % 粒径 mm	0.0095	
30 % 粒径 mm	0.0034	
10 % 粒径 mm		
均等係数 U _c		
曲率係数 U _s		
土粒子の比重 G _s	2.66	
使用した分散剤		



0.001	0.005	0.074	0.42	2.0	4.76	75
粘土	シルト	粗砂	細砂	細砂	細砂	75

(粉質粘土) 中液限粘質土 (CI)

(注) コロイド分を含む

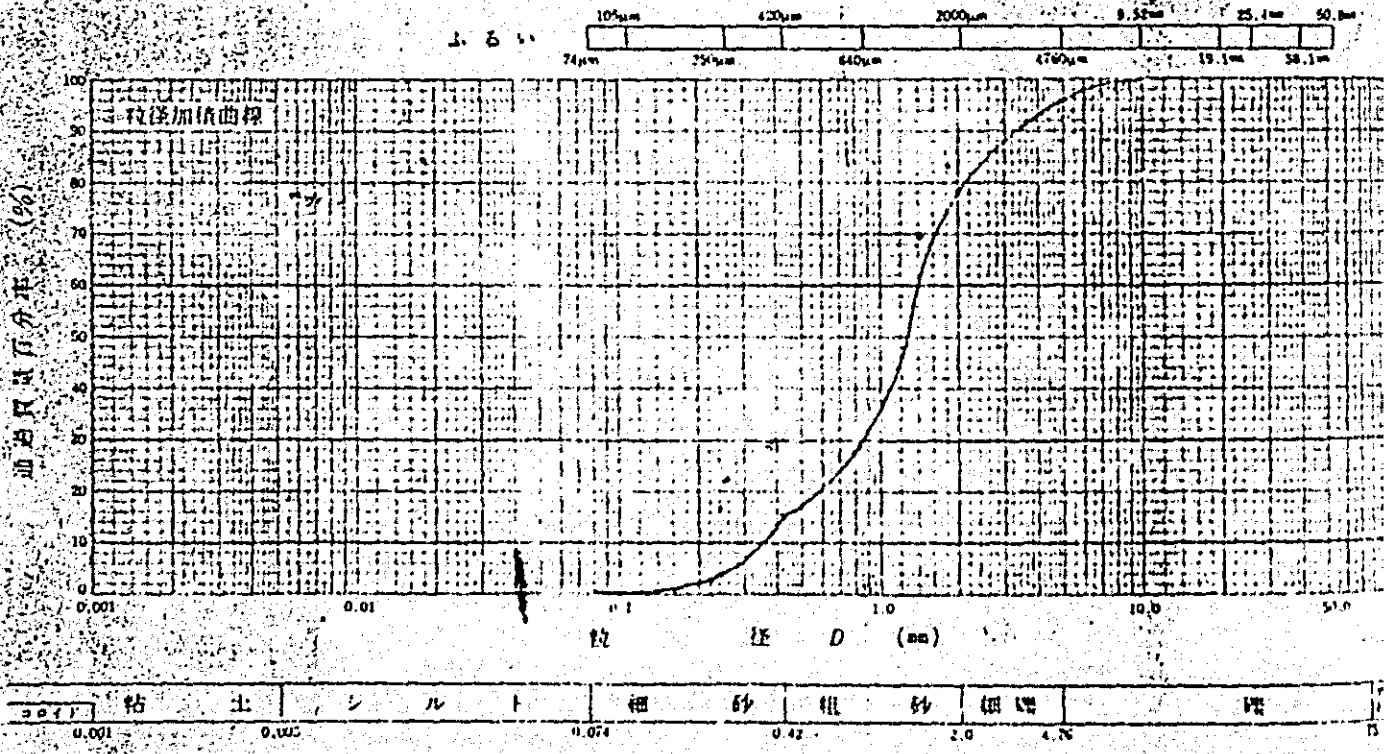
調査名・調査地点 三花

試験年月日 83年8月

試験者

試料番号 深さ	No. <u>三花</u> (<u>1.8</u> m - <u> </u> m)		No. <u> </u> (<u> </u> m - <u> </u> m)	
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
ふる い 分 け	50.8		50.8	
	38.1		38.1	
	25.4		25.4	
	19.1		19.1	
	9.52	<u>99.8</u>	9.52	
	4.76	<u>96.1</u>	4.76	
	2.00	<u>78.5</u>	2.00	
	0.84	<u>29.3</u>	0.84	
	0.42	<u>15.4</u>	0.42	
	0.25	<u>3.2</u>	0.25	
比 重 評 価	0.105	<u>0.2</u>	0.105	
	0.074		0.074	

試料番号 深さ	No. <u> </u> (<u> </u> m - <u> </u> m)	No. <u> </u> (<u> </u> m - <u> </u> m)
4.76mm以上の粒子 %	<u>3.9</u>	
細砂分 (4.76 - 2mm) %	<u>17.6</u>	
粗砂分 (2 - 0.42mm) %	<u>63.1</u>	
細砂分 (0.42 - 0.074mm) %	<u>15.4</u>	
シルト分 (0.074 - 0.005mm) %		
粘土分 (0.005mm以下) %		
コロイド分 (0.001mm以下) %		
2000μmふるい通過質量百分率 %		
420μmふるい通過質量百分率 %		
74μmふるい通過質量百分率 %		
最大粒径 mm		
60% 粒径 mm	<u>1.4</u>	
30% 粒径 mm	<u>0.85</u>	
10% 粒径 mm	<u>0.35</u>	
均等係数 U _i	<u>4</u>	
曲率係数 U _c	<u>1.474</u>	
土粒子の比重 G _s		
使用した分散剤		



備考 砾质砂 不良级配粗砂 (SP)

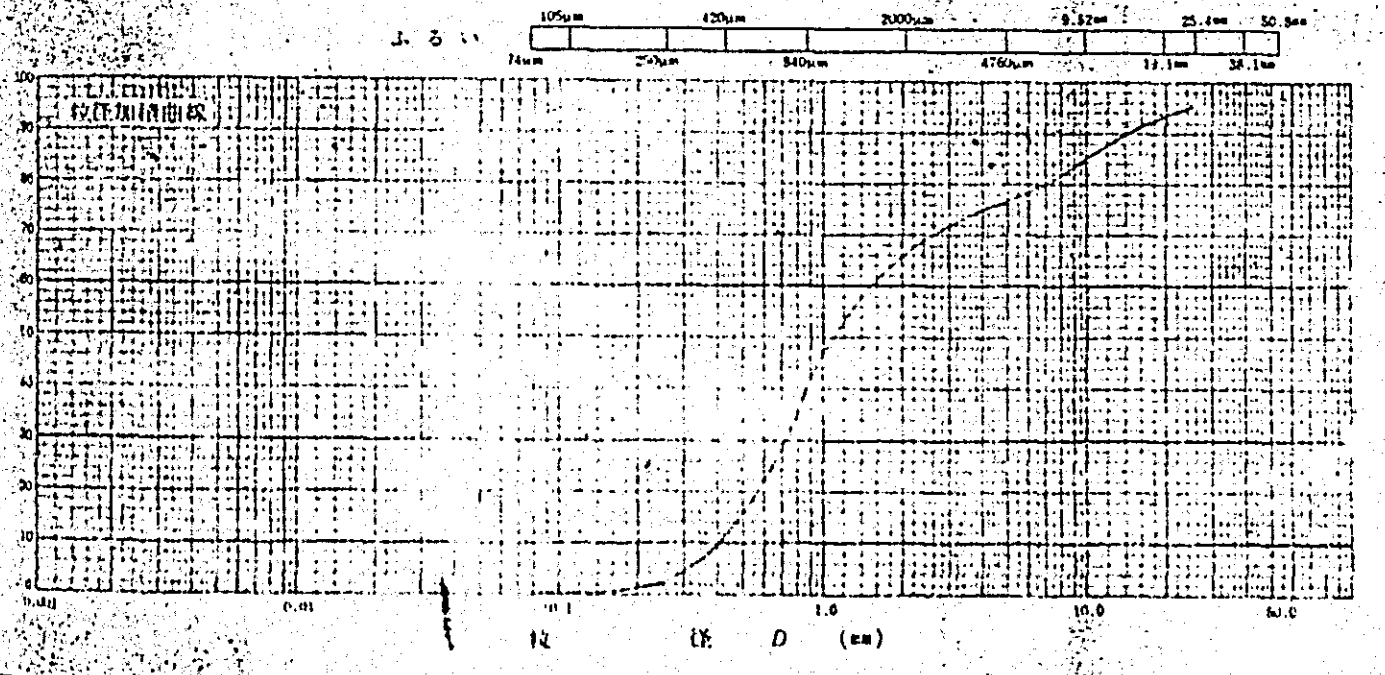
査名 調査地点

試験年月日 1983年 8月 14日

試験者

試料番号	No. 三花 (m - m)	No. (m - m)	
粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
50.8		50.8	
38.1		38.1	
25.4	95.4	25.4	
19.1	93.9	19.1	
9.52	84.5	9.52	
4.76	76.5	4.76	
2.00	65.6	2.00	
0.84	38.9	0.84	
0.42	10.7	0.42	
0.25	2.1	0.25	
0.105	0.5	0.105	
0.074	0.3	0.074	

試料番号	No. (m - m)	No. (m - m)
4.76mm以上の粒子 %	23.5	
細砂分 (4.76~2mm)%	10.9	
粗砂分 (2~0.42mm)%	54.9	
細砂分 (0.42~0.074mm)%	10.4	
シルト分 (0.074~0.005mm)%	0.3	
粘土分 ¹⁾ (0.005mm以下)%		
コロイド分(0.001mm以下)%		
2000µmより過る質量百分率 %		
420µmより過る質量百分率 %		
75µmより過る質量百分率 %		
最大粒径 mm		
60% 粒径 mm	1.7	
30% 粒径 mm	0.725	
10% 粒径 mm	0.40	
均等係数 U ₁	4.25	
曲率係数 U ₂	0.773	
土粒子の比重 G _s		
使用した分散剤		



0.001	0.0075	0.02	0.075	0.25	0.75	2.0	7.5	25	75
粘土	シルト	粗砂	細砂	粗砂	細砂	粗砂	細砂	粗砂	細砂

砂質砂 不良級配粗砂 (SP)

注) コロイド分を含む

調査名・調査地点

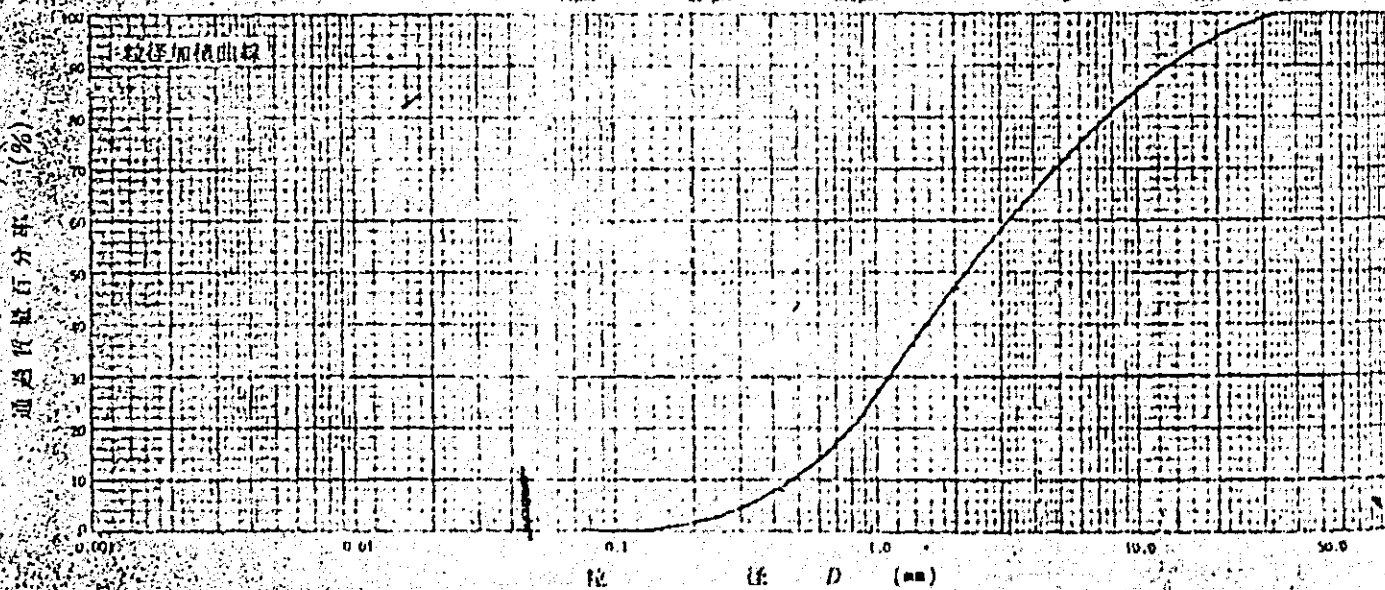
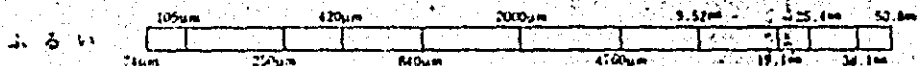
試験年月日 年 月

六連東橋

試験者

試料番号 深さ	No. (m - m)		No. (m - m)	
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
分 け	50.8		50.8	
	38.1		38.1	
	25.4	98.3	25.4	
	19.1	94.3	19.1	
	9.52	83.7	9.52	
	4.76	69.8	4.76	
	2.00	46.9	2.00	
	0.84	21.4	0.84	
	0.42	8.4	0.42	
	0.25	3.0	0.25	
	0.105	0.4	0.105	
0.074	0.1	0.074		
比 重 の 測 定				

試料番号 深さ	No. (m - m)	No. (m - m)
4.76mm以上の粒子	30.2	
細礫分 (4.76 - 2mm)%	22.9	
粗砂分 (2 - 0.42mm)%	38.5	
細砂分 (0.42 - 0.074mm)%	8.3	
シルト分 (0.074 - 0.005mm)%	0.1	
粘土分 (0.005mm以下)%		
コロイド分 (0.001mm以下)%		
2000μmより大きい通過質量百分率 %		
425μmより大きい通過質量百分率 %		
75μmより大きい通過質量百分率 %		
最大粒径 mm		
60% 粒径 mm	3.2	
30% 粒径 mm	1.1	
10% 粒径 mm	0.47	
均等係数 U _s	6.809	
曲率係数 U _c	0.805	
土粒子の比重 G _s		
使用した分散剤		



コロイド	粘土	シルト	細砂	粗砂	細礫	礫
0.001	0.005	0.074	0.42	2.0	4.76	75

備考 一 砂礫 - 不良級而已細礫 (GP)

(注) コロイド分を含む

姓名・調査地点

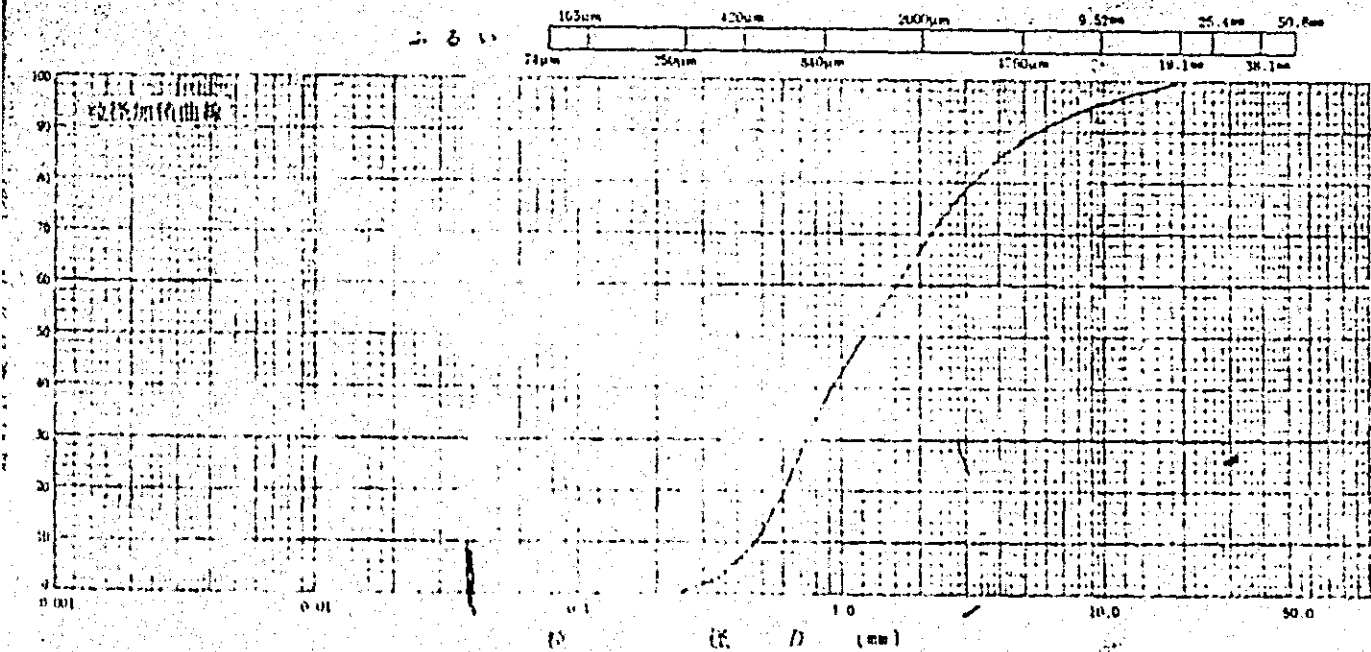
六連

試験年月日 年 月 日

試験者

No	(m - m)	No	(m - m)
粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
50.8		50.8	
38.1		38.1	
25.4		25.4	
19.1	99.6	19.1	
9.52	95.7	9.52	
4.76	88.8	4.76	
2.00	66.8	2.00	
0.84	37.2	0.84	
0.42	7.1	0.42	
0.25	0.4	0.25	
0.105		0.105	
0.074		0.074	

試料番号	No	No
粒径	(m - m)	(m - m)
4.76mm以上の粒子 %	11.2	
細砂分 (4.76 - 2mm) %	22.0	
粗砂分 (2 - 0.42mm) %	66.8	
細砂分 (0.42 - 0.074mm) %		
シルト分 (0.074 - 0.005mm) %		
粘土分 (0.005mm以下) %		
コロイド分 (Clay) %		
200μmより大きい通過量百分率 %		
75μmより大きい通過量百分率 %		
75μmより大きい通過量百分率 %		
最大粒径 mm		
60 % 粒径 mm	1.6	
30 % 粒径 mm	0.72	
10 % 粒径 mm	0.46	
均等係数 U_c	3.478	
曲率係数 U_c'	0.704	
土粒子の比重 G_s		
使用した分散剤		



0.001	0.005	0.075	0.42	2.0	4.75	75
-------	-------	-------	------	-----	------	----

砾质砂 不良级配粗砂 (SP)

注) コロイド分を含む

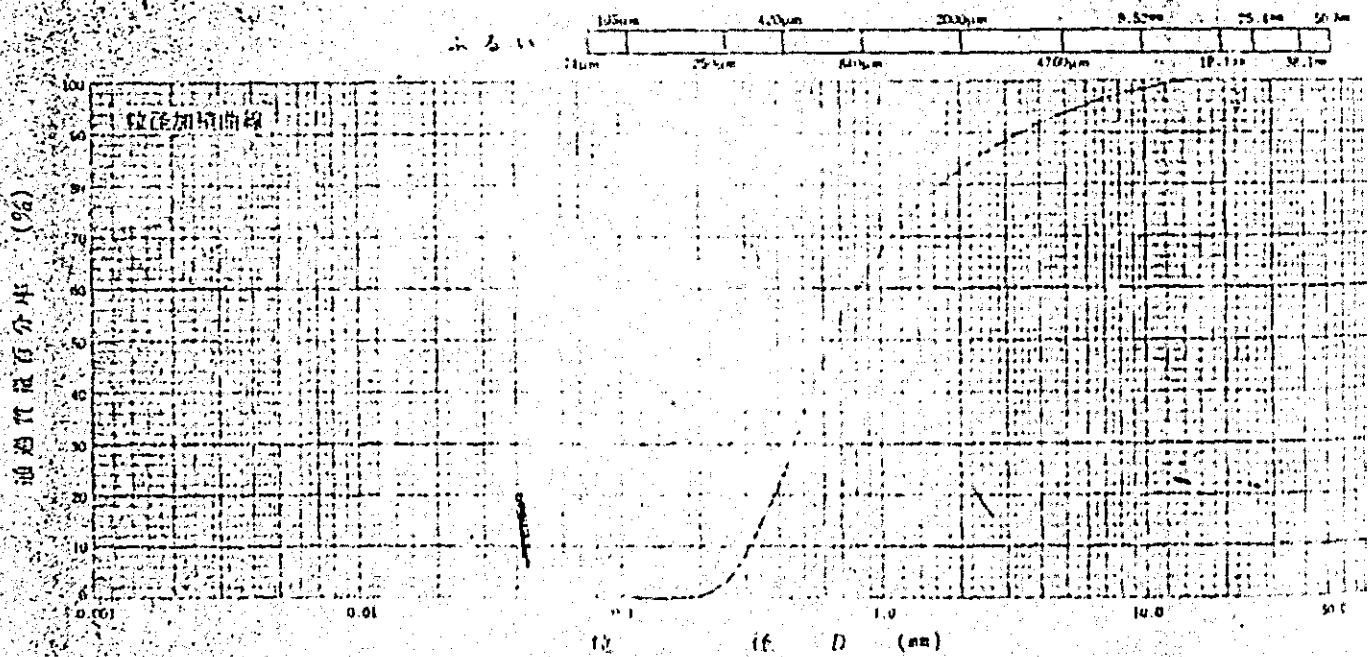
調査名・調査地点

試験年月日 年 8 月

試験者

試料番号 深さ	No. <u>ダム下流</u>		No.	
	(m - m)		(m - m)	
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
	50.8		50.8	
	38.1		38.1	
	25.4		25.4	
	19.1		19.1	
	9.52	99	9.52	
	4.76	93.7	4.76	
	2.00	82.2	2.00	
	0.84	60.9	0.84	
	0.42	22.2	0.42	
	0.25	3.0	0.25	
	0.105	0.14	0.105	
	0.074		0.074	

試料番号 深さ	No.		No.	
	(m - m)		(m - m)	
4.76mm以上の粒子 %	6.3	17.8		
細砂分 (1.75 - 2mm) %	11.5			
粗砂分 (2 - 0.42mm) %	21.3	82.2		
細砂分 (0.42 - 0.074mm) %	60.9			
シルト分 (0.074 - 0.005mm) %				
粘土分 (0.005mm以下) %				
コロイド分 (0.001mm以下) %				
200μmより大きい遊走質量百分率 %				
125μmより大きい遊走質量百分率 %				
75μmより大きい遊走質量百分率 %				
最大粒径 mm	9.52			
60% 粒径 mm	0.84			
30% 粒径 mm	0.45			
10% 粒径 mm	0.31			
均等係数 U _v	2.61			
曲率係数 U _c	0.808			
土粒子の比重 G _s	2.70			
使用した分散剤				



コロイド	粘土	シルト	細砂	粗砂	細砂	粗砂
0.001	0.005	0.075	0.425	2.0	4.76	9.52
		60.9	21.3	11.5	6.3	

備考 微砂質砂 不良級配粗砂 (SP)

注) コロイド分を含む

第四期 砂公築堤材料土質試驗結果一覽表

石 符	採取深度 m	物理性質				土壤組成				統一分類 及 (中國分類)	力學指標				備 註			
		含水量		液性指數		砂		粘土			直徑 (mm)	含水量 (%)	含水量 (%)	含水量 (%)		含水量 (%)	含水量 (%)	含水量 (%)
		天然	液性	天然	液性	粗	細	粗	細									
6號	1	76	11.2	270	25.0	24.4	16.6	7.8	35.9	28.1	26	10	25.0	13	8.74 × 10 ⁻⁵	1	1.81	7.6
	2	75	9.9	2.68	2.52	25.1	17.2	7.9	4.95	28.5	22	9	194	13		6回	1.95	7.5
	3	85	11.4	2.68	(1.8)%	24.7	18	6.7	35.4	28.6	26	10	5.0回	12.5		3	1.89	8.5
8號	1	65	10.2	2.72	2.59	25.6	17.3	8.3	35.4	28.6	26	10	25.0	12.5	5.73 × 10 ⁻⁵	1	1.94	6.5
	2	79	9.8	2.70	2.50	23.5	17.1	6.4	39.4	28.6	23	9	1.95	12.5		8回	2.03	7.9
	3	77	10.5	2.72	(1.8)%	22.6	16.5	6.1	40.3	25.7	24.5	9.5	5.0回	12		3	1.88	7.7
10號	1	78	9.7	2.72	2.52	26.3	18	8.3	33.7	34.3	22.5	9.5	25.0	12	5.1 × 10 ⁻⁵	1	1.95	7.8
	2	73	9.2	2.68	2.50	25.4	17.2	8.2	37.2	31.8	23	8	1.95	12		10回	1.85	7.3
	3	68	8.9	2.68	(1.4)%	25.4	17.0	8.4	37.7	32.3	22	8	5.0回	11		3	1.97	6.8

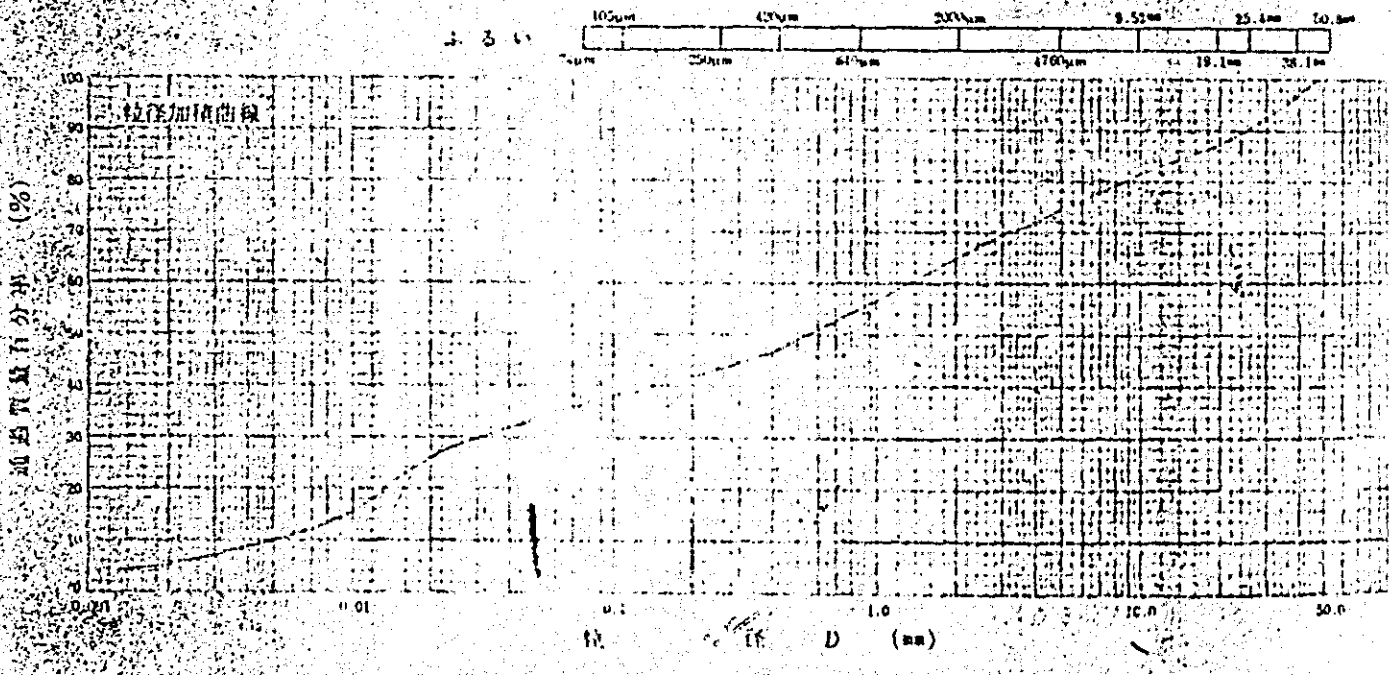
調査名・調査地点 6-1 碾圧試験場

試験年月日 年 月

試験者

試料番号 深さ	Na (m - m)		Na (m - m)	
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
3	50.8		50.8	
	38.1	96.8	38.1	
	25.4	91.2	25.4	
	19.1	87.7	19.1	
	9.52	81.0	9.52	
	4.76	73.3	4.76	
	2.00	64.1	2.00	
	0.84	54.2	0.84	
	0.42	46.9	0.42	
	0.25	43	0.25	
分	0.105	38.1	0.105	
	0.074	36	0.074	
	0.046	33.2		
	0.021	27.7		
	0.013	19.0		
	0.0091	15.2		
比	0.0066	11.8		
	0.0038	8.2		
	0.0014	3.9		

試料番号 深さ	Na (m - m)	Na (m - m)
4.76mm以上の粒子 %	26.7	
細粒分 (4.76 - 2mm) %	9.2	
粗砂分 (2 - 0.42mm) %	17.2	
細砂分 (0.42 - 0.074mm) %	10.9	
シルト分 (0.074 - 0.005mm) %	26	
粘土分 (0.005mm以下) %	10	
コロイド分 (0.001mm以下) %		
200μmふるい通過質量百分率 %		
75μmふるい通過質量百分率 %		
最大粒径 mm		
60% 粒径 mm	1.35	
30% 粒径 mm	0.032	
10% 粒径 mm	0.005	
均等係数 U _c	270.0	
曲率係数 U _c	0.152	
土粒子の比重 G _s	2.69	
使用した分散剤		



0.001	0.005	0.074	0.42	2.0	4.76	75
粘土	シルト	粗砂	細砂	細粒	砂	粗粒
	26.0	10.9	17.2	9.2	26.7	

備考 (砾质轻粉质壤土) 低液限粘质土砾 (GCL) (注) コロイド分を含む

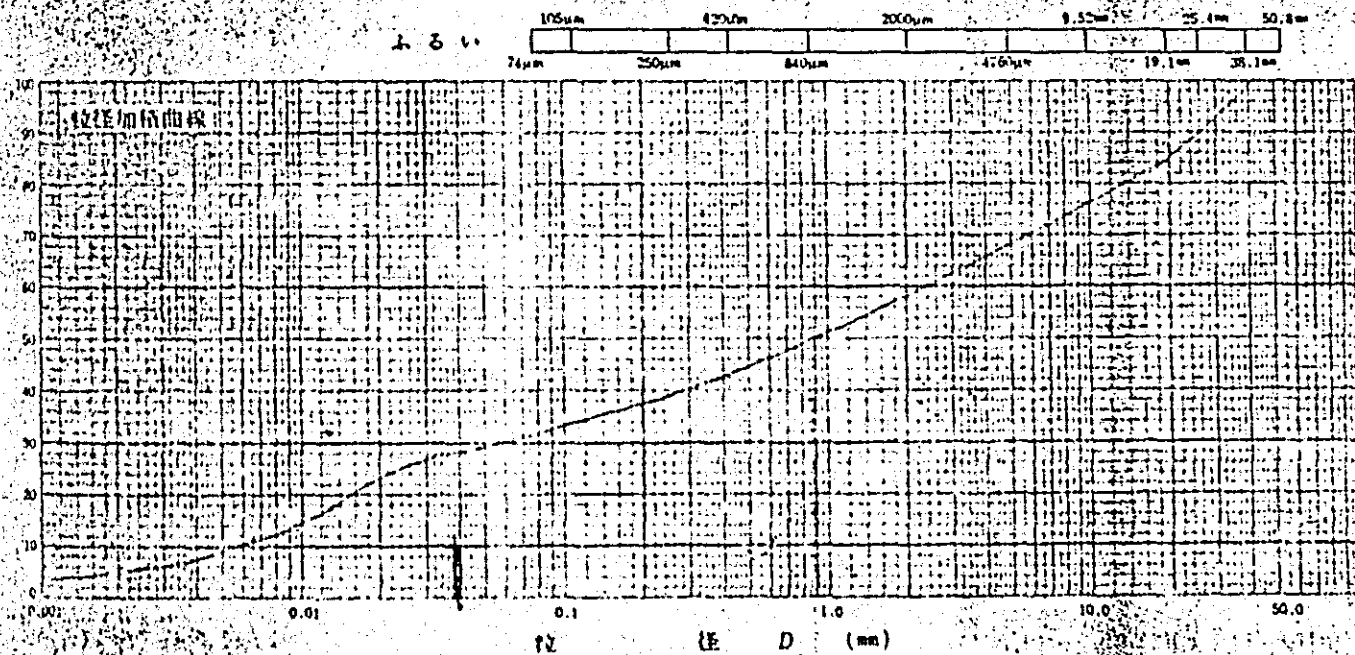
所在地

試験年月日 年 月 日

試験者

No. (m - m)	質量百分率 %	No. (m - m)	質量百分率 %
50.8		50.8	
38.1		38.1	
25.4	91.8	25.4	
19.1	84.1	19.1	
9.52	76.2	9.52	
4.76	68.4	4.76	
2.00	59.5	2.00	
0.84	50.4	0.84	
0.42	43.3	0.42	
0.25	39.2	0.25	
0.105	33.8	0.105	
0.074	31	0.074	
0.046	29.3		
0.021	24.5		
0.0125	17.2		
0.0091	13.4		
0.0065	11.3		
0.0038	7.7		
0.0014	4.0		

試料番号 深さ	No. (m - m)	No. (m - m)
4.76mm以上の粒子 %	31.6	
細砂分 (4.75 - 2mm) %	8.9	
粗砂分 (2 - 0.42mm) %	16.2	
細砂分 (0.42 - 0.074mm) %	12.3	
シルト分 (0.074 - 0.005mm) %	22	
粘土分 (0.005mm以下) %	9	
コロイド分 (0.001mm以下) %		
2000μmより大きい過遊質量百分率 %		
420μmより大きい過遊質量百分率 %		
74μmより大きい過遊質量百分率 %		
最大粒径 mm		
60 % 粒径 mm	2.40	
30 % 粒径 mm	0.06	
10 % 粒径 mm	0.0057	
均等係数 U_c	42.1	
曲率係数 U_i	0.263	
土粒子の比重 G_s	2.68	
使用した分散剤		



シルト	粗砂	細砂	粘土	その他
9.0	12.3	16.2	8.9	31.6

(砾质重砂壤土) 低液限粘质土砾(CL)

(注) コロイド分を含む

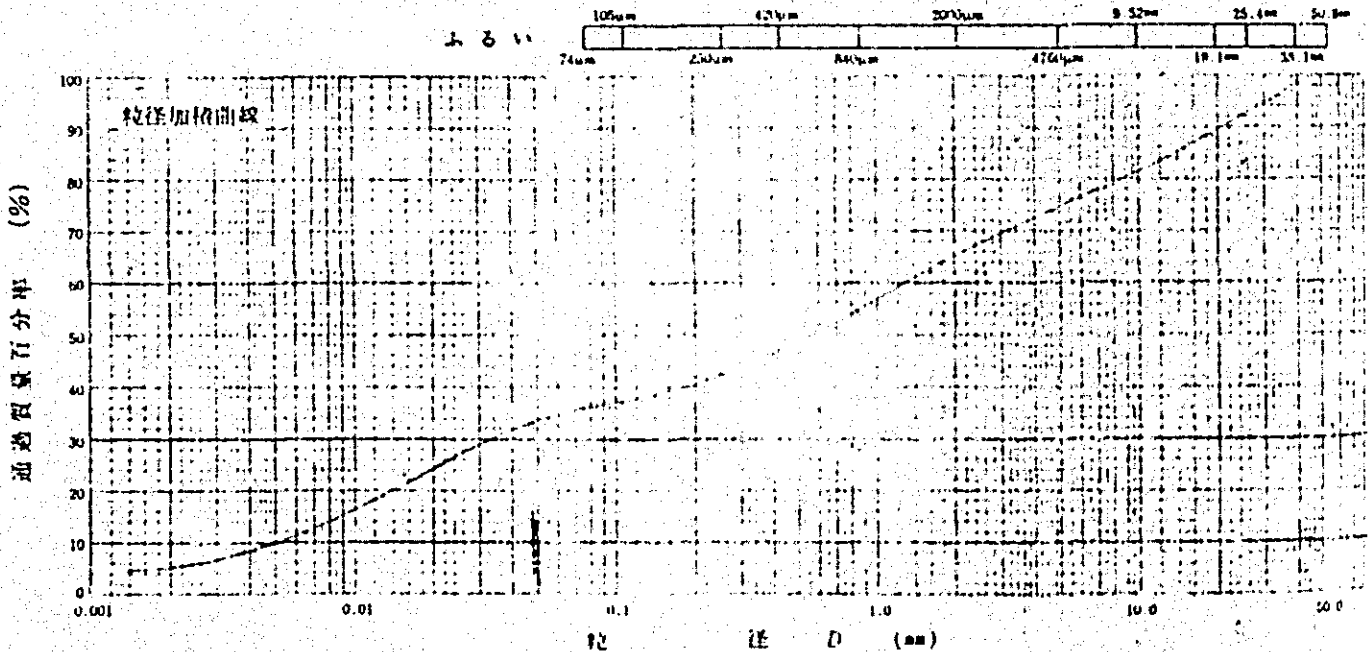
調査名・調査地点

試験年月日 年 月

試験者

試料番号 深さ	No. N6-3 (m - m)		No. (m - m)	
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
ふるい分け	50.8		50.8	
	38.1		38.1	
	25.4	92.1	25.4	
	19.1	89.2	19.1	
	9.52	81.4	9.52	
	4.76	74.0	4.76	
	2.00	64.6	2.00	
	0.84	54.7	0.84	
	0.42	47.4	0.42	
	0.25	42.9	0.25	
比重浮	0.105	37.6	0.105	
	0.074	36	0.074	
	0.046	32.9		
	0.021	25.2		
	0.013	18.7		
	0.0091	14.7		
土	0.0065	11.6		
	0.0038	8.1		
	0.0014	4.4		

試料番号 深さ	No. (m - m)	No. (m - m)
4.76mm以上の粒子 %	26.0	
細砂分 (4.76 - 2mm) %	9.4	
粗砂分 (2 - 0.42mm) %	17.2	
細砂分 (0.42 - 0.074mm) %	11.4	
シルト分 (0.074 - 0.005mm) %	26	
粘土分 (0.005mm以下) %	10	
コロイド分 (0.001mm以下) %		
2000μmをこす遊砂質量百分率 %		
420μmをこす遊砂質量百分率 %		
74μmをこす遊砂質量百分率 %		
最大粒径 mm		
60% 粒径 mm	1.30	
30% 粒径 mm	0.044	
10% 粒径 mm	0.0051	
均等係数 U _s	254.9	
曲率係数 U _c	0.292	
土粒子の比重 G _s	2.68	
使用した分散剤		



コロイド	粘土	シルト	細砂	粗砂	細砂	粗砂		
0.001	10.0	0.005	26.0	0.074	11.4	17.2	9.4	26.0

(砾质轻粉质壤土) 低液限粘质土 (可CL)

11) コロイド分を計り

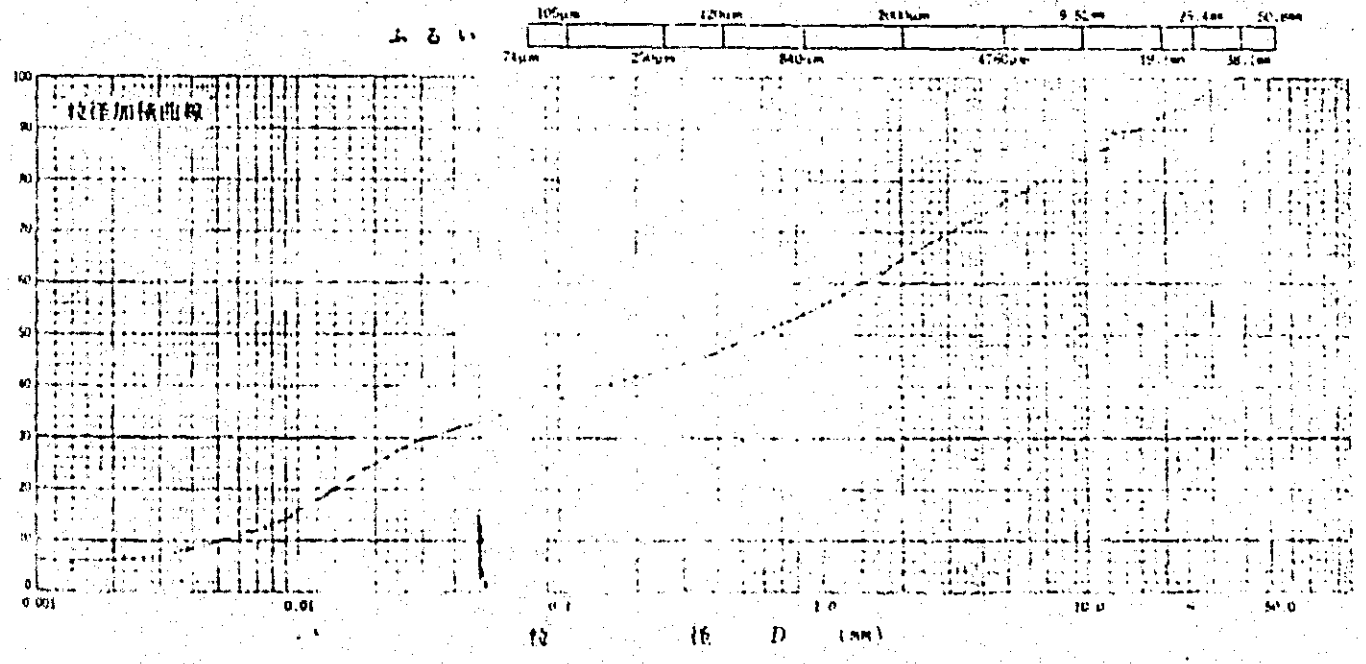
姓名・調査地点

試験年月日 年 月 日

試験者

試料番号 No. (m - m)	試料番号 No. (m - m)
No. M8-1	
粒径 mm	質量百分率 %
50.8	
38.1	
25.4	94.9
19.1	92.4
9.52	84.1
4.76	75.3
2.00	64.6
0.84	54.7
0.42	47.5
0.25	43.4
0.105	37.9
0.074	36.0
0.046	32.8
0.021	27.1
0.0127	18.9
0.009	15.1
0.0066	11.3
0.0038	8.5
0.0014	4.7

試料番号 深さ	No. (m - m)	No. (m - m)
4.76mm以上の粒子 %	24.7	
細砂分 (4.76 ~ 2mm) %	10.7	
粗砂分 (2 ~ 0.42mm) %	17.1	
細砂分 (0.42 ~ 0.074mm) %	11.5	
シルト分 (0.074 ~ 0.005mm) %	26	
粘土分 (0.005mm以下) %	10	
200μmより過す質量百分率 %	6	
4.75mmより過す質量百分率 %		
75μmより過す質量百分率 %		
最大粒径 mm		
60 % 粒径 mm	1.42	
30 % 粒径 mm	0.042	
10 % 粒径 mm	0.0052	
均等係数 U _v	237.1	
曲率係数 U _c	0.239	
土粒子の比重 G _s	2.72	
使用した分散剤		



粘土	シルト	粗砂	細砂	細砂	細砂	粗砂	粗砂	粗砂	粗砂
9.8	25.7	11.5	17.6	10.7	24.7				

(砾質軽粉質壤土) 低液限粘質土砾(GCL)

調査名・調査地点

試験年月日

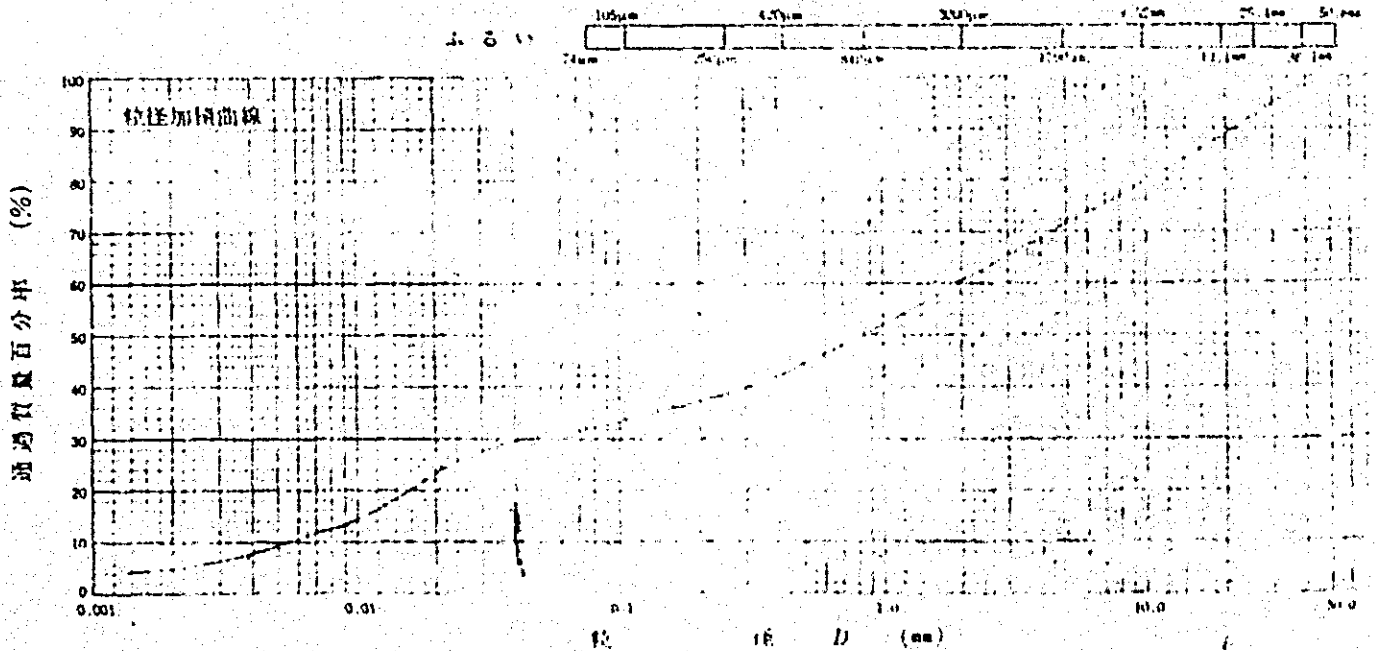
年

月

試験者

試料番号 深さ	No. N8~2 (m - m)		No. (m - m)	
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
ふるい分け	50.8		50.8	
	38.1	98.3	38.1	
	25.4	91.6	25.4	
	19.1	87.3	19.1	
	9.52	79.4	9.52	
	4.76	70.6	4.76	
	2.00	60.6	2.00	
	0.84	50.5	0.84	
	0.42	43.2	0.42	
	0.25	39.0	0.25	
比重浮上	0.105	34.0	0.105	
	0.074	32	0.074	
	0.046	29.8		
	0.021	24.9		
	0.0127	17.3		
	0.0091	13.9		
	0.0065	12.1		
	0.0038	7.7		
	0.0014	4.2		

試料番号 深さ	No. (m - m)	No. (m - m)
4.76mm以上の粒子 %	29.4	
細砂分 (4.76 ~ 2mm) %	10.0	
粗砂分 (2 ~ 0.42mm) %	17.4	
細砂分 (0.42 ~ 0.074mm) %	11.2	
0.074 ~ 0.021mm %	23	
粘土分 (0.0075mm以下) %	8	
コロイド (0.001mm以下) %		
200mm以上の土質改良材 %		
420mm以上の土質改良材 %		
74mm以上の土質改良材 %		
最大粒径 mm		
60 % 粒径 mm	1.92	
30 % 粒径 mm	0.046	
10 % 粒径 mm	0.0055	
均等係数 U_c	349.1	
曲率係数 U_i	0.200	
土粒子の比重 G_s	2.70	
使用した分散剤		



コロイド	粘土	シルト	細砂	粗砂	細砂	粗砂	粘土	
0.001	9.0	0.105	23.0	0.074	11.2	17.4	10.0	29.4

備考

(砂質土) 低液限粘質土 (GCL)

(注) コロイド分を含む

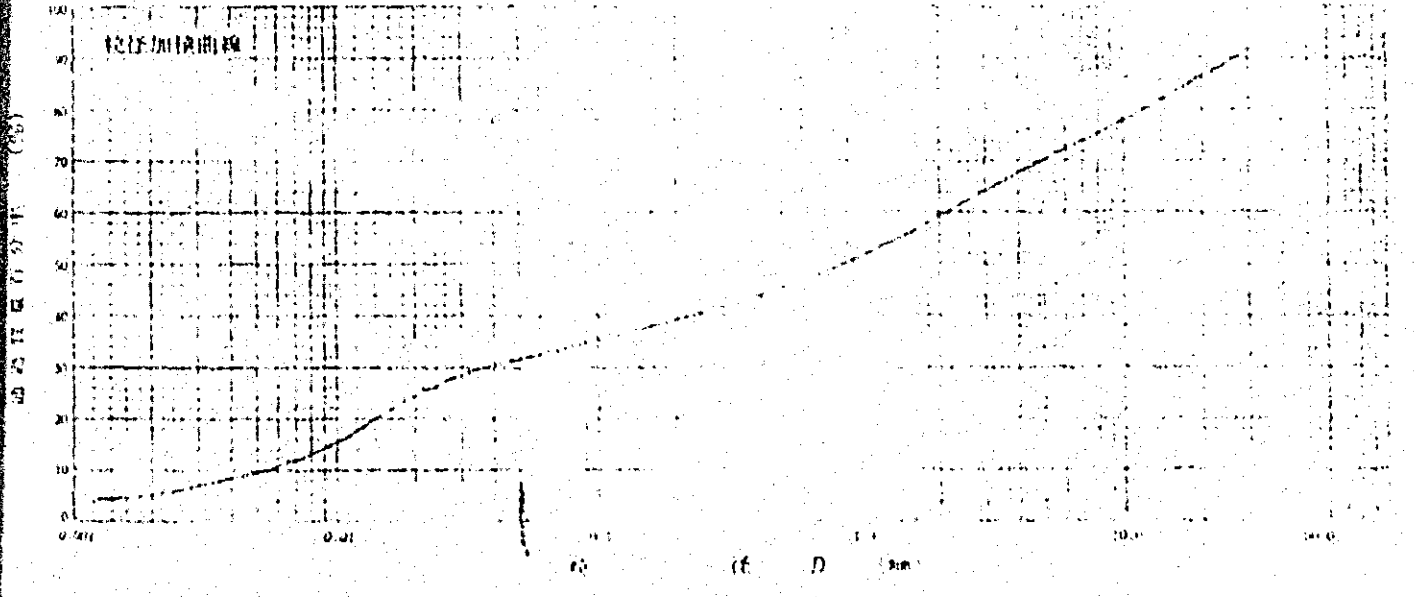
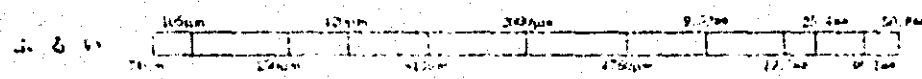
姓名・調査地点

試験年月日 年 月 日

試験者

No	No		No	
	(m ~ m)		(m ~ m)	
粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %	
50.8		50.8		
38.1		38.1		
25.4	90.4	25.4		
19.1	86.6	19.1		
9.52	78.3	9.52		
4.76	69.8	4.76		
2.00	59.7	2.00		
0.84	50.3	0.84		
0.42	43.7	0.42		
0.25	40.1	0.25		
0.105	35.4	0.105		
0.074	34	0.074		
0.046	31.2			
0.021	26.0			
0.0125	18.1			
0.0091	14.6			
0.0065	11.9			
0.0038	8.3			
0.0014	4.2			

試料番号	No	No
	(m ~ m)	(m ~ m)
4.75mm以上の粒子 %	30.2	
粗砂分 (4.75 - 2mm) %	10.1	
細砂分 (2 - 0.42mm) %	16.0	
微砂分 (0.42 - 0.074mm) %	9.7	
シルト分 (0.074 - 0.0075mm) %	24.5	
粘土分 (0.0075mm以下) %	9.5	
200μmふるい通過率 %		
425μmふるい通過率 %		
75μmふるい通過率 %		
最大粒径 mm		
60% 粒径 mm	2.18	
30% 粒径 mm	0.037	
10% 粒径 mm	0.0055	
均等係数 U _c	396.4	
曲率係数 U _s	0.114	
土壌力の比係 G _c	2.69	
使用した分級機		



0.075	0.105	0.25	0.42	0.6	0.84	1.18	1.75	2.5	3.75	5.0	7.5	10.0	15.0	20.0	30.0	40.0	50.0
9.5	24.5	34	43.7	49.7	50.3	59.7	69.8	78.3	86.6	90.4							

(砾质重砂壤土) 低液限粘質土砂 (GCL)

調査名・調査地点

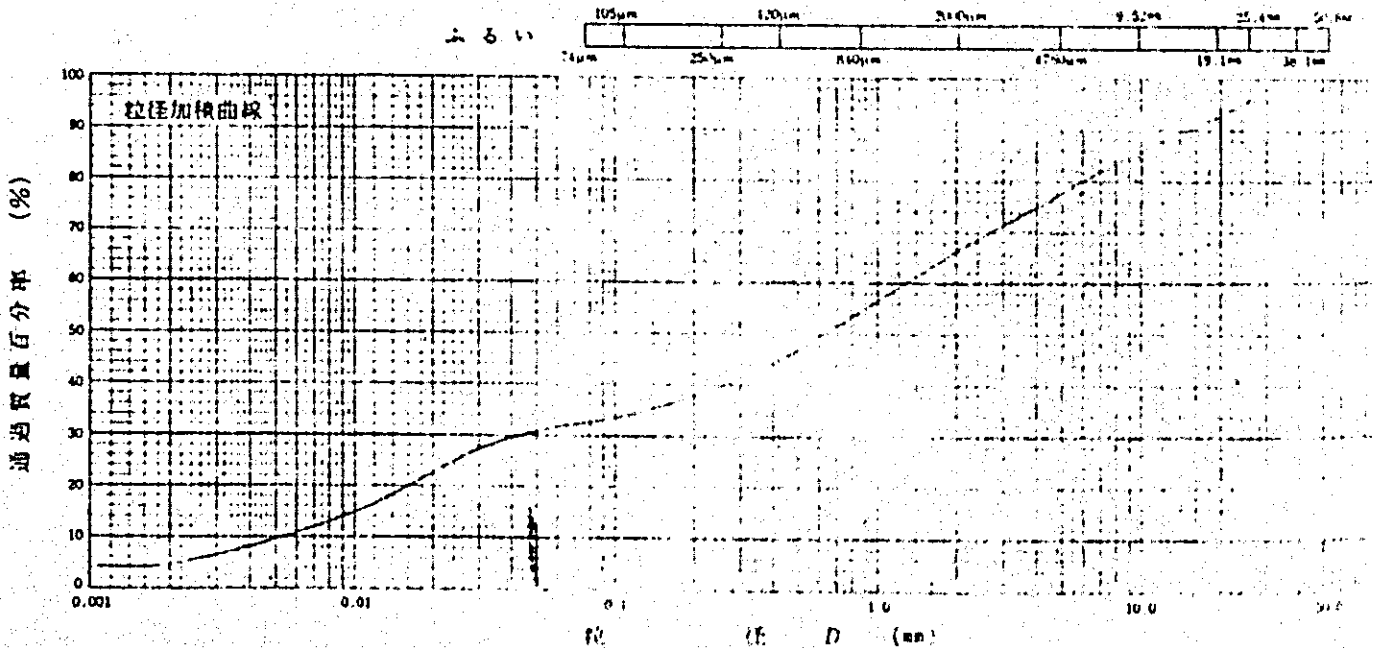
試験年月日

年 月

試験者

試料番号 深さ	No. N10~1 (m - m)		No. (m - m)	
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
よ る い 分 け	50.8		50.8	
	38.1		38.1	
	25.4	96.1	25.4	
	19.1	92.2	19.1	
	9.52	85.1	9.52	
	4.76	77.2	4.76	
	2.00	66.3	2.00	
	0.84	53.8	0.84	
	0.42	44.8	0.42	
	0.25	40.4	0.25	
比 重 浮 び よ う	0.105	34.0	0.105	
	0.074	32	0.074	
	0.046	30.3		
	0.021	25.2		
	0.0126	17.8		
	0.0091	14.4		
	0.0065	11.6		
0.0038	8.0			
0.0014	4.1			

試料番号 深さ	No. (m - m)	No. (m - m)
4.76mm以上の粒子 %	22.8	
細礫分 (4.76~2mm) %	10.9	
粗砂分 (2~0.42mm) %	21.5	
細砂分 (0.42~0.074mm) %	12.8	
シルト分 (0.074~0.005mm) %	22.5	
粘土分 (0.005mm以下) %	9.5	
コロイド分 (0.001mm以下) %		
2000μmふるい通過質量百分率 %		
420μmふるい通過質量百分率 %		
75μmふるい通過質量百分率 %		
最大粒径 mm		
60% 粒径 mm	1.30	
30% 粒径 mm	0.046	
10% 粒径 mm	0.0053	
均等係数 U ₁	245.3	
曲率係数 U ₂	0.307	
土粒子の比重 G _s	2.71	
使用した分散剤		



コロイド	粘 土	シ ル ト	細 砂	粗 砂	細 礫	礫
0.001	9.5	0.006	22.5	0.074	12.8	21.5
					10.9	22.8

備考

(砾质重砂壤土) 低液限粘质土砾 (G.C.L)

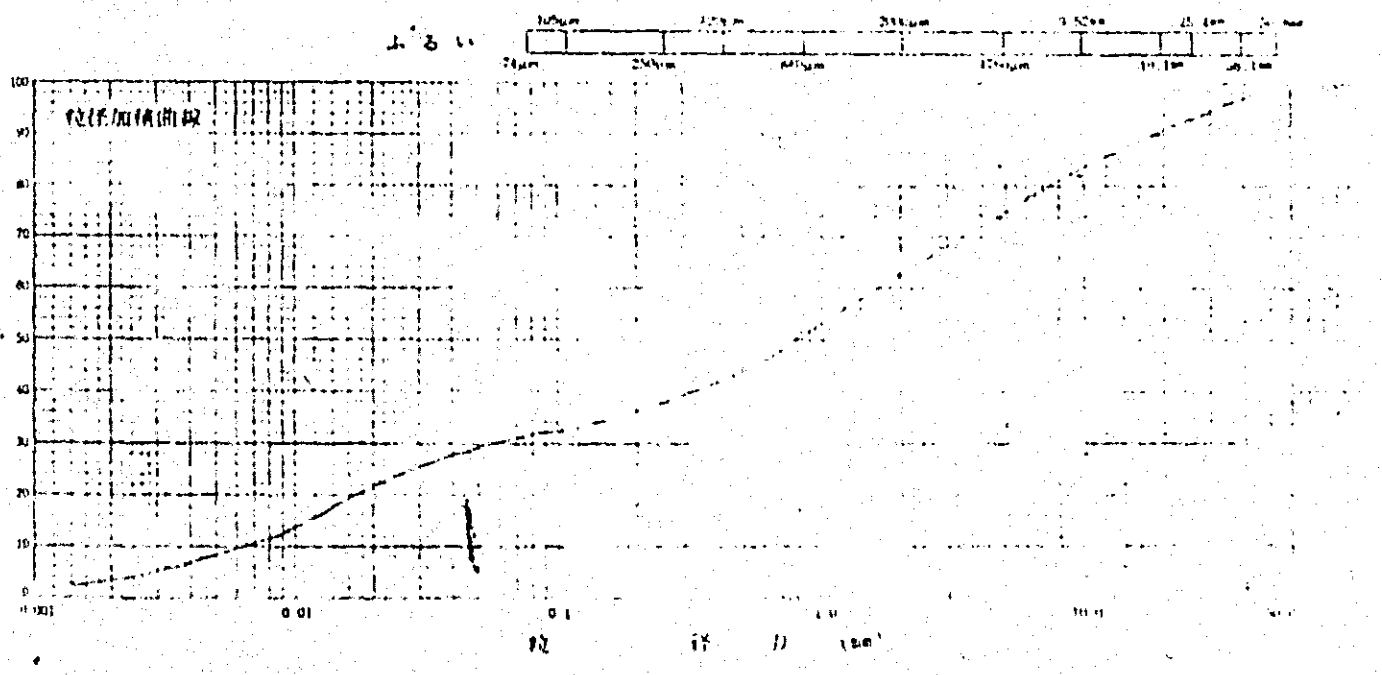
姓名・調査地点

試験年月日 年 月 日

試験者

No 番号 さ (m ~ m)	No N10~2		No (m ~ m)
	粒径 mm	質量百分率 %	
	50.8		50.8
	38.1		38.1
	25.4	93.5	25.4
	19.1	90.5	19.1
	9.52	82.0	9.52
	4.76	74.0	4.76
	2.00	62.8	2.00
	0.84	51.4	0.84
	0.42	42.7	0.42
	0.25	38.0	0.25
	0.105	32.6	0.105
	0.074	31	0.074
	0.045	28.8	
	0.021	22.8	
	0.0126	16.7	
	0.0091	13.1	
	0.0065	11.1	
	0.0038	7.3	
	0.0014	3.2	

試料番号 深 さ	No (m ~ m)	No (m ~ m)
4.76mm以上の粒子 %	26.0	
細砂分 (1.76 ~ 2mm) %	11.2	
粗砂分 (2 ~ 0.42mm) %	20.1	
細砂分 (0.42 ~ 0.075mm) %	11.7	
シルト分 (0.075 ~ 0.005mm) %	23	
粘土分 (0.005mm以下) %	8.0	
2000µm以上の粒子質量百分率 %		
150µm以上の粒子質量百分率 %		
75µm以上の粒子質量百分率 %		
最大粒径 mm		
60 % 粒径 mm	1.65	
30 % 粒径 mm	0.057	
10 % 粒径 mm	0.0065	
均等係数 U_c	2538	
曲率係数 U_c	0303	
七粒子の比率 G_c	2.68	
使用した分散剤		



粘	シル	粗	細	砂	以上
8.0	23.0	11.7	20.1	11.2	26.0

(砾質重砂壤土) 低液限粘質土礫 (GCL)

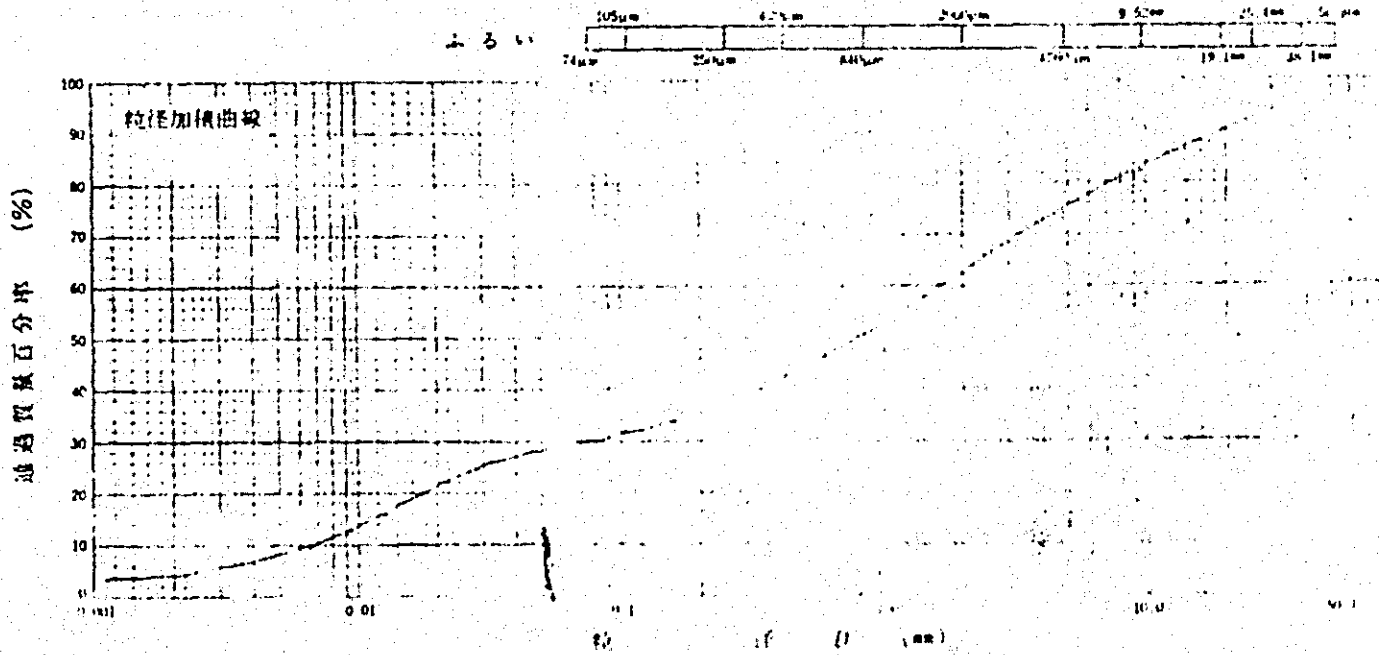
調査名・調査地点

試験年月日 年 月

試験者

試料番号 深さ	No. N10~3		No.	
	(m - m)		(m - m)	
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
ふ る い 分 け	50.8		50.8	
	38.1		38.1	
	25.4	92.9	25.4	
	19.1	90.1	19.1	
	9.52	82.1	9.52	
	4.76	73.5	4.76	
	2.00	62.3	2.00	
	0.84	50.8	0.84	
	0.42	42.4	0.42	
	0.25	37.5	0.25	
比 重 浮 ひ よ う	0.105	31.9	0.105	
	0.074	30	0.074	
	0.046	28.4		
	0.021	22.7		
	0.0127	15.8		
	0.0091	12.7		
	0.0065	9.9		
0.0038	6.8			
0.0014	3.8			

試料番号 深さ	No.	No.
	(m - m)	(m - m)
4.76mm以上の粒子 %	26.5	
細砂分 (4.76~2mm) %	11.2	
粗砂分 (2~0.42mm) %	19.9	
細砂分 (0.42~0.074mm) %	12.4	
シルト分 (0.074~0.0075mm) %	22	
粘土分 (0.0075mm以下) %	8	
2000µm以上の過剰沈降百分率 %		
420µm以上の過剰沈降百分率 %		
75µm以上の過剰沈降百分率 %		
最大粒径 mm		
60% 粒径 mm	1.62	
30% 粒径 mm	0.075	
10% 粒径 mm	0.0065	
均等係数 G _u	249.2	
曲率係数 G _s	0.534	
土粒子の比重 G _s	2.68	
使用した分散剤		



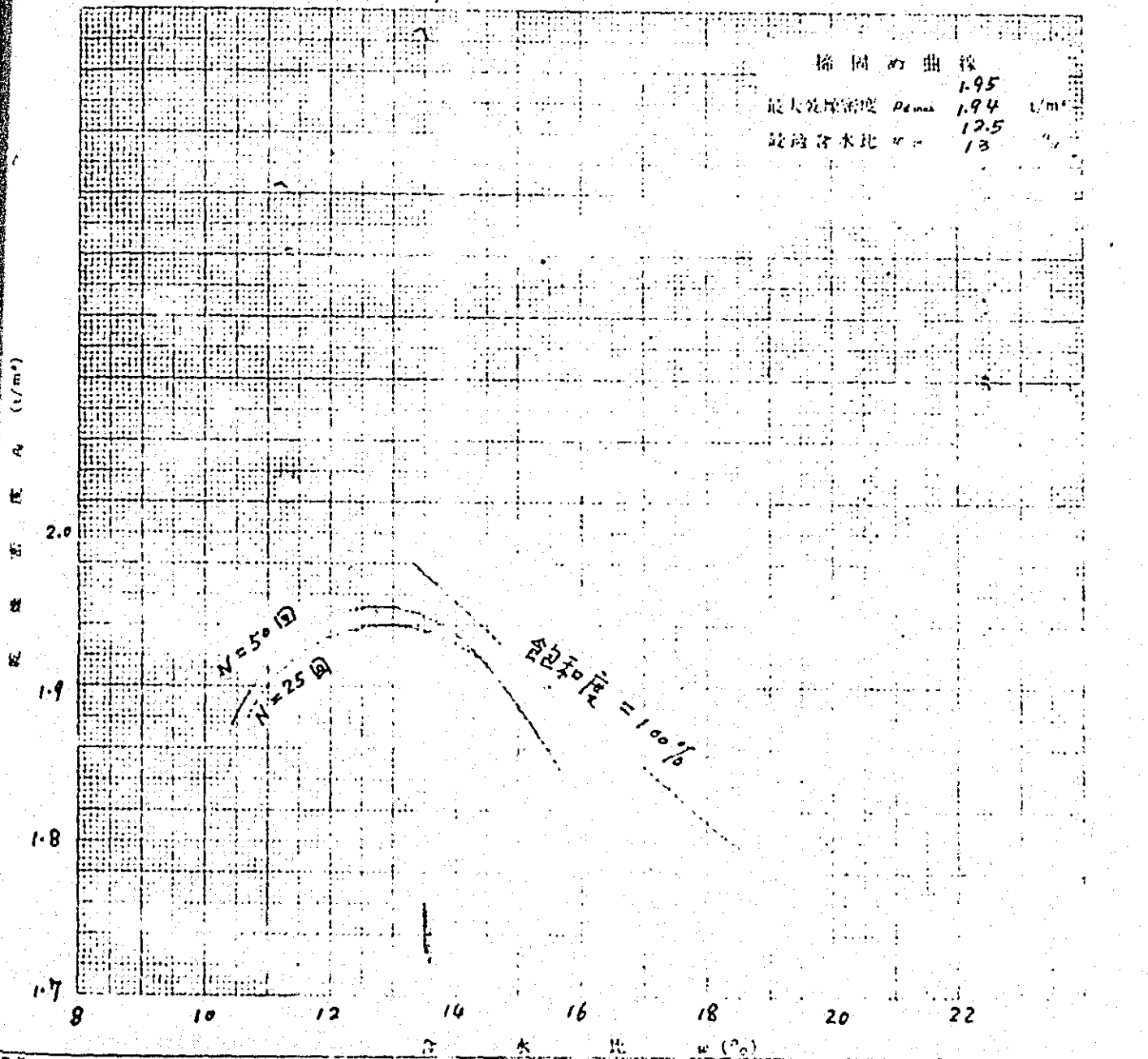
シルト	粘土	シルト	粗砂	細砂	細砂	細砂
0.001	0.0075	0.075	0.42	0.84	2.0	4.76
8.0	22.0	12.4	19.9	11.2	26.5	

備考 (礫質重砂壤土) 低液限粘質土礫 (G.C.L)

在名・調査地点 **振圧試験場** 試験年月日 **83年8月18日**
 試料番号・深さ: No **6N** (m - m) 試験者

験目的: 普通締固め, CBR締固め 乾燥処理前含水比 % 乾燥処理後含水比 %
 試験方法(呼び名) 試料調製前含水比 % 土粒子の比重 **2.69**
 固め方法: 第1方法, 第2方法, その他(注1) 試料の準備方法: 乾燥法, 非乾燥法
 ールド内径: 10cm, 15cm, cm 試料の使用別: 繰返し法, 非繰返し法
 試料許容最大粒径 mm 直径最大粒径以上の粗粒分の乾燥質量百分率 %

測定番号	1	2	3	4	5	6	7	8
乾燥密度 ρ_d (t/m ³)	1.91	1.95	1.9	1.8				
平均含水比 w (%)	11	12.7	14.7	16.9				



注1) その他の突固め方法 ランマー貫入 2.5 kN, 落下高 30 cm, 突固め回数を 50 回, 3 分
 注2) 非乾燥法を用いた場合
 セロ空気の乾燥曲線 $\rho_{dmax} = \frac{\rho_s}{1 + w_{opt} \cdot 100}$ (t/m³)

調査名・調査地点 振圧試験場 試験年月日 83年 8 月 18

試料番号・深さ: No. B.N (m - m) 試験者

試験目的: 普通締固め, CBR締固め

乾燥処理前含水比 % 乾燥処理後含水比 %

試験方法(呼び名)

試験開始前含水比 % 土粒子の比重

突固め方法: 第1方法, 第2方法, その他⁽¹⁾

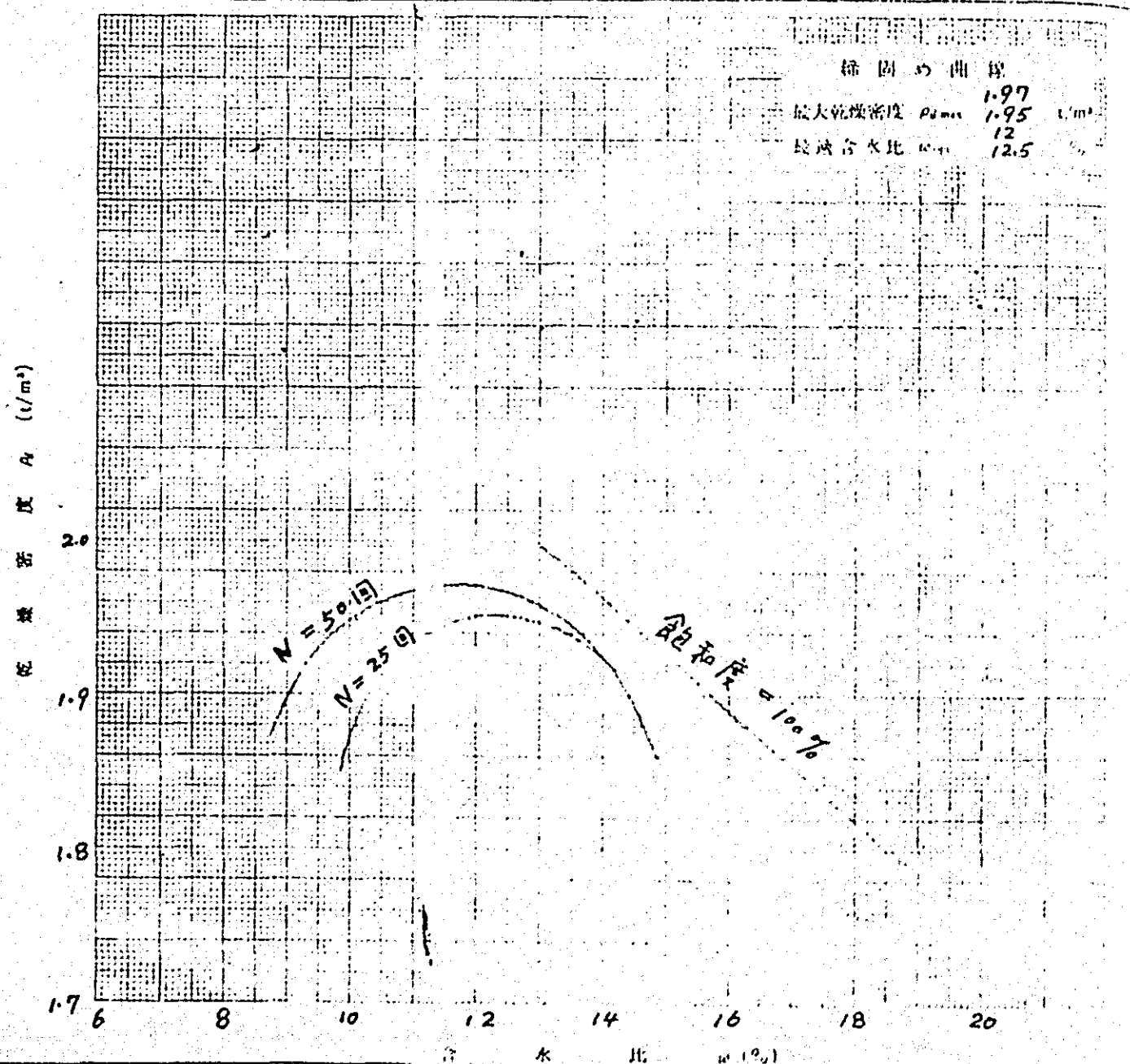
試料の準備方法: 乾燥法, 非乾燥法

モールド内径: 10cm, 15cm, cm

試料の使用別: 繰返し法, 非繰返し法

試料許容最大粒径 mm 許容最大粒径以上の粗量分の乾燥質量百分率 %

測定番号	1	2	3	4	5	6	7
乾燥密度 ρ_d (t/m ³)	1.95	1.98	1.88	1.79			
乾燥密度 ρ_d (t/m ³)	1.88	1.95	1.88	1.79			
平均含水比 w %	10.1	11.9	14.6	16.2			



備考 注1) その他の突固め方法 ラシマ 質量 2.5 kg, 落下高 30 cm, 突固め回数 50 回 4 3
 注2) 非乾燥法を用いた場合

ゼロ空気間隙曲線 $\rho_{dmax} = \frac{\rho_s}{1/G_s + w/100}$ (t/m³)

姓名・調査地点 轆圧言試験場

試験年月日 83年8月18日

料番号・深さ: No. 10 N (m ~ m) 試験者

試験目的: 普通締固め, CBR締固め

乾燥処理前含水比 % 乾燥処理後含水比 %

試験方法(呼び名)

試験開始前含水比^(注1) % 土粒子の比重 2.71

固め方法: 第1方法, 第2方法, その他^(注1)

試料の準備方法: 乾燥法, 非乾燥法

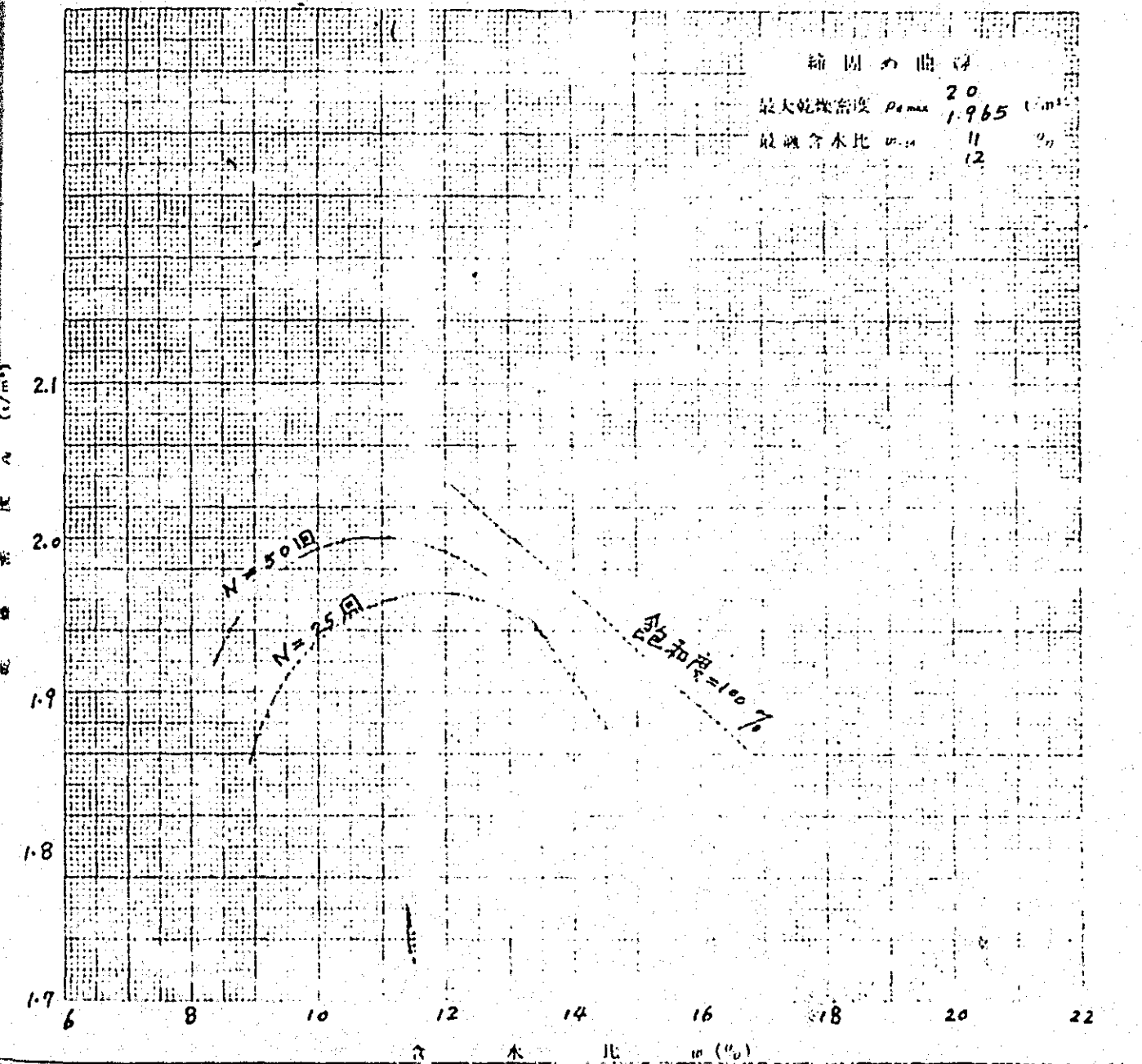
ロード内径: 10cm, 15cm, cm

試料の使用別: 様返し法, 非様返し法

許容最大粒径

mm 許容最大粒径以上の相対分の乾燥質量百分率 %

測定番号	1	2	3	4	5	6	7	8
乾燥密度 ρ_d t/m ³	1.97	2.0	1.92	1.80				
	1.89	1.96	1.92	1.80				
平均含水比 w %	9.2	11.1	13.7	16.2				



備考 注1) その他の突固め方法 ランマー質量 2.5 kg, 落下高 30 cm, 突固め回数 50 回, 間隔 3

注2) 非乾燥法を用いた場合
 セロ空気間隙曲線 $\rho_{d,max} = \frac{\rho_s}{1/G_s + w/100}$ t/m³

調査名・調査地点

環石試験場

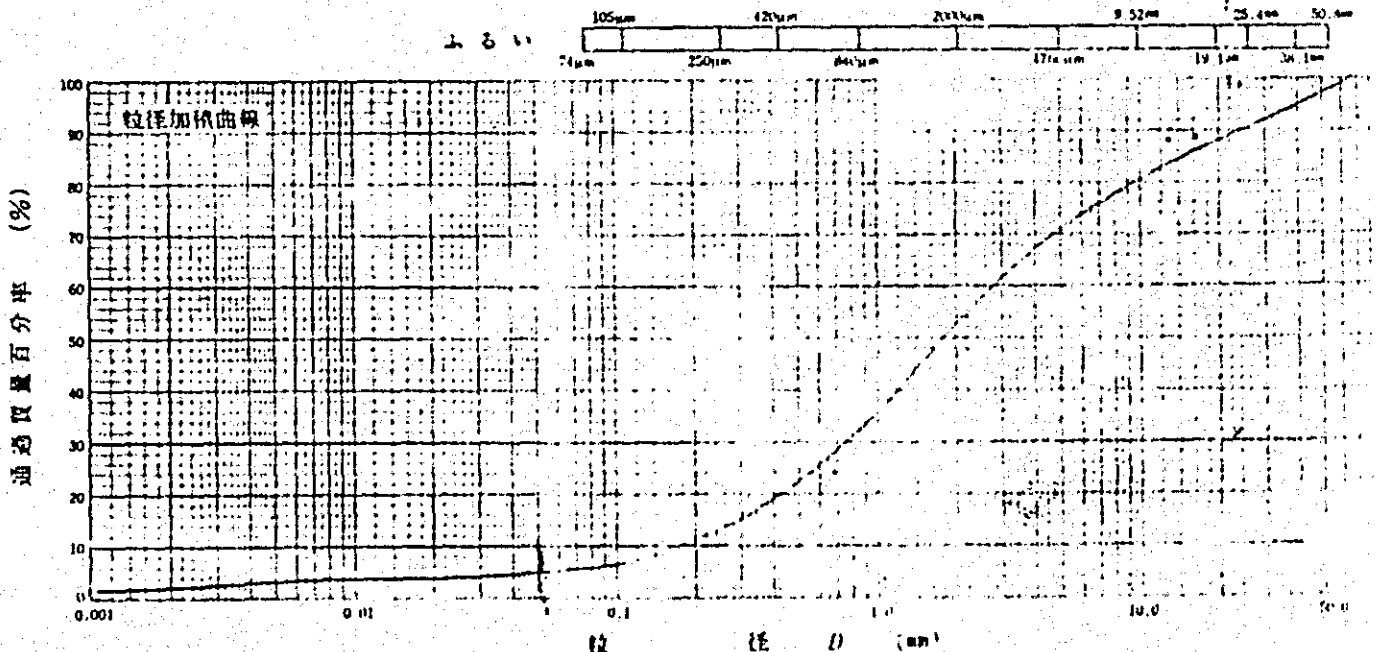
試験年月日 83年8月

50000g

試験者

試料番号 深さ	No. 大型土質材料 (m - m)		No. (m - m)	
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
よ る い 分 け	50.8		50.8	
	38.1	99.0	38.1	
	25.4	90.0	25.4	
	19.1	86.0	19.1	
	9.52	79.5	9.52	
	4.76	69.5	4.76	
	2.00	53.0	2.00	
	0.84	32.5	0.84	
	0.42	20.0	0.42	
	0.25	14.5	0.25	
比 重 浮 ひ よ う	0.105	8.0	0.105	
	0.074	7.0	0.074	
	0.043	6.9		
	0.031	6.0		
	0.020	5.3		
	0.012	4.2		
	0.0075	3.3		
0.0063	2.7			
0.0036	2.0			
0.0013	1.2			

試料番号 深さ	No. (m - m)	No. (m - m)
4.76mm以上の粒子 %	30.5	49
細砂分 (4.76 - 2mm) %	16.5	
粗砂分 (2 - 0.42mm) %	33.0	46
細砂分 (0.42 - 0.074mm) %	13.0	
シルト分 (0.074 - 0.005mm) %	3.0	
粘土分 (0.005mm以下) %	4.0	
コロイド分 (0.001mm以下) %	2.0	
2000μm以上の割合質量百分率 %	53.0	
420μm以上の割合質量百分率 %	20.0	
75μm以上の割合質量百分率 %	7.0	
最大粒径 mm		
60% 粒径 mm	2.75	
30% 粒径 mm	0.75	
10% 粒径 mm	0.165	
均等係数 U _c	16.7	
曲率係数 U _s	1.24	
土粒子の比重 G _s	2.70	
使用した分散剤		

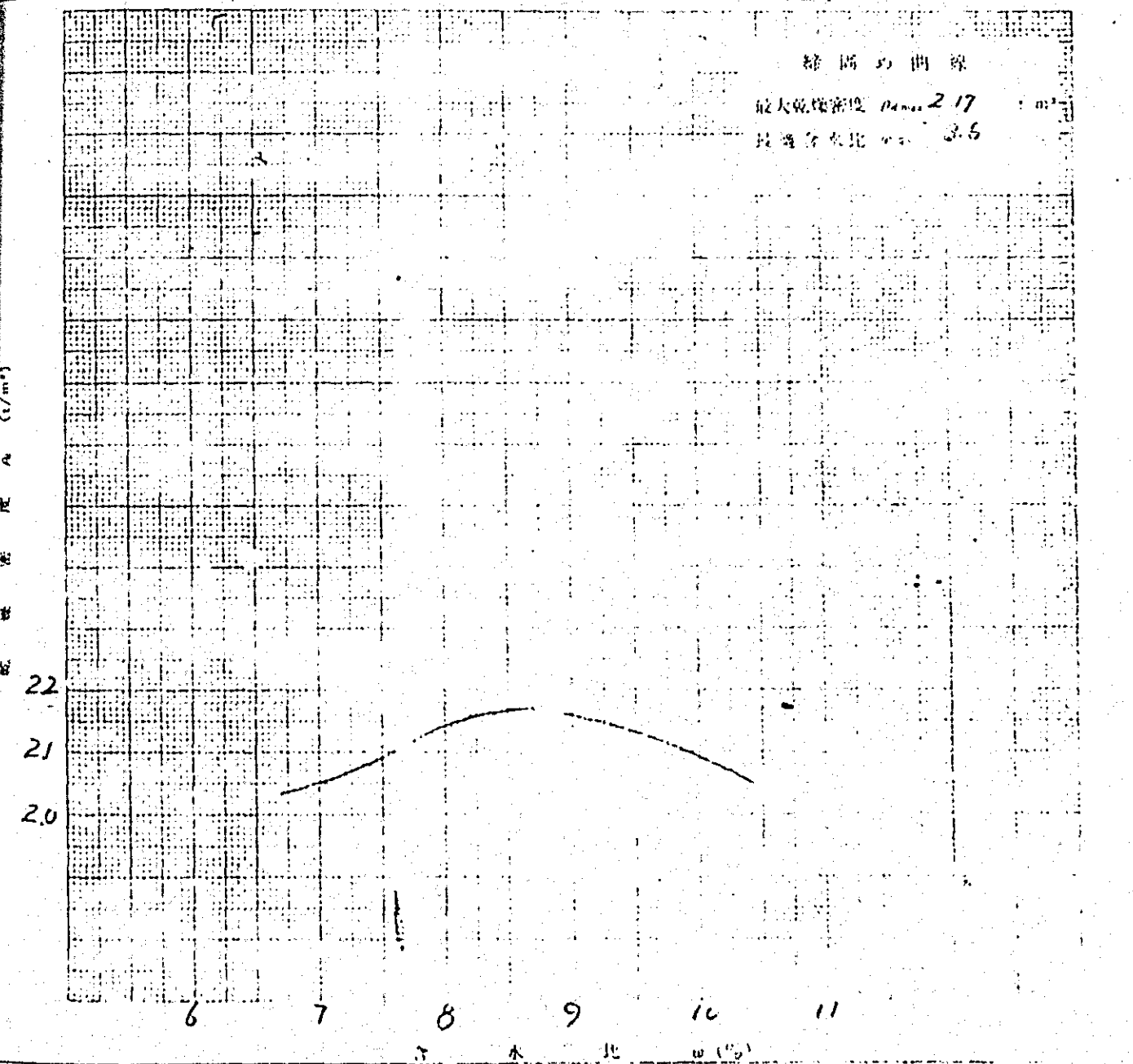


コープ	粘土	シルト	粗砂	細砂	細砂	細砂
2	4	3	17	33	16.5	30.5

発着・調査地点 **大型土室** 試験年月日 **83年7月** 日
 試番号・深さ: No **P80** (m ~ m) 試験者

試験目的: 普通締固め, CBR締固め 乾燥処理前含水比 % 乾燥処理後含水比 %
 試験方法(呼び名) 試験開始前含水比 % 土粒1の比重
 固め方法: 第1方法, 第2方法, その他(注1) 試料の準備方法: 乾燥法, 非乾燥法
 ホール径: 10cm, 15cm, cm 試料の使用別: 繰返し法, 非繰返し法
 許容最大粒径 mm 許容最大粒径以上の粗粒分の乾燥質量百分率 %

測定番号	1	2	3	4	5	6	7	8
乾燥密度 ρ_d (t/m ³)	2.05	2.10	2.16	2.16	2.09			
平均含水比 w (%)	7.05	7.60	8.20	9.0	10.0			



備考
 注1) その他の突圍め方法 圧縮機 質量 kg, 落下高 cm, 突圍回数 **63** 回, **3**
 注2) 非乾燥法を用いた場合
 セロ空気間隙曲線 $\rho_{dmax} = \frac{\rho_s}{1/G_s + w \cdot 100}$ (t/m³) **P80**

調査名・調査地点 **大型土質**

試験年月日 **83年9月**

試料番号・深さ: No **P80** (m ~ m)

試験者

試験目的: 普通締固め, CBR締固め

乾燥処理前含水比 % 乾燥処理後含水比 %

試験方法(呼び名)

試験開始前含水比 % 土粒子の比重

突固め方法: 第1方法, 第2方法, その他

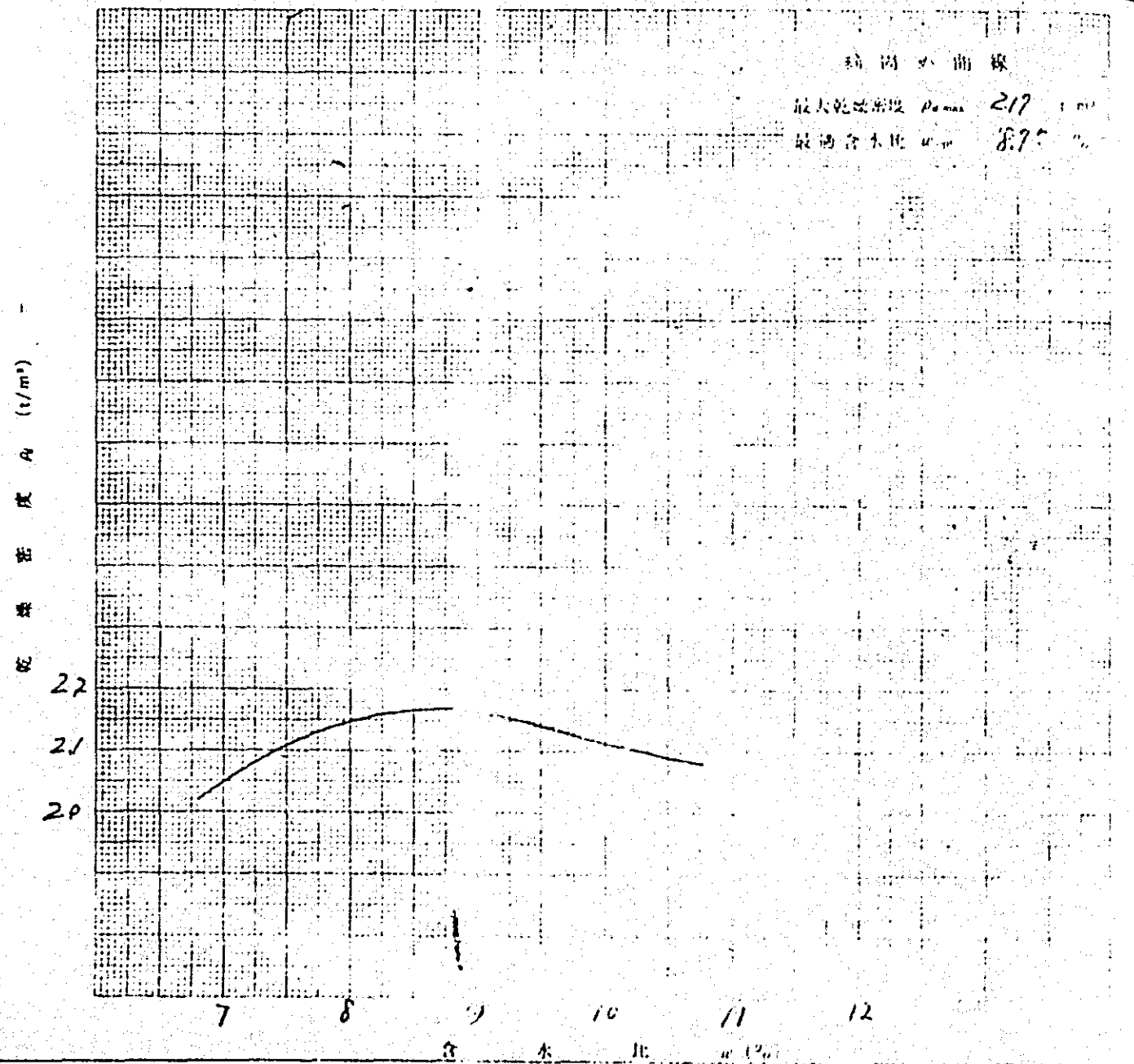
試料の準備方法: 乾燥法, 非乾燥法

モールド内径: 10cm, 15cm, cm

試料の使用別: 繰返し法, 非繰返し法

試料許容最大粒径 mm 許容最大粒径以上の粗粒分の乾燥質量百分率 %

測定番号	1	2	3	4	5	6	7	8
乾燥密度 ρ_d (t/m ³)	2.07	2.12	2.17	2.14	2.09			
平均含水比 w %	7.12	7.60	8.87	9.60	10.40			



備考

注1) その他の突固めの方法 ランマー質量 kg, 落下高 cm, 突固め回数 **94** 回 **3**

注2) 非乾燥法を用いた場合

ゼロ空気間隙曲線 $\rho_{d,max} = \frac{\rho_s}{1/G_s + w/100}$ (t/m³)

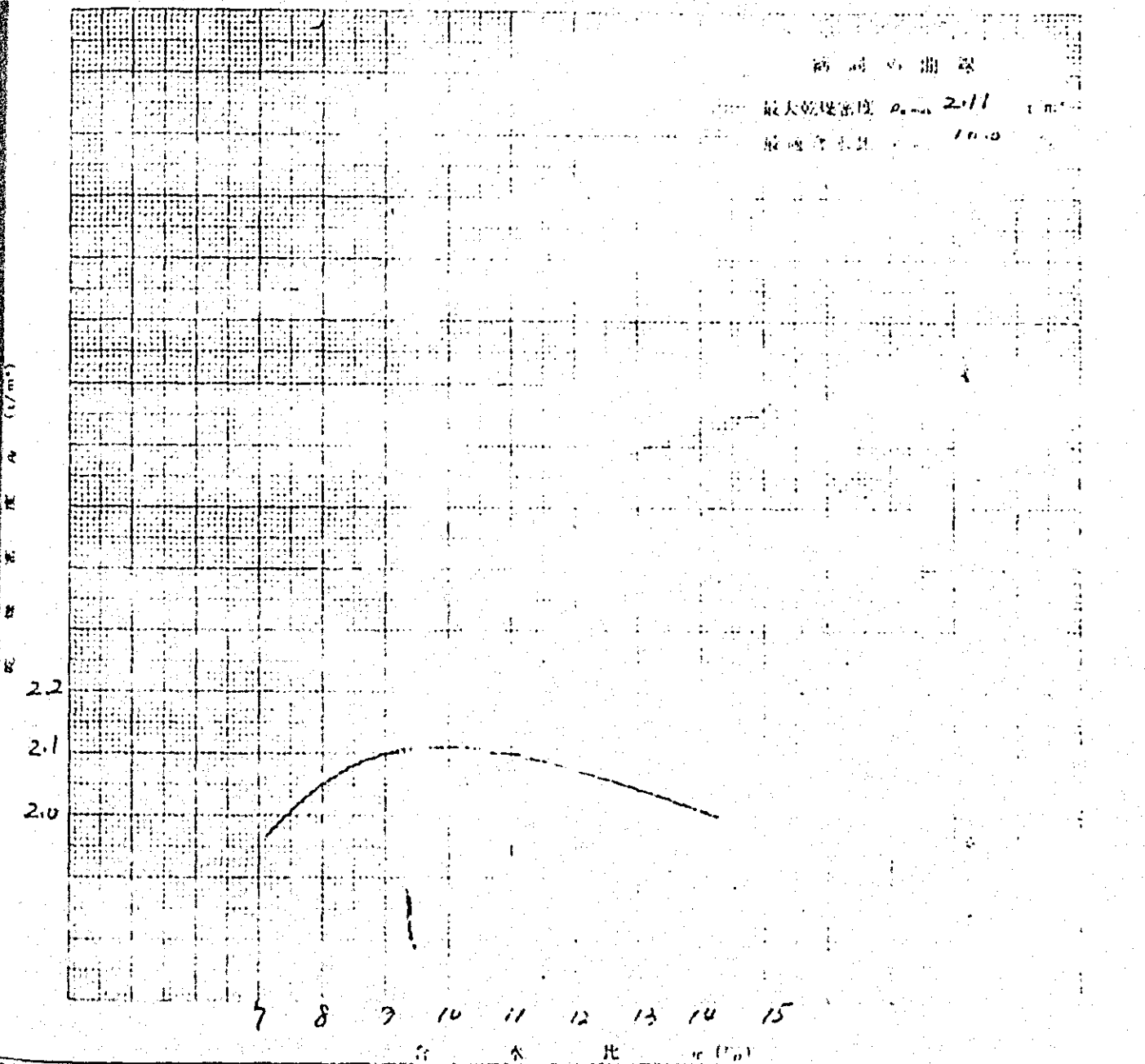
P80 $w = 10.40$

存在・調査地点 大型工事 試験年月日 83年9月

試料番号・深さ: No. P60 (m ~ m) 試験者

試験目的: 普通締固め, CBR締固め 乾燥処理前含水比 % 乾燥処理後含水比 %
 試験方法(呼び名) 試験開始前含水比 % 土粒子の比重
 固め方法: 第1方法, 第2方法, その他(1) 試料の準備方法: 乾燥法, 非乾燥法
 ホール径: 10cm, 15cm, cm 試料の使用別: 繰返し法, 非繰返し法
 許容最大粒径 mm 許容最大粒径以上の相対分の乾燥質量百分率 %

測定番号	1	2	3	4	5	6	7	8
乾燥密度 ρ_d (t/m ³)		2.03	2.11	2.09	2.01			
平均含水比 w (%)		7.8	10	11.2	14.1			



注1) その他の突固めの方法 ランマー貫入 高さ cm, 突固め回数 63 回
 注2) 非乾燥法を用いた場合
 セロ空気間隙曲線 $\rho_{dmax} = \frac{\rho_s}{1 + G_s + w/100}$ t/m³ P60 7.100%

調査名・調査地点 大野町

試験年月日 83 年 9 月

試料番号・深さ: No P60 (m ~ m)

試験者

試験目的: 普通締固め, CBR締固め

乾燥処理前含水比 % 乾燥処理後含水比 %

試験方法(呼び名)

試験開始前含水比 % 土粒子の比重

突固め方法: 第1方法, 第2方法, その他^{注1)}

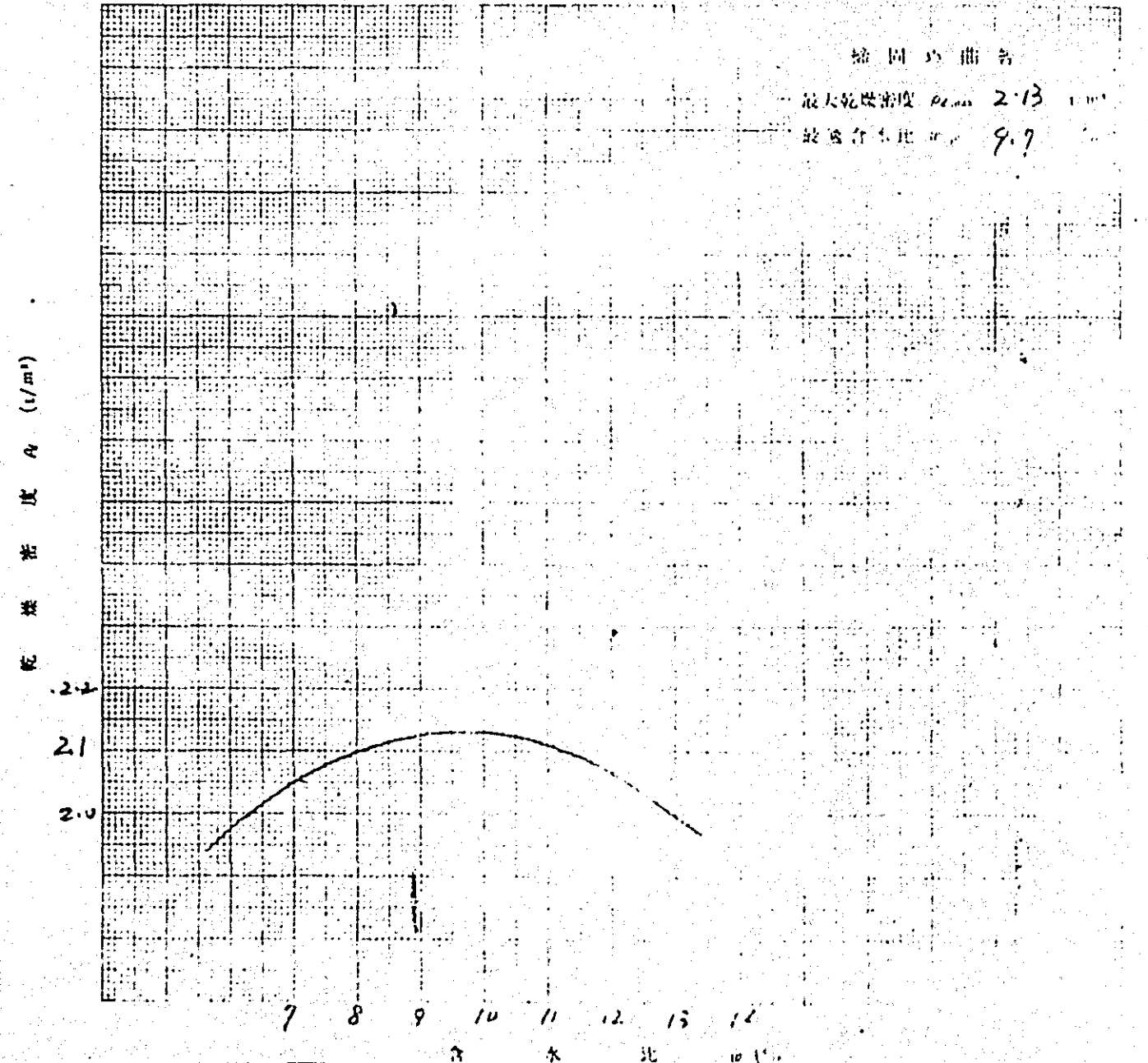
試料の準備方法: 乾燥法, 非乾燥法

モールド内径: 10cm, 15cm, cm

試料の使用別: 繰返し法, 非繰返し法

試料許容最大粒径 mm 許容最大粒径以上の相対分の乾燥質量百分率 %

測定番号	1	2	3	4	5	6	7	8
乾燥密度 ρ_d (t/m ³)	2.05	2.09	2.13	2.13	2.07			
平均含水比 w (%)	7.1	7.8	9.3	10.5	12			



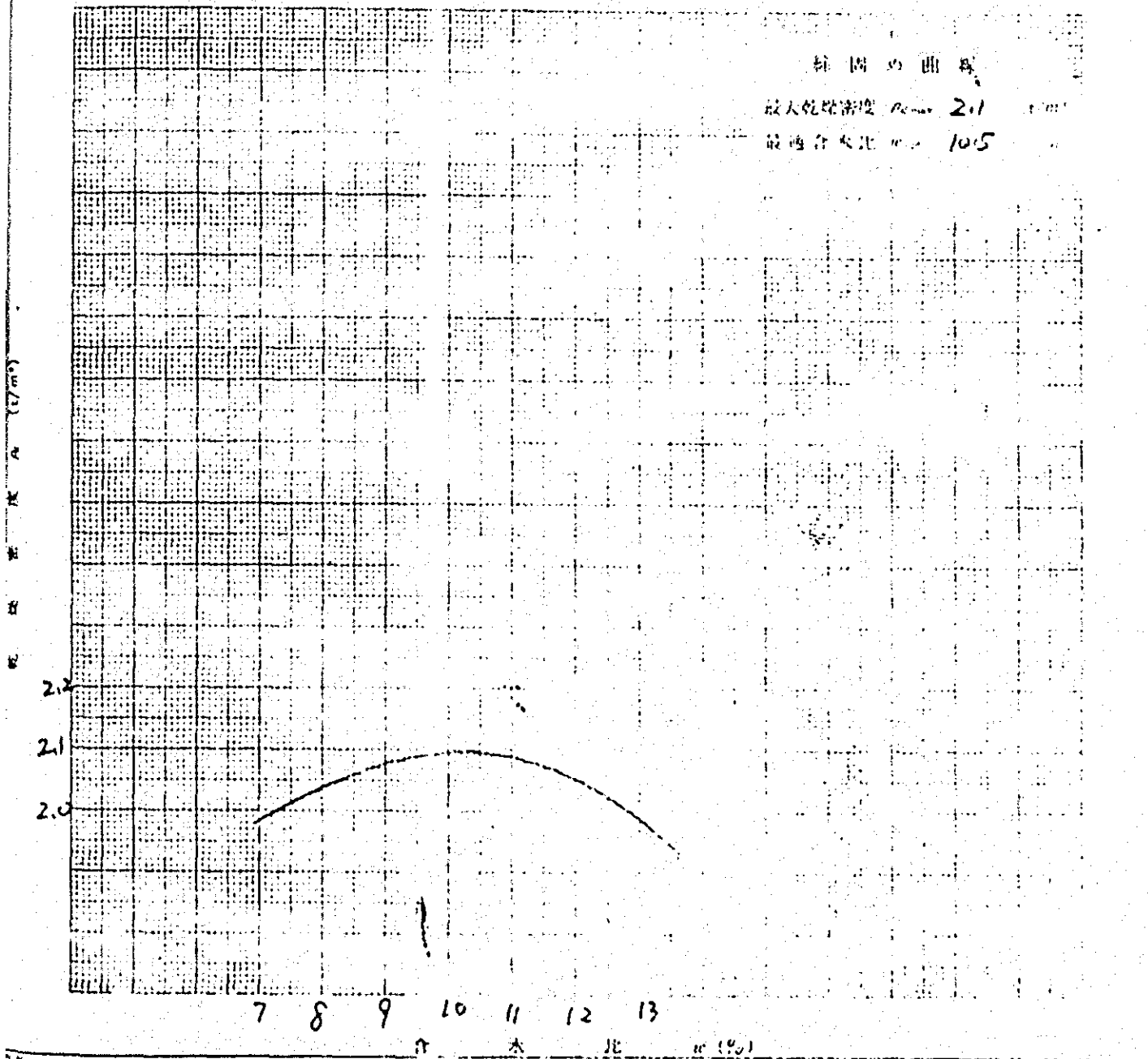
備考
 注1) その他の突固め方法 ランマー貫設 法, 落下高 cm, 突固め回数 70 回
 注2) 非乾燥法を用いた場合
 ゼロ空気間隙曲線 $\rho_{dmax} = \frac{\rho_s}{1/G_s + w/100}$ (t/m³)
P60 $w = 15.0\%$

作名・調査地点 木型土 試験年月日 昭和33年9月 日

料番号・深さ: No. P40 (m - m) 試験者

験目的: 普通締固め, CBR締固め 乾燥処理前含水比 % 乾燥処理後含水比 %
 験方法(呼び名) 試験開始前含水比 % 土粒子の比重
 固め方法: 第1方法, 第2方法, その他^(注1) 試料の準備方法: 乾燥法, 非乾燥法
 ールド内径: 10cm, 15cm, cm 試料の使用別: 繰返し法, 非繰返し法
 料許容最大粒径 mm 許容最大粒径以上の粗粒分の乾燥質量百分率 %

測定番号	1	2	3	4	5	6	7	8
乾燥密度 ρ_d (t/m ³)	2.03	2.07	2.07	2.04				
平均含水比 w (%)	7.9	9.8	11.7	12.2				



注1) その他の突固め方法 ランマー貫入 kg, 落下高 cm, 突固め回数 63 回, 層厚 3 cm
 注2) 非乾燥法を用いた場合
 セロ空気間隙曲線 $\rho_{dmax} = \frac{\rho_s}{1/G_s + w/100}$ (t/m³) P40 $w = 100\%$

調査名・調査地点 大型工事 試験年月日 83年7月

試料番号・深さ: No. P40 (m - m) 試験者

試験目的: 普通締固め, CBR締固め

乾燥処理前含水比 % 乾燥処理後含水比 %

試験方法(呼び名)

試験開始含水比 % 土粒子の比重

突固め方法: 第1方法, 第2方法, その他(注1)

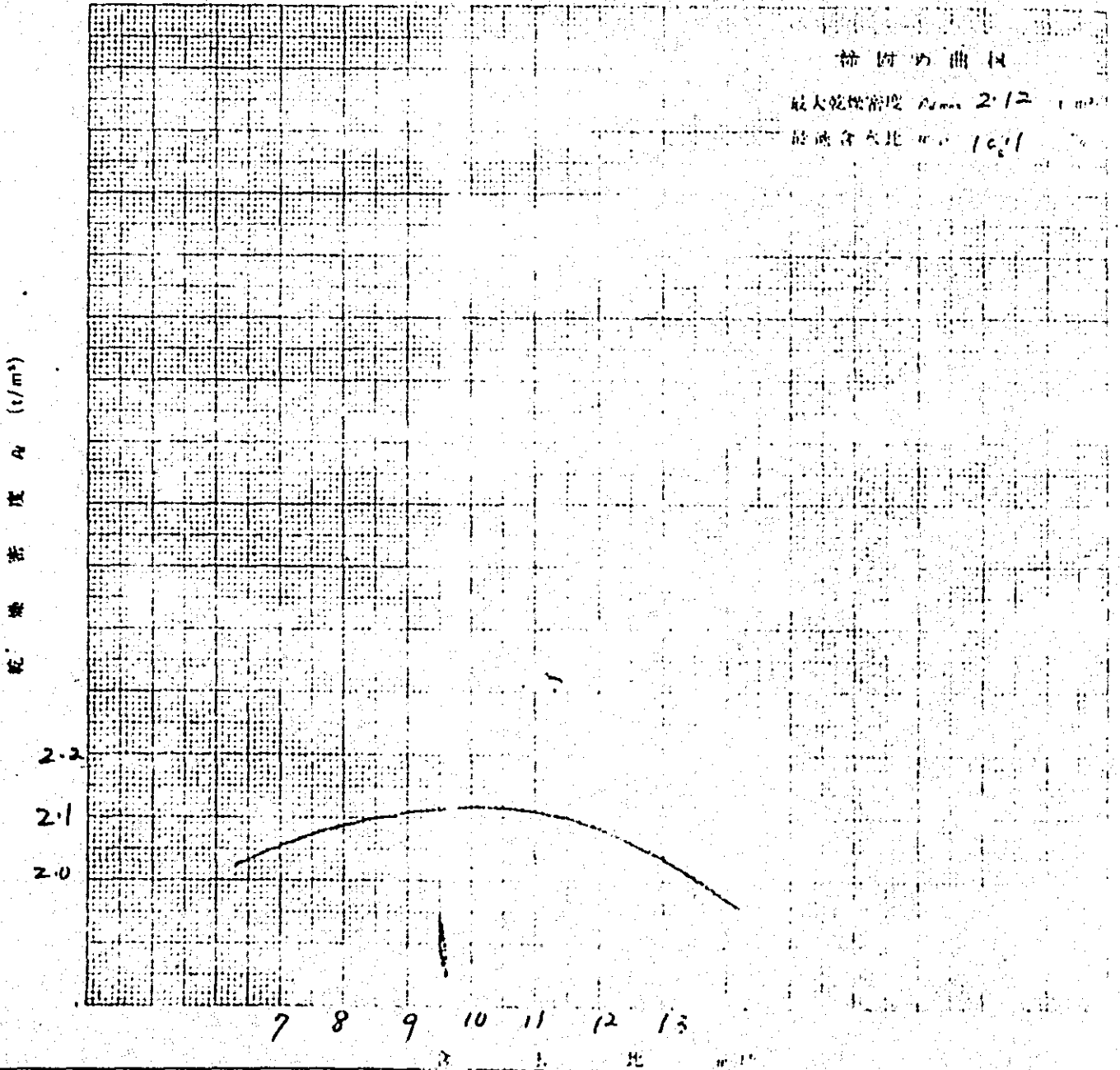
試料の準備方法: 乾燥法, 非乾燥法

モールド内径: 10cm, 15cm, cm

試料の使用別: 繰返し法, 非繰返し法

試料許容最大粒径 mm 許容最大粒径以上の粗粒分の乾燥質量百分率 %

測定番号	1	2	3	4	5	6	7	8
乾燥密度 ρ_d (t/m ³)	<u>2.09</u>	<u>2.12</u>	<u>2.09</u>	<u>2.04</u>				
平均含水比 w %	<u>7.9</u>	<u>10.1</u>	<u>11.9</u>	<u>13.0</u>				



備考 注1) その他の突固めの方法 ランマー質量 kg, 落下高 cm, 突固め回数 94 回, 3

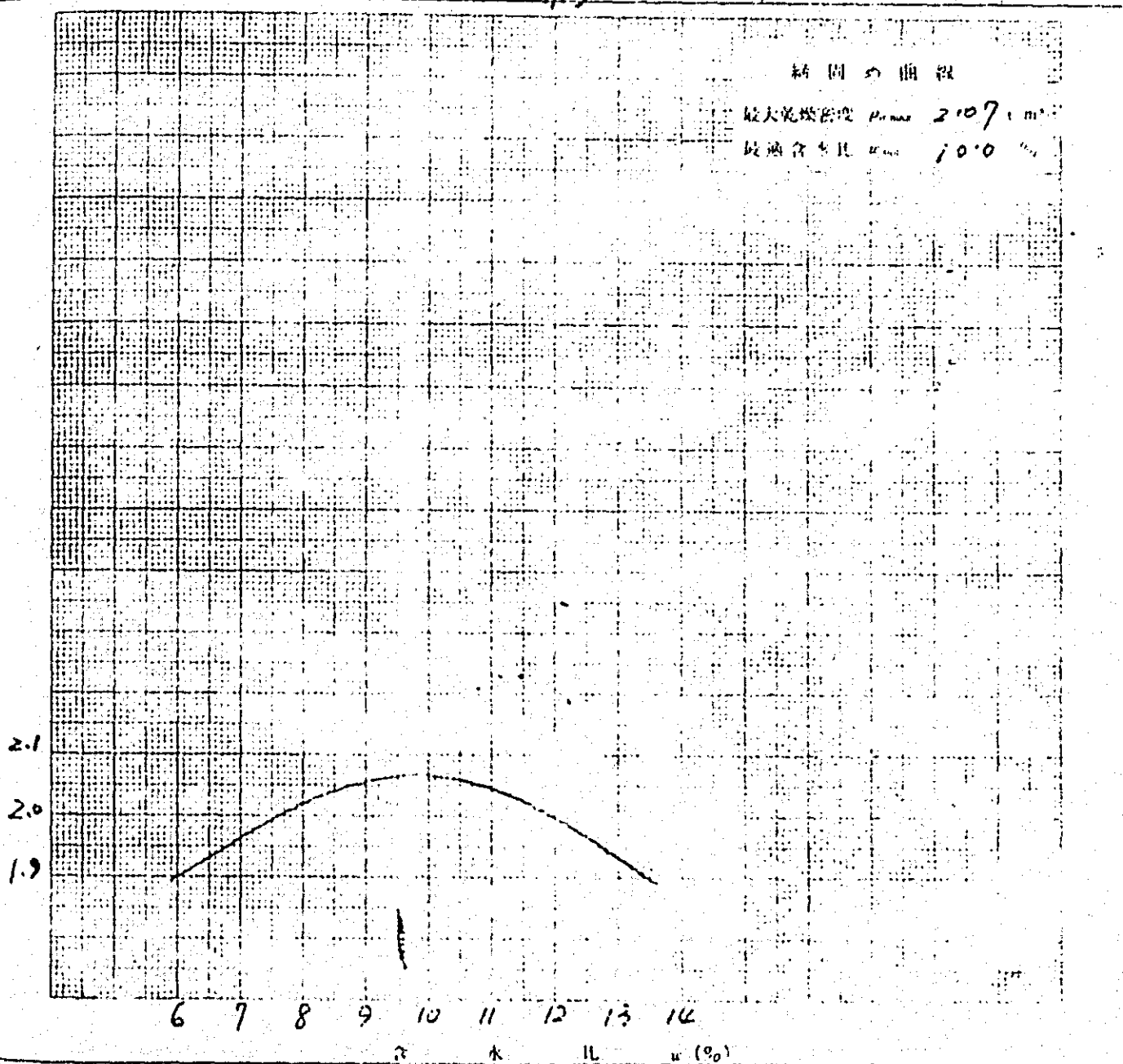
注2) 非乾燥法を用いた場合
ゼロ空気間隙曲線 $\rho_{dmax} = \frac{\rho_w}{1/G_s + w/100}$ t/m³

P40 2.155/10

姓名・調査地点 大型マ塚 試験年月日 83年9月 日
 料番号・深さ: No. P20 (m - m) 試験者

試験目的: 普通締固め, CBR締固め 乾燥処理前含水比 % 乾燥処理後含水比 %
 試験方法(呼び名) 試験開始前含水比 % 土粒子の比重
 固め方法: 第1方法, 第2方法, その他^(注1) 試料の準備方法: 乾燥法, 非乾燥法
 一輪内径: 10cm, 15cm, cm 試料の使用別: 繰返し法, 非繰返し法
 許容最大粒径 mm 許容最大粒径以上の粗粒分の乾燥質量百分率 %

測定番号	1	2	3	4	5	6	7	8
乾燥密度 ρ_d (t/m ³)	1.95	2.04	2.07	2.04				
含水比 w (%)	6.8	8.4	10.2	11.3				



注1) その他の突固め方法 ランマー-質量 kg , 落下高 cm , 突固め回数 3
 注2) 非乾燥法を用いた場合
 ゼロ空気間隙曲線 $\rho_{dmax} = \frac{\rho_s}{1/G_s + w/100}$ t/m^3 P20 2.07

調査名・調査地点 大型マシ

試験年月日 83 年 9 月

試料番号・深さ: No P20 (m - m)

試験者

試験目的: 普通締固め, CBR締固め

乾燥処理前含水比 % 乾燥処理後含水比 %

試験方法(呼び名)

試験開始前含水比 % 土粒子の比重

突固めの方法: 第1方法, 第2方法, その他^(注1)

試料の準備方法: 乾燥法, 非乾燥法

モールド内径: 10cm, 15cm, cm

試料の使用別: 繰返し法, 非繰返し法

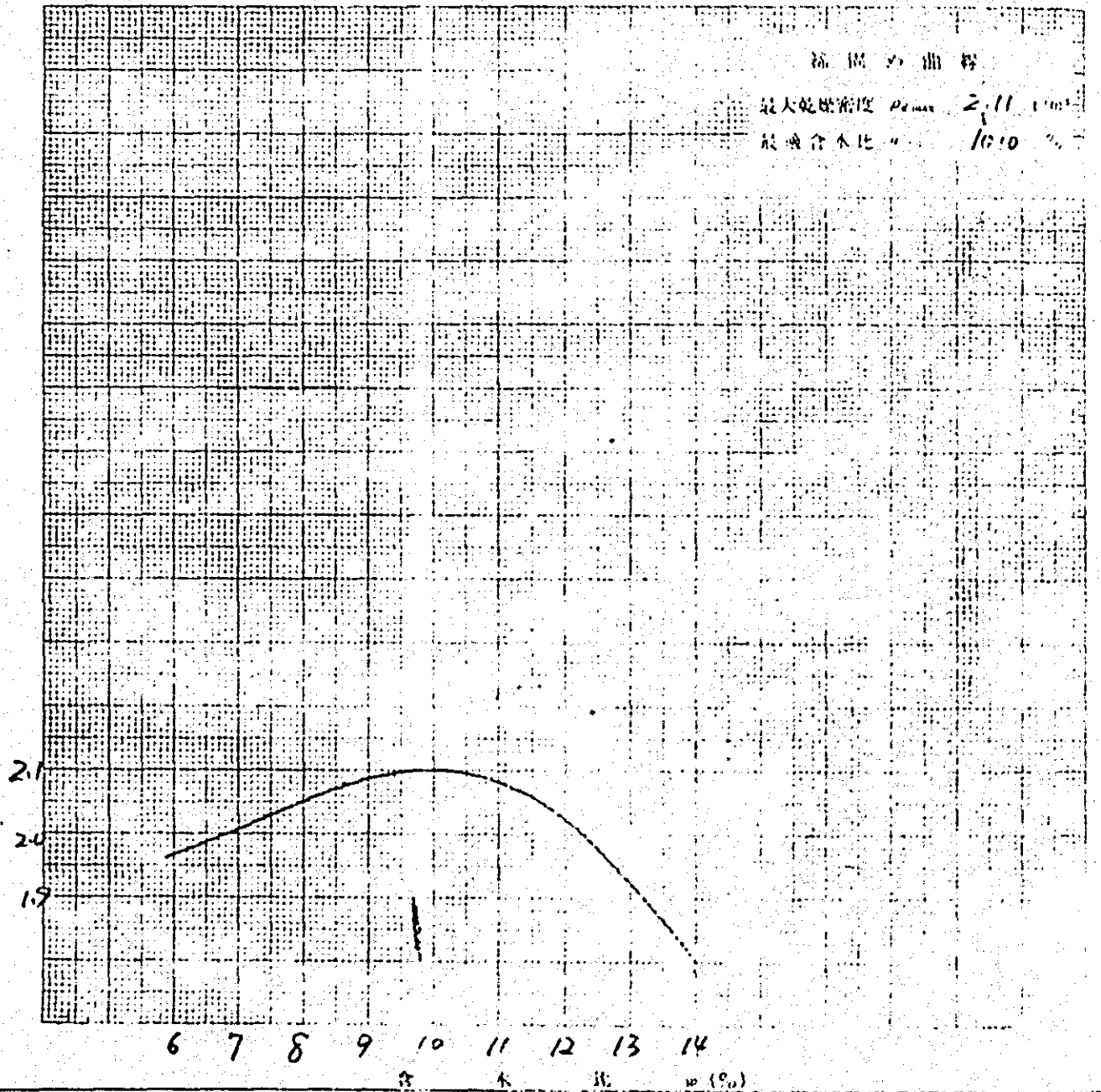
試料許容最大粒径 mm 許容最大粒径以上の粗粒分の乾燥質量百分率 %

測定番号	1	2	3	4	5	6	7	8
乾燥密度 ρ_d (t/m ³)	2.0	2.08	2.1	2.06				
平均含水比 w %	6.8	8.6	10.2	11.4				

締固め曲線

最大乾燥密度 ρ_{dmax} 2.11 t/m³
 最適含水比 10.0 %

乾燥密度 ρ_d (t/m³)



備考

注1) その他の突固め方法 ランマー法 kk, 落下高 cm, 突固め回数 98 回, 3

注2) 非乾燥法を用いた場合

ゼロ空気間隙曲線 $\rho_{dmax} = \frac{\rho_s}{1/G_s + w/100}$ (t/m³)

P20 E = 150%

牙口河調查 石方築堤材料土質試驗結果一覽表

石名	採取深度			物理特性								力學指標				備註				
	d	mm		比重	吸水率		含砂率		含石率		砂	石	碎	塊	容重	容積	容積	容積	容積	
		mm	%		mm	%	mm	%	mm	%										
龍運河				2.53	3.0	56.5	43.2	0.2												
龍口大橋				2.50	3.2	47.1	52.7	0.2												
寶石①				2.50	2.6	44.5	54.5	1												
寶石②				2.50	2.7	41.9	57.7	0.4												
七一大隊				2.5	4.3	21.6	66.9	11.5												
萬C.S.I				2.71(附)		32	67.3	0.7												
萬C.S.S				2.66(附)		0.5	99.1	0.4												
萬C.S.9				2.53	2.0	48.9	50.9	0.2												
龍口C.S.5				2.53	1.9	26.6	63.4													
龍口C.S.9				2.69(附)		2.9	97.1													
龍口龍林砂				2.66(附)	1.8	98.1	1.9													
龍口龍林砂				2.69(附)		3.1	94	2.9												
萬金山				2.50	1.5	35.7	64.3													
龍口				2.45	2.6	55.3	44.7													

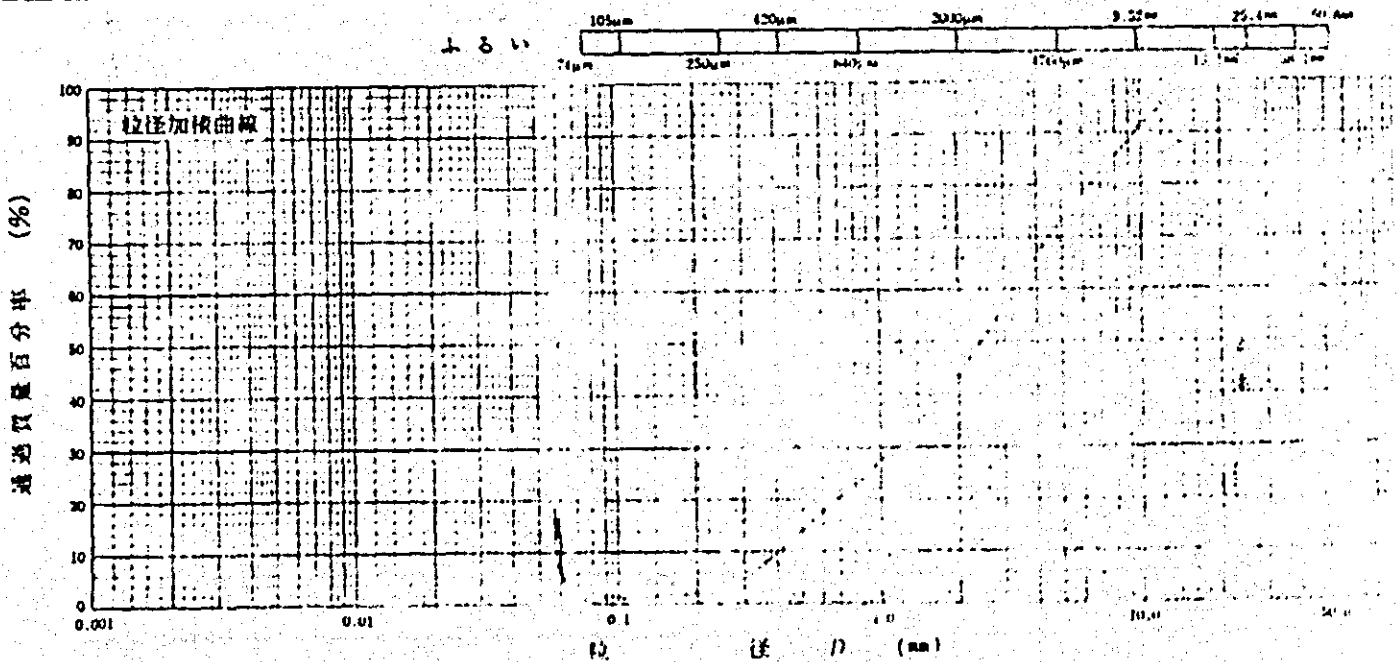
調査名・調査地点

試験年月日 83年 7月

試験者

試料番号 深さ	No. (m-m)		No. (m-m)	
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
ふ ろ い 分 け	50.8		50.8	
	38.1		38.1	
	25.4		25.4	
	19.1		19.1	
	9.52	91.6	9.52	
	4.76	71.9	4.76	
	2.00	43.5	2.00	
	0.84	23.9	0.84	
	0.42	10.6	0.42	
	0.25	2.7	0.25	
比 重 浮 び よ う	0.105	0.4	0.105	
	0.074	0.3	0.074	

試料番号 深さ	No. (m-m)	No. (m-m)
4.76mm以上の粒子 %	28.1	56.5
細砂分 (4.76-2mm) %	28.4	
粗砂分 (2-0.42mm) %	32.9	43.2
細砂分 (0.42-0.074mm) %	10.3	
シルト分 (0.074-0.005mm) %	0.3	
粘土分 (0.005mm以下) %		
コロイド分 (0.001以下) %		
200μmふるい通過質量百分率 %	43.5	
420μmふるい通過質量百分率 %	10.6	
75μmふるい通過質量百分率 %	0.3	
最大粒径 mm	9.52	
60% 粒径 mm	3.25	
30% 粒径 mm	1.12	
10% 粒径 mm	0.4	
均等係数 U_i	8.13	
曲率係数 U_i	0.96	
土粒子の比重 G_s		
使用した分散剤	Naflex	



300μ	粘 土	シル	ト	細	砂	粗	砂	分	粒
0.001	0.005	0.3	0.074	10.3	0.42	32.9	28.4		28.1

備考 不良級両巴石砂 (SP)

(注) コロイド分を含む

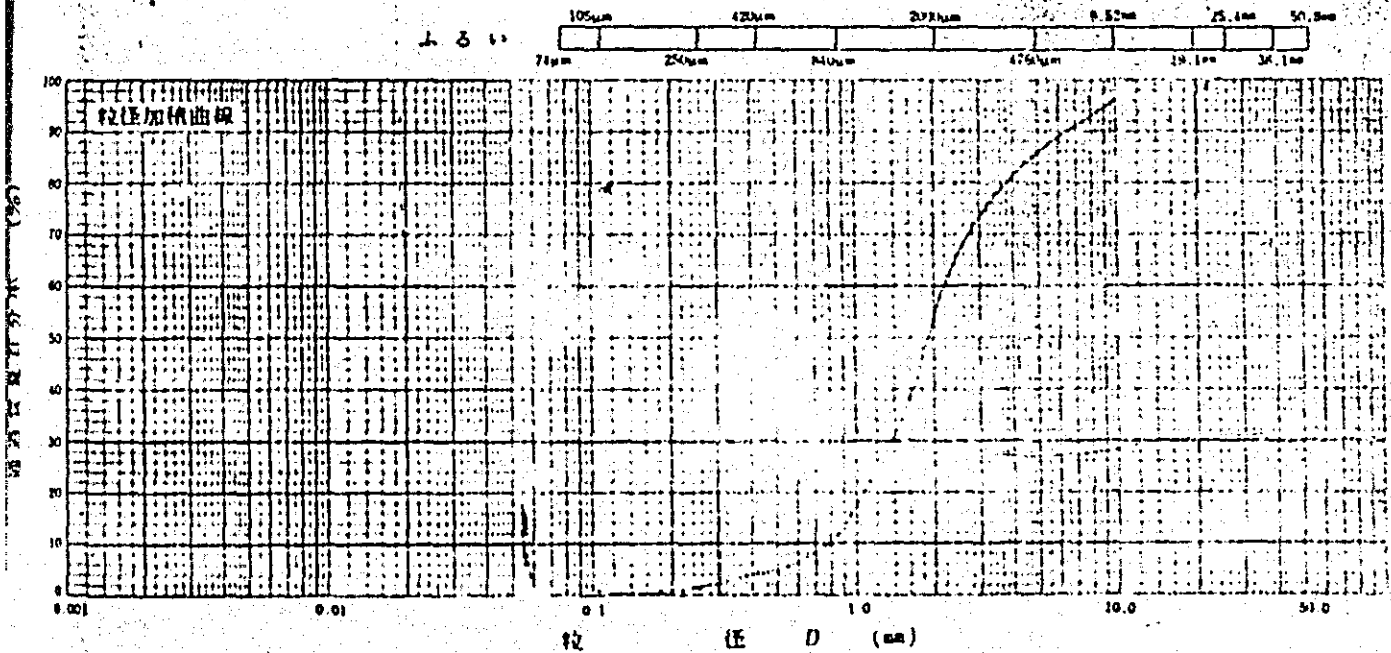
試料名: 調査地点

試験年月日 89年7月 日

試験者

No 試料番号 (m ~ m)	No 攪力太橋 (m ~ m)		No (m ~ m)	No (m ~ m)
	粒径 mm	質量百分率 %		
	50.8		50.8	
	38.1		38.1	
	25.4		25.4	
	19.1		19.1	
	9.52	95.1	9.52	
	4.76	85.1	4.76	
	2.00	52.9	2.00	
	0.84	11.9	0.84	
	0.42	4.2	0.42	
	0.25	0.9	0.25	
	0.105	0.3	0.105	
	0.074	0.2	0.074	

試料番号 深さ	No (m ~ m)	No (m ~ m)
4.76mm以上の粒子 %	14.9	47.1
細砂分 (4.76 - 2mm) %	32.2	
粗砂分 (2 - 0.42mm) %	48.7	52.7
細砂分 (0.42 - 0.074mm) %	4.0	
シルト分 (0.074 - 0.005mm) %	0.2	
粘土分 ^注 (0.005mm以下) %		
コロイド分(0.001mm以下) %		
2000μmふるい通過質量百分率 %	52.9	
420μmふるい通過質量百分率 %	4.2	
75μmふるい通過質量百分率 %	0.2	
最大粒径 mm	95.2	
60% 粒径 mm	2.2	
30% 粒径 mm	1.35	
10% 粒径 mm	0.8	
均等係数 U _v	2.75	
曲率係数 U _s	1.03	
土粒子の比重 G _s		
使用した分散剤		



0.001	粘土	シルト	粗砂	細砂	粗砂	細砂	粗砂	75
0.001	0.075	0.2	0.075	4.0	0.42	48.7	32.2	14.9

不良級配砂礫砂 (Gp)

注) コロイド分を含む

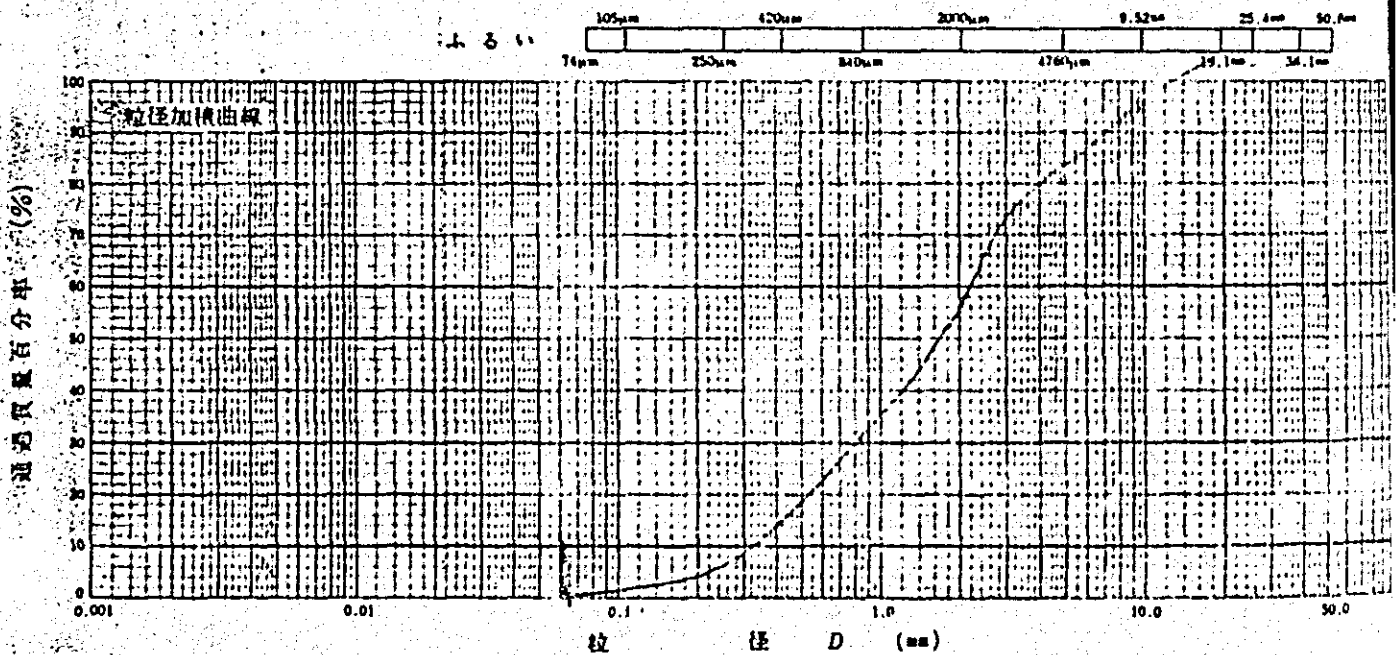
調査名・調査地点

試験年月日 83年 7月

試験者

試料番号 深さ	No. 宝石 1 (m - m)		No. (m - m)	
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
よ る い 分 け	50.8		50.8	
	38.1		38.1	
	25.4		25.4	
	19.1		19.1	
	9.52	95.4	9.52	
	4.76	80.8	4.76	
	2.00	55.5	2.00	
	0.84	3.1	0.84	
	0.42	14.4	0.42	
	0.25	5.8	0.25	
比 重 浮 ひ よ う	0.105	1.3	0.105	
	0.074	1	0.074	

試料番号 深さ	No. (m - m)	No. (m - m)
4.76mm以上の粒子 %	19.2	44.5
細砂分 (4.76 - 2mm) %	25.3	
粗砂分 (2 - 0.42mm) %	41.1	54.5
細砂分 (0.42 - 0.074mm) %	13.4	
シルト分 (0.074 - 0.005mm) %	1	
粘土分 (0.005mm以下) %		
コロイド分 (0.001mm以下) %		
2000μmより大きい通過質量百分率 %	55.5	
420μmより大きい通過質量百分率 %	14.4	
75μmより大きい通過質量百分率 %	1	
最大粒径 mm	9.52	
60% 粒径 mm	2.2	
30% 粒径 mm	0.8	
10% 粒径 mm	0.33	
均等係数 U_c	6.67	
曲率係数 U_s	0.88	
土粒子の比重 G_s		
使用した分散剤	16-709	



コロイド	粘土	シルト	細砂	粗砂	細砂	粗砂	細砂	粗砂
0.001	0.005	0.074	0.42	2.0	7.5	25.0	75.0	250.0
			13.4	41.1	25.3	19.2		

備考

不良級配砾砂 (GP)

注) コロイド分を含む

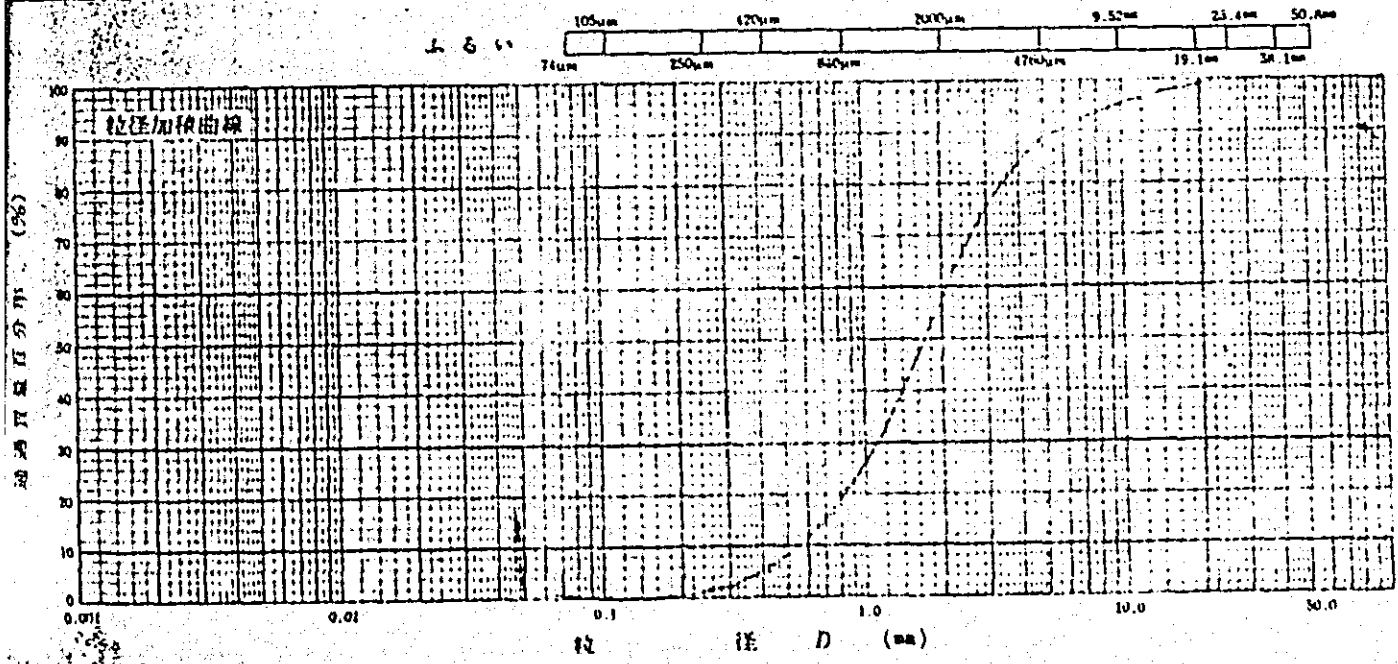
試料名・調査地点

試験年月日 83年 7月 日

試験者

No	No 京石 2		No	
	(m - m)		(m - m)	
粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %	
50.8		50.8		
38.1		38.1		
25.4		25.4		
19.1	99.4	19.1		
9.52	95.4	9.52		
4.76	87.5	4.76		
2.00	58.1	2.00		
0.84	2.1	0.84		
0.42	4.7	0.42		
0.25	1.4	0.25		
0.105	0.5	0.105		
0.074	0.4	0.074		

試料番号	No	No
深さ	(m - m)	(m - m)
4.76mm以上の粒子 %	12.5	41.9
細礫分 (4.76 - 2mm) %	29.4	
粗砂分 (2 - 0.42mm) %	53.4	57.7
細砂分 (0.42 - 0.074mm) %	4.3	
シルト分 (0.074 - 0.005mm) %	0.4	
粘土分 (0.005mm以下) %		
コロイド分 (0.001mm以下) %		
2000μm以下の通過質量百分率 %	58.1	
420μm以下の通過質量百分率 %	4.7	
74μm以下の通過質量百分率 %	0.4	
最大粒径 mm	19.1	
60 % 粒径 mm	2.1	
30 % 粒径 mm	1.1	
10 % 粒径 mm	0.55	
均等係数 U_c	3.82	
曲率係数 U_i	1.05	
土粒子の比重 G_s		
使用した分散剤	Aceto	



コロイド	粘土	シルト	細砂	粗砂	細礫	礫	計
0.001	0.005	0.074	0.42	2.0	4.76	75	
		0.4	4.3	53.4	29.4	12.5	

不良級配砾砂 (GP)

(注) コロイド分を含む

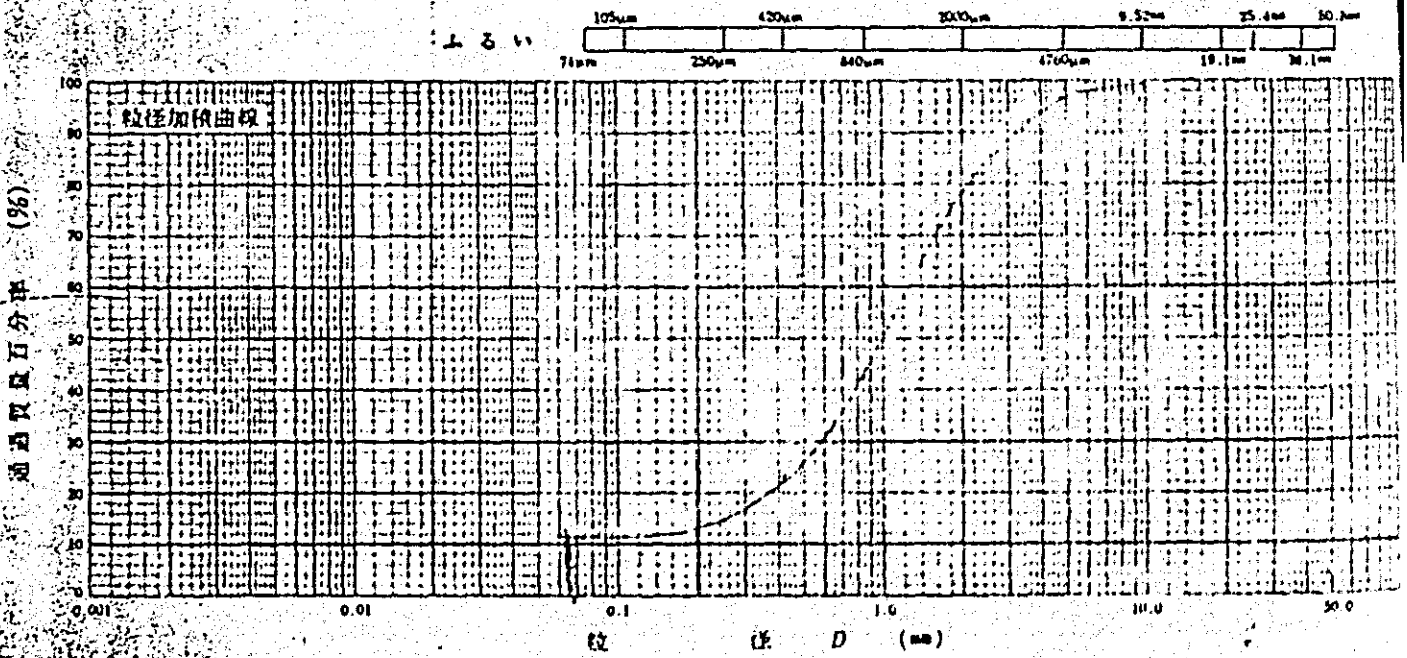
調査名・調査地点

試験年月日 83年 7月

試験者

試料番号 深さ	No. 七-大 隊		No.	
	(m - m)		(m - m)	
よ る い 分 け	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
	50.8		50.8	
	38.1		38.1	
	25.4		25.4	
	19.1		19.1	
	9.52	99.8	9.52	
	4.76	96.7	4.76	
	2.00	78.4	2.00	
	0.84	42.2	0.84	
	0.42	23.4	0.42	
	0.25	15	0.25	
0.105	11.7	0.105		
0.074	11.5	0.074		
比 重 係 数				

試料番号 深さ	No.	No.
(m - m)	(m - m)	(m - m)
4.76mm以上の粒子 %	3.3	21.6
細砂分 (4.76 - 2mm) %	18.3	
粗砂分 (2 - 0.42mm) %	55	66.9
細砂分 (0.42 - 0.074mm) %	11.9	
シルト分 (0.074 - 0.005mm) %	11.5	
粘土分 (0.005mm以下) %		
コロイド分 (0.001mm以下) %		
200μmより大きい過さ質量百分率 %	98.4	
420μmより大きい過さ質量百分率 %	23.4	
74μmより大きい過さ質量百分率 %	11.5	
最大粒径 mm	9.52	
60% 粒径 mm	1.25	
30% 粒径 mm	0.58	
10% 粒径 mm		
均等係数 U ₁		
曲率係数 U ₂		
土粒子の比重 G _s		
使用した分散剤	Na ₂ CO ₃	



コロイド	粘土	シルト	細砂	粗砂	細砂	粗砂
0.001	0.005	11.5	0.074	11.9	11.42	55.0
						18.3
						3.3

不良級配砾砂

(注) コロイド分を全U

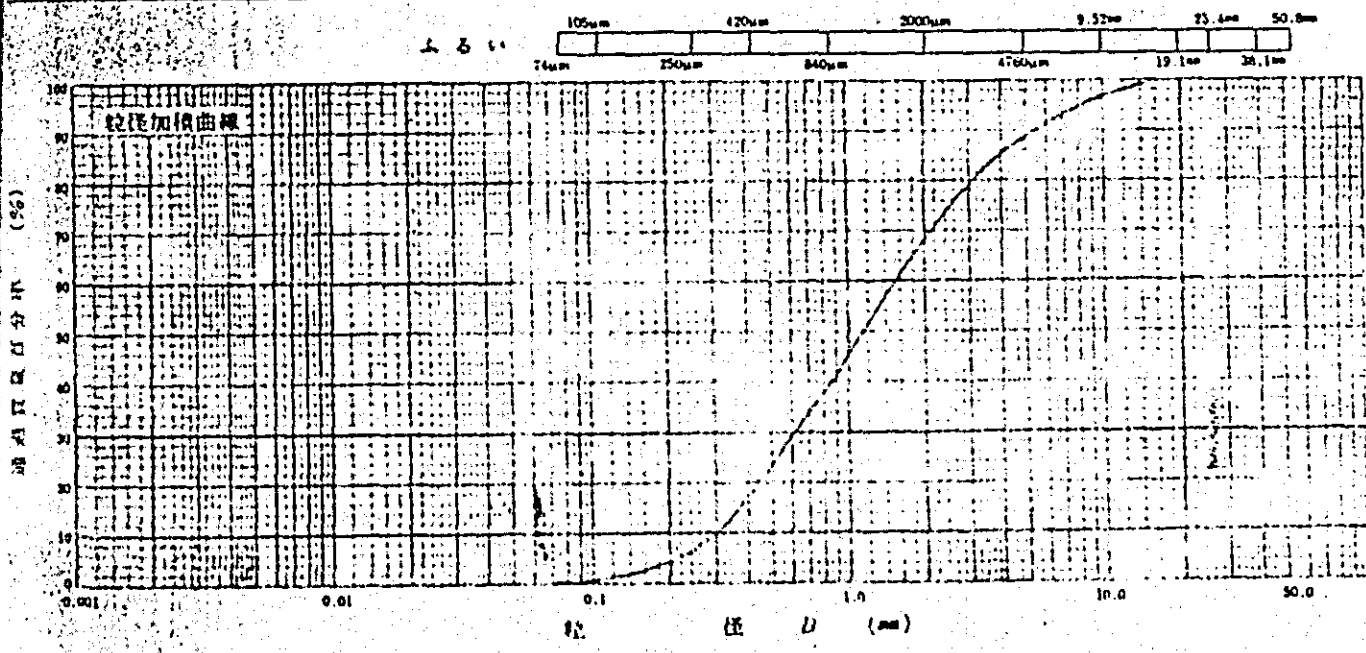
調査名・調査地点

試験年月日 年 月 日

試験者

試料番号 No. (m-m)	No. 万CS1		No. (m-m)	
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
50.8			50.8	
38.1			38.1	
25.4			25.4	
19.1			19.1	
9.52	96.4		9.52	
4.76	88.1		4.76	
2.00	68.0		2.00	
0.84	39.9		0.84	
0.42	18.3		0.42	
0.25	6.8		0.25	
0.105	1.1		0.105	
0.074	0.7		0.074	

試料番号 深さ	No. (m-m)	No. (m-m)
4.76mm以上の粒子 %	11.9	32
細砂分 (4.76~2mm) %	20.1	
粗砂分 (2~0.42mm) %	49.7	67.3
細砂分 (0.42~0.074mm) %	17.6	
シルト分 (0.074~0.005mm) %	0.7	
粘土分 (0.005mm以下) %		
コロイド分 (0.001mm以下) %		
2000μmふるい通過質量百分率 %		
420μmふるい通過質量百分率 %		
75μmふるい通過質量百分率 %		
最大粒径 mm	9.52	
60% 粒径 mm	1.55	
30% 粒径 mm	0.62	
10% 粒径 mm	0.31	
均等係数 U ₁	5	
曲率係数 U ₂	0.799	
土粒子の比重 G _s		
使用した分散剤		



0.001	0.002	0.074	0.42	0.84	2.00	4.76	75
0.7	17.6	49.7	20.1	11.9			

不良級配粗砂 (SP)

注) コロイド分を含む

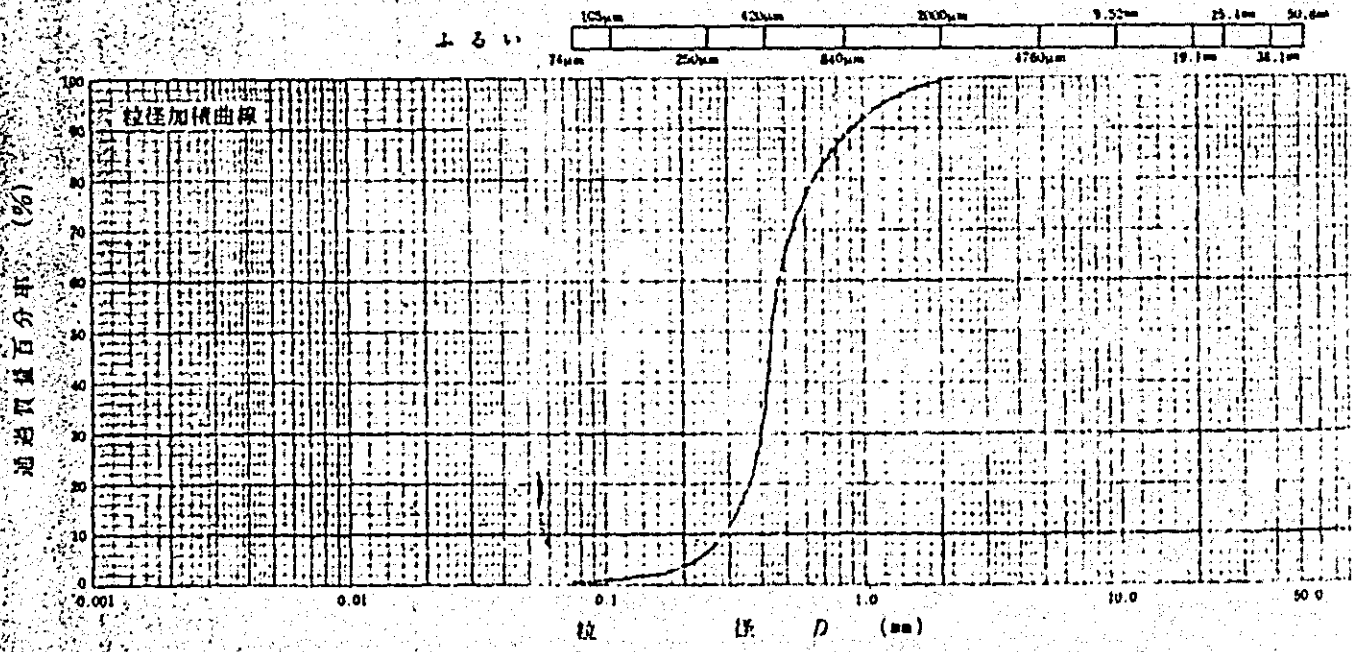
調査名・調査地点

試験年月日 年 月

試験者

試料番号 深さ	No. 2055 (m - m)		No. (m - m)	
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
ふるい分け	50.8		50.8	
	38.1		38.1	
	25.4		25.4	
	19.1		19.1	
	9.52		9.52	
	4.76		4.76	
	2.00	99.5	2.00	
	0.84	89.3	0.84	
	0.42	41.5	0.42	
	0.25	4.8	0.25	
比重浮上	0.105	0.2	0.105	
	0.074	0.4	0.074	

試料番号 深さ	No. (m - m)		No. (m - m)	
4.76mm以上の粒子	%			
細砂分 (4.76 - 2mm)	%	0.5	0.5	
粗砂分 (2 - 0.42mm)	%	58		
細砂分 (0.42 - 0.074mm)	%	41.1	99.1	
シルト分 (0.074 - 0.005mm)	%	0.4		
粘土分 (0.005mm以下)	%			
コロイド分 (0.001mm以下)	%			
2000μmより大きい過剰質量百分率	%			
420μmより大きい過剰質量百分率	%			
75μmより大きい過剰質量百分率	%			
最大粒径 mm		2		
60% 粒径 mm		0.47		
30% 粒径 mm		0.39		
10% 粒径 mm		0.28		
均等係数 U ₁		1.68		
曲率係数 U ₂		1.16		
土粒子の比重 G _s		2.66		
使用した分散剤				



コロイド	粘土	シルト	細砂	粗砂	細砂	粗砂
0.001	0.005	0.4	0.075	41.1	0.42	58
				0.5		99.1

備考 不良級配中砂 (SP)

(注) コロイド分を含む

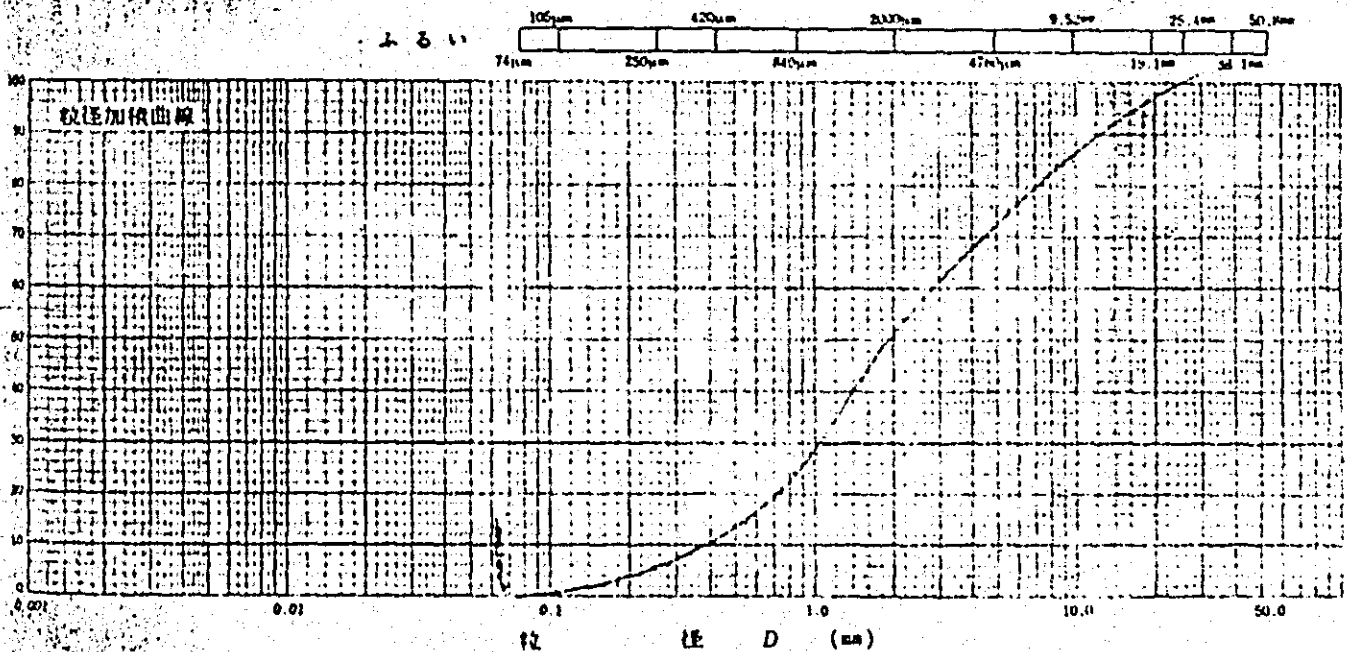
全名・調査地点

試験年月日 年 月 日

試験者

No	No 7CS9		No	No	
	(m)	(m)		(m)	(m)
粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %		
50.8		50.8			
38.1		38.1			
25.4		25.4			
19.1	97.7	19.1			
9.52	85.4	9.52			
4.76	72.1	4.76			
2.00	51.1	2.00			
0.84	24.2	0.84			
0.42	18.7	0.42			
0.25	5.5	0.25			
0.105	1.0	0.105			
0.074	0.2	0.074			

試料番号	No	No
深さ	(m)	(m)
4.76mm以上の粒子 %	27.9	48.9
細砂分 (4.76 - 2mm) %	21	
粗砂分 (2 - 0.42mm) %	32.4	
細砂分 (0.42 - 0.074mm) %	18.5	50.9
シルト分 (0.074 - 0.005mm) %	0.2	
粘土分 (0.005mm以下) %		
コロイド分 (0.001mm以下) %		
2000μm以上の通過質量百分率 %		
420μm以上の通過質量百分率 %		
74μm以上の通過質量百分率 %		
最大粒径 mm	19.1	
60% 粒径 mm	2.8	
30% 粒径 mm	1.05	
10% 粒径 mm	0.39	
均等係数 U_c	7.18	
曲率係数 U_c	1.01	
土粒子の比値 G_s	2.66	
使用した分散剤		



粘 土	シルト	細 砂	粗 砂	細 礫	礫	75
0.001	0.005	0.2	0.074	0.42	2.0	4.76
		18.5	32.4	21	27.9	

良好級配細砂 (GW)

(注) コロイド分を含む

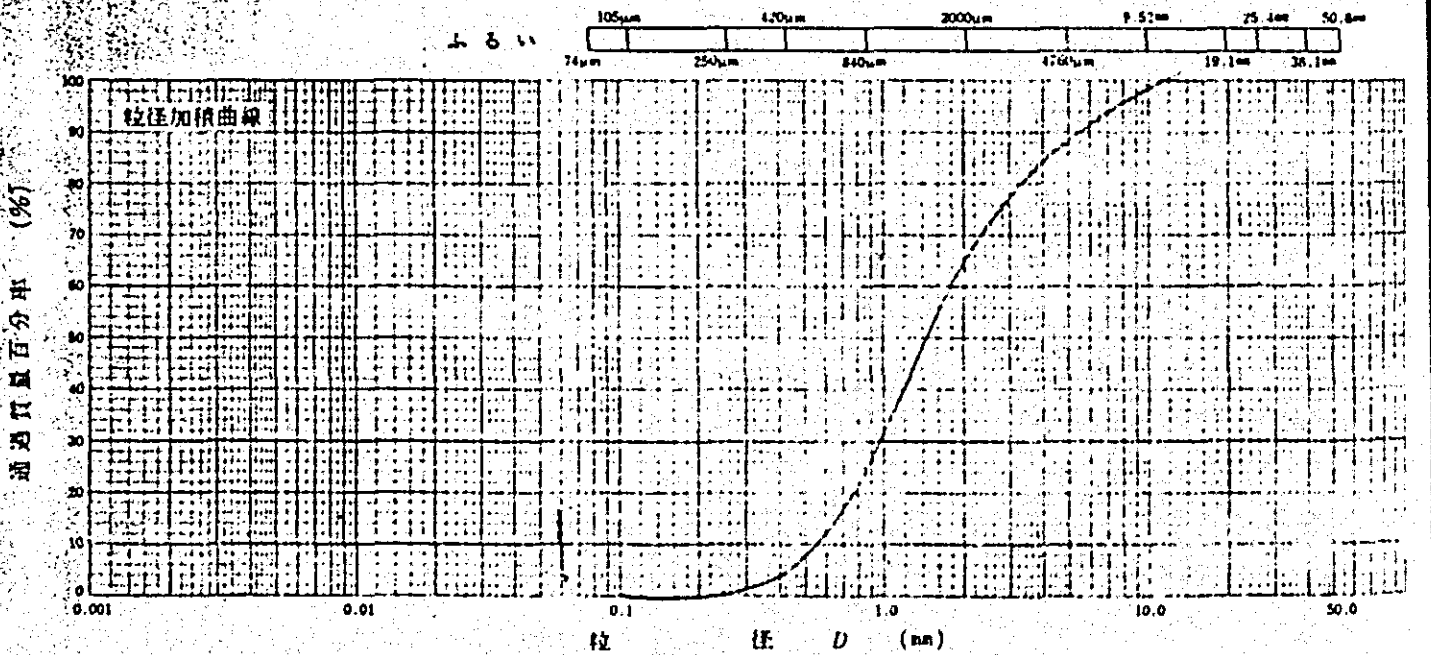
調査名・調査地点

試験年月日 年 8 月

試験者

試料番号 深さ	No. 頭 C.S.5		No.	
	(m - m)		(m - m)	
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
よ ろ い 分 け	50.8		50.8	
	38.1		38.1	
	25.4		25.4	
	19.1		19.1	
	9.52	99.5	9.52	
	4.76	87.1	4.76	
	2.00	63.6	2.00	
	0.84	25.4	0.84	
	0.42	4.3	0.42	
	0.25	1.0	0.25	
比 風 浮 ひ う	0.105	0.2	0.105	
	0.074		0.074	

試料番号 深さ	No.		No.	
	(m - m)		(m - m)	
4.76mm以上の粒子 %	12.9			
細砂分 (4.76 - 2mm) %	23.5	36.4		
粗砂分 (2 - 0.42mm) %	59.3	63.6		
細砂分 (0.42 - 0.074mm) %	4.3			
シルト分 (0.074 - 0.005mm) %				
粘土分 (0.005mm以下) %				
コロイド分 (0.001mm以下) %				
2000μm以上の通過質量百分率 %				
420μm以上の通過質量百分率 %				
74μm以上の通過質量百分率 %				
最大粒径 mm	9.52			
60% 粒径 mm	1.78			
30% 粒径 mm	0.95			
10% 粒径 mm	0.55			
均等係数 U_c	3.24			
曲率係数 U_c'	0.92			
土粒子の比重 G_s	2.70			
使用した分散剤				



コロイド	粘 土	シ ル ト	細 砂	粗 砂	細 礫	粗 礫	石 片
0.001	0.005	0.074	0.42	2.0	4.76	75	150
		4.3	59.3	23.5	12.9		

備考

不良級配粗砂 (SP)

(注) コロイド分を含む

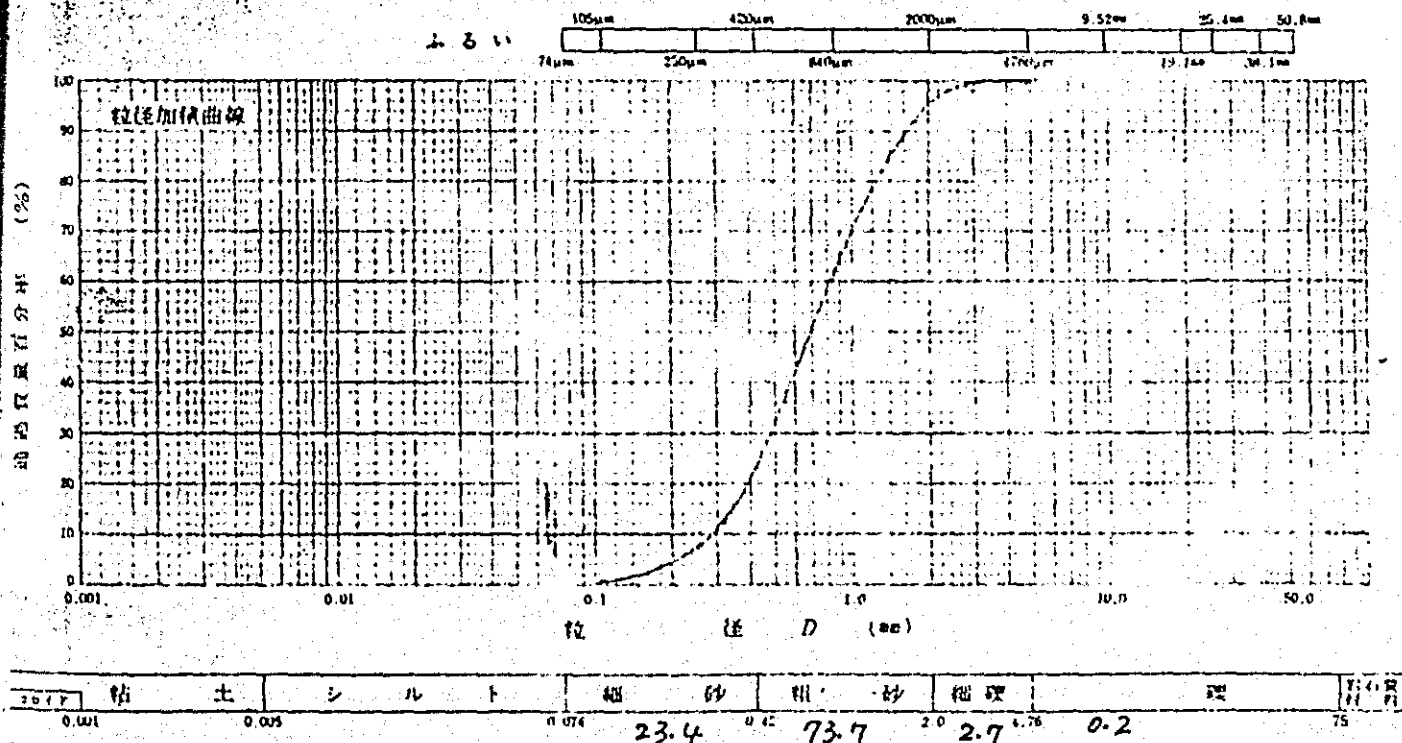
調査名・調査地点

試験年月日 年 月 日

試験者

試料番号 深さ	No. 試料 CS9		No.	
	(m ~ m)	(m ~ m)	(m ~ m)	(m ~ m)
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
ふ ろ い 分 け	50.8		50.8	
	38.1		38.1	
	25.4		25.4	
	19.1		19.1	
	9.52		9.52	
	4.76	99.8	4.76	
	2.00	97.1	2.00	
	0.84	63.1	0.84	
	0.42	23.4	0.42	
	0.25	7.0	0.25	
比 重 浮 び 方	0.105	0.2	0.105	
	0.074		0.074	

試料番号 深さ	No.	No.
(m ~ m)	(m ~ m)	(m ~ m)
4.76mm以上の粒子 %	0.2	
細砂分 (4.76 ~ 2mm) %	2.7	2.9
粗砂分 (2 ~ 0.42mm) %	73.7	
細砂分 (0.42 ~ 0.074mm) %	23.4	97.1
シルト分 (0.074 ~ 0.005mm) %		
粘土分 (0.005mm以下) %		
コロイド分 (0.001mm以下) %		
200μmふるい通過質量百分率 %		
420μmふるい通過質量百分率 %		
75μmふるい通過質量百分率 %		
最大粒径 mm	2	
60 % 粒径 mm	0.83	
30 % 粒径 mm	0.47	
10 % 粒径 mm	0.29	
均等係数 U_c	2.86	
曲率係数 U_s	0.918	
土粒子の比重 G_s	2.69	
使用した分散剤		



コロイド	粘 土	シ ル ト	細 砂	粗 砂	細 礫	礫	75
0.001	0.005	0.074	0.42	2.0	4.75	75	
		23.4	73.7	2.7	0.2		

不良級配粗砂 (SP)

注) コロイド分を含む

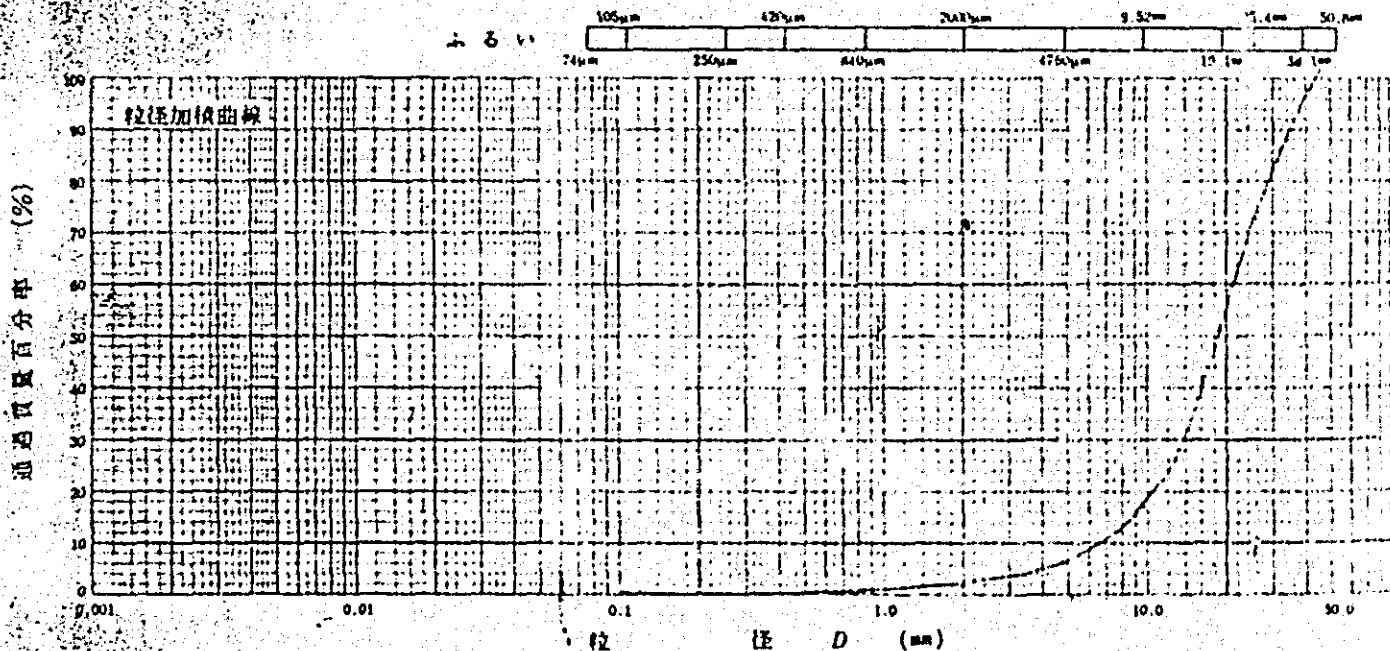
調査名・調査地点

試験年月日 年 月

試験者

試料番号 深さ	No. 龍頭林坊石		No.	
	(m - m)		(m - m)	
上 る い 分 け	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
	50.8		50.8	
	38.1	96.3	38.1	
	25.4	72.9	25.4	
	19.1	50.8	19.1	
	9.52	17.2	9.52	
	4.76	6.5	4.76	
	2.00	1.9	2.00	
	0.84	0.7	0.84	
	0.42	0.4	0.42	
	0.25	0.2	0.25	
0.105	0.1	0.105		
0.074		0.074		
比 重 γ _s				

試料番号 深さ	No.		No.	
	(m - m)		(m - m)	
4.76mm以上の粒子 %	93.5	98.1		
細砂分 (4.76 - 2mm) %	4.6			
粗砂分 (2 - 0.42mm) %	1.5	1.9		
細砂分 (0.42 - 0.074mm) %	0.4			
シルト分 (0.074 - 0.005mm) %				
粘土分 (0.005mm以下) %				
コロイド分 (0.001mm以下) %				
2000μmより大きい過き質量百分率 %				
420μmより大きい過き質量百分率 %				
74μmより大きい過き質量百分率 %				
最大粒径 mm	38.1			
60% 粒径 mm	21			
30% 粒径 mm	13.8			
10% 粒径 mm	6.7			
均等係数 U _c	3.13			
曲率係数 U _s	1.35			
土粒子の比重 G _s	2.70			
使用した分散剤				



コロイド	粘土	シルト	細砂	粗砂	細礫	礫
0.001	0.005	0.074	0.4	0.42	1.5	2.0
			0.4	0.42	1.5	2.0
					4.6	93.5

備考 不良級配粗砂, (Gp)

注) コロイド分を含む

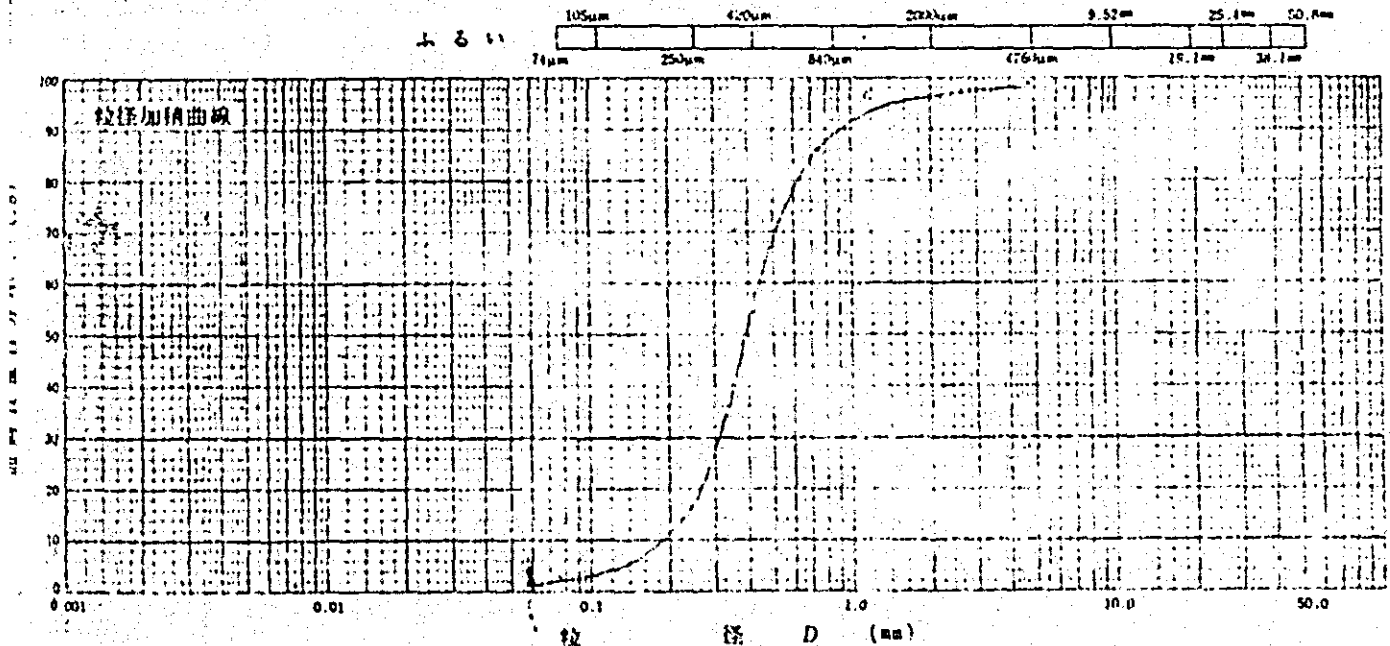
産名・調査地点

試験年月日 年 月 日

試験者

No. 試料番号 (m - m)	No. 加太林場砂		No. (m - m)	
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
	50.8		50.8	
	38.1		38.1	
	25.4		25.4	
	19.1		19.1	
	9.52		9.52	
	4.76	99.5	4.76	
	2.00	96.9	2.00	
	0.84	92.0	0.84	
	0.42	54.5	0.42	
	0.25	15.0	0.25	
	0.105	3.5	0.105	
	0.074	2.9	0.074	

試料番号 深さ	No. (m - m)		No. (m - m)	
4.76mm以上の粒子 %	0.5			
細砂分 (4.76 ~ 2mm) %	2.6	3.1		
粗砂分 (2 ~ 0.42mm) %	42.4			
細砂分 (0.42 ~ 0.074mm) %	51.6	94		
シルト分 (0.074 ~ 0.005mm) %	2.9			
粘土分 (0.005mm以下) %				
コロイド分 (0.001mm以下) %				
2000μmふるい通過質量百分率 %				
420μmふるい通過質量百分率 %				
75μmふるい通過質量百分率 %				
最大粒径 mm	4.76			
60% 粒径 mm	0.43			
30% 粒径 mm	0.31			
10% 粒径 mm	0.19			
均等係数 U ₁	2.26			
曲率係数 U ₂	1.18			
土粒子の比重 G _s	2.69			
使用した分散剤				



0.001	0.005	0.075	0.42	2.0	4.76	75
粘土	シルト	細砂	粗砂	細砂	粗砂	値
	2.9	51.6	42.4	2.6	0.5	

不良級配中砂 (SP)

注) コロイド分を含む

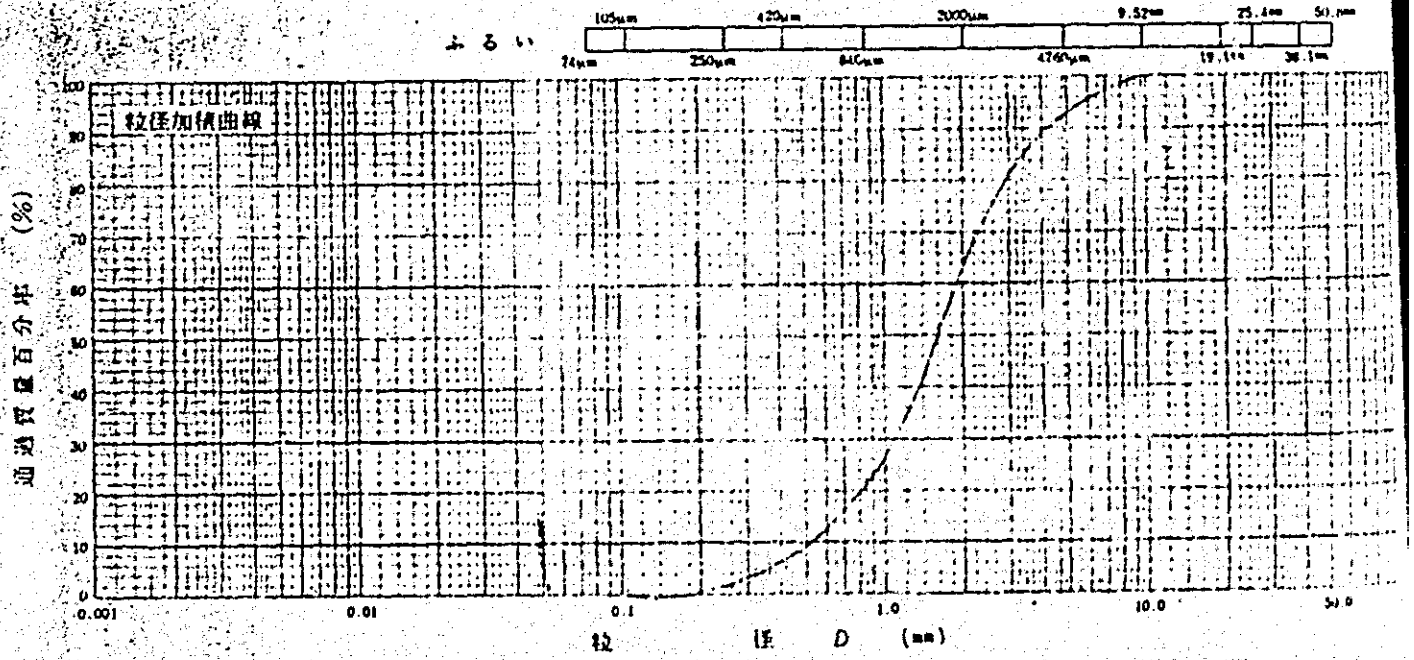
調査名・調査地点

試験年月日 年 月

試験者

試料番号 深さ	No. 万金山 (m - m)		No. (m - m)	
	粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %
土 の 分 け	50.8		50.8	
	38.1		38.1	
	25.4		25.4	
	19.1		19.1	
	9.52	98.9	9.52	
	4.76	97.3	4.76	
	2.00	64.3	2.00	
	0.84	22.0	0.84	
	0.42	4.5	0.42	
	0.25	0.9	0.25	
比 重 C.C.	0.105	0.1	0.105	
	0.074		0.074	

試料番号 深さ	No. (m - m)		No. (m - m)	
4.76mm以上の粒子 %	7.7			
細砂分 (4.76 - 2mm) %	28	35.7		
粗砂分 (2 - 0.42mm) %	59.8	64.3		
細砂分 (0.42 - 0.074mm) %	4.5			
シルト分 (0.074 - 0.005mm) %				
粘土分 (0.005mm以下) %				
コロイド分 (0.001mm以下) %				
2000μmより大きい通過質量百分率 %				
430μmより大きい通過質量百分率 %				
74μmより大きい通過質量百分率 %				
最大粒径 mm	9.52			
60% 粒径 mm	1.9			
30% 粒径 mm	1.1			
10% 粒径 mm	0.52			
均等係数 U _c	3.65			
曲率係数 U _s	1.22			
土粒子の比重 G _s	2.70			
使用した分散剤				



コロイド	粘土	シルト	細砂	粗砂	礫	石
0.001	0.005	0.074	4.5	59.8	28	7.7

備考

砾质砂

不良級配粗砂 (SP)

(注) コロイド分を含む

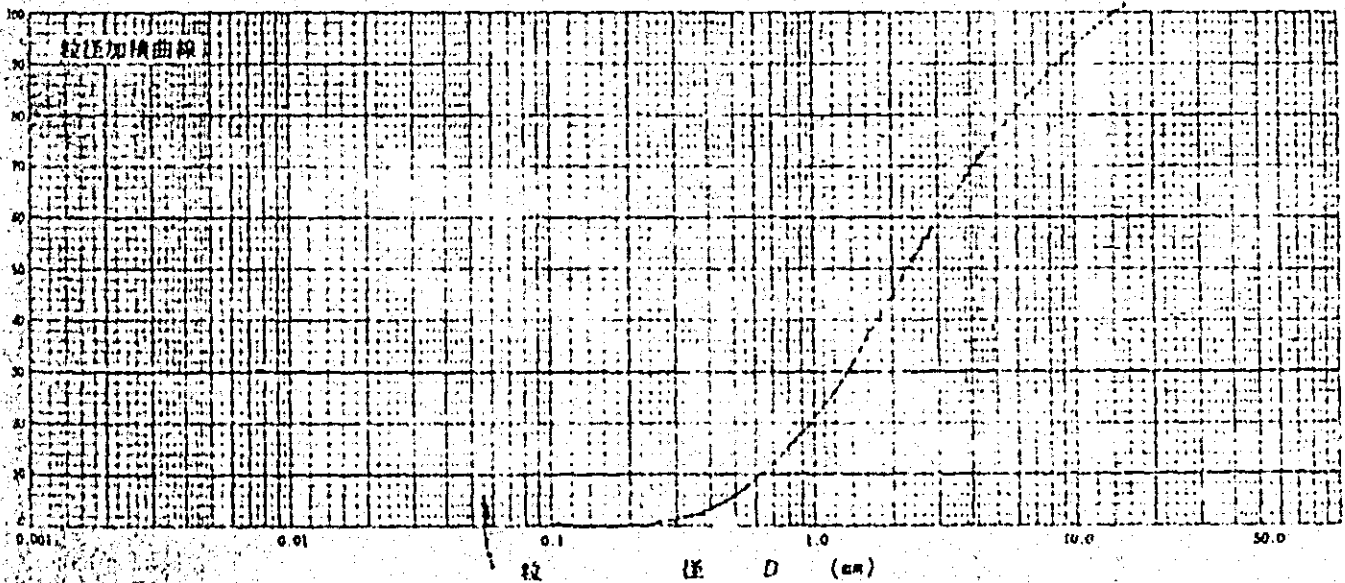
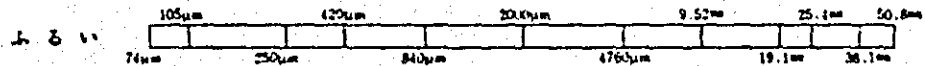
姓名・調査地点

試験年月日 年 月 日

試験者

No	No		No	
	(m ~ m)		(m ~ m)	
粒径 mm	質量百分率 %	粒径 mm	質量百分率 %	
50.8		50.8		
38.1		38.1		
25.4		25.4		
19.1		19.1		
9.52	95.5	9.52		
4.76	76.6	4.76		
2.00	44.7	2.00		
0.84	16.3	0.84		
0.42	3.7	0.42		
0.25	1.2	0.25		
0.105	0.1	0.105		
0.074		0.074		

試料番号	No	No
深さ	(m ~ m)	(m ~ m)
4.76mm以上の粒子 %	23.4	
細砂分 (4.76 ~ 2mm)%	31.9	55.3
粗砂分 (2 ~ 0.42mm)%	4.1	
細砂分 (0.42 ~ 0.074mm)%	3.7	44.7
シルト分 (0.074 ~ 0.005mm)%		
粘土分 (0.005mm以下)%		
コロイド分 (0.001mm以下)%		
2000μmより通過質量百分率 %		
420μmより通過質量百分率 %		
74μmより通過質量百分率 %		
最大粒径 mm	9.52	
60% 粒径 mm	3.05	
30% 粒径 mm	1.33	
10% 粒径 mm	0.63	
均等係数 U_c	4.84	
曲率係数 U_s	0.92	
土粒子の比重 G_s	2.74	
使用した分散剤		



0.001	0.002	0.004	0.0075	0.015	0.03	0.06	0.12	0.25	0.5	1.0	2.0	4.0	7.5	15	30	60	100
			3.7		4.1		31.9						23.4				

砂質土 不良級配細砂 (GP)

注) コロイド分を含む